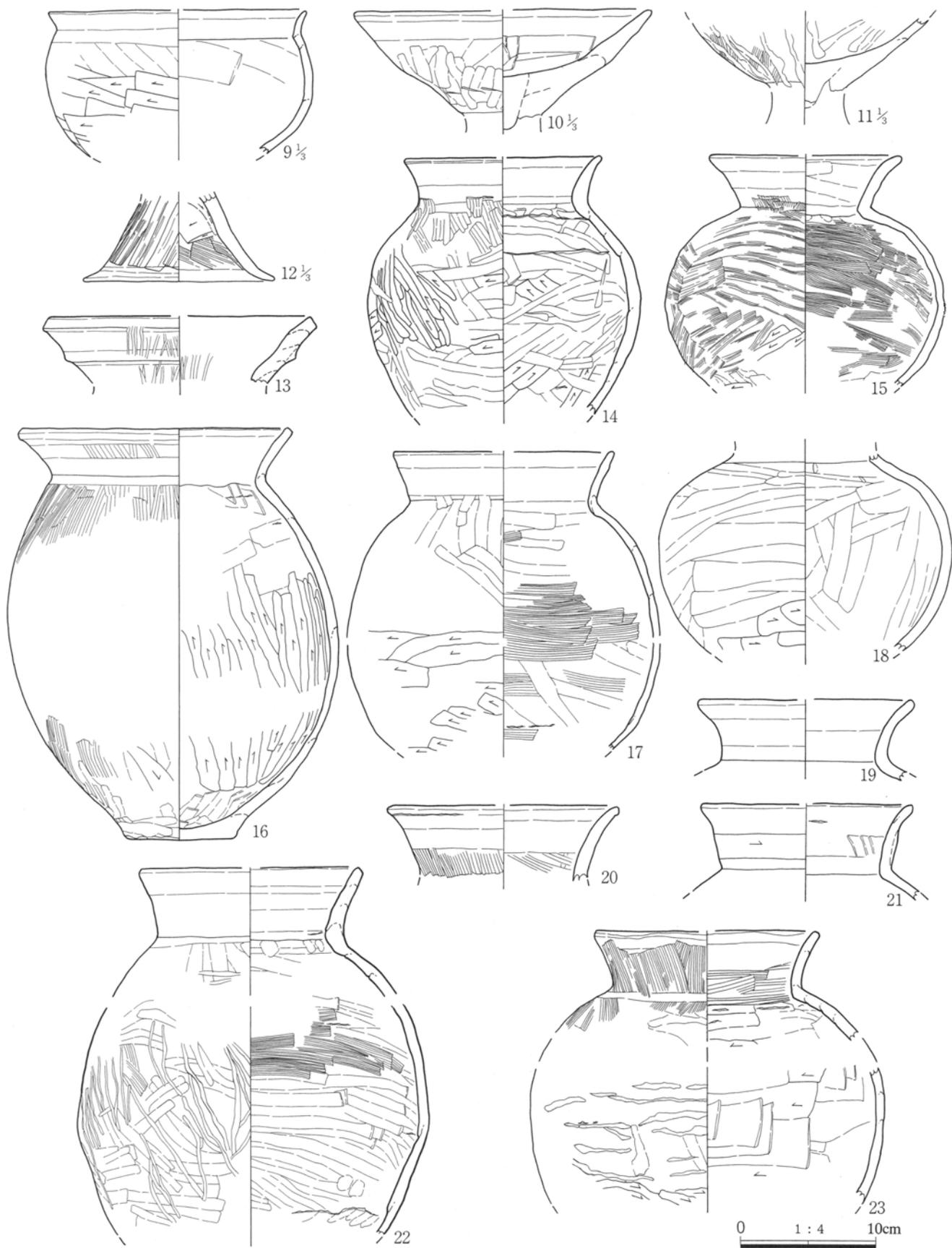
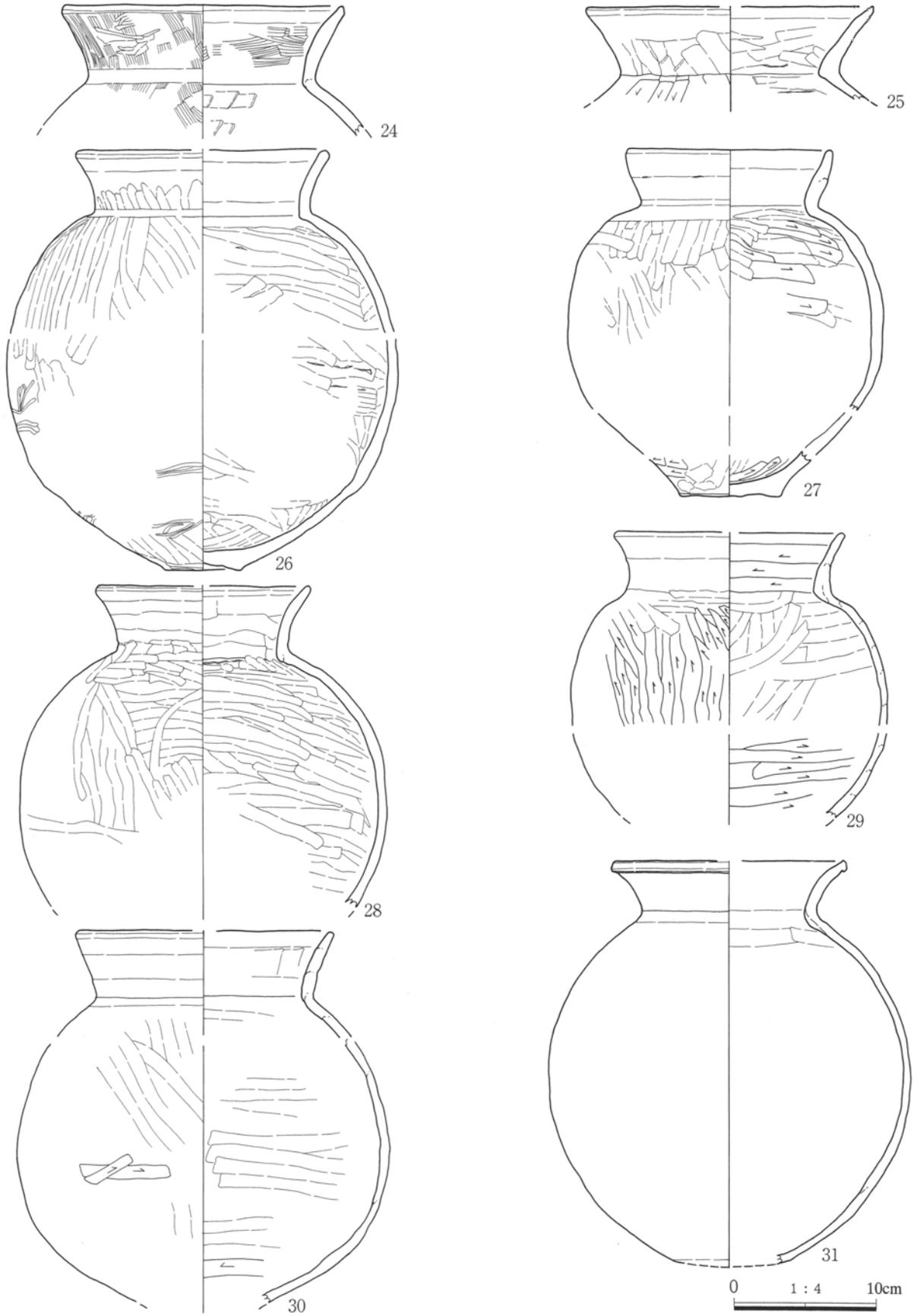


Ⅲ 検出された遺構と遺物



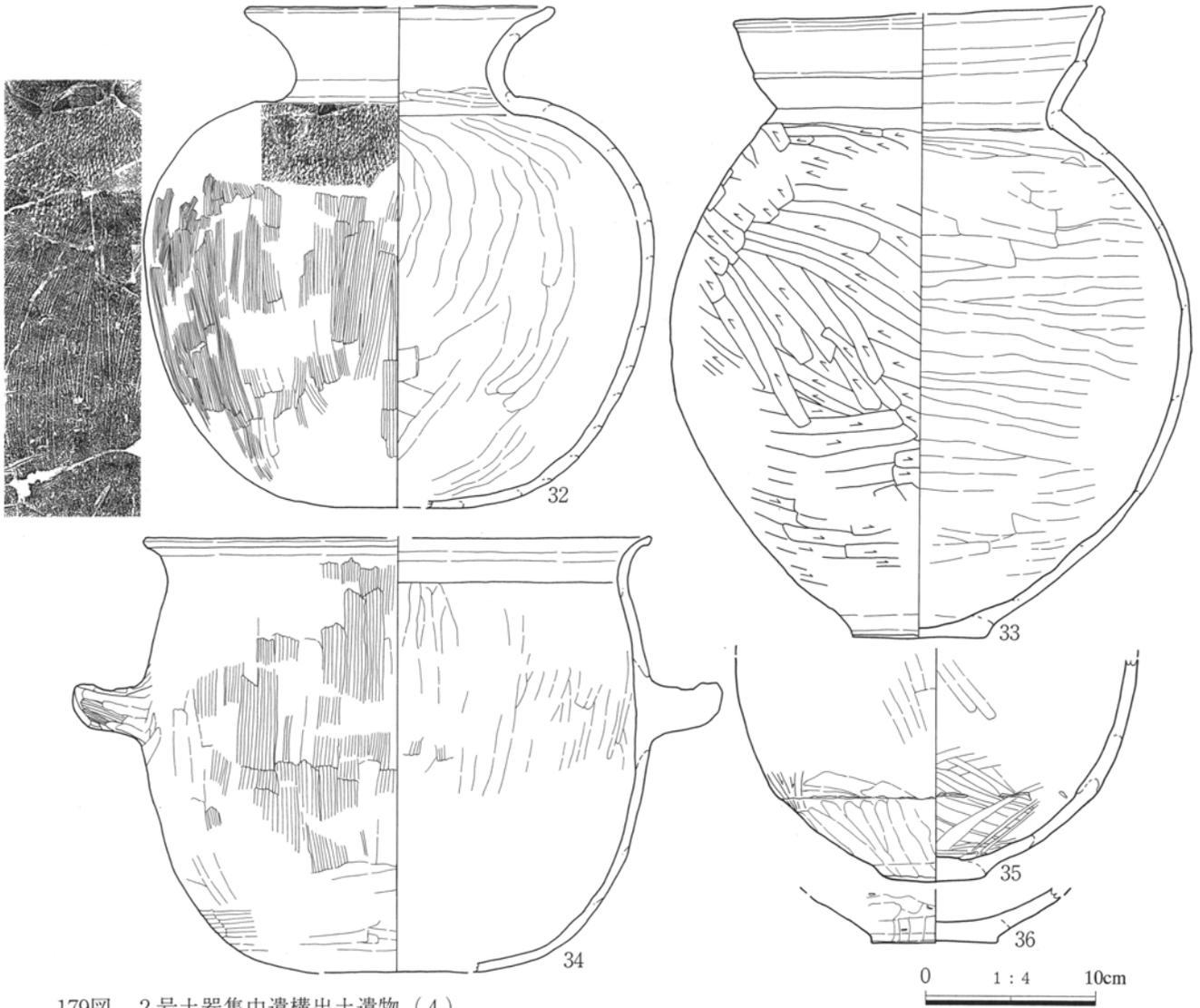
177図 2号土器集中遺構出土遺物(2)

5. ローム上面で検出された遺構と遺物

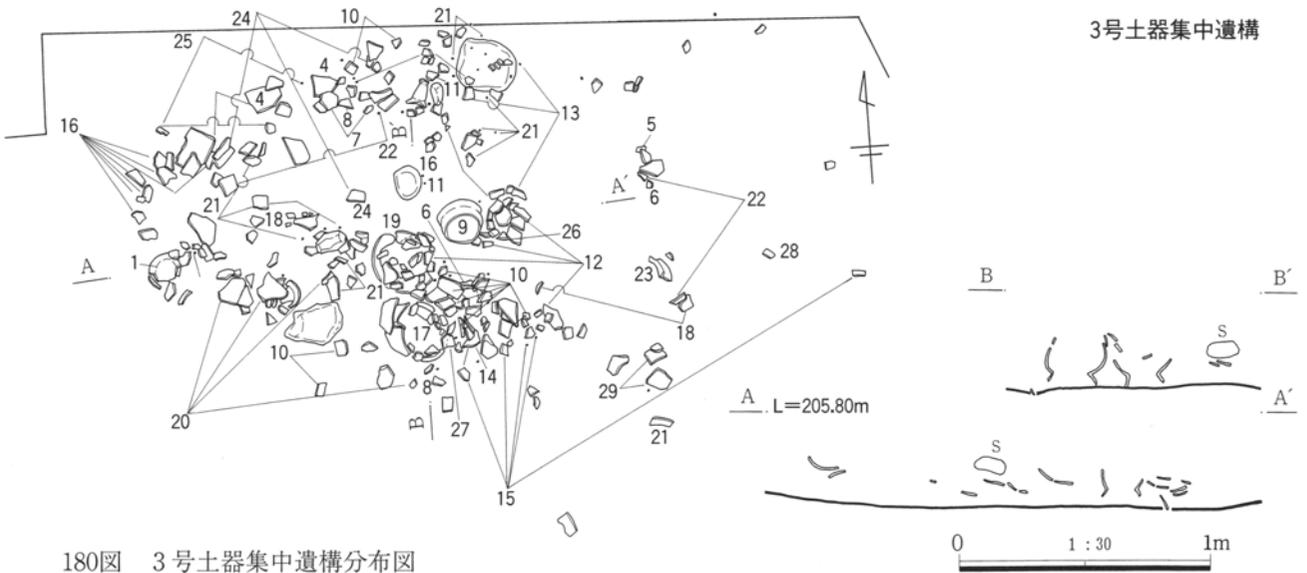


178図 2号土器集中遺構出土遺物(3)

Ⅲ 検出された遺構と遺物

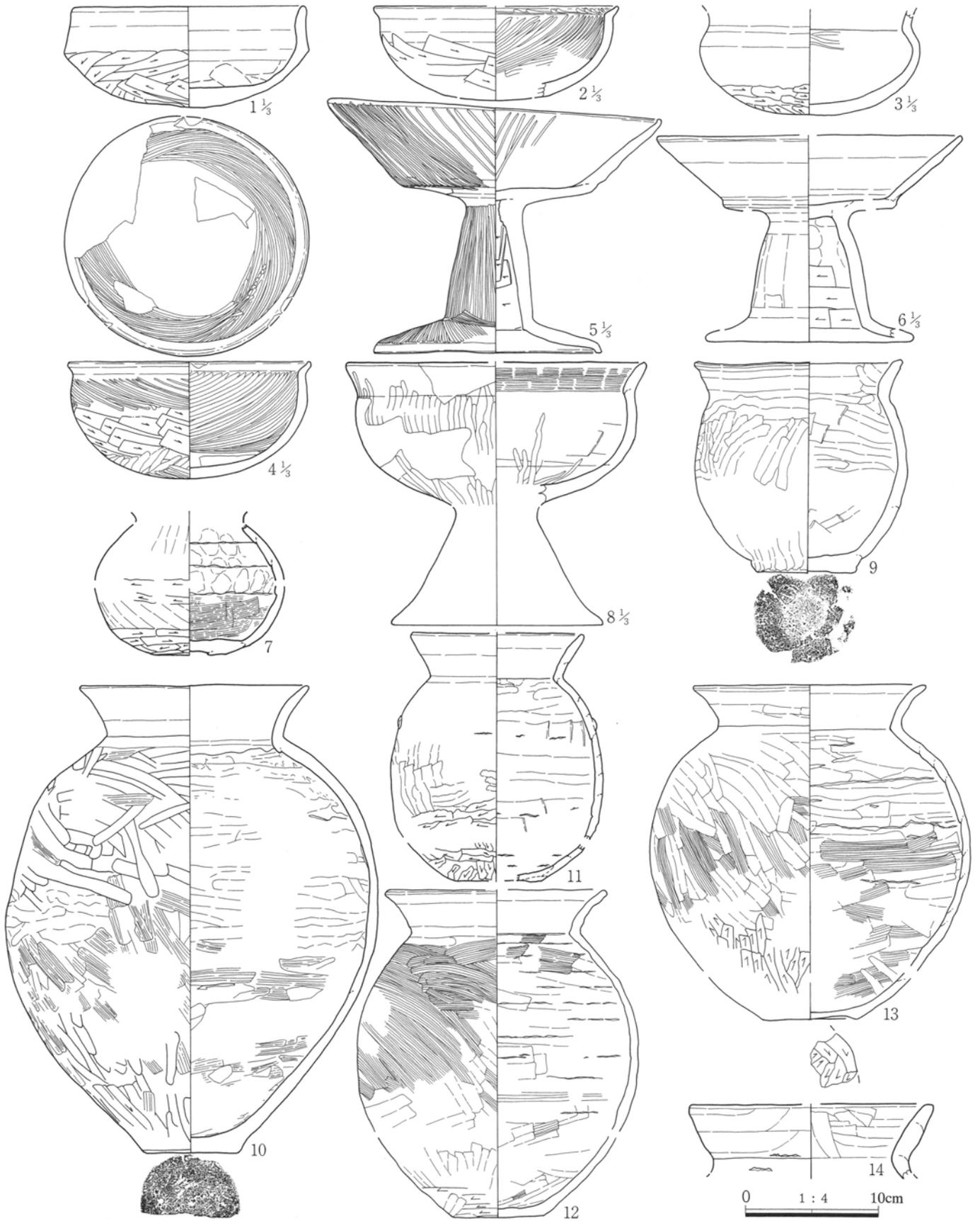


179図 2号土器集中遺構出土遺物(4)



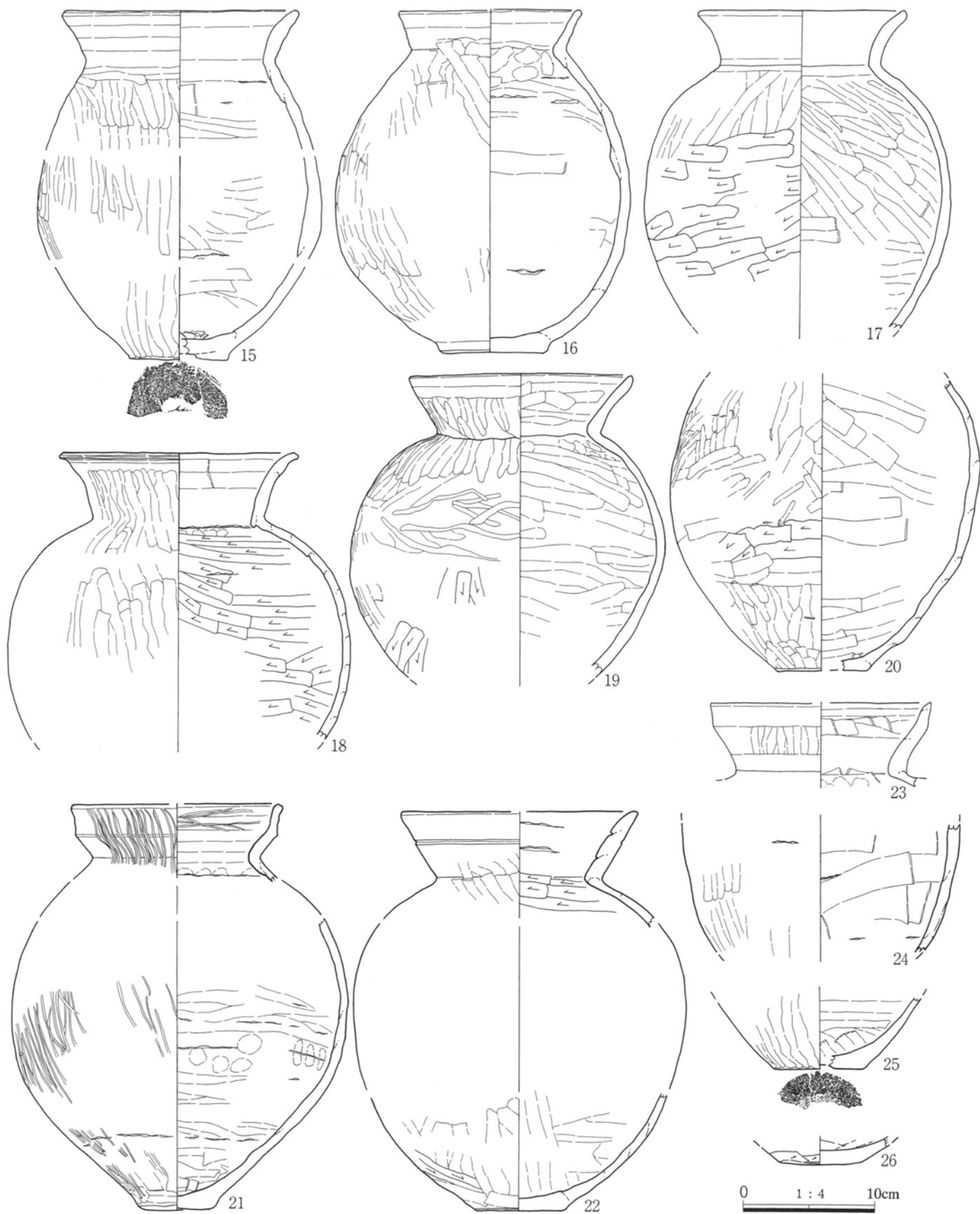
180図 3号土器集中遺構分布図

5. ローム上面で検出された遺構と遺物



181図 3号土器集中遺構出土遺物(1)

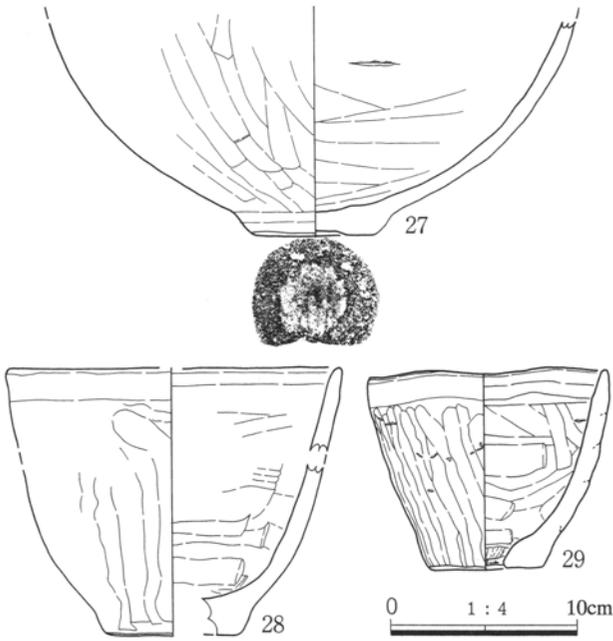
Ⅲ 検出された遺構と遺物



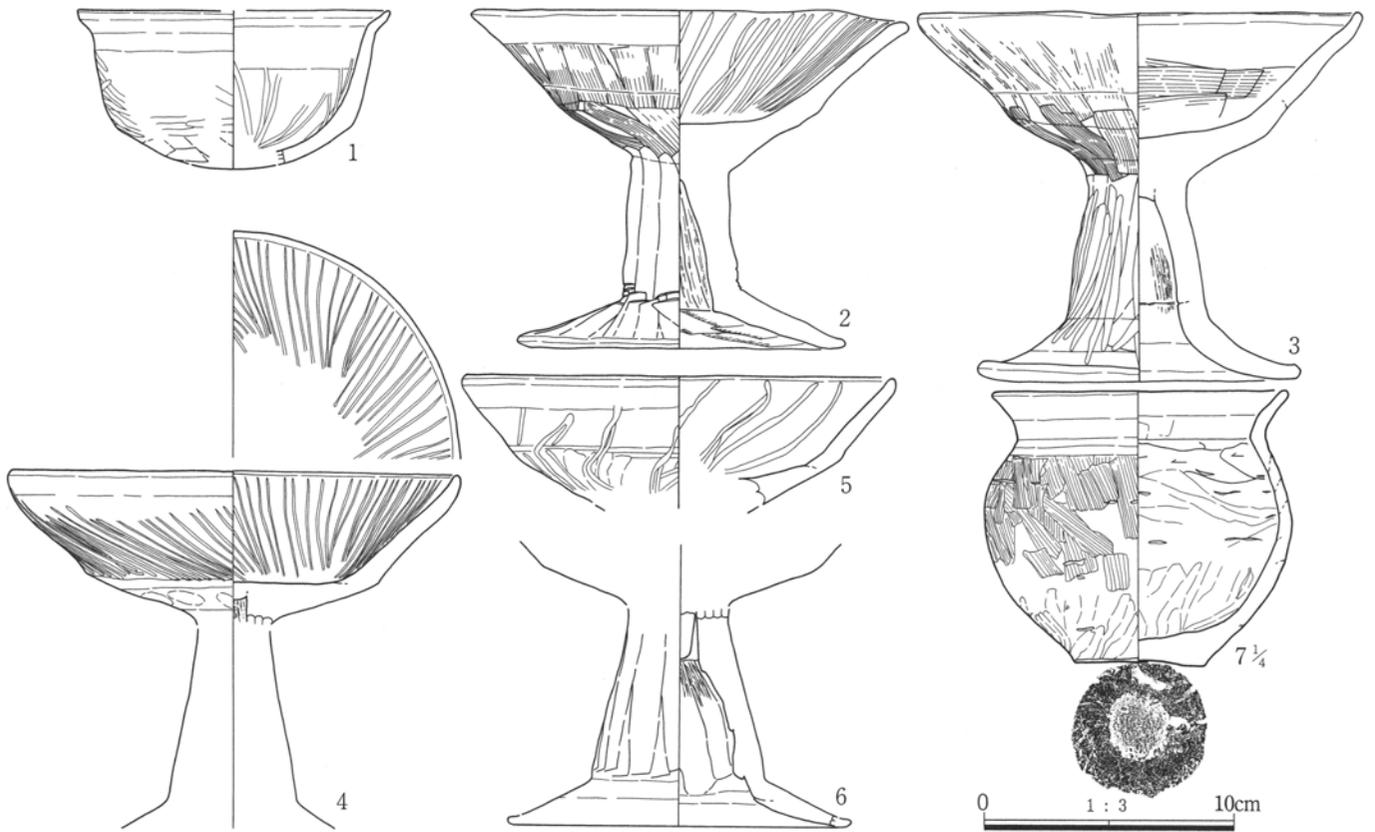
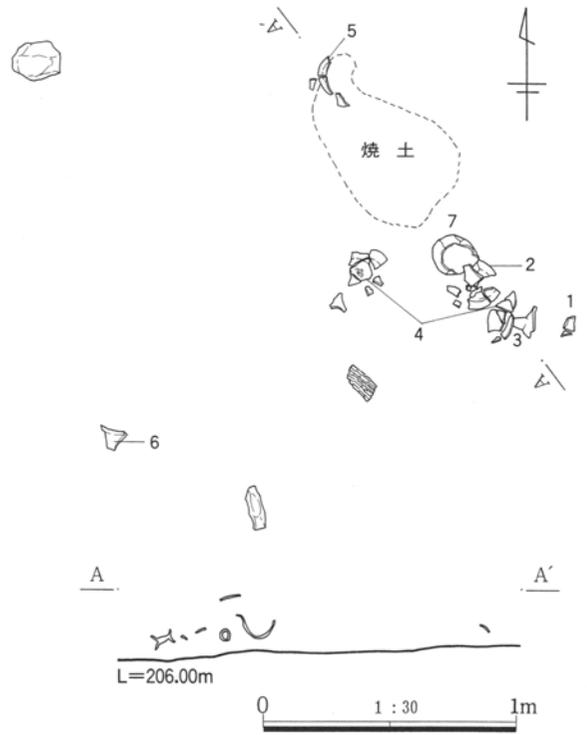
182図 3号土器集中遺構出土遺物(2)

5. ローム上面で検出された遺構と遺物

4号土器集中遺構

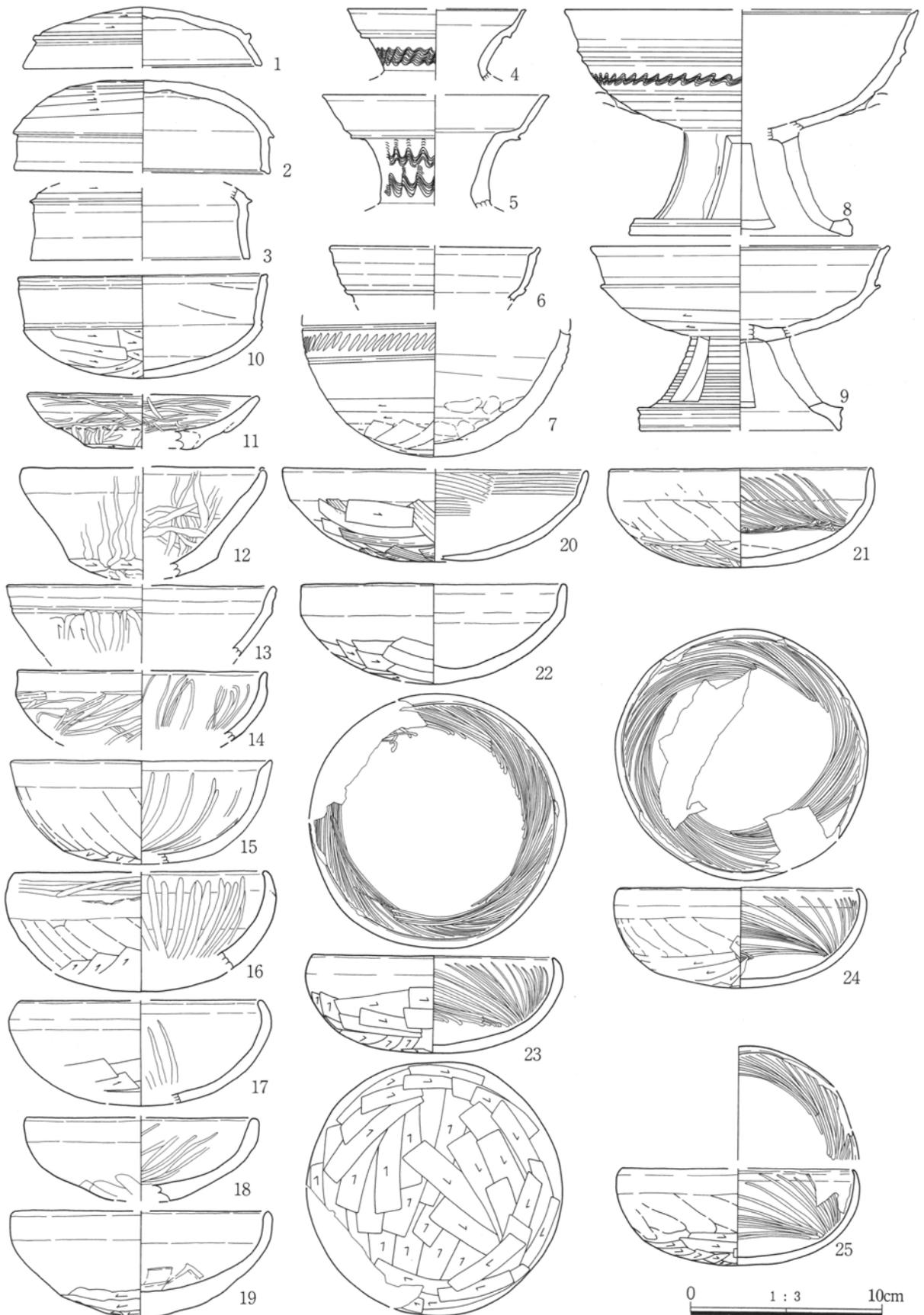


183図 3号土器集中遺構出土遺物(3)



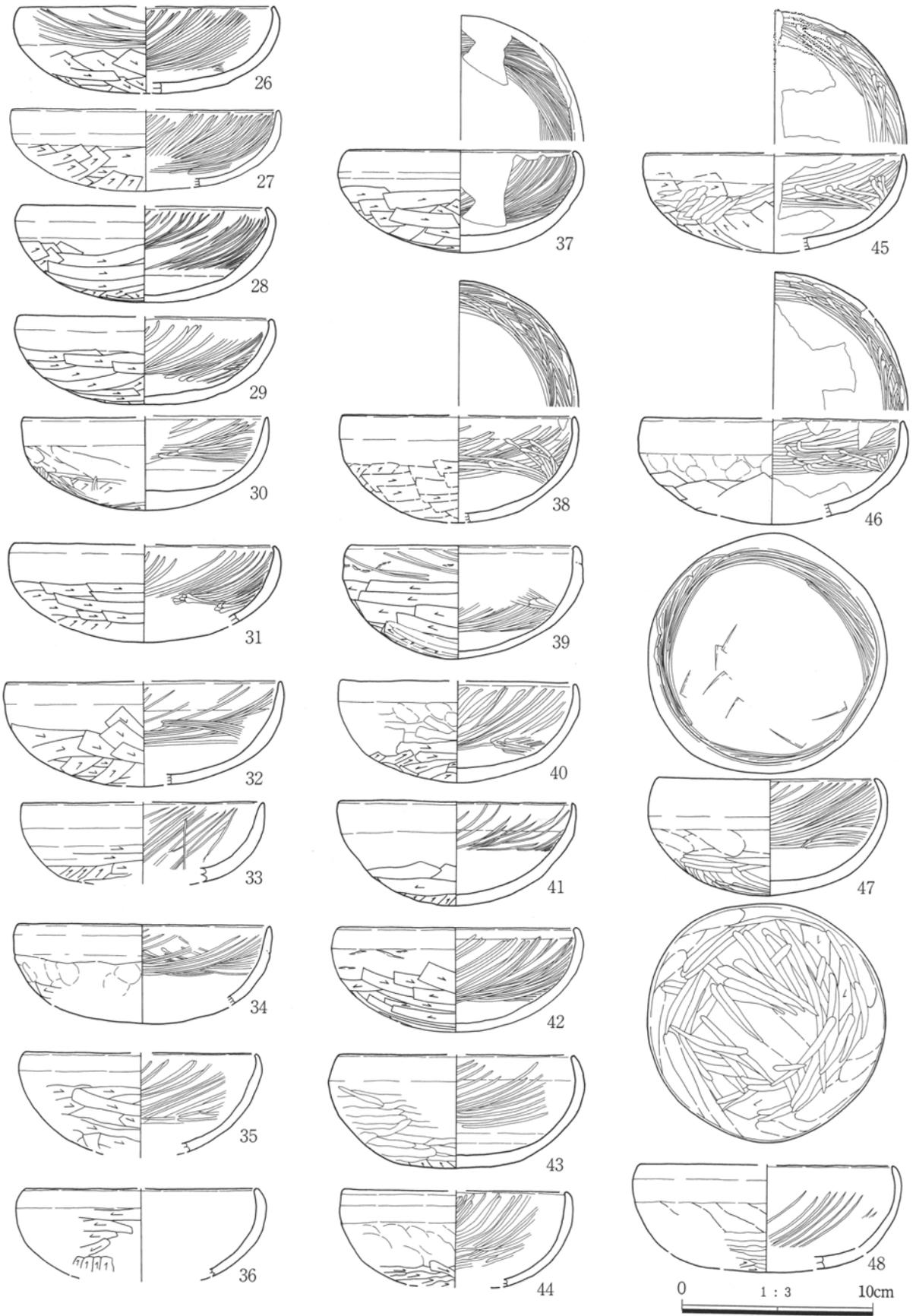
184図 4号土器集中遺構分布図・出土遺物

Ⅲ 検出された遺構と遺物



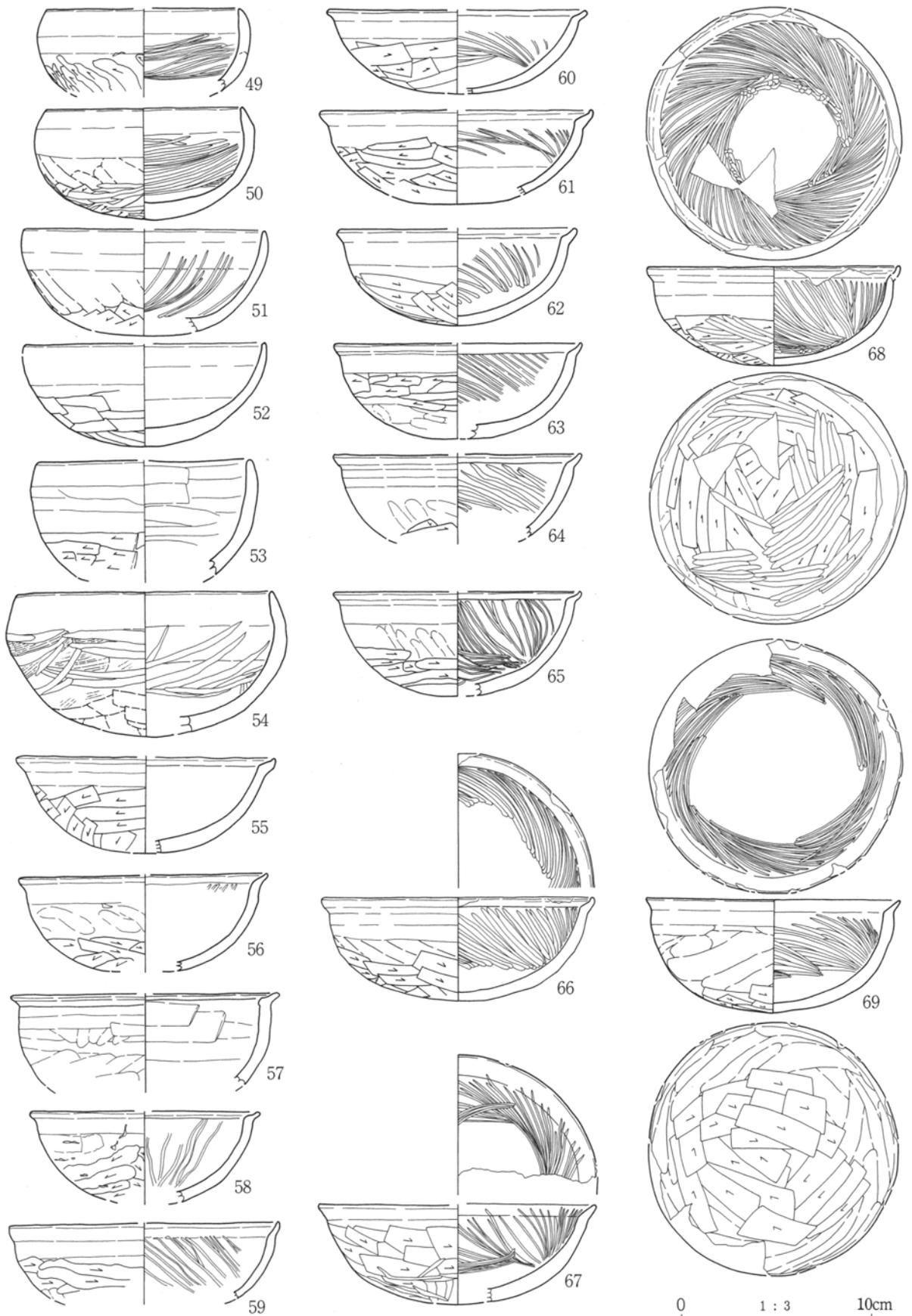
185図 ローム上遺構外出土遺物 (1)

5. ローム上面で検出された遺構と遺物



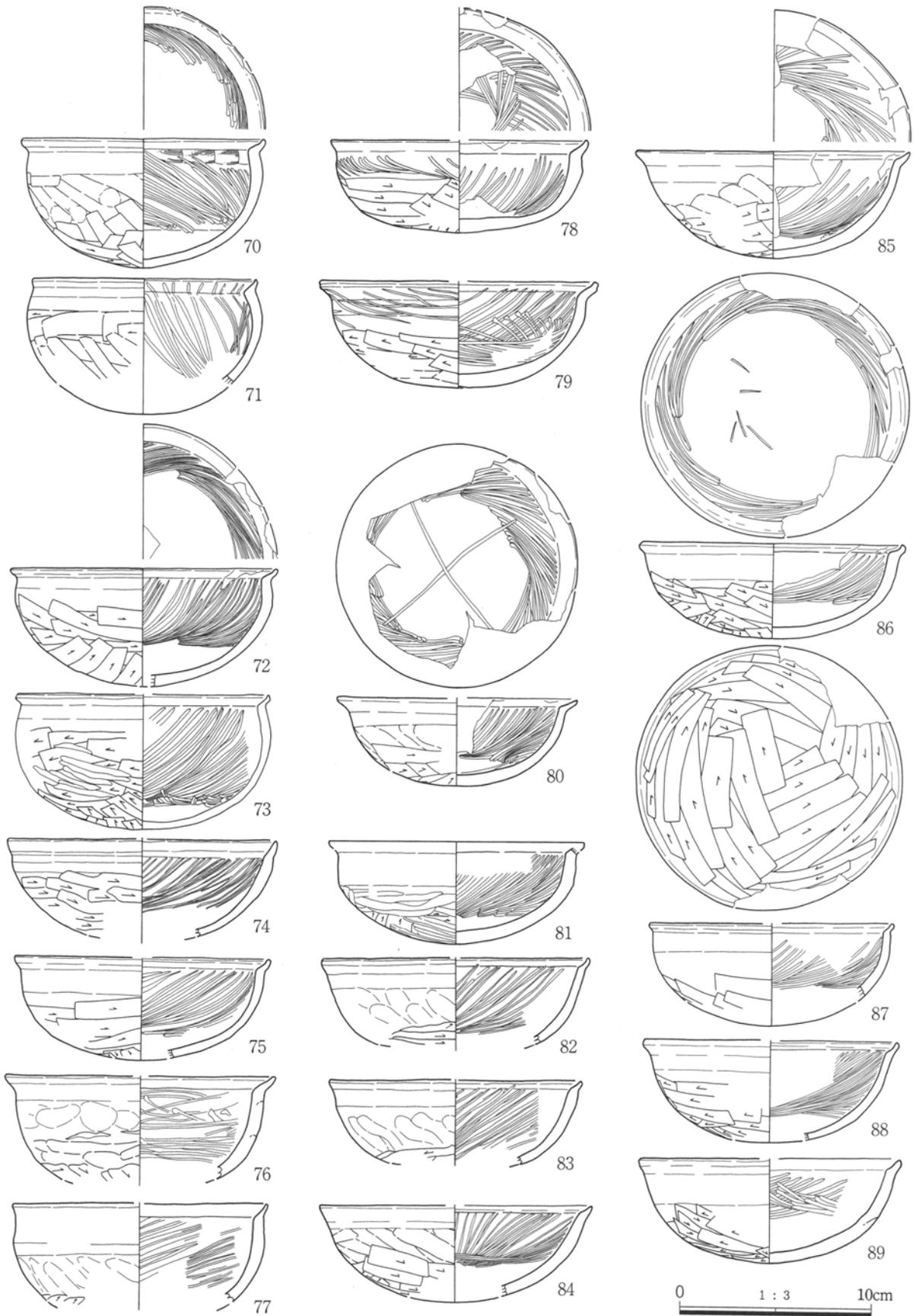
186図 ローム上遺構外出土遺物 (2)

Ⅲ 検出された遺構と遺物



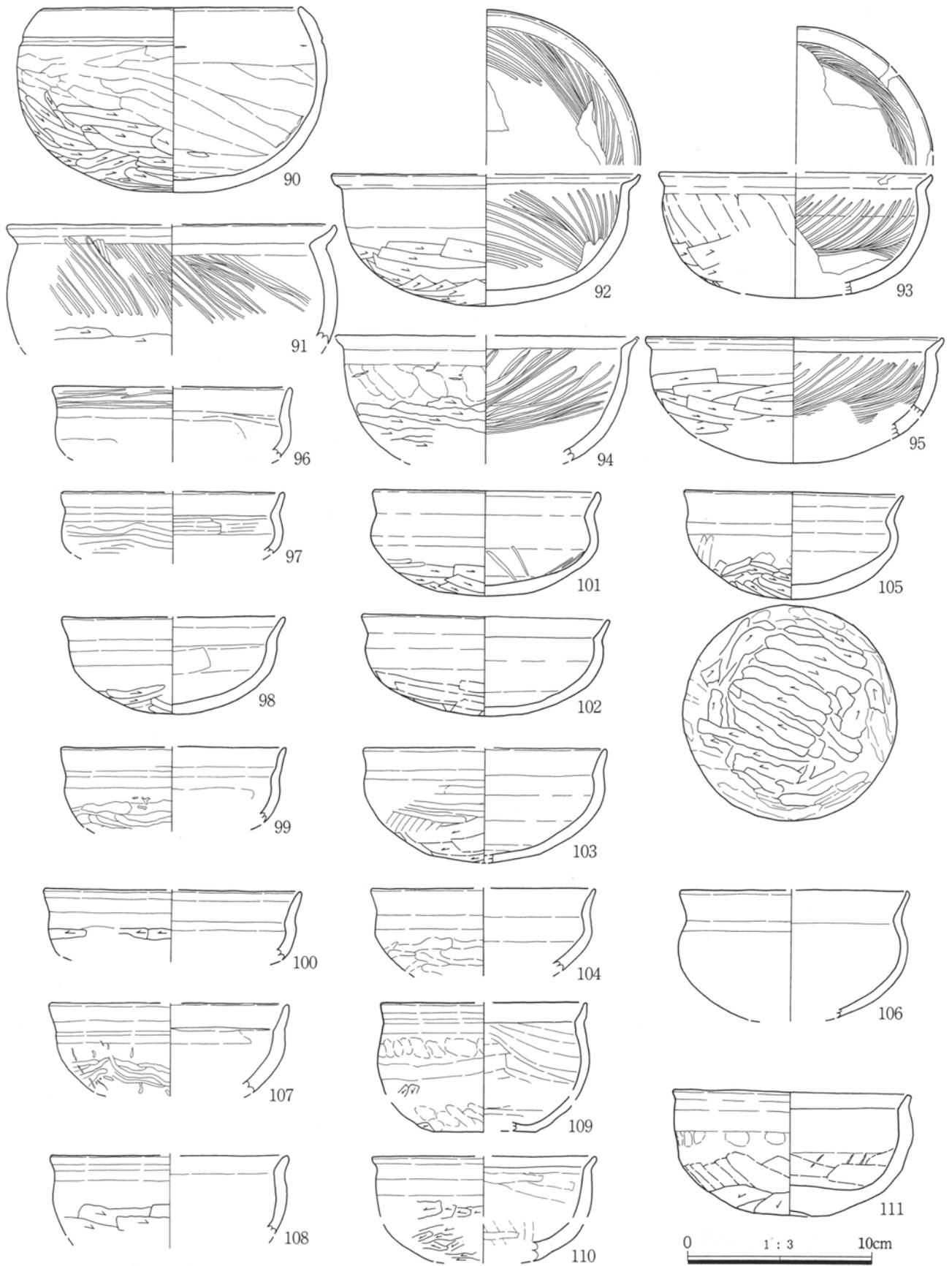
187図 ローム上遺構外出土遺物 (3)

5. ローム上面で検出された遺構と遺物



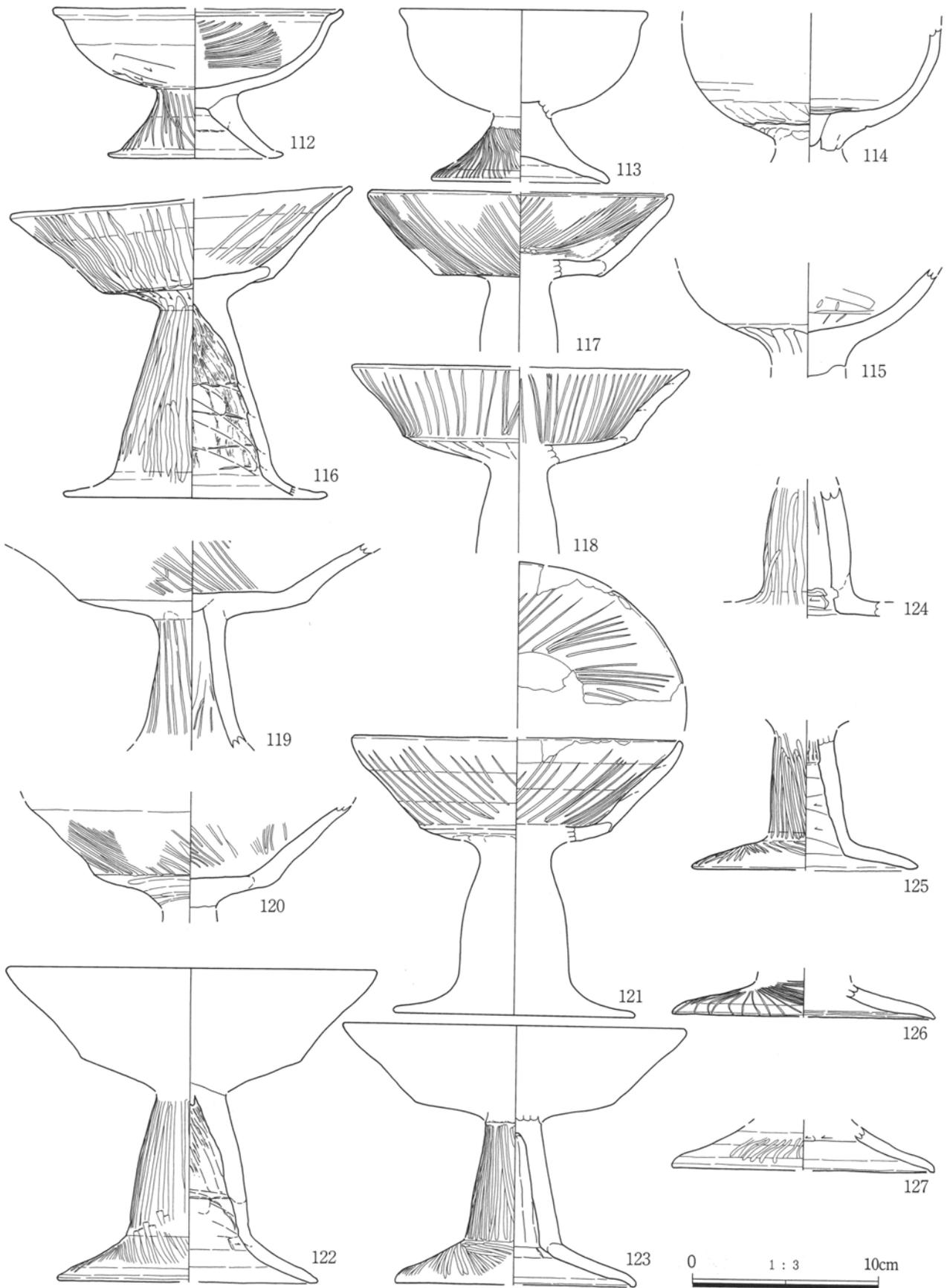
188図 ローム上遺構外出土遺物 (4)

Ⅲ 検出された遺構と遺物



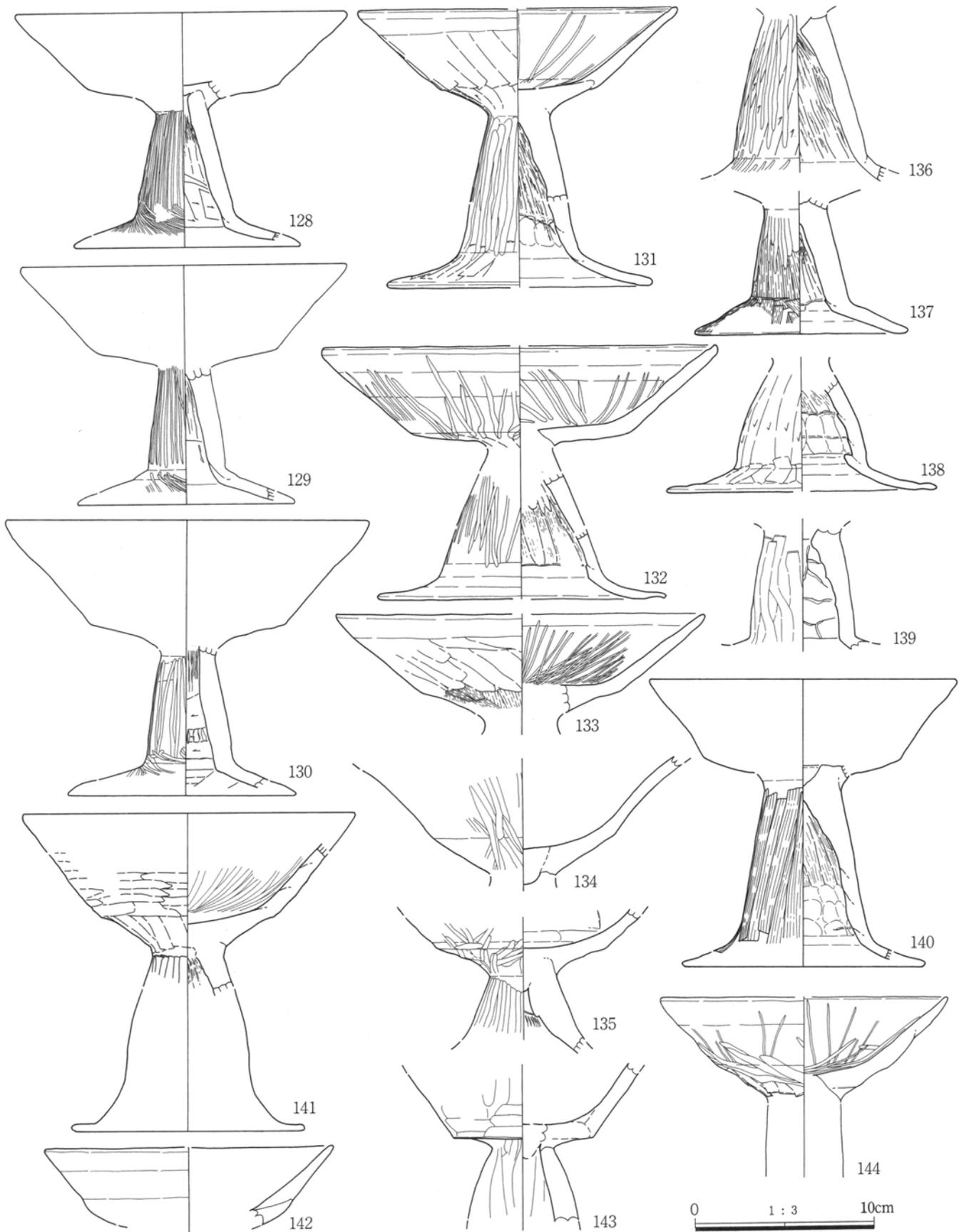
189図 ローム上遺構外出土遺物 (5)

5. ローム上面で検出された遺構と遺物



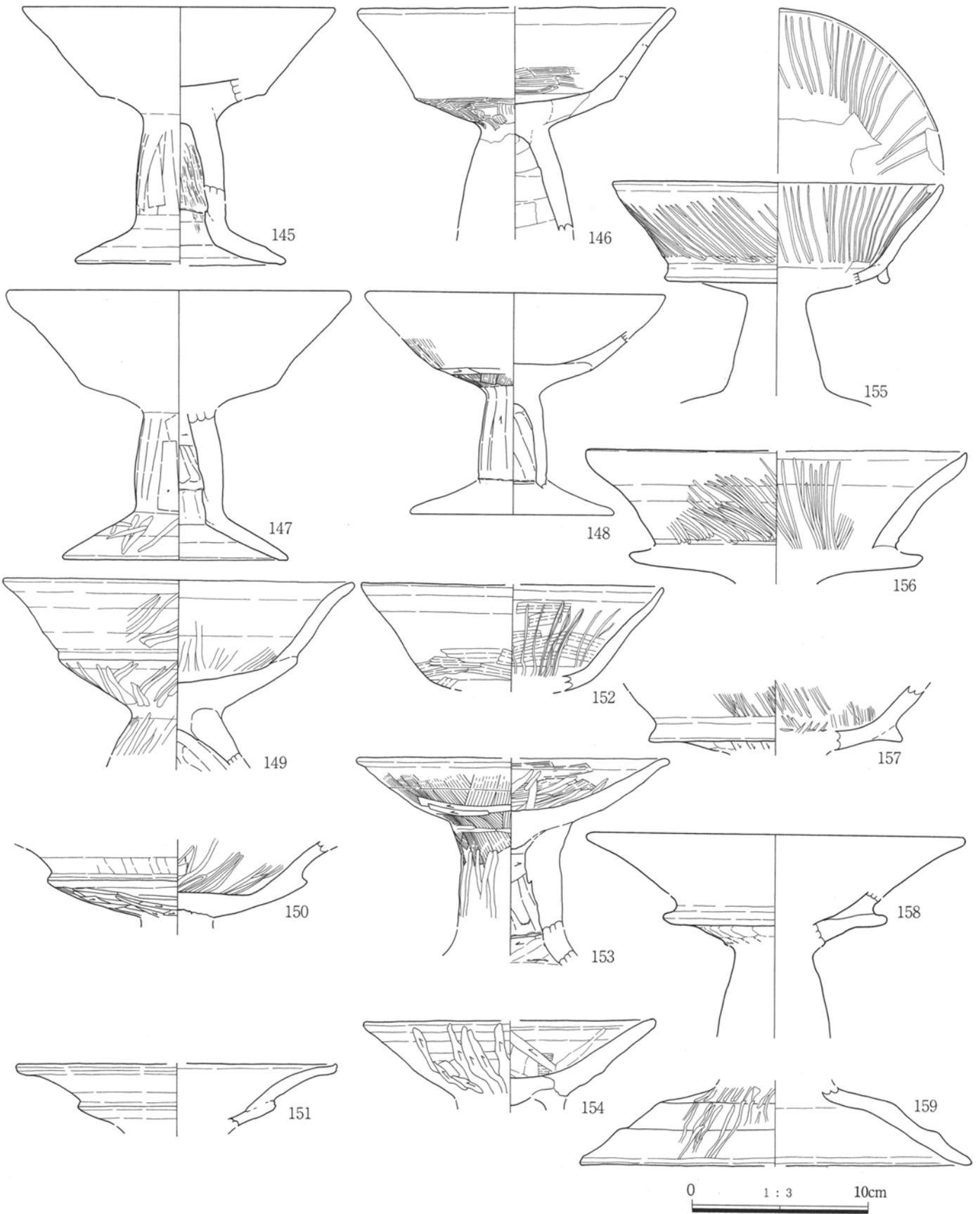
190図 ローム上遺構外出土遺物 (6)

Ⅲ 検出された遺構と遺物



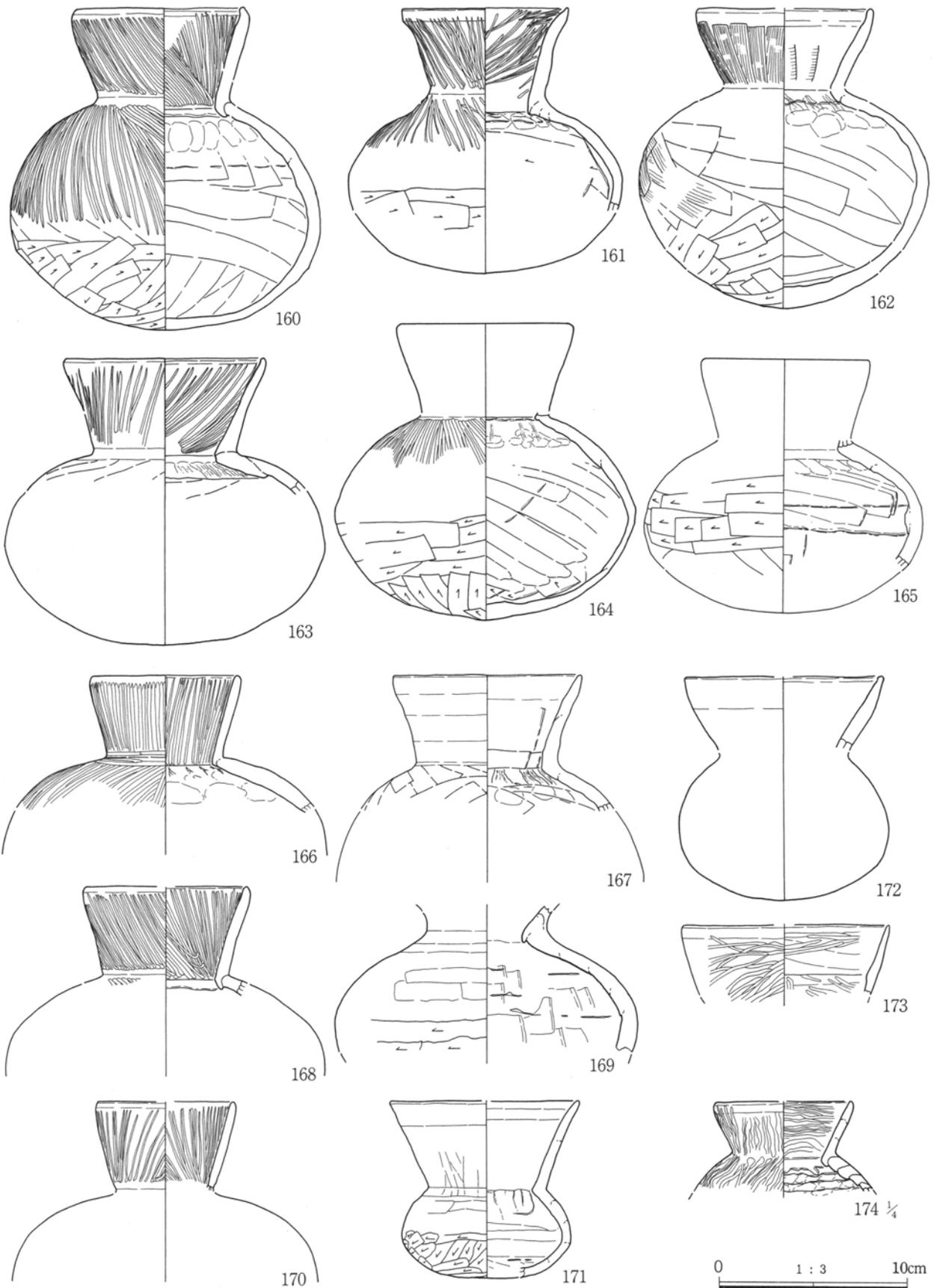
191図 ローム上遺構外出土遺物 (7)

5. ローム上面で検出された遺構と遺物



192図 ローム上遺構外出土遺物(8)

Ⅲ 検出された遺構と遺物



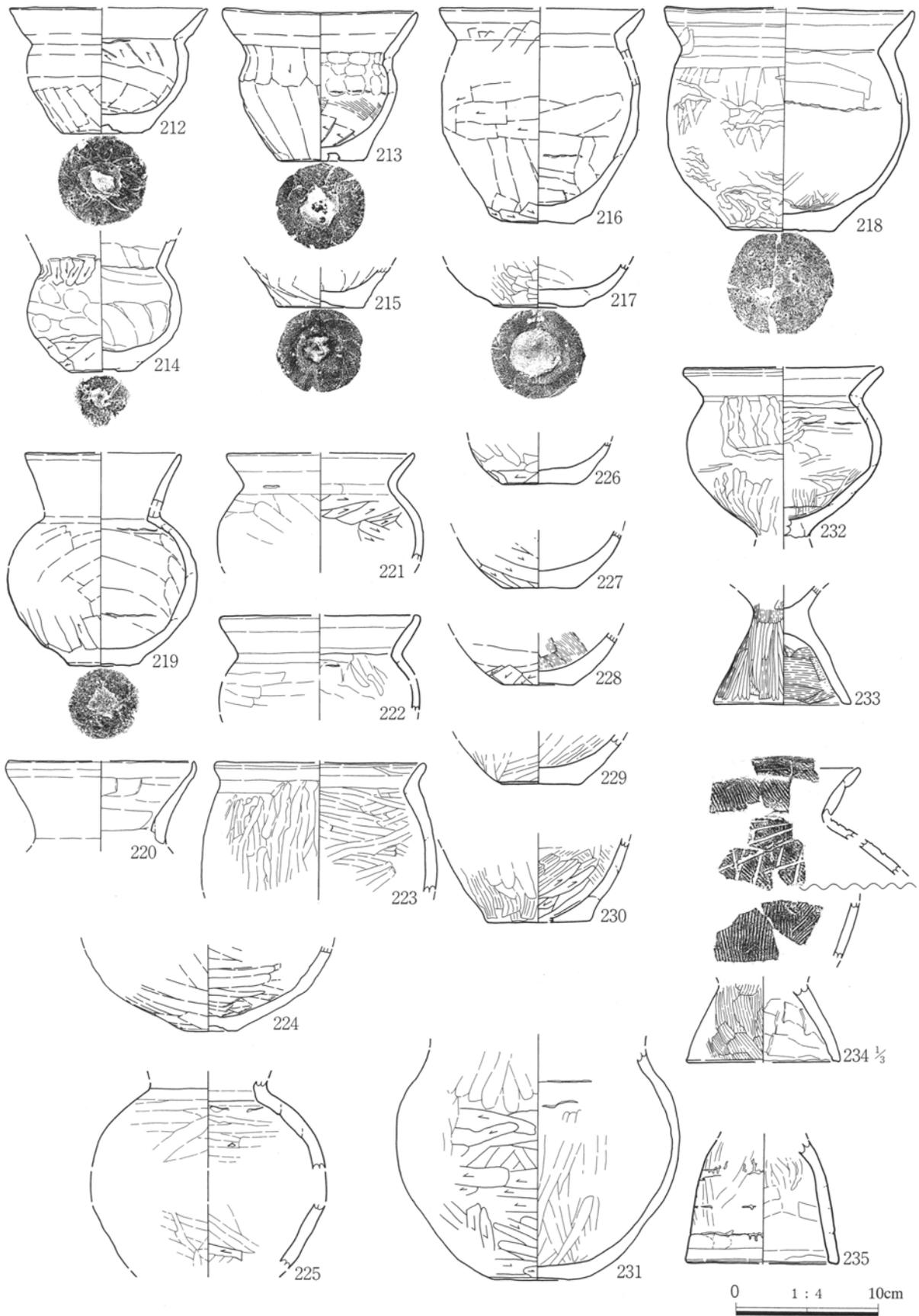
193図 ローム上遺構外出土遺物 (9)

5. ローム上面で検出された遺構と遺物



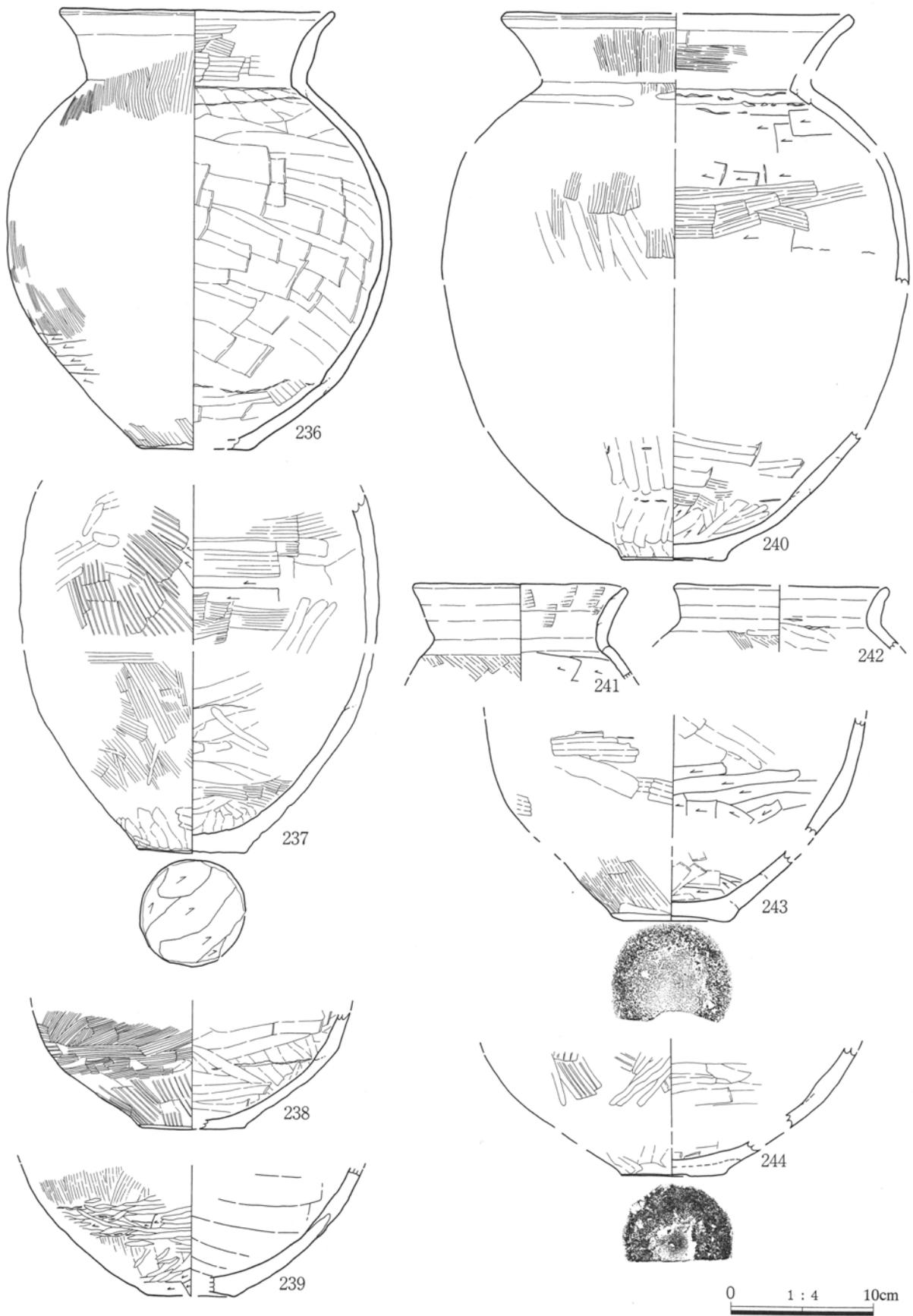
194図 ローム上遺構外出土遺物 (10)

Ⅲ 検出された遺構と遺物



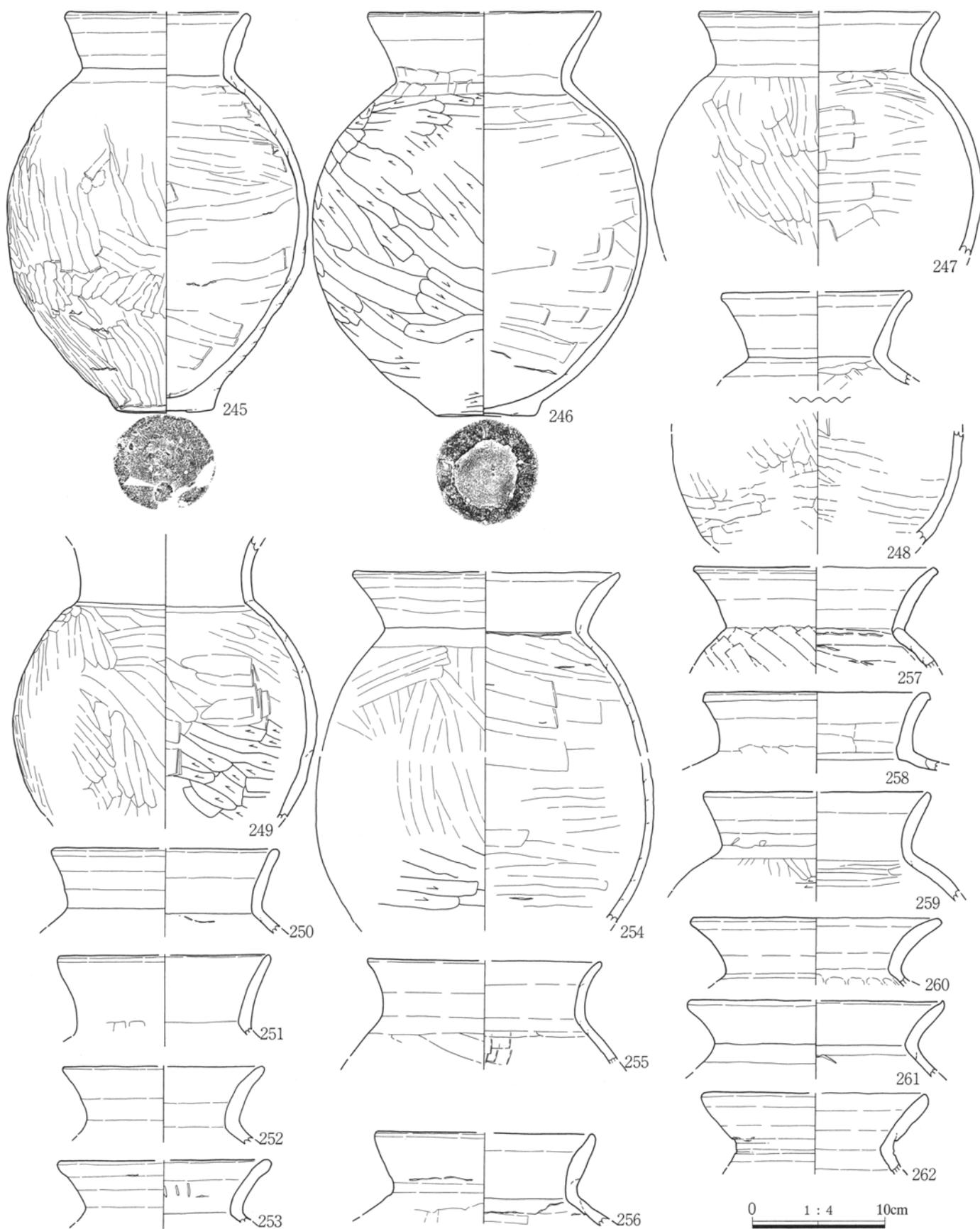
195図 ローム上遺構外出土遺物 (11)

5. ローム上面で検出された遺構と遺物



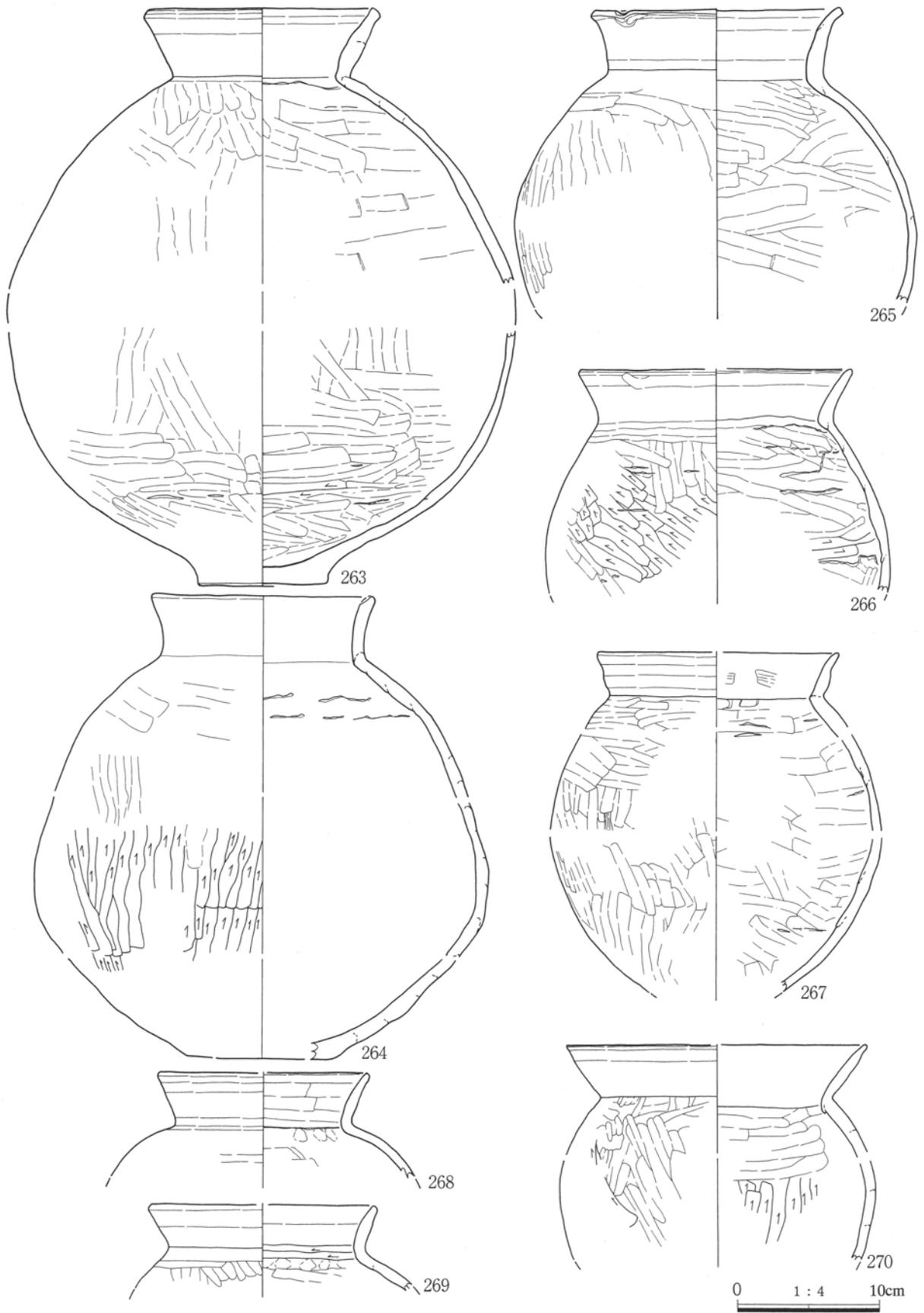
196図 ローム上遺構外出土遺物 (12)

Ⅲ 検出された遺構と遺物



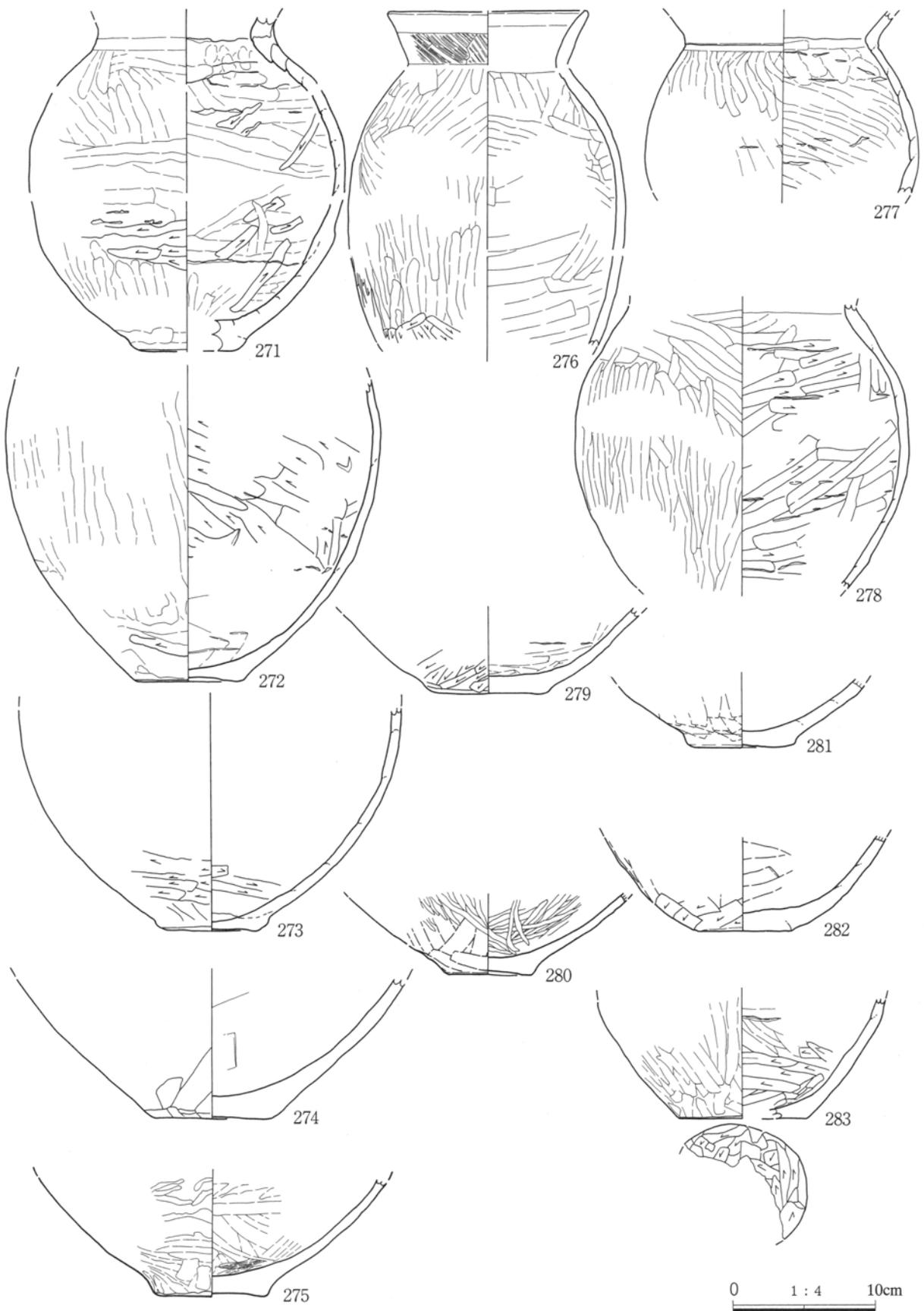
197図 ローム上遺構外出土遺物 (13)

5. ローム上面で検出された遺構と遺物

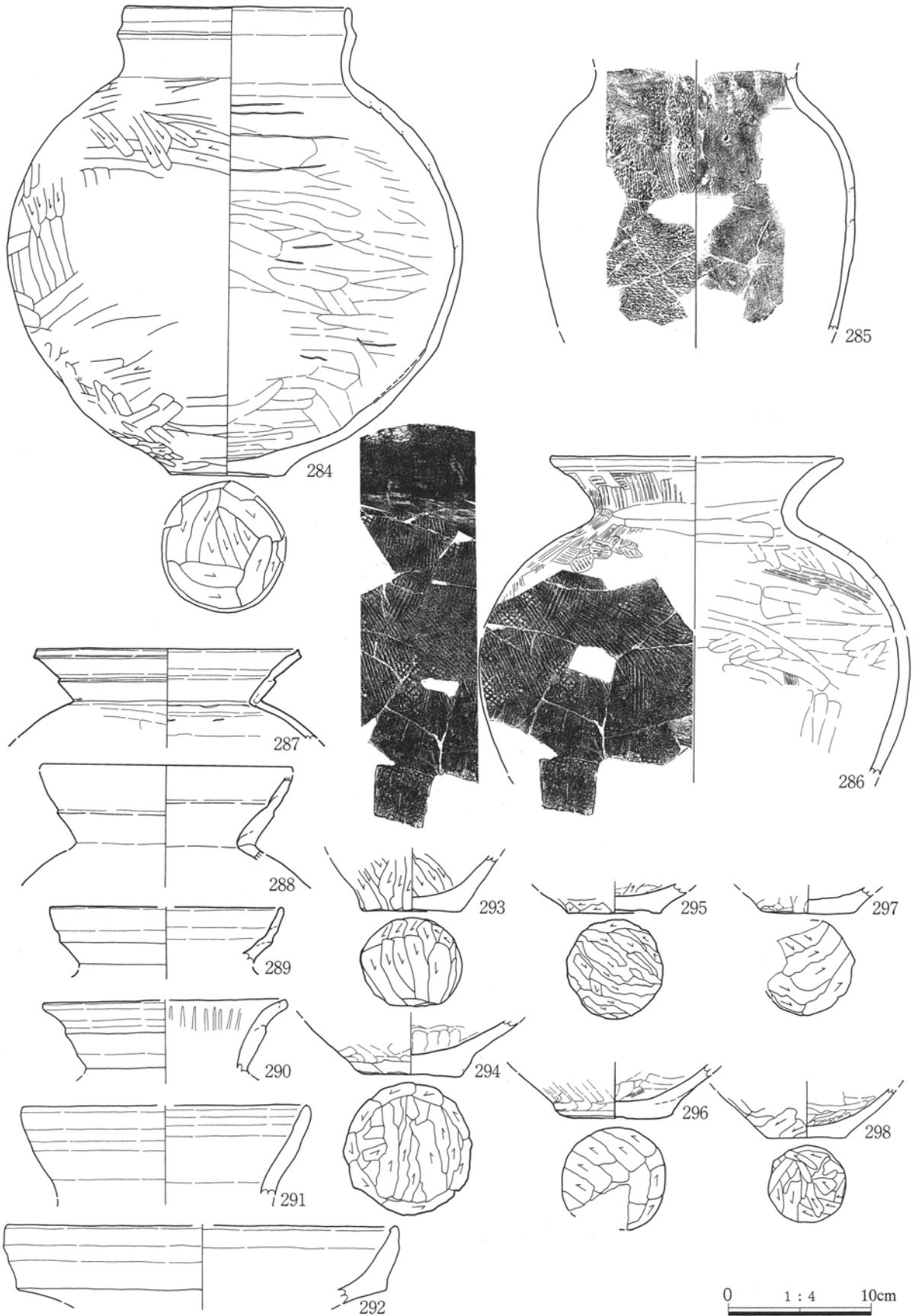


198図 ローム上遺構外出土遺物 (14)

Ⅲ 検出された遺構と遺物

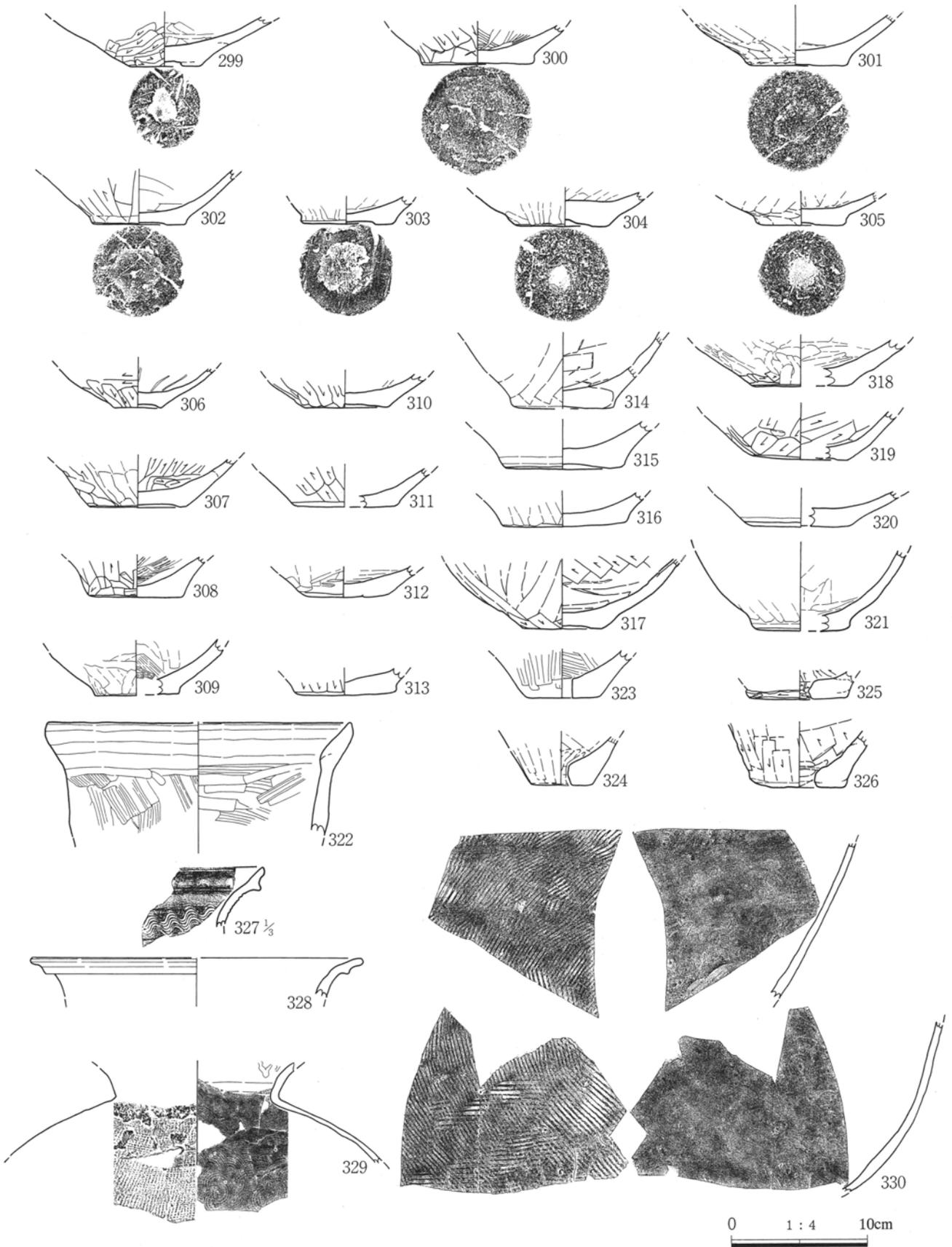


199図 ローム上遺構外出土遺物 (15)



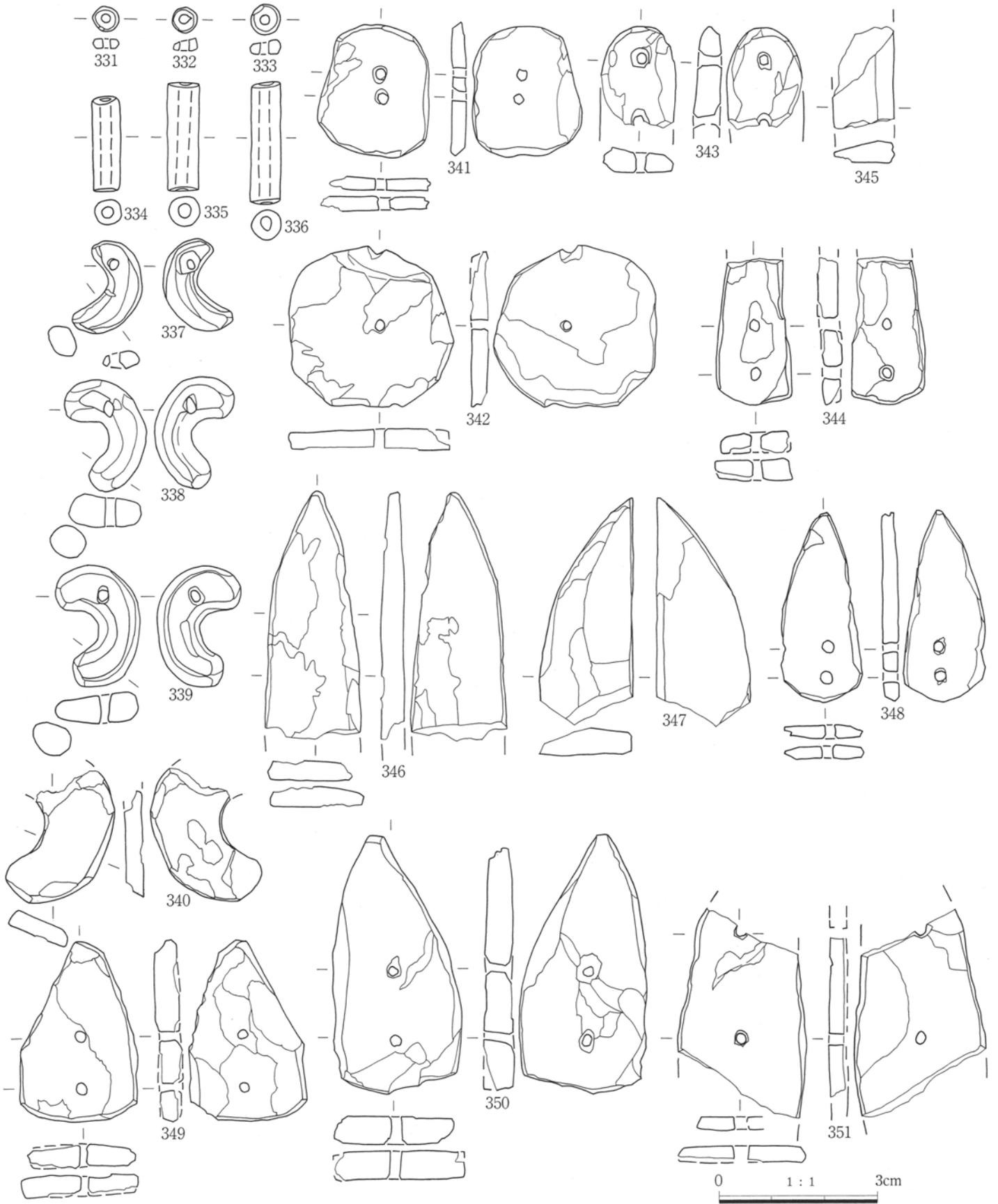
200図 ローム上遺構外出土遺物 (16)

Ⅲ 検出された遺構と遺物



201図 ローム上遺構外出土遺物 (17)

5. ローム上面で検出された遺構と遺物



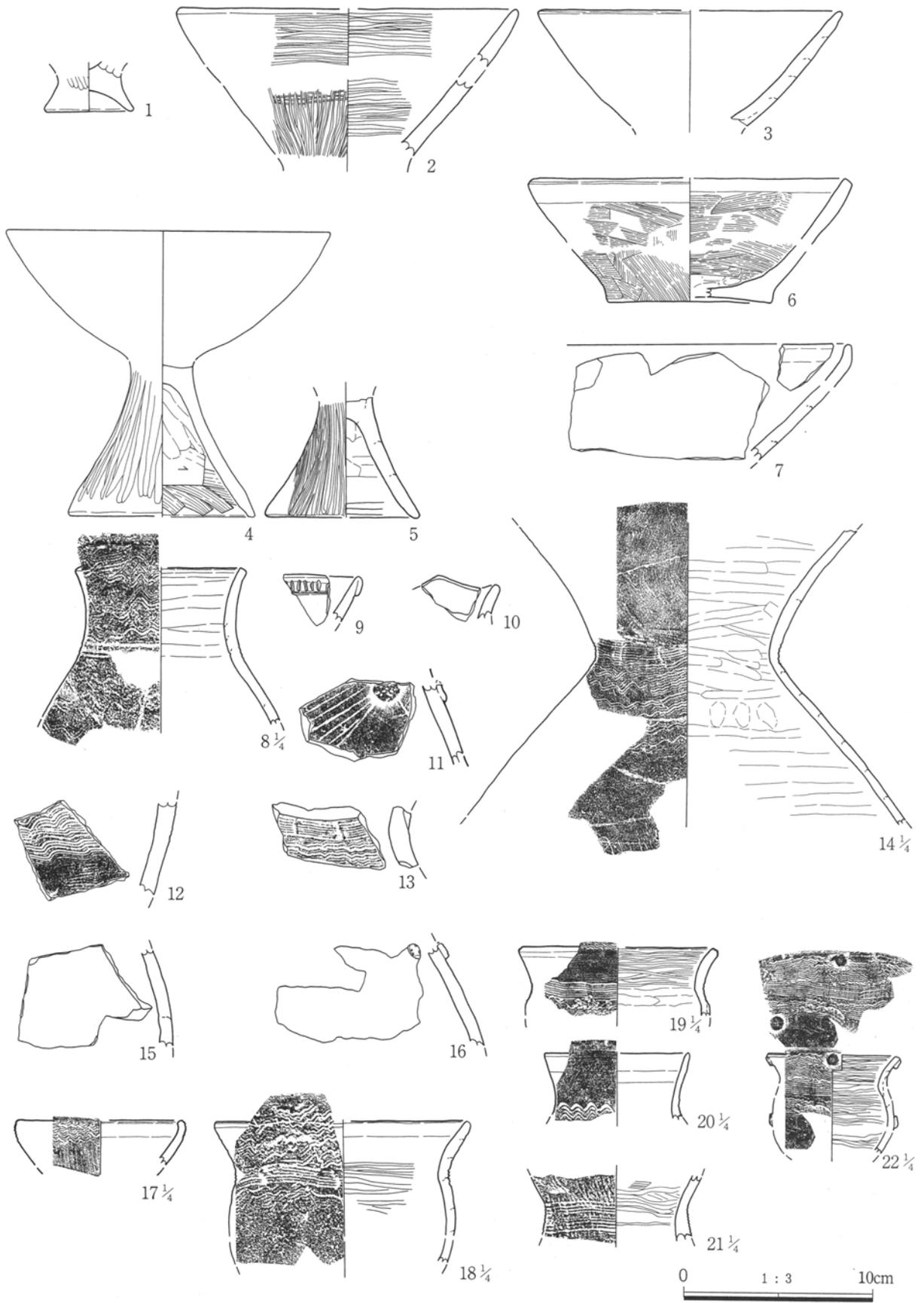
202図 ローム上遺構外出土遺物 (18)

Ⅲ 検出された遺構と遺物



203図 ローム上遺構外出土遺物 (19)

5. ローム上面で検出された遺構と遺物



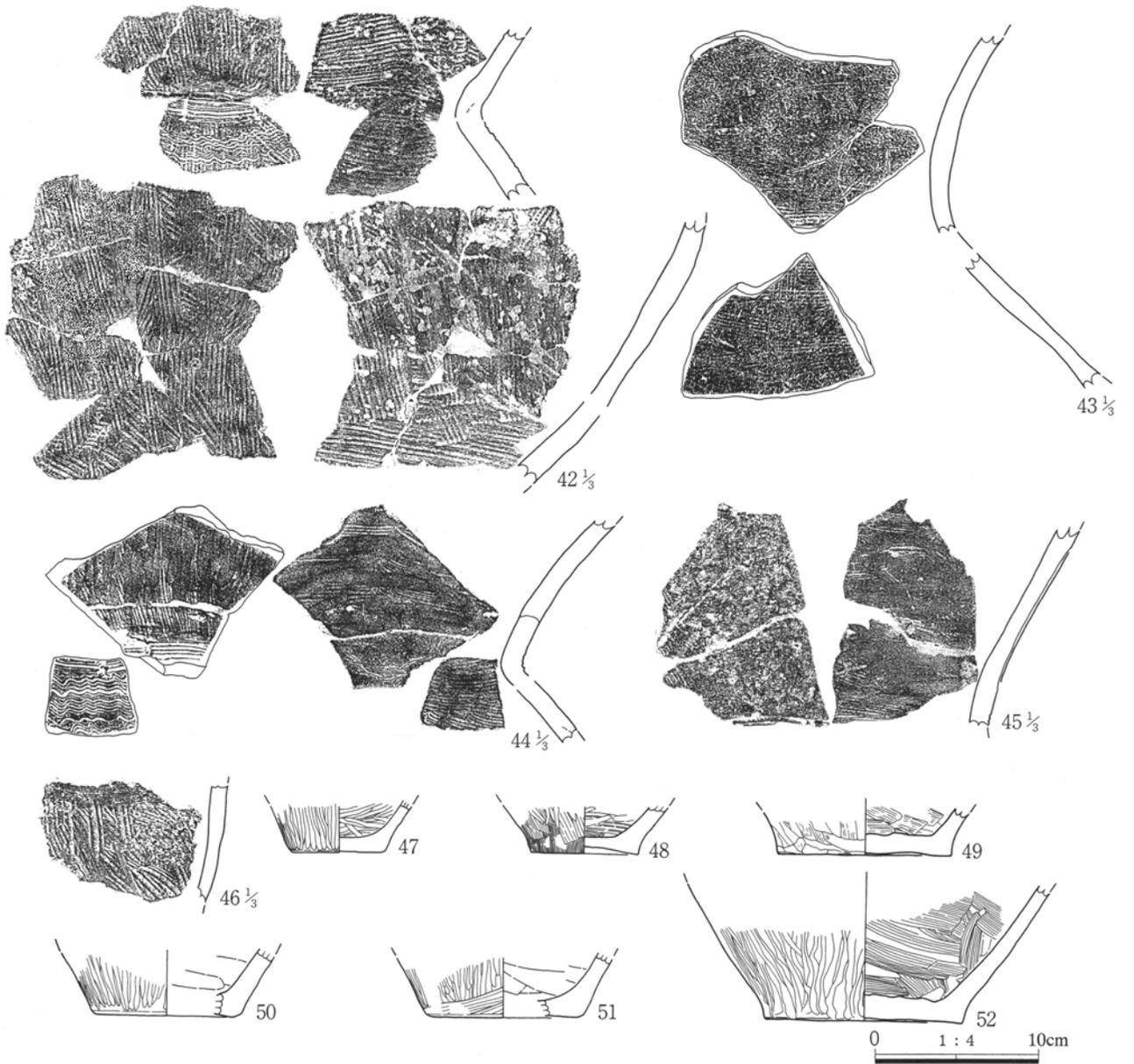
204図 ローム上遺構外出土遺物 (20) 弥生

III 検出された遺構と遺物



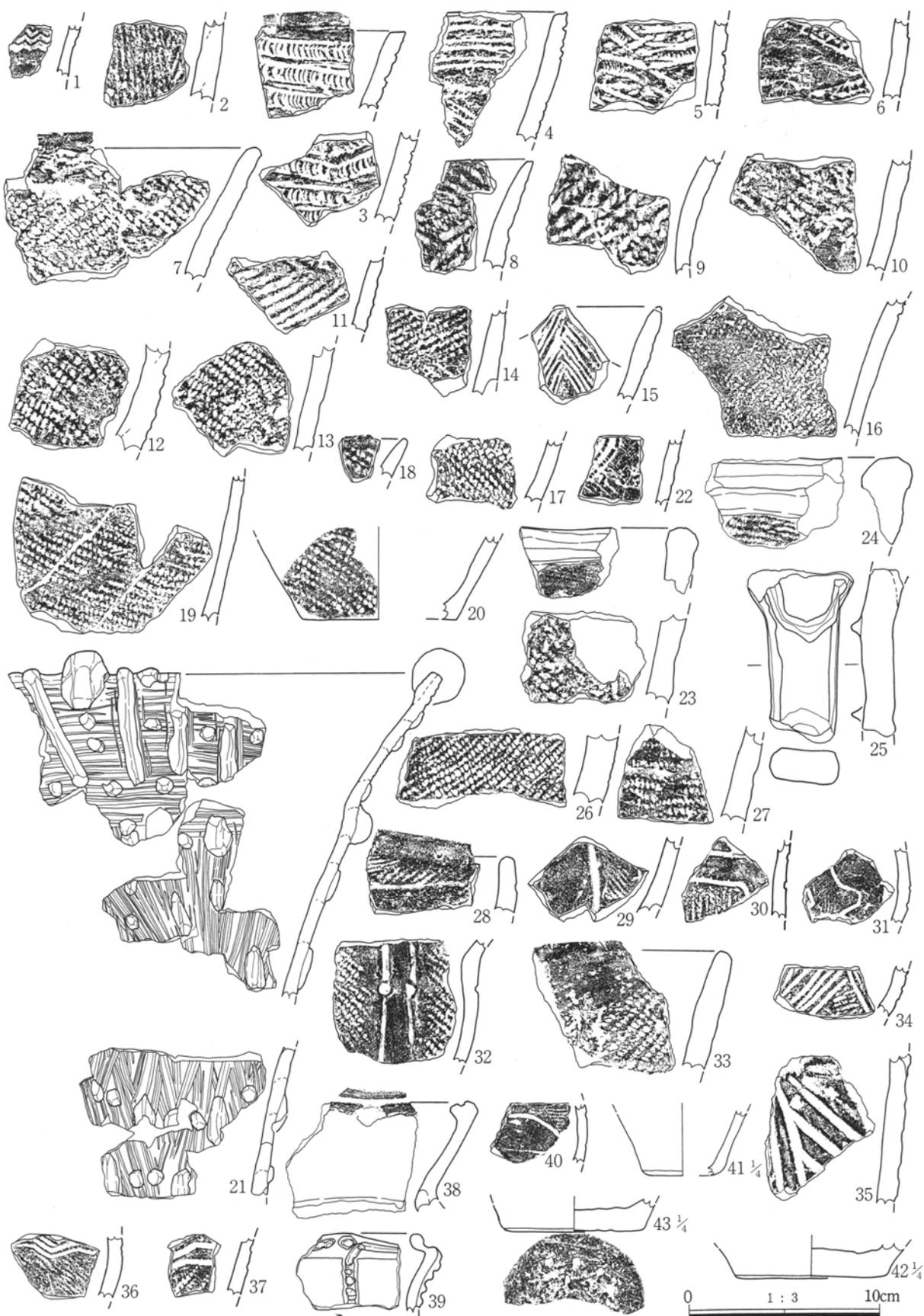
205図 ローム上遺構外出土遺物 (21) 弥生

5. ローム上面で検出された遺構と遺物



206図 ローム上遺構外出土遺物 (22) 弥生

Ⅲ 検出された遺構と遺物



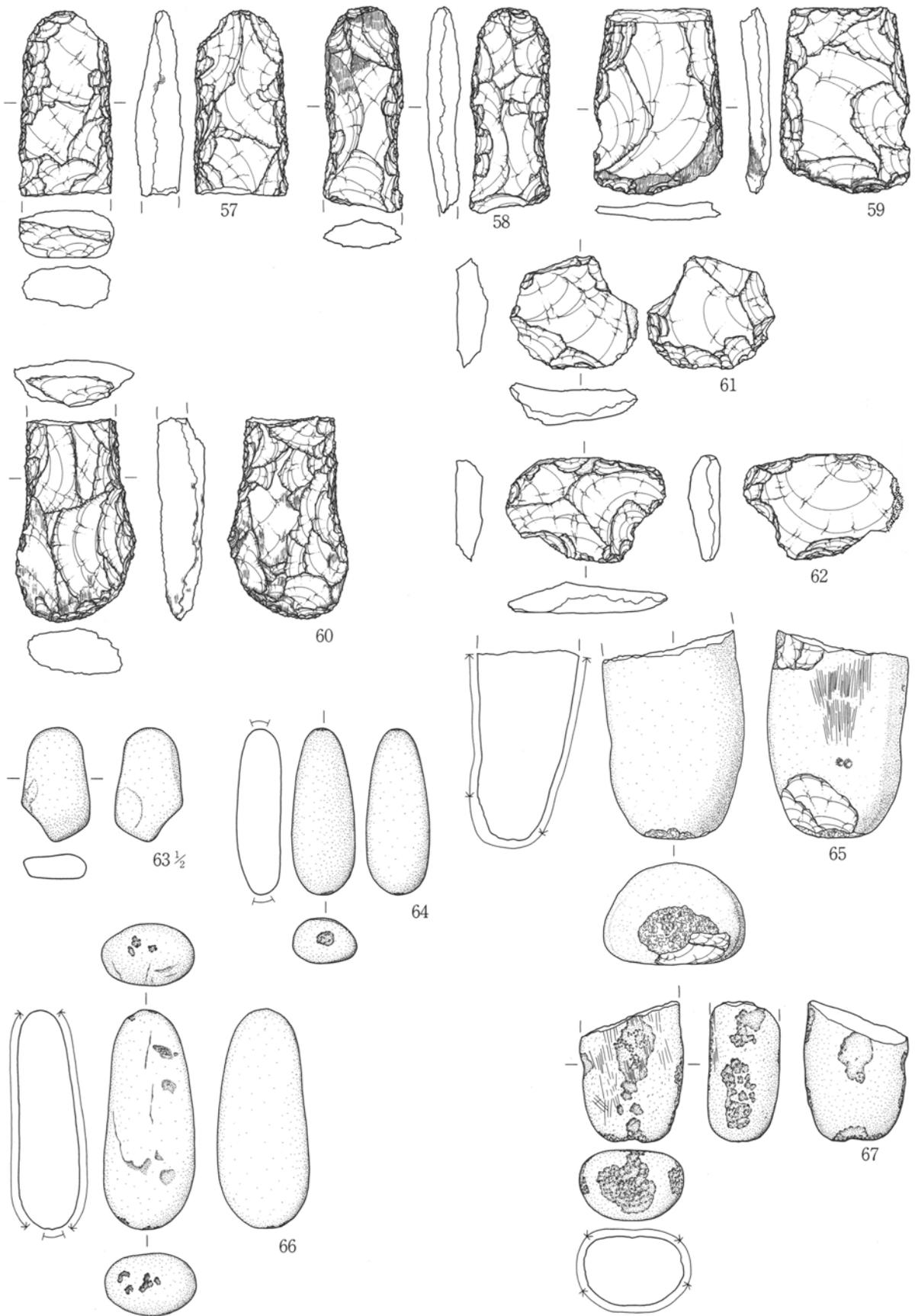
207図 ローム上遺構外出土遺物 (23) 縄文

5. ローム上面で検出された遺構と遺物



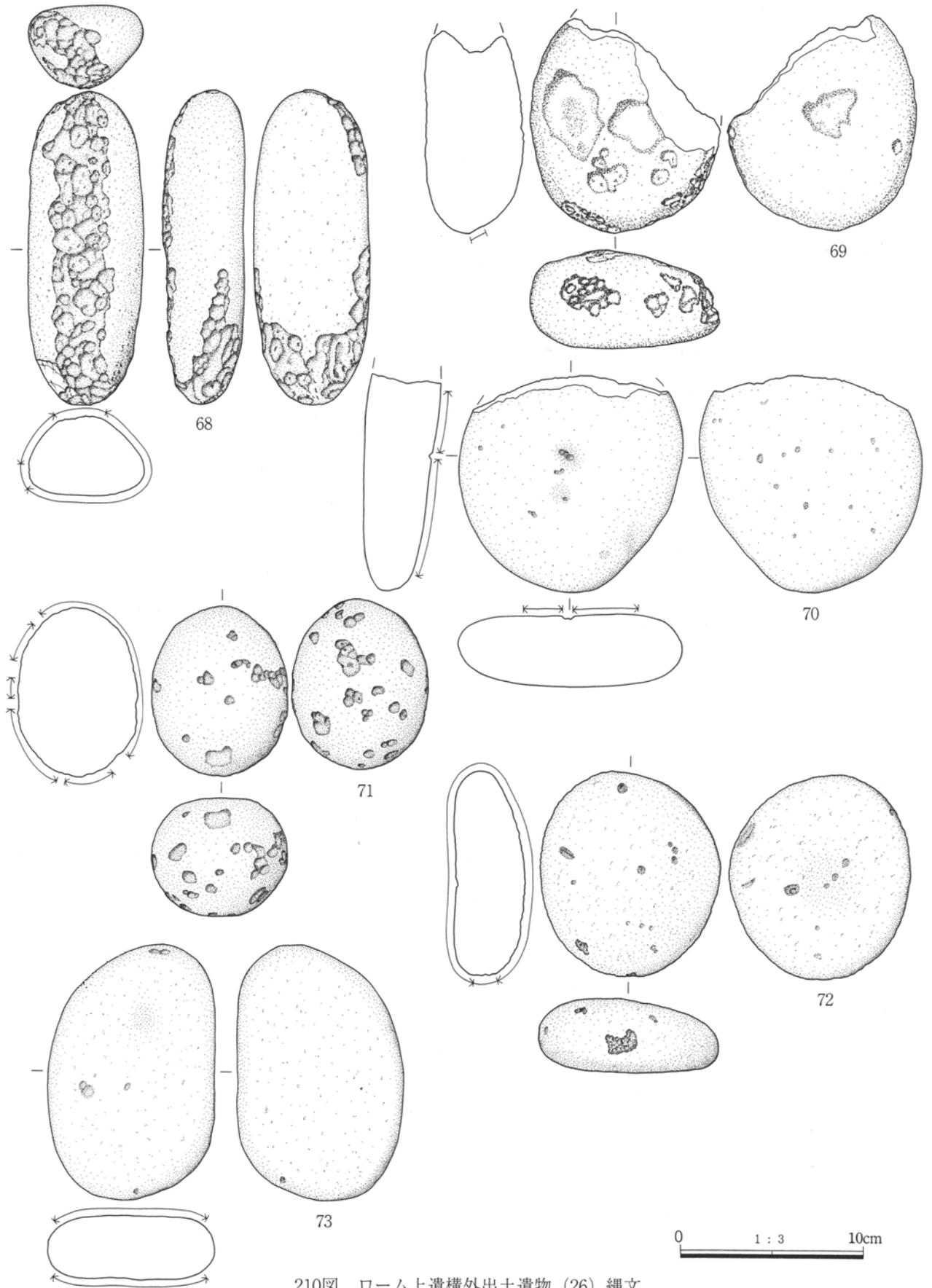
208図 ローム上遺構外出土遺物 (24) 縄文

Ⅲ 検出された遺構と遺物



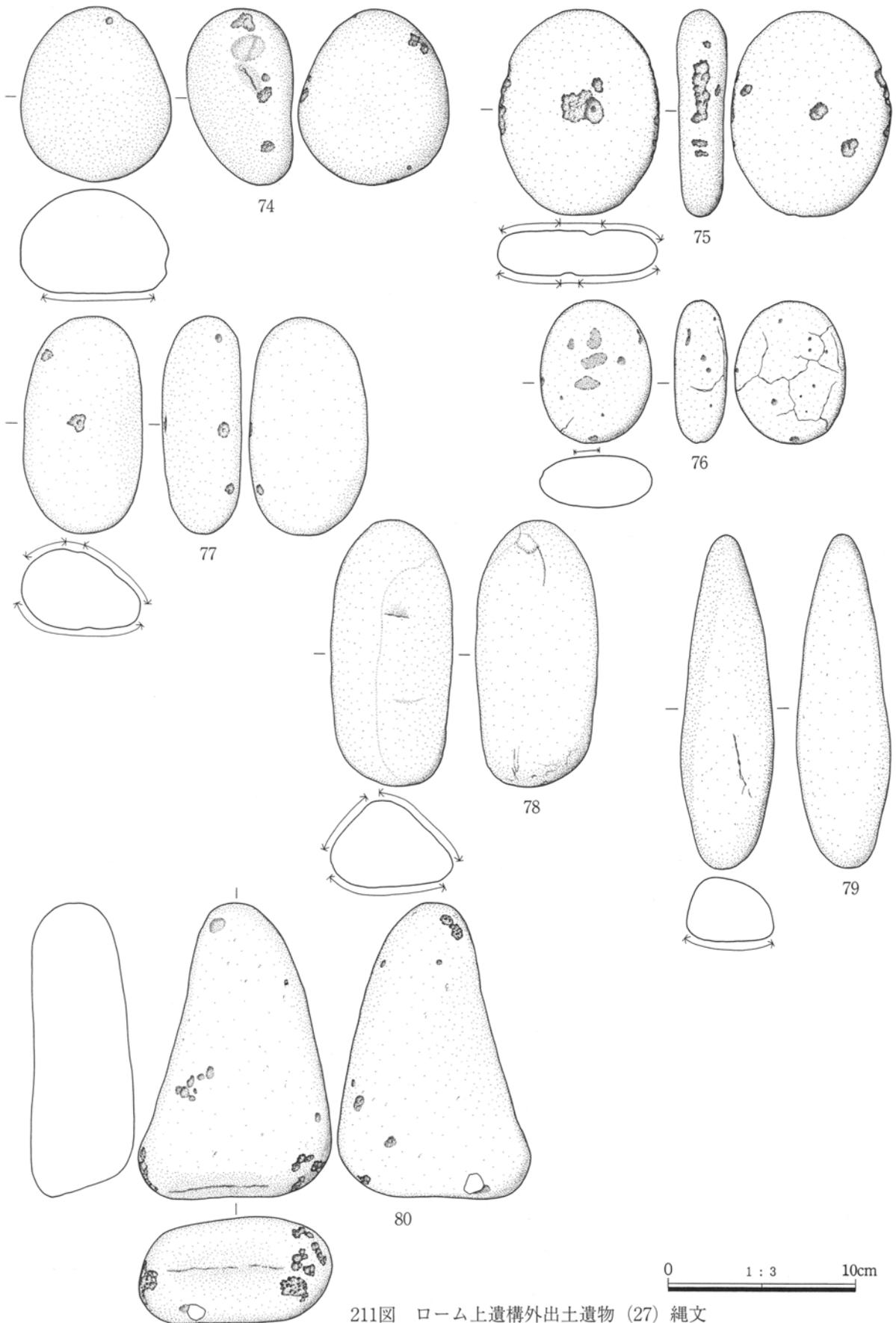
209図 ローム上遺構外出土遺物 (25) 縄文

5. ローム上面で検出された遺構と遺物



210図 ローム上遺構外出土遺物 (26) 縄文

Ⅲ 検出された遺構と遺物



211図 ローム上遺構外出土遺物 (27) 縄文

遺構と遺物計測表

FP上 遺構計測表

第2表 住居跡

住居跡名 位置	平面形	規模(cm) 縦軸×短軸×深さ	住居方位 竈方位	竈・炉位置	主な施設	主な遺物	重複遺構
1号住居跡 NU-5・6	方形?	316×—×15	N70° E —	—	—	灰釉陶器皿・羽釜	1号溝・ 2坑
2号住居跡 NV-5	方形?	272×284×26	N(60°)E —	東壁	—	—	1号溝
3号住居跡 NY-6	不整正方形	348×364×38	N63° E N80° E	東壁	柱穴(P1・3)・貯蔵穴 (P2)	灰釉陶器皿・椀・羽釜・ 鉄製品・砥石等	14坑
P1=26×29×18 P2=50×42×28 P3=45×36×20							
4号住居跡 OG-6・7	不整横長長 方形	382×468×43	N80° E N80° E	東壁	柱穴(P1)・貯蔵穴(P2)	耳皿・羽釜・須恵器甕・鉄 製紡錘車・砥石・磨石等	23坑
P1=64×41×36 P2=38×39×26 P3=72×61×30							
5号住居跡 NGH-2・3	横長長方形	366×421×48	N70° E N70° E	東壁	床下土坑	須恵器坏・土師器甕・鉄 製品釘等	6号住
床下土坑=94×74×36							
6号住居跡 NHI-2・3	縦長長方形	363×298×51	N70° E N80° E	東壁	床下土坑	須恵器坏・椀・羽釜・羽 口等	5号住
床下土坑=85×65×24							
7号住居跡 NK-5	不整方形か	354×—×56	N87° E —	—	柱穴?(P1・P2)	土師器坏?	
P1=94×96×14							
8号住居跡 OF-8	不整方形	334×340×24	N60° E N50° E	東壁	柱穴(P1)・貯蔵穴(P2)	灰釉皿・須恵器坏・椀・ 羽釜・壺・鉄製品鎌等	
P1=48×34×22 P2=66×64×40							
9号住居跡 OE-8	不整方形か	340×—×44	N75° E —	東壁か	貯蔵穴(P1)	須恵器坏等	
10号住居跡 OJ-8・9	方形	438×406×66	N85° E N88° E	東壁	柱穴(P1~3)・床下土坑	須恵器椀・羽釜等	
P1=34×36×78 P2=66×38×23 P3=34×32×20							
34号住居跡 OO-5	方形か	1335×—×92	N66° E —		柱穴(P2・3)・貯蔵穴 (P1)・床下土坑(P4)	須恵器皿・坏・椀・土師 器甕・台付き甕等	16号溝
P1=54×33×28 P2=49×41×52 P3=43×41×26 P4=74×68×37							

第3表 掘立柱建物跡

遺構名 位置	平面形	規模(cm) 主軸方位	柱 穴 規 模			
1号掘立柱 ORS-6・7	方形(棟持)	380×340 N23° W	P1=48×46×32 P5=66×57×45	P2=52×44×44 P6=61×45×34	P3=49×42×26	P4=47×41×35
2号掘立柱 OTU-5・6	長方形 2間×2間	550×380 N35° W	P1=88×67×45 P5=62×62×44 P9=42×39×62	P2=54×50×44 P6=38×34×24	P3=53×44×37 P7=58×51×31	P4=60×49×30 P8=57×55×38
3号掘立柱 OW-9	長方形 1間×3間	490×290 N42° E	P1=57×48×31 P5=63×56×40	P2=63×63×51 P6=43×43×28	P3=56×51×37 P7=61×55×30	P4=60×52×43 P8=48×42×24
4号掘立柱 OY-7	不整方形 1間×1間	330×310 N58° E	P1=121×89×51	P2=88×86×50	P3=83×77×51	P4=(88)×35
5号掘立柱 PBC-7・8	長方形 2間×3間	690×380 N58° W	P1=75×51×41 P5=58×58×14 P9=42×37×31 P13=49×42×25	P2=43×41×16 P6=91×77×48 P10=64×59×52 P14=52×46×26	P3=54×48×29 P7=52×50×35 P11=57×50×30 P15=40×38×18	P4=60×53×26 P8=50×46×21 P12=50×46×28
6号掘立柱 PEF-5	(方形) —×2間	380×— N67° W	P1=54×57×29 P5=53×48×19	P2=47×41×16	P3=50×50×26	P4=47×43×17

Ⅲ 検出された遺構と遺物

第4表 土坑

土坑番号	平面形	規模	備考
1号土坑	縦長長方形	392×192×57	
2号土坑	不整長方形	204×80×72	
3号土坑	不整長方形	188×84×47	
4号土坑	縦長楕円形	248×64×20	
5号土坑	縦長楕円形	—×60×23	8坑
6号土坑	長方形	—×76×46	7坑
7号土坑	不整楕円形	—×—×42	6坑
8号土坑	不整円形	128×108×65	5坑
9号土坑	不整楕円形	156×40×98	
10号土坑	縦長楕円形	—×68×20	
11号土坑	不整楕円形	—×52×17	
12号土坑	長方形	148×56×21	
13号土坑	縦長長方形	316×44×66	
14号土坑	縦長長方形	—×84×14	3号住
15号土坑	縦長長方形	398×89×54	
16号土坑	縦長長方形	306×76×35	
17号土坑	不整円形	53×50×27	
18号土坑	不整円形	72×40×27	
19号土坑	不整形	81×45×11	
20号土坑	不整円形	65×85×47	
21号土坑	不整円形	106×80×45	
22号土坑	不整楕円形	—×65×25	
31号土坑	不整長方形	242×124×72	4号住
32号土坑	不整円形	60×52×58	2号住
33号土坑	長方形	188×96×109	
34号土坑	縦長長方形	464×108×73	
35号土坑	縦長長方形	354×86×57	
40号土坑	不整長方形	132×88×52	
41号土坑	不整楕円形	182×82×53	
42号土坑	不整長方形	161×94×61	
43号土坑	不整楕円形	184×114×53	
44号土坑	不整円形	131×115×54	
45号土坑	不整楕円形	116×88×56	
46号土坑	縦長楕円形	—×72×94	
47号土坑	縦長長方形	346×92×91	
48号土坑	不整楕円形	356×85×47	
49号土坑	不整長方形	180×67×52	
50号土坑	縦長楕円形	395×70×75	
51号土坑	縦長楕円形	605×72×61	
52号土坑	不整長方形	212×95×66	
53号土坑	不整形	152×95×45	
54号土坑	縦長長方形	275×66×30	
55号土坑	不整円形	156×154×67	
56号土坑	不整長方形	265×107×69	
57号土坑	不整長方形	205×116×44	
58号土坑	縦長長方形	348×—×63	
59号土坑	縦長長方形	508×188×123	
60号土坑			59坑と重複
61号土坑	縦長長方形	—×150×82	
62号土坑	不整楕円形	265×85×92	
63号土坑	縦長楕円形	—×60×50	
64号土坑	縦長楕円形	380×76×63	
65号土坑	不整楕円形	300×108×108	
66号土坑	不整円形	60×57×37	
67号土坑	不整長方形	—×110×50	
68号土坑	縦長楕円形	430×82×84	

土坑番号	平面形	規模	備考
69号土坑	縦長楕円形	—×115×55	
70号土坑	縦長楕円形	—×108×41	
71号土坑	不整楕円形	145×88×39	
72号土坑	不整楕円形	273×106×48	
73号土坑	縦長楕円形	—×88×67	
74号土坑	不整長方形	240×121×35	
75号土坑	不整形	—×138×48	
76号土坑	不整楕円形	290×109×47	
77号土坑	不整長方形	252×142×100	
78号土坑	不整長方形	261×102×48	
79号土坑	—	—×—×47	
80号土坑	—	—×125×103	
81号土坑	不整円形	90×90×25	
82号土坑	不整円形	120×118×73	
83号土坑	不整楕円形	—×65×64	
84号土坑	不整長方形	148×94×51	
85号土坑	不整長方形	143×84×52	
86号土坑	不整長方形	157×94×62	
87号土坑	不整長方形	362×111×50	
88号土坑	不整長方形	123×75×39	
89号土坑	不整長方形	—×100×31	
90号土坑	不整長方形	131×88×49	
91号土坑	不整形	157×118×51	
92号土坑	不整円形	131×110×57	
93号土坑	縦長楕円形	665×74×79	
94号土坑	不整楕円形	118×85×36	
95号土坑	不整楕円形	172×75×29	
96号土坑	不整楕円形	—×74×29	
97号土坑	不整長方形	166×95×19	
98号土坑	不整楕円形	300×85×45	
99号土坑	不整楕円形	190×62×35	
100号土坑	不整円形	98×90×21	
101号土坑	不整長方形	191×80×34	
102号土坑	円形	115×115×54	
103号土坑	溝状	1020×95×88	
107号土坑	不整形	140×95×100	
108号土坑	不整楕円形	—×78×45	
109号土坑	不整円形	95×105×34	
110号土坑	不整円形	115×114×58	
111号土坑	不整形	165×110×56	
112号土坑	不整形	160×113×48	
113号土坑	—	—×105×50	
114号土坑	不整形	—×116×100	
115号土坑	—	—×75×52	
116号土坑	不整楕円形	—×76×45	
117号土坑	不整楕円形	260×80×37	
118号土坑	不整楕円形	200×85×56	
119号土坑	不整楕円形	—×116×64	
120号土坑	不整楕円形		
121号土坑	不整長方形	—×45×62	
122号土坑	不整楕円形	—×43×39	
123号土坑	不整楕円形	252×71×47	
124号土坑	不整楕円形	323×86×79	
125号土坑	不整楕円形	—×100×48	
126号土坑	不整楕円形	483×98×66	
127号土坑	不整楕円形	222×110×33	

第5表 井戸跡・溝

遺構番号	平面形	規模	遺物
1号井戸跡	五角形	200×208×210	中世石造物
1号溝		a : 幅200×深 (11.0~23.5) b : 幅64×深 (8.0~15.0)	
2号溝		長65×幅 (60~108) ×深 (3~32)	
15号溝		幅 (76~80) ×深 (27~45)	
16号溝		幅 (72~100) ×深 (7~20) : 幅 (56~96) ×深 (24~30)	
17号溝		幅 (68~110) ×深 (24~42) : 幅 (78~82) ×深 (8~22)	

FPT下 遺構計測表

第6表 極小区画水田跡計測表

I区FPT下水田跡

番号	縦軸(m)	横軸(m)	面積(m ²)	備考
P1001	—	1.58	—	代掻き後
P1002	2.90	1.47	3.69	代掻き後
P1003	3.85	1.62	6.41	代掻き後
P1004	3.02	1.67	5.07	代掻き後
P1005	—	1.94	—	代掻き後
P1006	—	1.57	—	代掻き後
P1007	2.87	1.31	3.74	代掻き後
P1008	3.42	1.22	4.70	代掻き後
P1009	—	1.68	—	代掻き後
P1010	—	1.49	—	代掻き後
P1011	2.93	1.41	4.38	代掻き後
P1012	3.58	1.38	4.94	代掻き後
P1013	—	1.43	—	代掻き後
P1014	—	—	—	代掻き後
P1015	2.79	1.53	4.36	代掻き後
P1016	2.87	1.51	4.56	代掻き後
P1017	3.38	1.55	5.08	代掻き後
P1018	—	1.51	—	代掻き後
P1019	—	1.34	—	代掻き後
P1020	2.36	1.45	3.45	代掻き後
P1021	2.73	1.53	4.17	代掻き後
P1022	3.32	1.52	5.24	代掻き後
P1023	—	1.58	—	代掻き後
P1024	—	—	—	代掻き後
P1025	(2.21)	1.56	3.72	代掻き後
P1026	2.30	1.51	3.47	代掻き後
P1027	2.81	1.52	4.25	代掻き後
P1028	3.04	1.62	5.04	代掻き後
P1029	—	—	—	代掻き後
P1030	(3.58)	2.43	8.76	代掻き後
P1031	1.96	1.45	2.91	代掻き後
P1032	2.08	1.65	3.60	代掻き後
P1033	2.59	1.74	4.30	代掻き後
P1034	—	1.45	—	代掻き後
P1035	3.92	1.38	5.03	代掻き後
P1036	2.46	1.50	3.20	代掻き後
P1037	—	1.36	—	代掻き後
P1038	3.48	1.60	5.45	代掻き後
P1039	3.04	1.56	4.86	代掻き後
P1040	—	—	—	代掻き後
P1041	5.81	2.30	12.83	代掻き後
P1042	3.26	2.07	4.99	代掻き後
P1043	—	1.92	—	代掻き後
P1044	2.94	2.30	6.96	代掻き後

番号	縦軸(m)	横軸(m)	面積(m ²)	備考
P1045	—	2.14	—	代掻き後
P1046	2.61	1.83	4.52	代掻き後
P1047	(2.92)	2.58	7.55	耕起中
P1048	—	—	—	耕起中
P1049	—	1.96	—	耕起中
P1050	1.92	1.68	3.26	耕起中
P1051	5.44	2.08	11.56	耕起中
P1052	—	2.98	—	耕起中
P1053	—	2.38	—	耕起中
P1054	—	—	—	耕起中

III区FPT下水田跡

III区水田跡は代掻き後水田

番号	縦軸(m)	横軸(m)	面積(m ²)	備考
P3001	—	—	—	馬蹄痕有り
P3002	—	—	—	
P3003	—	—	—	
P3004	—	1.44	—	
P3005	—	0.92	—	
P3006	—	0.97	—	馬蹄痕有り
P3007	—	0.84	—	
P3008	18.4	1.50	25.28	馬蹄痕有り
P3009	—	1.71	—	
P3010	—	1.40	—	短冊状区画
P3011	1.36	1.28	1.71	
P3012	1.34	1.33	1.79	
P3013	1.92	1.37	2.68	馬蹄痕有り
P3014	1.64	1.29	2.11	
P3015	—	1.40	—	
P3016	—	1.68	—	
P3017	13.98	1.57	22.99	短冊状区画
P3018	1.14	1.12	1.37	
P3019	1.52	1.17	1.60	
P3020	1.71	1.12	1.87	
P3021	1.72	0.89	1.50	
P3022	—	—	—	
P3023	—	1.49	—	
P3024	1.96	1.29	2.81	
P3025	14.12	1.47	20.68	短冊状区画
P3026	2.09	1.13	2.17	
P3027	2.43	1.12	2.88	
P3028	(1.79)	1.04	1.87	
P3029	—	1.60	—	
P3030	1.86	1.58	28.90	
P3031	14.98	1.48	23.68	短冊状区画
P3032	2.03	1.06	2.16	馬蹄痕有り

Ⅲ 検出された遺構と遺物

番号	縦軸(m)	横軸(m)	面積(m ²)	備考
P3033	2.35	0.93	2.11	
P3034	—	—	—	
P3035	—	1.48	—	
P3036	1.88	1.45	2.43	
P3037	2.38	1.36	3.10	
P3038	1.90	1.32	2.62	
P3039	1.36	1.40	1.79	
P3040	14.02	1.12	20.75	短冊状区画
P3041	1.82	1.33	2.33	
P3042	—	1.15	—	
P3043	—	1.58	—	
P3044	2.01	1.67	3.32	
P3045	2.15	1.72	3.87	
P3046	2.00	1.88	3.60	
P3047	2.32	1.88	4.08	
P3048	14.02	1.69	31.16	短冊状区画
P3049	2.18	1.63	3.42	
P3050	—	—	—	
P3051	—	—	—	
P3052	2.28	1.77	4.25	
P3053	1.88	1.83	3.63	
P3054	2.43	1.62	3.96	
P3055	2.41	1.57	3.77	
P3056	2.18	1.73	3.77	
P3057	2.03	1.83	3.40	
P3058	2.28	1.67	3.82	
P3059	10.48	1.94	20.62	短冊状区画
P3060	—	—	—	
P3061	—	2.14	—	短冊状区画
P3062	—	1.67	—	
P3063	4.42	1.83	8.06	
P3064	2.45	1.93	5.37	
P3065	2.57	2.39	6.24	
P3066	2.08	1.31	2.62	
P3067	1.96	1.48	2.81	
P3068	1.62	1.46	2.43	
P3069	1.91	1.08	1.95	
P3070	1.93	1.31	2.32	
P3071	1.68	1.35	2.20	
P3072	—	2.80	—	短冊状区画
P3073	—	1.16	—	
P3074	4.45	1.44	6.17	
P3075	2.54	1.62	4.11	
P3076	2.88	1.63	4.44	
P3077	2.01	1.70	3.31	
P3078	2.03	1.43	3.02	
P3079	1.63	1.47	2.12	
P3080	—	1.21	—	短冊状区画
P3081	—	1.65	—	
P3082	2.14	1.52	3.21	
P3083	2.57	1.34	3.32	
P3084	2.90	0.96	2.75	
P3085	—	1.66	—	
P3086	2.98	1.38	4.08	
P3087	1.78	1.56	2.28	
P3088	2.68	1.22	3.07	

番号	縦軸(m)	横軸(m)	面積(m ²)	備考
P3089	2.32	1.87	4.24	
P3090	2.63	1.56	4.04	
P3091	2.27	1.85	4.22	
P3092	1.98	1.56	3.02	
P3093	—	1.88	—	短冊状区画
P3094	—	1.69	—	
P3095	1.79	1.57	3.00	
P3096	2.50	1.62	4.14	
P3097	2.23	1.52	3.21	
P3098	2.33	1.51	3.15	
P3099	1.56	1.30	2.08	
P3100	—	1.92	—	
P3101	2.01	1.85	3.74	
P3102	2.38	1.73	4.09	
P3103	2.61	1.59	3.95	
P3104	2.13	1.42	3.00	
P3105	1.78	1.24	2.49	
P3106	2.33	1.62	3.58	
P3107	1.96	1.62	2.92	
P3108	—	2.30	—	
P3109	2.21	1.95	4.24	
P3110	2.63	1.61	4.11	
P3111	2.77	1.20	3.62	
P3112	1.78	1.35	2.32	
P3113	1.91	1.12	2.24	
P3114	1.74	1.01	1.58	
P3115	1.60	0.93	1.60	
P3116	2.16	1.87	4.11	
P3117	—	1.09	—	短冊状区画
P3118	—	1.87	—	
P3119	1.91	1.50	2.88	
P3120	2.20	1.48	3.24	
P3121	2.92	1.32	3.98	
P3122	2.85	1.53	4.27	
P3123	1.90	1.27	2.56	
P3124	2.00	1.45	2.72	
P3125	1.59	1.40	2.22	
P3126	1.67	1.32	2.12	
P3127	2.13	1.25	2.60	
P3128	—	1.36	—	短冊状区画
P3129	—	0.91	—	
P3130	2.01	1.15	2.19	
P3131	3.13	0.98	3.15	
P3132	—	0.87	—	
P3133	—	—	—	
P3134	2.79	1.67	4.65	
P3135	4.10	3.02	12.54	馬蹄痕有り
P3136	3.63	2.90	10.75	
P3137	—	1.42	—	不整形区画
P3138	1.78	1.53	2.56	
P3139	1.51	1.48	2.16	
P3140	1.60	1.46	2.32	
P3141	1.63	1.48	2.48	
P3142	4.12	1.46	6.01	短冊状区画
P3143	—	1.32	—	

FA下 遺構計測表

第7表 小区画水田跡計測表

I区FA下水田跡

番号	縦軸(m)	横軸(m)	面積(m ²)	備考
A1001	—	2.68	—	
A1002	2.52	1.96	4.88	
A1003	(2.22)	1.88	4.03	
A1004	—	—	—	
A1005	—	—	—	
A1006	4.50	1.95	9.23	
A1007	4.40	2.92	11.85	
A1008	—	2.98	—	
A1009	—	1.83	—	
A1010	3.82	2.10	7.82	
A1011	5.10	1.92	9.92	
A1012	—	2.16	—	
A1013	—	1.67	—	
A1014	2.65	1.66	4.39	
A1015	2.46	2.24	5.82	

番号	縦軸(m)	横軸(m)	面積(m ²)	備考
A1016	3.20	3.02	9.05	
A1017	—	2.43	—	
A1018	—	—	—	
A1019	(4.72)	3.48	15.55	
A1020	3.74	3.05	11.93	
A1021	—	—	—	
A1022	(4.41)	3.34	11.98	
A1023	3.52	2.13	9.26	
A1024	3.72	2.65	9.42	
A1025	(3.33)	2.18	—	
A1026	—	—	—	
A1027	—	3.01	—	
A1028	4.24	4.12	—	
A1029	(5.26)	3.90	18.99	
A1030	—	—	—	

ローム上 遺構計測表

第8表 住居跡

12号住・16号住・30号住・35号住は欠番

住居跡名 位置	平面形	規模(cm) 縦軸×短軸×深さ	住居方位 竈方位	竈・炉位置	主な施設	主な遺物	重複遺構
11号住居跡 NQ-3	凹み	—	—	—	—	勾玉・鉄製品刀子	
13号住居跡 NAB-2	方形か	—×—×61	N(10°)W —		壁周溝	坏・高坏破片等	
14号住居跡 MY-0	隅部のみ	—	—	—	—	高坏破片	
15号住居跡 NB-3	方形か	—×—×25	N(16°)W		炉?・壁周溝・間仕切り 溝・柱穴(P1~4)	坏・椀・鉢・甕・白玉・ 勾玉等	
P 1 = 40×37×41 P 2 = 40×41×34 P 3 = 31×29×22 P 4 = 26×24×25 P 5 = 38×—×5							
17号住居跡 OLM-6	不整形方形か	659×—×58	N78° E N78° E	東壁		ミニチュア・鉢・坏・椀・ 大型鉢・甕多・甌等	
18号住居跡 OM-6	方形か	—×—×38	N85° E N75° E	東壁		坏	
19号住居跡 OGH-6・7	方形か	992×—×71	N75° E —		柱穴(P1~5)・壁周溝・ 間仕切り溝	須恵器ハソウ・坏蓋・土師器 坏・椀・高坏・埴・甕・甌等	
P 1 = 35×35×70 P 2 = 35×28×54 P 3 = 38×32×56 P 4 = 26×25×31 P 5 = 26×24×45							
20号住居跡 OEF-5	方形か	892×—×48	N89° E N20° W	炉?	焼失住居?・柱穴(P2・ 3)	坏・椀・甕等	
P 1 = 34×31×32 P 2 = 45×39×38 P 3 = 50×43×39 P 4 = 45×40×35 P 5 = 41×33×33							
21号住居跡 NY-5	方形か	450×—×49	N95° E N100° E	東壁	貯蔵穴(P4)・柱穴(P1~ 3)		24住
P 1 = 26×24×34 P 2 = 30×24×35 P 3 = 31×26×21 P 4 = 68×39×20							
22号住居跡 NVW-5・6	正方形	530×536×52	N83° E 新N92° E 古N93° E	東壁	柱穴(P1~4)・貯蔵穴 (P8)・間仕切り溝	坏・椀・高坏・埴・甕等	竈付け替え 33住
P 1 = 38×32×51 P 2 = 46×45×50 P 3 = 40×35×51 P 4 = 45×43×35 P 5 = 30×28×25 P 6 = 22×22×20 P 7 = 26×23×23 P 8 = 76×62×42 P 9 = 53×50×38							
23号住居跡 NUV-6	方形か	—×264×46	N(97°) E —			坏・小型甕等	

Ⅲ 検出された遺構と遺物

住居跡名 位置	平面形	規模 (cm) 縦軸×短軸×深さ	住居方位 竈方位	竈・炉位置	主な施設	主な遺物	重複遺構
24号住居跡 NY-6	長方形	394×272×52	N94° W N130° W	西壁寄り 炉?	土坑	坏・椀・鉢・甕等	
土坑=40×40×16							
25号住居跡 NX-6・7	不整形	390×322×41	N15° W —		焼失住居	坏・椀・高坏・甕・須惠 器甕口縁部破片	
26号住居跡 NV-4	方形か	—×—×71	N(93°) E —				
27号住居跡 NY-6	方形か	—×—×25	N(90°) E —			坏・甕等	21住
28号住居跡 NX-6	焼土のみ	—	—	—	—	坏・椀・甕等	
29号住居跡 NV-8	方形か	—×—×45	N(45°) W —		柱穴(P1)	坏・椀・ミニチュア・甕 破片・菰網石等	
P 1 = 51×43×66 P 2 = 58×—×26 P 3 = 26×22×17 P 4 = 43×26×21 P 5 = 25×26×16 P 6 = 120×61×22 P 7 = —×—×15 P 2~P 7 は床下面による計測値							
31号住居跡 OJK-8・9	正方形か	680×620×74	N150° E N167° E	南壁	焼失住居・柱穴(P1~4)・ 貯蔵穴(P6)・間仕切り溝	須惠器坏・土師器坏・椀・ 鉢・高坏・小型甕・甕等	
P 1 = 58×60×33 P 2 = 60×43×36 P 3 = 52×45×32 P 4 = 43×43×24 P 5 = 72×54×23 P 6 = 70×68×32							
32号住居跡 NX-4・5	方形か	583×—×29	N(80°) E —	東壁	柱穴(P1・2)・段差・壁周 溝	坏・椀・高坏・甕等	
P 1 = 34×28×28 P 2 = 34×30×30 P 3 = 21×21×16 P 4 = 12×11×10 P 5 = 15×15×19 P 6 = 20×12×21							
33号住居跡 NVW-6・7	方形か	(400)×(450)×(10)	N58° W N60° W	西壁	柱穴?(P1~3)	椀・高坏・甕破片等	22住
P 1 = 35×30×36 P 2 = 24×25×21 P 3 = 34×30×6 P 4 = 68×39×20							
36号住居跡 OO-9	方形か	—×—×80	N(50°) E —		柱穴(P1・2)	坏・椀・埴・甕破片等	
P 1 = 38×38×31 P 2 = 44×36×24							
37号住居跡 OST-5	方形か	—×—×51	N57° E N60° E	東壁	柱穴?(P1)・貯蔵穴? (P2)	坏・高坏・小型甕・甕・ 管玉・菰網石等	44住
P 1 = 36×23×33 P 2 = 68×52×25							
38号住居跡 ORS-7・8	正方形	650×640×63	N75° E N80° E	東壁	柱穴(P1~4)・貯蔵穴 (P5)・壁周溝	須惠器坏・ハソウ・甕・土師 器坏・椀・高坏・甕・砥石等	41住
P 1 = 65×58×34 P 2 = 58×54×34 P 3 = 63×63×35 P 4a = 36×36×41 P 4b = 32×25×45 P 5 = 68×52×35 P 6 = 116×72×44 P 7 = 56×38×23							
39号住居跡 PCD-5・6	方形か	840×—×71 (周堤帯上からは95)	N60° E N70° E	東壁	柱穴(P1~6)・間仕切り 溝	坏・椀・甕破片等	
P 1 = 38×38×43 P 2 = 45×43×26 P 3 = 67×47×28 P 4 = 46×—×40 P 5 = 53×51×32 P 6 = 45×41×55 P 7 = 28×24×49 P 8 = 35×35×26							
40号住居跡 OT-6	正方形	525×537×40	N56° E N55° E	東壁	柱穴(P1~4)・貯蔵穴(P 5・6)・壁周溝・床下土坑	須惠器ハソウ・土師器坏・ 椀・高坏・小型甕・甕等	44住
P 1 = 57×40×32 P 2 = 48×33×28 P 3 = 50×33×35 P 4 = 48×39×40 P 5 = 65×54×38 P 6 = 74×38×46 P 7 = 51×37×26							
41号住居跡 ORS-6・7	方形か	540×—×43	N(45°) E —		柱穴(P1・2)・貯蔵穴 (P3)・壁周溝・段差	坏・椀・高坏・小型甕・ 菰網石等	38住
P 1 = 41×35×34 P 2 = 38×26×39 P 3 = 65×60×31							
42号住居跡 ORS-9	方形か	—×—×56	N(8°) W —		焼失住居・柱穴?(P1)	坏・椀破片	
P 1 = 41×35×34							

6. 遺構計測表及び遺物観察表

住居跡名 位置	平面形	規模(cm) 縦軸×短軸×深さ	住居方位 竈方位	竈・炉位置	主な施設	主な遺物	重複遺構
43号住居跡 OVW-10	方形か	494×—×57	N(78°)E —		柱穴(P1・2)・壁周溝	須恵器坏蓋・把手付碗・ 土師器坏・甕	
P 1 =45×—×47 P 2 =47×—×43							
44号住居跡 OT-5	正方形	580×542×43	N67°E —	南壁寄り炉1 東壁寄り炉2	柱穴(P1・4)・壁周溝	坏・碗・鉢・高坏・台付 鉢・甕・菰網石等	37住 40住
P 1 =43×39×36 P 2 =52×41×45 P 3 =53×45×37 P 4 =36×34×31 P 5 =56×38×27 P 6 =37×30×30 炉 1 =51×46×17 炉 2 =56×50×13							
45号住居跡 OV-6	長方形	364×274×33	N73°E N94°E	東南隔壁	柱穴?(P1・2)	坏・碗・高坏・甕等	
P 1 =35×30×31 P 2 =31×28×29							
46号住居跡 OVW-7	不整長方形	412×356×37	N72°W N78°W	西壁	柱穴?(P1・2)・貯藏穴	坏・碗・小型甕・甕等	
P 1 =40×40×33 P 2 =52×46×32 P 3 =50×40×26							

第9表 掘立柱建物跡

遺構名 位置	平面形	規模(cm) 主軸方位	柱 穴 規 模			
7号掘立柱 PBC-10	不整正方形 2間×2間	340×290 N30°E	P1=66×57×59 P5=56×52×74 P9=55×51×61	P2=60×53×66 P6=66×55×71	P3=72×62×68 P7=64×56×74	P4=40×39×(80) P8=78×56×75
8号掘立柱 PAB-9・10	不整方形 1間×2間	270×170 N33°E	P1=50×52×66 P5=62×50×72	P2=55×47×65 P6=55×50×76	P3=53×47×74	P4=54×48×57

第10表 土坑

土坑番号	平面形	規 模	備考
23号土坑	不整円形	72×—×24	
24号土坑	不整円形	50×—×39	
25号土坑	不整円形	57×48×18	
26号土坑	不整楕円形	76×70×20	
27号土坑	不整円形	94×—×18	
28号土坑	不整円形	93×86×24	
29号土坑	不整円形	141×126×38	
30号土坑	不整円形	119×—×22	
36号土坑	不整円形	65×—×31	坏・碗出土
37号土坑	不整円形	67×—×40	
38号土坑	不整楕円形	123×94×15	
39号土坑	不整楕円形	96×72×17	
104号土坑	楕円形	174×127×18	

土坑番号	平面形	規 模	備考
105号土坑	不整円形	124×107×19	
106号土坑	不整円形	47×43×30	
128号土坑	不整円形	38×31×12	
129号土坑	不整円形	77×74×38	
130号土坑	不整円形	63×39×28	
131号土坑	長方形	474×167×29	高坏出土
132号土坑	円形	98×91×31	
133号土坑	円形	127×111×34	高坏出土
134号土坑	不整円形	61×54×36	
135号土坑	不整円形	66×58×25	
136号土坑	不整楕円形	284×130×14	
139号土坑	円形	68×61×31	

Ⅲ 検出された遺構と遺物

遺物計測表

FP上面で出土した遺物

第11表 住居跡

1号住居跡

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
11図1 図版26 灰釉皿	口：— 高：— 底：(7.5)	底部破片 埋土	緻密	灰白色 還元焰
備考				
11図2 図版26 羽釜	口：(18.0) 高：— 底：—	口縁部破片 床直	粗 白色粒	灰白色 還元焰
備考 内面ヨゴレ付着				
11図3 図版26 羽釜	口：(19.0) 高：— 底：—	口縁～体部 1/4残存 床直	粗 小礫・石 英	黄灰色 還元焰
備考 口唇部煤付着				

3号住居跡

13図1 図版26 灰釉皿	口：(14.4) 高：2.9 底：(7.0)	約1/2残存 埋土下位	緻密	灰色 還元焰
備考				
13図2 図版26 灰釉皿	口：— 高：— 底：(8.0)	底部破片 埋土	緻密	灰白色 還元焰
備考				
13図3 図版26 椀	口：(14.4) 高：5.5 底：6.0	約1/6残存 埋土	粗 小礫・白 色粒	灰褐色 還元焰
備考				
13図4 図版26 椀	口：(13.0) 高：5.2 底：(7.2)	約1/5残存 埋土	細 白色粒・ 石英	灰褐色 還元焰
備考 2点				
13図5 図版26 羽釜	口：17.0 高：— 底：—	口縁～体部残 存 埋土中位	粗 砂粒・白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰気味
備考 内面ヨゴレ付着				
13図6 図版26 羽釜	口：(18.0) 高：— 底：—	口縁部破片 カマド	粗 小礫・石 英	橙色 酸化焰気味
備考				
13図7 図版26 羽釜	口：(14.0) 高：— 底：—	口縁部破片 カマド	粗 小礫	黒色 還元焰
備考				
13図8 図版26 高台付甕	口：— 高：— 底：(9.2)	底部破片 埋土	粗 砂粒・白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰気味
備考 内面剥落多い				
14図9 図版26 壺	口：— 高：— 底：12.0	体部～底部 約1/3残存 埋土中位	細 白色粒	灰色 還元焰
備考				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 石材	色調 重量
14図10 図版26 鉄製品	長：5.5 幅：(5.7) 厚：0.35	全容は不明 埋土		
備考 板状の製品				
14図11 図版26 鉄滓	長：2.6 幅：1.7 厚：1.7			5.0g
備考 図下面砂質				
14図12 図版26 鉄製品	長：(5.5) 幅：(4.0) 厚：(0.6)	約3/4残存 埋土		
備考 環状金具				
14図13 図版26 鉄製品 釘	長：— 幅：(0.45) 厚：(0.55)	先端部欠損 埋土		
備考				
14図14 図版26 砥石	長：— 幅：3.8 厚：3.1	両端欠損 カマド	砥沢石	79g
備考				

4号住居跡

16図1 図版26 灰釉皿	口：(15.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	緻密	灰白色 還元焰
備考				
16図2 図版26 椀	口：— 高：— 底：6.4	底部約1/2残 存 埋土下位	粗 砂粒 白 色粒・片岩	灰色 還元焰
備考				
16図3 図版26 椀	口：— 高：— 底：7.8	底部のみ残存	粗 砂粒 石 英・片岩	鈍い黄灰色 酸化焰気味
備考				
16図4 図版26 耳皿	口：9.6×6.4 高：3.2 底：5.0	完形 床直	粗 砂粒 白 色粒・片岩粒	鈍い橙色 酸化焰気味
備考 内外面磨減				
16図5 図版26 甕	口：(22.4) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土上位	粗 小礫 石 英	灰白色 還元焰
備考 内面剥落多い				
16図6 図版26 甕	口：— 高：— 底：—	頸部破片 埋土下位	細 砂粒・白 色粒・褐色粒	鈍い黄橙色 還元焰
備考 内面剥落多い				
16図7 図版26 壺	口：— 高：— 底：(13.0)	底部破片 埋土上位	細 白色粒	褐灰色 還元焰
備考				
16図8 図版26 羽釜	口：(20.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土下位	粗 小礫	灰白色 還元焰
備考				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 石材	色調 重量
16図9 図版26 羽釜	口：(19.8) 高：— 底：—	口縁部破片 床直	細 砂粒・白 色粒・石英	灰白色 還元焰
備考 薄手の器厚				
16図10 図版26 羽釜	口：(17.0) 高：27.9 底：(5.6)	約1/3残存 竈西床直上	細 白色粒・ 石英	灰色 還元焰
備考 外面体部鏝下位・体部下半煤附着				
16図11 図版26 羽釜?	口：— 高：— 底：(8.0)	底部1/4残存 埋土上位	粗 砂粒・白 色粒・石英	灰色 還元焰
備考				
16図12 図版26 羽釜?	口：— 高：— 底：(10.0)	底部破片 床直	粗 小礫・石 英	鈍い褐色 酸化焰気味
備考				
16図13 図版27 甕	頸：(20.0) 最大径 (58.6)	頸部～体部破 片 貯蔵穴北 床直上	粗 小礫・石 英・片岩	灰色 還元焰
備考 大破片2点				
16図14 図版26 鉄製品 刀子	長：— 幅：1.4 厚：0.55	先端部欠損 竈内		
備考				
16図15 図版27 鉄製紡錘車	長：— 径：6.9 厚：0.25	軸部欠損 竈西床直		
備考				
17図16 図版27 土製支脚	径：8.0 高：(4.8)	ほぼ完形 西壁際床直上	粗 砂粒 白 色粒	橙色 酸化焰
備考				
17図17 図版26 砥石	長：4.7 幅：3.4 厚：2.8	周縁使用 ほぼ完形 埋土	砥沢石	50g
備考 上端に4mm程度の穿孔				
17図18 図版26 砥石	長：— 幅：3.4 厚：1.35	中央部のみ残 存 埋土	砥沢石	19g
備考				
17図19 図版27 砥石	長：— 幅：4.7 厚：4.0	両端欠損後も 使用 床直	砥沢石	362g
備考				
17図20 図版27 磨石類	長：現(10.3) 幅：11.7 厚：2.9	約1/2残存 埋土下位	細粒輝石安山 岩	0.6kg
備考 側面敲打痕。表裏面磨り面を認める				
17図21 図版21 磨石類	長：13.6 幅：12.1 厚：5.1	完形 埋土上位	粗粒輝石安山 岩	1.4kg
備考 表裏面に磨り面を認める。煤附着。凹みは自然か				
17図22 図版27 磨石類	長：24.1 幅：10.1 厚：7.2	完形 埋土上位	細粒輝石安山 岩	3.2kg
備考 浅い敲打痕。鉄錆が付着する				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 石材	色調 重量
17図23 図版27 磨石類	長：現(25.1) 幅：17.0 厚：8.9	周縁欠損 埋土	粗粒輝石安山 岩	5.1kg
備考 表面に僅かな磨り面を認める				
17図24 図版27 磨石類	長：現(13.1) 幅：21.5 厚：6.5	1/2以上欠損 床直	細粒安山岩	2.6kg
備考				
図版25 鉄製品	長：— 幅：— 厚：—	南壁際床直上		写真のみ
備考				

5号住居跡

19図1 図版27 鉄製品 釘	長：5.4 幅：0.6 厚：0.5	ほぼ完形 埋土下位		
備考				
19図2 図版27 坏	口：(11.6) 高：2.9 底：(6.8)	約1/4残存 埋土	細 白色粒	橙色 酸化焰
備考 内外面煤附着				
19図3 図版27 坏	口：(13.8) 高：(4.0) 底：5.6	口縁・底部破 片 埋土	細 白色粒	黒褐色 還元焰
備考 6住と接合				
19図4 図版27 坏	口：(14.8) 高：4.2 底：8.0	約1/4残存 埋土下位	細 白色粒	灰白色 還元焰
備考 外面口唇部煤附着				
19図5 図版27 坏	口：(15.0) 高：3.3 底：(9.0)	約1/4残存 埋土	細 白色粒	灰白色 還元焰
備考				
19図6 図版27 碗	口：(13.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 白色粒	褐灰色 還元焰
備考				
19図7 図版27 坏?	口：— 高：— 底：(8.6)	底部破片 埋土	細 白色粒・ 石英	灰褐色 還元焰
備考				
19図8 図版27 皿	口：— 高：— 底：7.0	底部破片 埋土	細 白色粒・ 片岩粒	褐灰色 還元焰
備考				
19図9 図版27 甕	口：— 高：— 底：(5.0)	底部破片 埋土	粗 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
19図10 図版27 甕	口：— 高：— 底：5.0	底部破片 埋土	粗 白色粒・ 黒色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考				

Ⅲ 検出された遺構と遺物

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
19図11 図版27 甕	口:(14.2) 高:— 底:—	口縁~体部約 1/4残存 埋土	細 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 3点。台付甕か				
19図12 図版27 甕	口:(18.0) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土下位	粗 白色粒・ 黒色粒	橙色 酸化焰
備考 外面剥落				
19図13 図版27 甕	口:(21.0) 高:— 底:—	口縁部約1/5 残存 埋土	粗 白色粒・ 黒色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考				
19図14 図版27 甕	口:— 高:— 底:4.6	体部下半~底 部1/2残存 埋土	粗 白色粒・ 黒色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				

6号住居跡

20図1 図版28 羽口	長:現18.0 外:8.6~9.3 厚:3.0	先端部の残存 カマド周辺	砂粒・スサ多	鈍い褐色 酸化焰
備考 重量980g				
20図2 図版28 磨石	長:3.7 幅:3.8 厚:2.3	完形	粗粒安山岩	51g
備考				
21図3 図版28 坏	口:9.7 高:3.6 底:4.3	埋土ほぼ完形 埋土下位	粗 砂粒 黒色粒	鈍い黄橙色 酸化焰気味
備考				
21図4 図版28 坏	口: 高: 底:	約1/3残存 竈内	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰気味
備考				
21図5 図版28 椀	口:(17.7) 高:6.1 底:7.2	約1/2残存 竈周辺	粗 砂粒 黒色粒	橙色 酸化焰気味
備考 高台は意図的な欠損か				
21図6 図版28 椀	口:(17.2) 高:5.8 底:7.4	約1/2残存 竈内・周辺	粗 砂粒 黒色粒	橙色 酸化焰気味
備考 高台磨減。欠損後も使用か				
21図7 図版28 椀	口:— 高:— 底:6.5	底部のみ残存 竈内・埋土	粗 砂粒 黒色粒	鈍い橙色 酸化焰気味
備考				
21図8 図版28 甕	口:— 高:— 底:(13.8)	底部破片 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	灰黄色 還元焰
備考 外面磨減。内面器壁剥落				
21図9 図版28 羽釜	口:(20.0) 高:— 底:—	口縁部破片 床直上	粗 砂粒 白 色粒・石英	黄灰色 酸化焰気味
備考				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
21図 図版2810 羽釜	口:(21.6) 高:— 底:—	口縁部破片	細 白色粒・ 石英	灰白色 還元焰
備考 2点				
21図 図版2811 羽釜	口:(21.0) 高:— 底:—	口縁部・底部 欠損	粗 白色粒・ 石英	灰白色 還元焰
備考 3点				

7号住居跡

22図 図版281 坏?	口:— 高:— 底:(8.0)	体部~底部破 片	細 白色粒	橙色 酸化焰
--------------------	-----------------------	-------------	-------	-----------

8号住居跡

23図1 図版28 灰釉陶器皿	口:— 高:— 底:(8.0)	底部破片 床直上	緻密	灰白色 還元焰
備考				
23図2 図版28 坏	口:(13.0) 高:3.7 底:(7.0)	約1/4残存 埋土	細 砂粒・白 色粒・片岩粒	浅黄褐色 酸化焰気味
備考 やや軟質				
23図3 図版28 椀	口:16.0 高:8.4 底:6.9	約1/2残存 床直	粗 砂粒・白 色粒	鈍い黄褐色 酸化焰気味
備考 内面煤付着				
23図4 図版28 羽釜	口:(17.0) 高:— 底:—	口縁部破片 床直上	粗 砂粒 白 色粒・石英	灰白色 還元焰
備考 外面体部煤付着				
23図5 図版28 甕	頸:(10.2) 高:— 底:—	体部1/4残存 竈内・床直	粗 砂粒 石 英・片岩	灰黄色 還元焰
備考				
23図6 図版28 鉄製品	長:現(3.1) 幅:0.5 厚:0.5	破片 床直上		
備考				
23図7 図版28 鉄製品	長:(4.4) 幅:2.6 厚:0.9	1/5欠損 床直上		
備考				
23図8 図版28 鉄製品	長:現(5.4) 幅:現(4.6) 厚:0.8	一部の残存 床直上		
備考 板状鉄製品				
23図9 図版28 鉄製品 鎌	長:現(7.7) 幅:2.4 厚:0.3	基部欠損 先端部折れ 床直上		
備考				
— 図版28-10 鉄滓	長:5.4 幅:3.9 厚:1.7	完形 床直		写真のみ
備考				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

9号住居跡

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
24図1 図版28 坏	口:(12.0) 高:3.7 底:(4.5)	約1/5残存 埋土	細 砂粒 白色粒	灰白色 還元焰
備考 内面体部中位焼成前補修粘土痕				
24図2 図版28 甕	口:— 高:— 底:(13.0)	底部破片 埋土	細 白色粒・ 石英・褐色粒	明褐色 還元焰
備考 軟質				

10号住居跡

26図1 図版28 椀	口:(14.0) 高:6.8 底:(5.6)	約1/2残存 床直	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰気味
備考				
26図2 図版28 灰釉壺	口:— 高:— 底:(8.6)	底部破片 埋土	緻密	灰白色 還元焰
備考				
26図3 図版28 羽釜	口:— 高:— 底:(8.0)	体部下半~底 部破片 柱穴直上	粗 砂粒・石 英	灰白色 還元焰
備考 外面体部下半ネンド付着				

34号住居跡

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
27図1 図版29 椀	口:(15.2) 高:4.5 底:(6.0)	約1/2残存 埋土	粗 白色粒・ 片岩粒	灰色 還元焰
備考 口唇部ヨグレ付着				
27図2 図版29 椀	口:(14.0) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	細 白色粒	黄灰色 還元焰
備考				
27図3 図版29 椀	口:(13.0) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	細 白色粒	灰色 還元焰
備考				
27図4 図版29 皿	口:(14.0) 高:2.3 底:(8.0)	約1/4残存 床下	細 黑色粒	灰白色 還元焰
備考				
27図5 図版29 坏	口:(13.0) 高:4.4 底:6.0	約1/2残存 埋土	細 白色粒	灰色 還元焰
備考				
27図6 図版29 椀	口:— 高:— 底:7.0	底部1/2残存 埋土	粗 小礫 白 色粒	灰色 還元焰
備考				
27図7 図版29 椀	口:— 高:— 底:—	底部片 埋土	粗 白色粒・ 石英	灰色 還元焰
備考 高台剥落				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
27図8 図版29 坏	口:(13.6) 高:4.4 底:(6.6)	約1/5残存 埋土	粗 小礫 白色粒	灰色 還元焰
備考				
27図9 図版29 椀	口:— 高:— 底:(7.0)	底部破片 埋土	細 白色粒	灰色 還元焰
備考				
27図10 図版29 小型台付甕	口:(12.0) 高:— 底:—	口縁部破片 脚部破片 埋土	細 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 2点				
27図11 図版29 甕	口:(18.0) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	粗 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
27図12 図版29 甕	口:(18.0) 高:— 底:—	口縁部破片 床直	粗 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 外面肩部ヨグレ付着				
27図13 図版29 甕	口:(20.0) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	細 白色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考 内外面ヨグレ付着				
27図14 図版29 甕	口:— 高:— 底:(13.0)	底部破片 埋土	粗 小礫・石 英・黑色粒	灰色 還元焰
備考 外底面ケズリ				

第12表 1号井戸・井戸・遺構外

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 石材	色調 重量
41図1 図版29 茶臼 上白	長:(20.0) 幅:— 厚:13.2	1/3残存 井戸内石組	多孔質安山岩 粗粒安山岩	2.3kg
備考 引き手孔に菱形状意匠か				
41図2 図版29 石臼	長:— 幅:— 厚:—	約1/4残存 井戸内石組	多孔質安山岩	2.9kg
備考 粉挽き臼 上白				
41図3 図版29 宝篋印塔 相輪	長:39.9 幅:12.4 厚:—	完形 井戸内石組	多孔質安山岩	5.3kg
備考 請花部に意匠。				
41図4 図版29 宝篋印塔 相輪	長:現38.1 幅:12.6 厚:—	宝珠先端部欠 損 井戸内石組	粗粒輝石安山 岩	5.5kg
備考 請花部及び伏鉢部に意匠。				
41図5 図版29 宝篋印塔 相輪	長:現(30.1) 幅:12.5 厚:—	上端・下端部 欠損 井戸内石組	多孔質安山岩	3.8kg
備考 請花部の意匠明瞭				
41図6 図版29 宝篋印塔 相輪	長:現(19.8) 幅:10.5 厚:—	上半部欠損 井戸内石組	粗粒安山岩	2.3kg
備考				

Ⅲ 検出された遺構と遺物

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 石材	色調 重量
41図7 図版29 宝篋印塔 相輪	長：現35.4 幅：12.4 厚：—	先端部・基部 欠損 井戸内石組	細粒安山岩	4.7kg
備考 上位請花部及び伏鉢部に意匠。				
41図8 図版29 宝篋印塔 相輪	長：現29.8 幅：10.6 厚：—	先端部宝珠欠 損 井戸内石組	多孔質安山岩	2.9kg
備考 請花部及び伏鉢部に意匠。				
42図9 図版29 宝篋印塔 笠	長：25.7 幅：25.5 厚：20.7	完形 井戸内石組	粗粒輝石安山 岩	18.7kg
備考 隅飾に渦巻状意匠				
42図10 図版29 宝篋印塔 笠	長：29.5 幅：29.0 厚：20.4	ほぼ完形 井戸内石組	粗粒安山岩	25.4kg
備考 隅飾に小環状意匠				
42図11 図版30 宝篋印塔 笠	長：28.8 幅：28.3 厚：20.8	完形 井戸内石組	多孔質安山岩	23.8kg
備考 隅飾に小環状意匠				
42図12 図版30 宝篋印塔 笠	長：31.0 幅：30.5 厚：18.6	完形 井戸内石組	多孔質安山岩	18.5kg
備考				
43図13 図版30 宝篋印塔 笠	長：32.3 幅：31.2 厚：20.3	完形 井戸内石組	粗粒輝石安山 岩	24.3kg
備考				
43図14 図版30 五輪塔 空風輪	長：現21.6 幅：15.2 厚：—	先端部・基部 を欠損 井戸内石組	二ツ岳石	4.8kg
備考				
43図15 図版30 五輪塔 空風輪	長：現16.8 幅：12.3 厚：—	空部先端欠 損・空部1/2 欠損	二ツ岳石	1.9kg
備考				
43図16 図版30 五輪塔 空風輪	長：21.0 幅：17.2 厚：14.6	完形 先端部 僅かに欠損 井戸内石組	二ツ岳石	3.7kg
備考 空部に僅かな歪み				
43図17 図版30 五輪塔 空風輪	長：現14.5 幅：11.9 厚：—	先端部欠損 井戸内石組	二ツ岳石	2.0kg
備考				
43図18 図版30 五輪塔 火輪	長：25.2 幅：25.7 厚：11.3	完形 井戸内石組	二ツ岳石	6.4kg
備考 底面凹凸多				
43図19 図版30 五輪塔 火輪	長：23.4 幅：23.0 厚：14.4	完形 井戸内石組	二ツ岳石	7.8kg
備考 側面に墨書あり。判読不能				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 石材	色調 重量
43図20 図版30 五輪塔 火輪	長：22.5 幅：22.4 厚：12.0	完形 井戸内石組	二ツ岳石	6.9kg
備考				
44図21 図版30 五輪塔 火輪	長：29.7 幅：29.1 厚：16.8	完形 井戸内石組	粗粒輝石安山 岩	17.8kg
備考 四側面に墨書あり。判読不能				
44図22 図版30 五輪塔 火輪	長：29.5 幅：28.6 厚：19.1	完形 井戸内石組	細粒安山岩	23.8kg
備考				
44図23 図版30 五輪塔 火輪	長：26.0 幅：25.4 厚：13.4	完形 井戸内石組	二ツ岳石	6.2kg
備考				
44図24 図版30 五輪塔 火輪	長：25.1 幅：24.9 厚：13.0	完形 井戸内石組	細粒輝石安山 岩	8.4kg
備考				
44図25 図版30 五輪塔 火輪	長：24.0 幅：23.3 厚：11.0	完形 井戸内石組	二ツ岳石	6.0kg
備考				
44図26 図版30 五輪塔 火輪	長：25.8 幅：25.0 厚：12.3	完形 井戸内石組	二ツ岳石	6.3kg
備考 歪みあり				
44図27 図版31 五輪塔 火輪	長：23.8 幅：23.7 厚：16.4	ほぼ完形 井戸内石組	多孔質安山岩	14.4kg
備考				
44図28 図版31 五輪塔 火輪	長：30.1 幅：29.7 厚：17.9	完形 井戸内石組	二ツ岳石	18.5kg
備考				
44図29 図版31 五輪塔 火輪	長：33.5 幅：21.0 厚：20.0	完形 井戸内石組	二ツ岳石	15.3kg
備考				
44図30 図版31 五輪塔 火輪	長：31.2 幅：— 厚：19.0	約1/2残存 井戸内石組	二ツ岳石	6.7kg
備考				
45図31 図版31 五輪塔 水輪	長：15.6 幅：24.8 厚：16.6	完形 井戸内石組	二ツ岳石	9.7kg
備考 側面に墨書。判読不能				
45図32 図版31 五輪塔 水輪	長：19.3 幅：24.2 厚：16.5	完形 井戸内石組	二ツ岳石	13.9kg
備考 側面に梵字を墨書する。				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 石材	色調 重量
45図33 図版31 五輪塔 水輪	長:21.8 幅:21.5 厚:17.2	ほぼ完形 井戸内石組	二ツ岳石	11.8kg
備考				
45図34 図版31 凹み石	長:23.0 幅:17.7 厚:10.2	完形 井戸内石組	多孔質安山岩	4.6kg
備考 中央部に磨り面を持つ。周縁・裏面に加工痕が看取される				
45図35 図版31 凹み石	長:20.8 幅:15.1 厚:11.1	周縁欠損 井戸内石組	多孔質安山岩	3.5kg
備考 中央部に凹み。周縁部・裏面欠損多。				

1号土坑

33図1 一 鉄滓	長:6.8 幅:4.3 厚:2.3	埋土		47g
備考 図下面砂質				

遺構外

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 石材	色調 重量
46図1 図版31 青緑釉皿	口:(13.0) 高:— 底:—	口縁部破片	緻密	緑色(灰白色) 還元焰
備考 肥前陶器 17c後半~18c前半				
46図2 図版31 甕	口:(19.0) 高:— 底:—	口縁部破片	細 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
46図3 図版31 すり鉢	口:— 高:— 底:(14.0)	底部破片	粗 小礫 白 色粒・褐色粒	褐灰色 還元焰
備考				
46図4 図版31 古銭	径:2.4 孔:0.6 厚:0.1	完形 表土		3.0g
備考 寛永通宝 背文				
46図5 図版31 古銭	径:2.4 孔:0.6 厚:0.1	完形 Ⅱ区1溝		3.0g
備考 寛永通宝 背文				
46図6 図版31 古銭	径:2.0 孔:0.7 厚:0.1	完形 Ⅲ区表土		1.9g
備考 寛永通宝				
46図7 図版31 鉄製品 釘か	長:現(7.4) 幅:0.7 厚:0.8	両端を欠損 OJ-7		
備考				
— 図版31-8 鉄滓	長:現9.4 幅:現5.8 厚:現3.4	4点 表土		写真のみ
備考 鉄製品				

Ⅲ 検出された遺構と遺物

遺物計測表

ローム上で出土した遺物

第13表 住居跡

11号住居跡

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 材	色調 量
97図1 図版32 勾玉	長:2.4 幅:9.5 厚:0.5	完形 埋土か	滑石	3.0g
備考 孔径1.0mm				
98図2 図版32 鉄製品刀子	長:現5.6 幅:0.8 厚:—	基部欠損 11住周辺		
備考				

13号住居跡

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 材	色調 量
98図1 図版32 坏	口:(13.1) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	細砂粒 白色粒	橙色 酸化燻
備考 軟質。器面磨滅				
98図2 図版32 高坏	口:(17.2) 高:— 底:—	坏部1/2残存 埋土	粗小礫 白色粒・褐色粒	赤褐色 酸化燻
備考 破片多数				
98図3 図版32 甕	口:— 高:— 底:(8.2)	底部破片 埋土	細砂粒 白色粒	橙色 酸化燻
備考 外底面ミガキ				

14号住居跡

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 材	色調 量
99図1 図版32 高坏	口:(20.6) 高:— 底:—	口縁部破片 周堤帯上	細砂粒 白色粒・石英	赤褐色 酸化燻
備考				
99図2 図版32 高坏	口:— 高:— 底:13.0	脚部のみ残存 周堤帯上	粗小礫 白色粒	赤褐色 酸化燻
備考				
99図3 図版32 高坏	口:— 高:— 底:(14.9)	脚部のみ残存 周堤帯上	粗砂粒 白色粒	赤褐色 酸化燻
備考 14住周辺				
99図4 図版32 高坏	口:— 高:— 底:(15.0)	裾部破片 埋土	細砂粒 白色粒・石英	明赤褐色 酸化燻
備考				

15号住居跡

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 材	色調 量
100図1 図版32 坏	口:12.7 高:4.9 底:—	約1/2残存 埋土	細砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化燻
備考 内面器面剥落				
100図2 図版32 坏	口:12.6 高:5.1 底:—	約1/3残存 埋土	細砂粒 白色粒	橙色 酸化燻
備考 2点				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 材	色調 量
100図3 図版32 鉢	口:12.5 高:4.7 底:5.8	ほぼ完形 床直	細砂粒 白色粒・石英	明赤褐色 酸化燻
備考 輪台状底部。内面に黒斑				
100図4 図版32 坏	口:(10.6) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	細砂粒 白色粒	鈍い褐色 酸化燻
備考				
100図5 図版32 碗	口:(10.9) 高:(5.8) 底:7.3	口縁部~底部 破片 壁周溝内	粗砂粒 白色粒	橙色 酸化燻
備考 丸底。口縁部赤彩か				
100図6 図版32 器台	口:— 高:— 底:—	坏底部破片 床直	細砂粒 白色粒・石英	赤褐色 酸化燻
備考				
100図7 図版32 高坏	口:— 高:— 底:(19.5)	脚部破片 埋土	細砂粒 白色粒・石英	明赤褐色 酸化燻
備考				
101図8 図版32 高坏	口:— 高:— 底:(19.0)	脚部破片 埋土	細砂粒 白色粒・石英	明赤褐色 酸化燻
備考 孔は0.8mm程度か				
101図9 図版32 甕	口:16.7 高:— 底:—	口縁~体部上 半残存 床直	粗砂粒 白色粒・石英	明赤褐色 酸化燻
備考				
101図10 図版32 小型甕	口:— 高:— 底:5.5	底部1/2残存 埋土	粗砂粒 白色粒・石英	赤褐色 酸化燻
備考 外底面撫で				
101図11 図版32 小型甕	口:— 高:— 底:(7.1)	底部破片 埋土	粗砂粒 白色粒・石英	赤褐色 酸化燻
備考 輪台状底部				
101図12 図版32 甕	口:— 高:— 底:8.5	底部残存 埋土	粗砂粒 白色粒・石英	赤褐色 酸化燻
備考 外底面撫で				
101図13 図版32 白玉模造品	長:0.4 幅:— 厚:0.25	完形 床直上	滑石	0.1g
備考 孔径は約1.5mm				
101図14 図版32 白玉模造品	長:0.4 幅:— 厚:0.25	完形 床直上	滑石	0.1g
備考 孔径は約1mm				
101図15 図版32 白玉模造品	長:0.5 幅:— 厚:0.1	完形 床直上	滑石	0.1g
備考 孔径は約2mm				
101図16 図版32 白玉模造品	長:0.55 幅:— 厚:0.15	完形 床直	滑石	0.1g
備考 孔径は約1.5mm				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 石材	色調 重量
101図 17 白玉模造品	長：0.45 幅：— 厚：0.25	完形 床直	滑石	0.1g
備考	孔径は約1mm			
101図 18 勾玉模造品	長：1.2 幅：0.8 厚：0.3	完形 床直上	滑石	0.49g
備考	孔径は約1mm			
101図 19 勾玉模造品	長：3.15 幅：1.85 厚：0.25	完形 床直	滑石	3.0g
備考	孔径は約2mm			

17号住居跡

104図 1 ミニチュア	口：(9.6) 高：5.2 底：(6.0)	約1/5残存 埋土	粗 砂粒 白色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化燧
備考	堯か			
104図 2 鉢	口：(9.5) 高：4.9 底：(5.6)	約1/5残存 床下	粗 砂粒 白色粒・石英	明赤褐色 酸化燧
備考	輪台状底部			
104図 3 鉢	口：(9.7) 高：4.8 底：(5.0)	約1/4残存 埋土	粗 小礫 白色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化燧
備考				
104図 4 鉢	口：10.7 高：5.5 底：6.2	完形 床直上	細 砂粒・白 色粒	橙色 酸化燧
備考	口唇部内面に性格不明の刺突有り。内外面黒斑			
104図 5 坏	口：14.4 高：4.9 底：—	ほぼ完形 埋土下位	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化燧
備考	18住と接合			
104図 6 坏	口：(14.8) 高：— 底：—	口縁部破片 床下	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化燧
備考	外面体部撫で後縦位ミガキ。内面縦位ミガキ			
104図 7 坏	口：(10.8) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化燧
備考				
104図 8 鉢	口：14.2 高：5.9 底：5.3	ほぼ完形 床直	細 小礫・ 白色粒	橙色 酸化燧
備考	器厚厚手。底部突出気味。内面イブシ状黒斑			
104図 9 坏	口：13.4 高：4.8 底：—	4/5残存 埋土	細 砂粒 褐 色粒・白色粒	橙色 酸化燧
備考				
104図 10 碗	口：(13.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒 褐色粒	明赤褐色 酸化燧
備考	内面磨減			
104図 11 碗	口：13.6 高：7.9 底：—	2/3残存 床直	細 砂粒・白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化燧
備考	外面ハケ目調整後撫で・ケズリを加える			

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 石材	色調 重量
104図 12 坏	口：13.2 高：5.2 底：—	ほぼ完形 床直	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化燧
備考	外面体部微量煤付着			
104図 13 碗	口：(14.0) 高：5.8 底：—	約1/2残存 床直	細 砂粒・白 色粒	橙色 酸化燧
備考	外面体部下半黒斑			
104図 14 碗	口：13.3 高：5.3 底：—	ほぼ完形 床直	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化燧
備考	内外面器壁剥落			
104図 15 碗	口：(14.4) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒・石英	明赤褐色 酸化燧
備考				
104図 16 碗	口：(15.2) 高：6.0 底：—	約1/2残存 床直	細 白色粒・ 褐色粒	橙色 酸化燧
備考	外底面黒斑			
104図 17 碗	口：(12.6) 高：7.5 底：—	約1/2残存 床直上	粗 砂粒 白 色粒 褐色粒	明赤褐色 酸化燧
備考	外面体部中位・内面口縁部煤付着			
104図 18 碗	口：12.0 高：8.1 底：(7.0)	約2/3残存 埋土下位	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化燧
備考	外面体部斜位指撫で			
104図 19 鉢	口：(18.4) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	粗 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化燧
備考				
104図 20 鉢	口：20.1 高：9.9 底：6.0	ほぼ完形 床直	粗 砂粒・白 色粒・褐色粒	橙色 酸化燧
備考	外底面～体部下半黒斑			
105図 21 鉢	口：17.7 高：9.5 底：5.6	約2/3残存 床直	粗 砂粒	鈍い赤褐色 酸化燧
備考	底部突出。外底面ケズリ			
105図 22 鉢	口：(13.8) 高：7.2 底：6.1	約1/3残存 床直上	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化燧
備考	輪台状底部。外面体部ヨゴレ。内面口縁部煤付着			
105図 23 甕	口：(14.7) 高：— 底：—	口縁部～体部 床下	粗 砂粒 白色粒	橙色 酸化燧
備考	ハケ目顕著			
105図 24 甕	口：(17.3) 高：— 底：—	口縁部～体部 床下	粗 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化燧
備考				
105図 25 甕	口：16.1 高：— 底：—	底部欠損 床直・竈	粗 小礫・石 英	橙色 酸化燧
備考	外面肩部に黒斑			

III 検出された遺構と遺物

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
105図26 図版33 甕	口：— 高：— 底：6.8	底部残存 床直	粗 小礫 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考 内面体部下半ヨグレ付着				
105図27 図版33 甕	口：— 高：— 底：7.5	肩部破片・底 部 埋土下位	粗 小礫 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 19・31住と接合。外面体部中位器壁剥落。外底面ケズリ				
105図28 図版33 甕	口：(15.5) 高：28.3 底：5.7	ほぼ完形 口縁部1/3残 床直・竈	細 白色粒・ 石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 外面体部中位器壁剥落				
105図29 図版33 甕	口：(14.9) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	粗 小礫・白 色粒・石英	浅黄橙色 酸化焰
備考				
105図30 図版33 甕	口：— 高：— 底：8.0	口縁部欠損 床直上・竈	粗 砂粒・白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 外面体部下半磨滅。外底面撫で				
105図31 図版34 甕	口：(16.2) 高：— 底：—	口縁部～体部 破片 埋土	粗 砂粒 白 色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				
105図32 図版34 甕	口：— 高：— 底：(6.2)	肩部・体部・ 底部破片 埋土下位	粗 小礫 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 3点				
105図33 図版34 甕	口：(19.0) 高：(17.5) 底：(10.0)	破片 埋土中位	粗 小礫 白 色粒・石英	浅黄橙色 酸化焰
備考 4点				

18号住居跡

106図1 図版34 坏	口：(13.9) 高：— 底：—	約2/5残存	細 砂粒 白 色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内面体部上半器壁剥落				

19号住居跡

108図1 図版34 須恵器ハソウ	口：— 高：— 底：—	口頸部～体部 破片 埋土	緻密 白色粒	灰色 還元焰 やや軟質
備考				
108図2 図版34 須恵器坏蓋	口：(12.2) 高：(3.8) 底：—	約1/2残存 埋土	緻密 微量白 色粒	灰色 断 灰色
備考 2点				
108図3 図版34 須恵器坏蓋	口：(12.0) 高：(3.6) 底：—	口縁部破片 埋土	緻密 微量白 色粒	灰色 内暗赤配色 還元焰
備考				
108図4 図版34 ミニチュア	口：— 高：— 底：(6.5)	底部破片 埋土中位	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
108図5 図版34 鉢	口：10.3 高：8.0 底：2.9	完形 床直	細 砂粒・白 色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外面体部黒斑。内面器壁剥落				
108図6 図版34 坏	口：(14.5) 高：(5.1) 底：—	口縁部破片 埋土上位・床 直上	細 砂粒 白 色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外底面黒斑。内面器壁剥落				
108図7 図版34 碗	口：(13.2) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
108図8 図版34 坏	口：(14.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒	橙色 酸化焰
備考				
108図9 図版34 坏	口：(12.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒 褐色粒	褐色 酸化焰
備考 2点				
108図10 図版34 碗	口：(12.2) 高：6.5 底：—	約1/3残存 床直	粗 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内面体部下半煤付着				
109図11 図版34 坏	口：(14.2) 高：— 底：—	約1/3残存 埋土下位	細 砂粒 白 色粒	橙色 酸化焰
備考				
109図12 図版34 鉢	口：(16.6) 高：(11.7) 底：(6.0)	約1/3残存 床直上	粗 小礫 白 色粒・褐色粒・ 石英	橙色 酸化焰
備考 31住と接合				
109図13 図版34 小型甕	口：(13.2) 高：8.3 底：—	約1/2残存 埋土	細 砂粒 白 色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 丸底。ハケ目顕著。外面体部中位煤付着				
109図14 図版34 鉢	口：12.8 高：7.8 底：3.0	完形 床直	細 砂粒・白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 内底面疎らな放射状ミガキ。				
109図15 図版34 鉢	口：13.8 高：10.2 底：5.8	口縁部1/2・ 底部破片 埋土下位	細 砂粒・白 色粒	橙色 酸化焰
備考 2点。外底面ケズリ				
109図16 図版34 高坏	口：15.7 高：— 底：—	坏部約1/2残 存 埋土下位	粗 小礫 白 色粒	赤褐色 酸化焰
備考 ハケ目顕著				
109図17 図版34 高坏	口：(21.2) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	粗 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考 31住と接合				
109図18 図版34 高坏	口：— 高：— 底：(17.0)	裾部約1/4残 存 床直	細 砂粒 白 色粒	橙色 酸化焰
備考				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
109図19 図版34 高坏	口：(21.0) 高：— 底：—	坏部約1/3残 存 床直	粗 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考	内面体部下半～底面磨減			
109図20 図版34 高坏	口：— 高：— 底：(14.6)	裾部破片 床直	細 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考				
109図21 図版34 高坏	口：(17.0) 高：— 底：—	坏部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考	31住と接合			
109図22 図版35 高坏	口：18.2 高：13.7 底：15.2	ほぼ完形 埋土	粗 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考	外面裾部に黒斑。内底面磨減。			
109図23 図版35 高坏	口：(20.5) 高：— 底：—	坏部のみ 約1/2残存 埋土上位	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
109図24 図版35 小型甕	頸：(8.2) 高：— 底：(4.8)	頸部～体部・ 底部片 埋土中位	細 砂粒・白 色粒・石英	鈍い黄褐色 酸化焰
備考	2点			
109図25 図版35 罎	口：(10.8) 高：— 底：—	口縁部破片 床直	微細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
109図26 図版35 小型甕	頸：(11.1) 高：— 底：(6.0)	約1/3残存 床直上・埋土 下位	細 砂粒・白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考	外面器壁剥落多い			
110図27 図版35 罎	口：10.4 高：14.5 底：3.6	完形 床直	粗 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考	外面体部中位黒斑			
110図28 図版35 罎	口：(9.0) 高：— 底：—	口縁～体部 約1/3残存 埋土下位	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考	17・22・31住と接合			
110図29 図版35 甕	口：(17.0) 高：— 底：—	口縁部～体部 下半破片 埋土中位	細 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考	2点。外面体部下半ヨグレ付着			
110図30 図版35 甕	口：(19.0) 高：— 底：—	口縁部破片 床直上	粗 砂粒 白 色粒・石英	浅黄色 酸化焰
備考	ハケ目顕著			
110図31 図版35 甕	口：17.8 高：— 底：—	口縁部残存 埋土上位	細 砂粒・石 英・白色粒	橙色 酸化焰
備考	17住・31住と接合			
110図32 図版35 甕	口：18.8 高：— 底：—	口縁部～頸部 破片 埋土	粗 砂粒・白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
110図33 図版35 甕	口：(24.0) 高：— 底：—	口縁部破片 床直	粗 砂粒 石 英・白色粒	橙色 酸化焰
備考	内面器壁剥落			
110図34 図版35 甕	口：— 高：— 底：(5.5)	底部破片 埋土	細 砂粒・白 色粒	橙色 内面灰黄色
備考	輪台状底部。外底面撫で			
110図35 図版35 甕	口：— 高：— 底：(6.0)	底部破片 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	酸化焰 鈍い褐色
備考	外底面ケズリ。内底面撫で			
110図36 図版35 甕	口：— 高：— 底：7.6	体部下半・底 部残存 床直上	細 砂粒・白 色粒	酸化焰 鈍い赤褐色
備考	底部僅かに輪台状。外面撫で			
110図37 図版35 甕	口：— 高：— 底：7.4	底部1/2残存 埋土	細 砂粒・白 色粒	酸化焰 鈍い橙色 酸化焰
備考	外底面ケズリ			
110図38 図版35 甕	口：— 高：— 底：8.2	底部破片 埋土	粗 砂粒・石 英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考	底部突出。外底面ケズリ			
110図39 図版35 瓶	口：(26.0) 高：(28.5) 底：8.0	口縁・体部破 片埋土上位・ 床直	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考	2点			
110図40 図版35 甕	口：(23.0) 高：— 底：—	口縁部1/2残 存 埋土中位	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
110図41 図版35 甕	口：— 高：— 底：(8.0)	体部下半～底 部1/4残存 埋土	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
110図42 図版35 台付甕	口：— 高：— 底：(12.2)	台部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
110図43 図版35 剣形模造品	長：4.25 幅：1.75 厚：0.45	完形 床直	滑石	6.0g
備考	小孔2カ所。孔径は約2mm			
20号住居跡				
111図1 図版36 坏	口：12.8 高：4.3 底：—	ほぼ完形 床直上	細 砂粒・白 色粒	橙色 酸化焰
備考	内底面工具アタリ顕著			
111図2 図版36 坏	口：14.2 高：5.3 底：—	ほぼ完形 床直	粗 白色粒・ 褐色粒	橙色 酸化焰
備考	内底面工具アタリ顕著			
111図3 図版36 坏	口：13.4 高：4.5 底：—	ほぼ完形 床直	細 砂粒・白 色粒	橙色 酸化焰
備考	内底面工具アタリ顕著			

III 検出された遺構と遺物

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
112図4 図版36 椀	口：13.0 高：6.8 底：—	約1/2残存 床直	細 砂粒・白 色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
112図5 図版36 椀	口：(14.0) 高：(5.3) 底：—	約1/4残存 床直上	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
112図6 図版36 高坏	口：— 高：— 底：(13.7)	裾部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
112図7 図版36 甕	口：(16.2) 高：— 底：—	口縁部～体部 上半残存 埋土	粗 小礫・白 色粒	赤褐色 酸化焰
備考 24住・29住・31住と接合				
112図8 図版36 甕	口：(18.0) 高：(29.4) 底：7.0	口縁・体部破 片・底部 床直上	粗 小礫片 岩粒・白色粒	橙色 酸化焰
備考 3点 体部下半黒斑				
112図9 図版36 甕	口：(13.7) 高：30.0 底：(6.8)	約2/3残存 埋土	粗 砂粒・白 色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 19住・22住と接合。外面体部中位煤付着				
112図10 図版36 甕	口：— 高：— 底：(4.6)	底部破片 埋土	細 砂粒・白 色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 外底面ケズリ				
112図11 図版36 管玉	長：1.0 幅：0.4 厚：—	完形 床直上	滑石	0.2g
備考 孔径は約1.5mm				

22号住居跡

117図1 図版36 坏	口：11.6 高：4.9 底：—	完形 埋土下位	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 口唇部意図的な欠損か				
117図2 図版36 坏	口：12.8 高：4.9 底：—	約2/3残存 埋土	細 砂粒・白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考 内面器壁剥落				
117図3 図版36 坏	口：(12.4) 高：5.6 底：—	約2/3残存 埋土	細 砂粒・白 色粒	橙色 酸化焰
備考 内面体部中位ミガキ工具アタリ顕著				
117図4 図版36 椀	口：(12.0) 高：5.4 底：—	口縁部破片 床直	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外底面黒斑				
117図5 図版36 坏	口：(13.0) 高：(5.0) 底：—	約1/3残存 埋土	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 体部上半指頭圧痕による凹み顕著				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
117図6 図版36 椀	口：(12.0) 高：(5.2) 底：—	約1/5残存 埋土	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 外底面黒斑。内面器壁剥落				
117図7 図版36 坏	口：(13.2) 高：4.4 底：—	約1/3残存 埋土	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
117図8 図版36 坏	口：(12.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
117図9 図版36 坏	口：(13.8) 高：(5.1) 底：—	口縁部破片 床直	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
117図10 図版36 坏	口：(12.5) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
117図11 図版36 椀	口：(13.2) 高：5.1 底：—	約1/3残存 埋土中位	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
117図12 図版36 椀	口：(11.3) 高：(5.5) 底：—	約1/3残存 埋土	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
117図13 図版36 椀	口：10.2 高：6.2 底：—	約2/3残存 埋土下位	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内面黒色処理				
117図14 図版36 坏	口：(10.1) 高：— 底：—	口縁部破片 床直上	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
117図15 図版36 坏	口：13.3 高：5.1 底：—	ほぼ完形 床直上	細 砂粒・白 色粒	橙色 酸化焰
備考 外面口唇部微量煤付着				
117図16 図版36 坏	口：(14.0) 高：5.2 底：—	約1/2残存 埋土	細 白色粒・ 石英	赤褐色 酸化焰
備考 外面器壁剥落多				
117図17 図版36 坏	口：(14.8) 高：4.8 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考				
117図18 図版36 坏	口：(14.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒 褐色粒	橙色 酸化焰
備考				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
117図19 図版36 坏	口：13.0 高：5.4 底：—	ほぼ完形 床直上	微細 砂粒・ 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内外面煤付着				
117図20 図版36 坏	口：13.8 高：(5.5) 底：—	約2/3残存 埋土	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
117図21 図版37 坏	口：13.5 高：(5.0) 底：—	約2/3残存 埋土	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外面器面磨減				
117図22 図版37 坏	口：(12.4) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考				
117図23 図版37 椀	口：(13.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
117図24 図版37 小型甕	口：(13.8) 高：— 底：—	口縁部約1/3 残存 埋土	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 外面体部磨減				
118図25 図版37 椀	口：(19.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 外面体部下半黒斑。内面線状の斜位ミガキ				
118図26 図版37 高坏	口：20.1 高：— 底：—	裾部欠損 埋土	粗 砂粒 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 ハケ目顕著				
118図27 図版37 高坏	口：— 高：— 底：—	口縁部・裾部 欠損 埋土	細 砂粒・白 色粒	橙色 酸化焰
備考				
118図28 図版37 高坏	口：— 高：— 底：—	口縁部欠損 坏部破片 埋土下位	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考				
118図29 図版37 埴	口：— 高：— 底：—	体部のみ残存 床直上	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 25・33住と接合。外面体部上半磨減、縦位ミガキか				
118図30 図版37 埴	口：— 高：— 底：—	体部のみ残存 床直	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				
118図31 図版37 埴	口：— 高：— 底：—	体部破片 埋土	微細 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
118図32 図版37 鉢か	口：— 高：— 底：7.0	底部約1/2残 存 床直上	粗 小礫 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 外底面撫で				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
118図33 図版37 甕	口：— 高：— 底：(5.0)	底部破片 埋土	粗 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 外底面ケズリ				
118図34 図版37 甕	口：— 高：— 底：(9.2)	底部破片 埋土	粗 砂粒 白 色粒・片岩	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 33住と接合。外底面磨減				
118図35 図版37 小型甕	口：(11.2) 高：12.4 底：4.4	約1/2残存 床直上	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄褐色 酸化焰
備考 外面口縁器壁剥落。外底面撫で				
118図36 図版37 甕	口：— 高：— 底：(7.4)	底部破片 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 輪台状底部。外底面ケズリ				
118図37 図版37 甕	口：— 高：— 底：(5.4)	底部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 底面木葉痕				
118図38 図版37 甕	口：(18.0) 高：29.9 底：5.6	約1/2残存 床直	粗 砂粒・白 色粒	橙色 酸化焰
備考 外底面ケズリ。体部中位ヨゴレ。被熱か				
118図39 図版37 甕	口：17.3 高：— 底：—	口縁部残存 埋土下位	粗 砂粒・白 色粒・石英	浅黄褐色 酸化焰
備考 内面肩部輪積痕明瞭。外面器面磨減				
118図40 図版37 甕	口：(19.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 内外面磨減。内面ミガキ				
118図41 図版37 甕	口：— 高：— 底：(7.5)	底部破片 埋土	粗 砂粒 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考				

23号住居跡

119図 1 図版37 椀	口：12.7 高：5.4 底：—	約1/2残存 埋土下位	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 外底面黒斑				
119図 2 図版37 坏	口：13.3 高：4.2 底：—	ほぼ完形 床直	粗 砂粒・白 色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内面体部微量煤付着				
119図 3 図版37 小型甕	口：(13.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 外面ハケ目調整後ミガキ。内面ミガキ				
119図 4 図版37 高坏	口：— 高：— 底：—	脚部中位のみ 残存 床直	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				

Ⅲ 検出された遺構と遺物

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
119図5 図版37 埴	口：— 高：— 底：—	頸部～体部破 片 埋土中位	細 砂粒・白 色粒	明赤褐色 酸化焙
備考	17・19・31住と接合			
119図6 図版37 甕	口：(18.2) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焙
備考				

24号住居跡

121図1 図版38 鉢	口：(11.5) 高：7.9 底：5.4	約1/3残存 土坑内	粗 小礫 白色粒	明赤褐色 酸化焙
備考	外面体部煤付着			
121図2 図版38 椀	口：10.9 高：5.9 底：—	完形 床直	微細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焙
備考	外底面黒斑			
121図3 図版38 坏	口：13.0 高：5.3 底：—	約3/4残存 床直	細 砂粒・白 色粒	橙色 酸化焙
備考	外面煤付着。内面口縁部煤付着			
122図4 図版38 椀	口：11.5 高：6.2 底：—	ほぼ完形 炉周辺	細 砂粒・白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焙
備考	内面に環状白色付着物。ネンドカ			
122図5 図版38 坏	口：13.2 高：5.3 底：—	完形 炉周辺	細 砂粒・白 色粒	橙色 酸化焙
備考	内面白色付着物。口縁部内外面器壁剥落			
122図6 図版38 坏	口：(13.9) 高：— 底：—	約1/4残存 埋土上位	細 白色粒・ 石英	橙色 酸化焙
備考				
122図7 図版38 椀	口：(14.6) 高：(5.5) 底：—	約1/3残存 埋土	細 白色粒・ 石英	明赤褐色 酸化焙
備考	内面体部下半磨滅			
122図8 図版38 坏	口：(14.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焙
備考				
122図9 図版38 甕	口：(14.0) 高：— 底：—	口縁～体部約 1/4残存 床直	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焙
備考	内外面ヘラ撫でが覆う			
122図10 図版38 甕	口：16.0 高：— 底：—	口縁部破片 床直	粗 小礫・白 色粒	明赤褐色 酸化焙
備考	28住と接合			
122図11 図版38 甕	口：(16.6) 高：— 底：—	口縁部～体部 上半 炉内	細 石英・白 色粒	浅黄褐色 酸化焙
備考	外面体部上半補修痕跡上にミガキ			

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
122図12 図版38 甕	口：(18.2) 高：— 底：—	口縁部2/3残 存 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焙
備考	25住と接合			
122図13 図版38 甕	口：— 高：— 底：7.8	底部2/3残存 炉内	粗 小礫 白 色粒	橙色 酸化焙
備考	外底面撫で			
122図14 図版38 甕	口：— 高：— 底：(5.0)	底部破片 埋土	粗 砂粒 白 色粒	褐色 酸化焙
備考	25住と接合。外底面撫で			
122図15 図版38 甕	口：— 高：— 底：(5.2)	底部破片 埋土	粗 砂粒 白 色粒	明赤褐色 酸化焙
備考	上げ底。外底面撫で			
122図16 図版38 甕	口：体部径 高：23.0 底：—	体部破片 埋土中位	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焙
備考	21住と接合			
122図17 図版38 甕	口：— 高：— 底：5.0	体部下～底 部破片 炉周辺	粗 砂粒 白 色粒・石英・ 褐色粒	浅黄褐色 酸化焙
備考	突出底部			
122図18 図版38 甕	口：(28.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	粗 小礫 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焙
備考	25・28住と接合。頸部押圧を加えた隆帯貼付。器壁剥落			
122図19 図版38 甕	口：20.1 高：27.0 底：6.2	ほぼ完形 床直	細 砂粒・白 色粒・黒色粒	明赤褐色 酸化焙
備考				

25号住居跡

123図1 図版39 椀	口：(10.7) 高：5.6 底：—	約1/2残存 埋土	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焙
備考				
123図2 図版39 坏	口：(12.6) 高：4.4 底：—	約1/2残存 床直上	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焙
備考				
123図3 図版39 坏	口：(12.6) 高：(4.9) 底：—	約2/5残存 埋土	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焙
備考				
123図4 図版39 椀	口：(13.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焙
備考				
123図5 図版39 椀	口：(15.0) 高：6.5 底：3.5	約1/3残存 埋土	細 砂粒・白 色粒	橙色 酸化焙
備考	外底面撫で			

6. 遺構計測表及び遺物観察表

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
123図6 図版39 高坏	口:(19.8) 高:— 底:—	坏部破片 埋土	粗砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考	32住と接合			
123図7 図版39 高坏	口:— 高:— 底:(14.3)	脚部約2/5残 存 埋土	微細砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考	22・32住と接合			
124図8 図版39 高坏	口:— 高:— 底:—	脚部中位のみ 残存 埋土	粗砂粒 白色粒	赤褐色 酸化焰
備考	遺構外破片多い			
124図9 図版39 甕	口:13.1 高:20.0 底:6.0	約1/3残存 床直上	粗小礫・白 色粒	赤褐色 酸化焰
備考	外面ハケ目顕著。底面撫で。体部上半ヨゴレ			
124図10 図版39 甕	口:— 高:— 底:(8.0)	体部～底部破 片 埋土	粗小礫 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考	29住と接合。3点。外面磨減			
124図11 図版39 甕	口:(19.0) 高:(24.0) 底:(9.0)	破片 床直上	粗砂粒 白 色粒・石英	赤褐色 酸化焰
備考	24住と接合。2点。輪台状底部、内外面ハケ目顕著			
124図12 図版39 甕	口:18.2 高:— 底:—	底部欠損 床直上	粗砂粒・白 色粒	淡黄色 酸化焰
備考	ハケ目顕著。破片2点に煤付着。欠損後の付着か			
124図13 図版39 甕	口:— 高:— 底:6.8	底部破片 埋土	粗砂粒・白 色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考	上げ底気味。外底面撫で			
124図14 図版39 甕	口:— 高:— 底:(7.0)	底部破片 埋土	細砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考	外底面磨減			
124図15 図版39 甕	口:(18.2) 高:— 底:—	口縁部破片 床直	粗砂粒 石英	鈍い橙色 酸化焰
備考	内外面器面磨減			
124図16 図版39 甕	口:— 高:— 底:9.0	口縁部欠損 埋土	粗砂粒・白 色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考	29住と接合。外底面撫で			
124図17 図版40 甕	頸:14.5 高:— 底:—	口頸部破片 北壁際埋土下 位	微細 白色粒	橙色 酸化焰
備考	19・22・24・27住と接合。有段の口縁			
124図18 図版40 甕	口:— 高:— 底:8.5	体部下半～底 部残存	粗砂粒・石 英・白色粒	鈍い黄褐色 酸化焰
備考	外底面撫で。外面体部下半煤付着			
124図19 図版40 須恵器甕	口:— 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	緻密 微量白 色粒	灰色 還元焰
備考				

27号住居跡

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調 重量
126図1 図版38 坏	口:(13.7) 高:— 底:—	口縁部破片 床直上	細砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
126図2 図版38 坏	口:(14.0) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土下位	細砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
126図3 図版38 甕	口:(15.0) 高:— 底:—	口縁部～体部 破片 床直上	粗小礫 白色粒	橙色 酸化焰
備考	3点			
126図4 図版38 甕	口:17.8 高:— 底:—	口縁部残存 床直	粗砂粒・白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考	外面頸部ヨゴレ			
126図5 図版38 甕	口:— 高:— 底:6.8	体部下半～底 部1/2残存 埋土	粗砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄褐色 酸化焰
備考	外底面ミガキ			
126図6 図版38 甕	口:— 高:— 底:7.8	底部残存 埋土	粗砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考	底部木葉痕			

28号住居跡

127図1 図版40 坏	口:12.4 高:5.4 底:—	ほぼ完形 炉内	細砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考	内外面煤付着			
127図2 図版40 坏	口:12.8 高:5.9 底:—	ほぼ完形 炉内・埋土下 位	微細砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
127図3 図版40 坏	口:(13.6) 高:— 底:—	約1/3残存 炉内	細砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
127図4 図版40 椀	口:13.9 高:— 底:—	約2/3残存 炉内	細砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考	25住と接合			
127図5 図版40 甕	口:14.6 高:20.7 底:6.0	約2/3残存 炉内	細砂粒 白色粒	鈍い黄褐色 酸化焰
備考	25住 31坑と接合。外底面ケズリ。底部厚手			
127図6 図版40 甕	口:(20.2) 高:— 底:—	口縁部破片 炉内	粗小礫・白 色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
127図7 図版40 甕	口:— 高:— 底:6.6	底部残存 床直	粗砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄褐色 酸化焰
備考	底部僅かに輪台状。外底面ケズリ			

III 検出された遺構と遺物

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
127図8 図版40 甗	口：— 高：— 底：(7.0)	底部破片 埋土	細砂粒・白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考				

29号住居跡

128図1 図版40 ミニチュア	口：— 高：— 底：	約1/4残存 埋土	細砂粒・白 色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考 壺か。内外面撫で				
128図2 図版40 坏	口：(12.8) 高：(5.3) 底：—	約1/2残存 床直	細砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
128図3 図版40 坏	口：(12.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
128図4 図版40 坏	口：(14.0) 高：(5.1) 底：—	約1/4残存 埋土	細砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
128図5 図版40 坏	口：(14.0) 高：(4.6) 底：—	約1/3残存 埋土下位	細砂粒・白 色粒	橙色 酸化焰
備考 内面入念なミガキ。				
128図6 図版40 坏	口：(12.6) 高：5.6 底：3.4	約2/3残存 埋土上位	細砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 22住と接合				
128図7 図版40 椀	口：11.6 高：6.5 底：—	約3/4残存 床直	粗砂粒・褐 色粒・白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外底面黒斑。内面僅かに剥落、被熱痕跡か				
128図8 図版40 高坏	口：— 高：— 底：13.7	脚部のみ残存 埋土	細砂粒 白色粒	赤褐色 酸化焰
備考 33住と接合				
128図9 図版40 罎	口：(8.2) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
129図10 図版40 甗	口：(16.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土下位	粗砂粒・白 色粒・石英	鈍い黄褐色 酸化焰
備考				
129図11 図版40 甗	口：(16.2) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細砂粒・白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 22・25住と接合。有段の甗				
129図12 図版40 甗	口：— 高：— 底：(6.0)	底部破片 埋土	細砂粒・白 色粒・石英	黄褐色 酸化焰
備考 外底面ケズリ				

129図13 図版40 甗	口：— 高：— 底：8.0	底部残存 床直上	粗砂粒・白 色粒・石英	鈍い黄褐色 酸化焰
備考 内外面磨減				
129図14 図版40 甗	口：— 高：— 底：(7.3)	底部破片 埋土	粗砂粒・白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考 25住と接合。外底面撫で。内面撫で				
129図15 図版40 甗	口：(24.0) 高：— 底：—	口縁部1/2残 存 埋土	細砂粒・白 色粒	橙色 酸化焰
備考 19・22・33住と接合				
129図16 図版40 甗	口：— 高：— 底：(4.8)	底部破片 埋土	粗小礫・白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考 内面体部下半白色付着物				
129図 図版4017 孤網石	長：18.0 幅：7.6 厚：3.6	完形 床直	細粒安山岩	771.4 g
備考 側縁がやや磨減				
129図18 図版40 孤網石	長：16.9 幅：7.3 厚：5.8	完形 床直	細粒安山岩	1604.5 g
備考				
129図19 図版40 孤網石	長：17.3 幅：6.1 厚：3.0	完形 床直	細粒安山岩	506.1 g
備考 側縁に敲打痕				
129図20 図版40 孤網石	長：16.5 幅：6.7 厚：4.8	完形 床直	細粒安山岩	813.2 g
備考 鉄錆付着				
129図21 図版40 孤網石	長：17.0 幅：8.4 厚：5.8	完形 床直	細粒安山岩	956.8 g
備考				
129図22 図版40 孤網石	長：14.8 幅：7.7 厚：5.2	完形 床直	細粒安山岩	877.39 g
備考 下端部の敲打痕が著しい				

31号住居跡

132図1 図版41 須恵器坏身	口：11.0 高：4.3 底：—	ほぼ完形 床下	緻密 微量白 色粒	暗灰～灰色断 灰褐色 還元焰
備考				
132図2 図版41 椀	口：11.8 高：6.2 底：—	約3/4残存 床直	粗砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内面体部中位ミガキ工具アタリ顕著				
132図3 図版41 坏	口：13.5 高：— 底：5.3	約1/2残存 床直	粗砂粒・白 色粒	橙色 酸化焰
備考 底部器厚やや厚手				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
132図4 図版41 坏	口:(12.7) 高:5.0 底:—	約1/2残存 埋土	微細 白色 粒・石英	橙色 酸化焰
備考				
132図5 図版41 坏	口:(12.0) 高:5.3 底:—	口縁~体部破 片埋土	粗 砂粒 白色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 2点。内面口縁部煤附着				
132図6 図版41 椀	口:(12.4) 高:5.6 底:—	約1/3残存 床直	粗 砂粒 白 色粒・石英	赤褐色 酸化焰
備考 外面体部黒斑				
132図7 図版41 坏	口:(13.2) 高:(5.7) 底:—	約1/2残存 埋土	粗 砂粒 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 内面黒色処理				
132図8 図版41 坏	口:(13.4) 高:5.4 底:—	約1/4残存 埋土下位	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
132図9 図版41 坏	口:12.9 高:5.4 底:—	約1/2残存 床直	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 内面口縁部煤附着				
132図10 図版41 坏	口:(13.6) 高:(5.3) 底:—	約2/5残存 床直	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
132図11 図版41 椀	口:13.8 高:6.1 底:—	ほぼ完形 床直	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 内外面微量煤附着				
132図12 図版41 椀	口:(16.6) 高:6.9 底:—	約1/3残存 埋土下位	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外底面黒斑				
132図13 図版41 椀	口:14.0 高:7.3 底:—	ほぼ完形 床直	細 砂粒・白 色粒・石英	黄橙色 酸化焰
備考 内外面体部に環状煤附着				
132図14 図版41 椀	口:(12.9) 高:7.2 底:—	約3/4残存 竈内	細 砂粒・白 色粒	橙色 酸化焰
備考 外面体部に波状の細ミガキ。中位に環状煤附着				
132図15 図版41 椀	口:13.2 高:6.6 底:—	ほぼ完形 床直・床直上	細 砂粒・白 色粒・石英	黄橙色 酸化焰
備考				
132図16 図版41 椀	口:(15.0) 高:— 底:—	口縁部破片 床直上	粗 砂粒・白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考				
133図17 図版41 坏	口:(13.0) 高:— 底:—	約1/3残存 埋土下位	細 砂粒 白 色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 外面体部上半ヨグレ附着				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
133図18 図版41 高坏	口:12.4 高:8.0 底:9.0	約2/3残存 床直	粗 砂粒 石 英 褐色粒	橙色 酸化焰
備考				
133図19 図版41 高坏	口:12.8 高:— 底:—	坏部約2/3残 存床直上	粗 砂粒 石 英 褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内底面磨減				
133図20 図版41 高坏	口:12.0 高:— 底:—	坏部約1/2残 存床直上	粗 砂粒 石 英 褐色粒	赤褐色 酸化焰
備考 内底面磨減。体部外面ハケ目看取				
133図21 図版41 高坏	口:11.9 高:— 底:—	坏部のみ残存 埋土下位	粗 砂粒 石 英 褐色粒	橙色 酸化焰
備考 脚部接合部明瞭				
133図22 図版41 鉢	口:9.4 高:4.8 底:6.0	口縁~体部下 半3/4残存 床直	細 砂粒・白 色粒	赤褐色 酸化焰
備考 底面器厚薄手。撫で調整主体				
133図23 図版41 鉢	口:10.9 高:5.6 底:3.5	ほぼ完形 床直	細 小礫・白 色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 輪台状底部。外底面ケズリ				
133図24 図版41 鉢	口:(15.1) 高:7.5 底:7.5	約3/4残存 床直	粗 砂粒・石 英	鈍い黄褐色 酸化焰
備考 内外面煤附着				
133図25 図版41 椀	口:12.7 高:6.3 底:3.6	ほぼ完形 床直・床直上	粗 砂粒 白色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考 輪台状底部				
133図26 図版41 鉢	口:11.1 高:— 底:—	口縁~体部下 半3/4残存 埋土	粗 小礫・白 色粒	赤褐色 酸化焰
備考				
133図27 図版41 鉢	口:11.4 高:6.5 底:3.0	約3/4残存 埋土	細 砂粒・白 色粒	鈍い黄褐色 酸化焰
備考 内底面器壁剥落				
133図28 図版41 鉢	口:12.4 高:8.3 底:—	ほぼ完形 竈内	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 外底面黒斑				
133図29 図版41 鉢	口:(14.1) 高:7.9 底:—	約1/4残存 床直	粗 砂粒 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 内面体部中位ヨグレ附着。ハケ目顕著				
133図30 図版41 鉢	口:14.0 高:7.6 底:4.5	約1/2残存 床直	細 砂粒・白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 外底面黒斑。内面環状に煤附着				
133図31 図版41 椀	口:(14.0) 高:— 底:—	口縁部破片 床直	細 砂粒 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考				

III 検出された遺構と遺物

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
133図32 図版41 鉢	口：(14.4) 高：8.6 底：—	約1/3残存 床直	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内外面口縁煤附着。外底面黒斑				
133図33 図版41 鉢	口：15.0 高：(10.5) 底：—	口縁～体部 下半3/4残存 床直	粗 小礫	赤褐色 酸化焰
備考 外底面黒斑				
133図34 図版41 鉢	口：17.8 高：9.4 底：(6.0)	約1/2残存 床直上	粗 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
134図35 図版42 小型甕	口：10.9 高：7.0 底：5.6	ほぼ完形 床直	粗 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 輪台状底部。外面体部煤附着。内面ヨゴレ附着				
134図36 図版42 小型甕	口：(14.1) 高：10.2 底：6.1	約1/3残存 床直 床直	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 輪台状底部。外底面ケズリ				
134図37 図版42 小型甕	口：(12.0) 高：(10.0) 底：5.8	約1/3残存 床直上	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 外底面撫で煤附着				
134図38 図版42 小型甕	口：12.5 高：— 底：—	約1/3残存 埋土	粗 砂粒 白色粒	赤褐色 酸化焰
備考 口縁部内外面ネンド・煤附着				
134図39 図版42 小型甕	口：13.6 高：11.9 底：—	約4/5残存 床直	粗 砂粒・白 色粒・石英	赤褐色 酸化焰
備考 丸底。外面体部煤・ヨゴレ附着。内面ヨゴレ附着				
134図40 図版42 小型甕	口：(15.6) 高：— 底：—	口縁部～体部 床直・甕内	粗 砂粒 白色粒	暗赤褐色 酸化焰
備考 口縁部内外面ネンド・煤附着				
134図41 図版42 小型甕	口：(12.2) 高：— 底：—	口縁～体部 1/3残存 床直	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 外面体部磨減				
134図42 図版42 小型甕	口：(13.9) 高：— 底：—	口縁部～体部 床直上	粗 砂粒 白色粒	暗赤褐色 酸化焰
備考 体部内外面ネンド附着				
134図43 図版42 甕	口：16.6 高：— 底：—	底部欠損 床直	粗 小礫	橙色 酸化焰
備考 外面体部微量煤附着				
134図44 図版42 甕	口：17.6 高：— 底：—	体部下欠損 床直・甕内	細 砂粒・白 色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外面体部ケズリ後僅かなミガキ調整				
134図45 図版42 甕	口：16.0 高：— 底：—	口縁部残存 甕東床直	粗 砂粒・石 英・白色粒	浅黄褐色 酸化焰
備考 口縁部内面微量の煤附着。置き台としての転用か				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
134図46 図版42 甕	口：— 高：— 底：—	口縁部・底部 欠損 床直	粗 砂粒・白 色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内外面ハケ目顕著				
134図47 図版42 甕	口：(24.5) 高：— 底：—	口縁～体部下 位残存 床直・床直上	粗 砂粒 白 色粒・石英	浅黄褐色 酸化焰
備考 2点 ハケ目顕著				
134図48 図版42 甕	口：12.1 高：8.9 底：(6.4)	約2/3残存	粗 小礫 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 内面煤・下位白色物附着				
134図49 図版42 甕	口：— 高：— 底：4.8	体部下約 1/4残存 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 内面体部下白色物附着				
134図50 図版42 勾玉模造品	長：— 幅：2.15 厚：0.95	下端部欠損 間仕切り溝内	滑石	7.0g
備考 孔径は約2mm長：4.6				
134図51 図版42 紡錘車	幅：4.4 厚：1.6	完形 床直	蛇紋岩	43g
備考 径7mm程の中央孔				

32号住居跡

135図1 図版42 椀	口：13.8 高：5.0 底：—	完形 埋土上位	細 砂粒・白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 外底面狭黒斑				
135図2 図版42 坏	口：(11.5) 高：(5.2) 底：(8.5)	口縁部・底部 破片 埋土	微細 白色粒	鈍い黄褐色 酸化焰
備考 内外面入念な撫で後ミガキを加える				
135図3 図版42 鉢	口：12.0 高：4.9 底：7.5	ほぼ完形 床直	細 砂粒・白 色粒	橙色 酸化焰
備考 底面広い。全体を撫で調整。内面器壁剥落				
135図4 図版42 高坏	口：19.9 高：— 底：—	坏部のみ2/3 残存 床直	粗 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内底面入念なミガキのため滑沢				
135図5 図版42 甕	口：— 高：— 底：6.8	口唇部欠損 床直	粗 小礫・白 色粒	赤褐色 酸化焰
備考 外底面ケズリ				

33号住居跡

136図1 図版43 坏	口：(13.8) 高：5.5 底：—	約1/3残存 埋土	細 砂粒 白 色粒 褐色	明赤褐色 酸化焰
備考 22住と接合。内面器壁剥落				
136図2 図版43 坏	口：(13.1) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒 褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内面口縁部磨減				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
136図3 図版43 高坏	口：— 高：— 底：12.1	脚部のみ残存 窠内	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
136図4 図版43 高坏	口：— 高：— 底：—	脚部 埋土	粗 小礫 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考				
136図5 図版43 甕	頸：14.0 高：— 底：—	頸部～体部破 片 床直上	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 体部上半撫で、下半ヘラケズリ				
136図6 図版43 甕	口：(16.0) 高：— 底：—	口縁部破片 窠内	粗 小礫 白色粒	赤褐色 酸化焰
備考 外面頸部煤付着				
136図7 図版43 甕	口：20.6 高：— 底：—	口縁部のみ残 存 埋土	粗 砂粒 白色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 29住と接合				
136図8 図版43 甕	口：(20.5) 高：— 底：—	口縁部破片 窠内	粗 小礫 石英	明赤褐色 酸化焰
備考 22・29・32・33住と接合				
137図9 図版43 甕	口：— 高：— 底：8.6	体下半～底部 1/2残存 床直上	粗 小礫 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 底部突出。外面体部下半煤付着				
137図10 図版43 甕	口：— 高：— 底：8.0	体部下半～底 部残存 床直上	粗 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 22住と接合。底部僅かに輪台状				
137図11 図版43 甕	口：— 高：— 底：8.8	底部 床直上	粗 小礫 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 輪台状底部。腰部焼成前刺突か				
137図12 図版43 甕	口：— 高：— 底：7.0	体部下半～底 部残存 埋土	粗 砂粒 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 外底面撫で				
137図13 図版43 甕	口：— 高：— 底：(5.0)	底部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 22住と接合。丸底				
137図14 図版43 甕	口：(15.6) 高：— 底：—	口縁～体部下 半残存 埋土	粗 小礫 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内面体部下半白色物付着				
36号住居跡				
139図1 図版43 椀	口：13.3 高：5.8 底：—	ほぼ完形 床直	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 内面体部黒斑				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
139図2 図版43 坏	口：12.8 高：5.3 底：—	ほぼ完形 床直上	微細 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
139図3 図版43 椀	口：12.3 高：6.2 底：—	ほぼ完形 埋土下位	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 内面幅広の工具撫で				
139図4 図版43 坏	口：(13.6) 高：4.3 底：—	約1/3残存 床直上	細 白色粒・ 石英	橙色 酸化焰
備考				
139図5 図版43 坏	口：(14.3) 高：(5.2) 底：—	口縁部破片 埋土中位	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
139図6 図版43 坏	口：(13.7) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒 褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
139図7 図版43 椀	口：(15.6) 高：— 底：—	約1/4残存 埋土	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考				
139図8 図版43 高坏	口：— 高：— 底：—	脚部中位のみ 残存 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考 剥落箇所に縦位撫でを見る。量感ある				
139図9 図版43 埴	口：(9.5) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外面頸部に横位ミガキ				
139図10 図版43 甕	口：— 高：— 底：(5.7)	底部破片 埋土	粗 小礫 白色粒	鈍い黄褐色 酸化焰
備考 外底面撫で				
139図11 図版43 小型甕	口：(12.4) 高：9.3 底：—	約1/2残存 床直上	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 内面体部煤付着。黒斑				
139図12 図版43 甕	口：— 高：— 底：5.0	底部残存 埋土	細 砂粒・白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考 底部僅かに輪台状。外面ケズリ				
139図13 図版43 甕	口：— 高：— 底：7.9	底部残存 埋土	粗 砂粒・白 色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考 底部僅かに輪台状。ケズリを施す				
139図14 図版43 甕	口：— 高：— 底：8.0	底部残存 埋土下位	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 底部僅かに輪台状				
139図15 図版43 甕	口：— 高：— 底：(7.0)	底部破片 床直上	細 砂粒 白 色粒・石英	赤褐色 酸化焰
備考				

III 検出された遺構と遺物

37号住居跡

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 石 材	色 調 重 量
141図1 図版43 椀	口:(11.9) 高:5.0 底:—	約2/5残存 埋土	細 砂粒 白 色粒 石英 褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 44住と接合				
141図2 図版43 坏	口:(14.4) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
141図3 図版44 高坏	口:(20.1) 高:— 底:—	1/3残存。裾 部欠損 埋土	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考 38住と接合				
141図4 図版44 高坏	口:(18.9) 高:— 底:—	坏部1/3残存 埋土	細 砂粒 白 色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 44住と接合				
141図5 図版44 高坏	口:(20.3) 高:— 底:—	坏部1/3残存 貯藏穴	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 44住と接合。接合痕刺突列明瞭				
141図6 図版44 小型甕	口:(12.0) 高:(11.1) 底:(5.0)	口縁~底部破 片埋土	粗 砂粒 白 色粒	橙色 酸化焰
備考 3点。44住と接合				
141図7 図版44 甕	口:(14.0) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 外面口縁部沈線				
141図8 図版44 甕か	口:— 高:— 底:(5.5)	底部2/5残存 埋土	細 砂粒 白色粒	明黄褐色 酸化焰
備考 輪台状底部。内底面放射状の強い撫で				
141図9 図版44 小型甕	口:(10.9) 高:— 底:—	口縁~体部約 4/5残存 埋土	細 砂粒 白色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 外面体部上半ヨグレ付着。内面ハケ目顕著				
141図10 図版44 甕	口:(17.0) 高:29.1 底:7.5	口縁~底部破 片 カマド	粗 砂粒 白色粒・石英	浅黄褐色 酸化焰
備考 2点。外面体部下半ヨグレ・ネンド付着				
141図11 図版44 甌	口:— 高:— 底:(9.5)	底部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考				
141図12 図版44 管玉	長:1.65 幅:0.6 厚:0.5	完形 埋土	滑石	0.8g
備考 貫孔径約2mm				
141図13 図版44 菰網石	長:15.4 幅:6.1 厚:6.0	完形 埋土	細粒安山岩	820.2g
備考 鉄錆付着				
141図14 図版44 菰網石	長:16.4 幅:7.7 厚:5.8	完形 埋土	細粒安山岩	1109.4g
備考 磨敲石				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 石 材	色 調 重 量
— 図版44-15 石製未製品	長:— 幅:— 厚:—	破片 埋土	滑石	写真のみ
備考 7点取り上げ				
— 図版44-16 石製未製品	長:0.9 幅:0.7 厚:0.6	破片 埋土	滑石	写真のみ
備考				
— 図版44-17 石製未製品	長:0.8 幅:0.4 厚:0.2	破片 埋土	滑石	写真のみ
備考				
— 図版44-18 石製未製品	長:2.3 幅:1.6 厚:1.2	破片 埋土	滑石	写真のみ
備考				

38号住居跡

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色 調
143図1 図版44 坏	口:10.8 高:4.0 底:—	約2/3残存 埋土	緻密 白色粒	暗灰色 断 灰赤色 還元焰
備考 36住と131坑と接合				
143図2 図版44 ハソウ	口:— 高:— 底:—	口頸部欠。体 部2/5残存 床直上	緻密 微量白 色粒	灰~灰白色 還元焰
備考 40住と接合				
143図3 図版44 土製品	長:4.1 幅:4.1 厚:0.9	完形 埋土	細 砂粒 白 色粒 石英	明赤褐色 酸化焰
備考 円板状を呈す。土器器再利用				
143図4 図版44 土製品	長:4.1 幅:3.8 厚:0.8	完形 埋土	細 砂粒 白 色粒	鈍い黄褐色 酸化焰
備考 円板状を呈す。土器器再利用				
143図5 図版44 ミニチュア	口:3.8 高:3.6~4.0 底:4.0	完形 床直上	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 甕か				
143図6 図版44 ミニチュア	口:— 高:— 底:4.8	口唇部欠損 床直上	細 砂粒 白色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考 埴か。外面体部~底部黒斑				
143図7 図版44 小型鉢	口:(10.0) 高:3.3 底:(6.7)	約1/4残存 床直	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考 外底面平滑な撫で				
143図8 図版44 椀	口:(10.2) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	褐色 酸化焰
備考				
143図9 図版44 坏	口:(12.0) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
143図10 図版44 坏	口：12.9 高：5.4 底：—	ほぼ完形 床直上	微細 白色粒 細 砂粒 白	橙色 酸化焰
備考 外面体部上半煤附着				
143図11 図版44 坏	口：12.6 高：4.9 底：—	約1/2残存 床直	色粒・褐色粒 細 砂粒 白	鈍い褐色 酸化焰
備考				
143図12 図版44 坏	口：12.6 高：(5.2) 底：—	約3/4残存 床直上	色粒・褐色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考				
143図13 図版44 坏	口：(13.5) 高：(5.5) 底：—	1/3残存 埋土	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 外面磨減				
143図14 図版44 碗	口：(11.7) 高：6.3 底：—	1/4残存 埋土	微細 白色粒	橙色 酸化焰
備考 外面体部ヘラケズリ後ミガキを加える				
143図15 図版44 坏	口：12.3 高：6.0 底：—	ほぼ完形 床直上	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	明褐色 酸化焰
備考 内面体部上半磨減				
143図16 図版44 碗	口：— 高：— 底：—	体部下半破片 埋土 口唇部欠損。	細 砂粒 褐 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考				
143図17 図版44 碗	口：— 高：— 底：—	体部1/2残存 埋土	細 砂粒 白色粒	明褐色 酸化焰
備考 3点				
144図18 図版44 坏	口：13.6 高：4.8 底：—	約1/2残存 床直	粗 砂粒 白 色粒・褐色粒	明褐色 酸化焰
備考				
144図19 図版44 碗	口：14.4 高：5.7 底：—	約4/5残存 埋土下位	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考 口縁部内外面煤附着				
144図20 図版44 坏	口：(11.4) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考				
144図21 図版45 坏	口：13.2 高：5.1 底：—	ほぼ完形 埋土	細 砂粒 白 色粒 石英	赤褐色 酸化焰
備考 外面体部上半煤附着				
144図22 図版45 坏	口：13.5 高：5.3 底：—	ほぼ完形 床直	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 外面底部黒斑				
144図23 図版45 坏	口：(13.2) 高：(5.0) 底：—	約1/3残存 埋土	細 砂粒 白色粒	明褐色 酸化焰
備考				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
144図24 図版45 坏	口：(13.0) 高：5.3 底：—	約1/4残存 埋土	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考				
144図25 図版45 碗	口：(11.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
144図26 図版45 碗	口：11.8 高：6.2 底：—	完形 床直上	細 砂粒 白 色粒 石英	橙色 酸化焰
備考 外面ハケ目顕著				
144図27 図版45 碗	口：(13.2) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒 石英	明褐色 酸化焰
備考 細片2点				
144図28 図版45 碗	口：(14.4) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
144図29 図版45 碗	口：(13.3) 高：6.9 底：—	約1/4残存 埋土	細 砂粒 白 色粒 石英	明褐色 酸化焰
備考 2点				
144図30 図版45 碗	口：(10.1) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考				
144図31 図版45 小型鉢	口：(10.0) 高：(4.9) 底：(4.0)	口縁部・底部 破片 埋土	細 砂粒 白色粒	明褐色 酸化焰
備考 輪台状底部				
144図32 図版45 高坏	口：20.2 高：14.7 底：17.3	約1/2残存 埋土	粗 砂粒 白 色粒 褐色粒	橙色 酸化焰
備考 1土器集中と接合。有段脚				
144図33 図版45 高坏	口：— 高：— 底：—	脚部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	明褐色 酸化焰
備考				
144図34 図版45 高坏	口：(18.5) 高：— 底：—	坏部約2/5残 存 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考				
144図35 図版45 高坏	口：(19.0) 高：— 底：—	坏部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考 41住と接合。外面口縁部ヨゴレ附着				
144図36 図版45 高坏	口：— 高：— 底：12.6	脚部残存 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	明褐色 酸化焰
備考				
145図37 図版45 埴	口：11.0 高：— 底：—	口縁部残存 カマド 床直	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	明褐色 酸化焰
備考 外面口縁部煤附着				

Ⅲ 検出された遺構と遺物

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
145図38 図版45 罎	口：— 高：— 底：—	底部破片 床直上	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				
145図39 図版45 罎	口：— 高：— 底：—	頸部～底部破 片 埋土	粗 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 ミニチュアか？				
145図40 図版45 罎	口：— 高：— 底：—	体部～底部破 片 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	褐色 酸化焰
備考 1土器集中と接合				
145図41 図版45 小型甕	口：(12.1) 高：7.5 底：—	約1/2残存 壁際床直上	細 砂粒 白 色粒 石英	鈍い橙色 酸化焰
備考				
145図42 図版45 罎？	口：— 高：— 底：—	体部・底部破 片 床直上	粗 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 41住と接合。丸底。外面磨減				
145図43 図版45 小型甕	口：15.2 高：11.1 底：6.0	約1/2残存 床直上	粗 砂粒 白 色粒 石英	浅黄褐色 酸化焰
備考 上げ底気味。外面底部撫で。体部下半に黒斑				
145図44 図版45 小型甕	口：— 高：— 底：(7.0)	底部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考				
145図45 図版45 甕	口：(13.0) 高：(21.8) 底：(6.9)	口縁部・底部 破片 埋土	細 砂粒 白 色粒 石英	鈍い橙色 酸化焰
備考 3点。横位ハケ目顕著				
145図46 図版45 甕	口：12.8 高：— 底：—	口縁部・体部 残存 床直	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 2点。外面体部剥落				
145図47 図版45 甕	口：(12.8) 高：— 底：—	口縁部破片 床直上	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
145図48 図版46 甕	口：13.4 高：— 底：—	口縁部～体部 上半残存 床直	粗 砂粒 白 色粒 石英	鈍い橙色 酸化焰
備考 横位ハケ目顕著				
145図49 図版46 甕	口：(16.0) 高：— 底：—	口縁部～体部 中位 埋土	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 2点。内面体部剥落多				
145図50 図版46 甕	口：19.0 高：25.0 底：6.8	約2/3残存 床直上	粗 小礫 白 色粒・石英	鈍い黄褐色 酸化焰
備考：外面口縁部煤・体部中位ネンド付着。内面体部下半ヨグレ付着				
145図51 図版46 甕	口：14.5 高：25.9 底：6.4	ほぼ完形 床直	粗 砂粒 白 色粒 石英	明赤褐色 酸化焰
備考：ハケ目調整後縦位撫で。外面底部磨減。体部中位ヨグレ付着				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
145図52 図版46 甕	口：16.9 高：22.5 底：7.6	約3/4残存 床直上・竈内	粗 小礫 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 外底面ケズリ。ハケ目顕著。体部ネンド付着				
145図53 図版46 甕	口：(15.4) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 ハケ目顕著				
145図54 図版46 甕	口：— 高：— 底：(7.1)	体部下半～底 部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒 石英	浅黄褐色 酸化焰
備考 外底面ケズリ				
146図55 図版46 甕	口：(16.0) 高：— 底：—	口縁～体部破 片からなる 床直上	粗 小礫 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 2点。外面体部中位ヨグレ付着。ハケ目顕著				
146図56 図版46 甕	口：— 高：— 底：7.0	体部下半～底 部残存 竈周辺床直	細 砂粒 白色粒	鈍い黄褐色 酸化焰
備考 上げ底。外面体部・底部ネンド付着				
146図57 図版46 甕	口：(18.0) 高：— 底：(8.0)	口縁部～体 部・底部1/4 埋土	粗 小礫 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考 内面肩部輪積痕顕著。外面体部上半ヨグレ付着				
146図58 図版46 甕	口：(15.0) 高：(25.4) 底：6.3	口縁～底部片 からなる P2内	粗 小礫 白 色粒・石英	鈍い黄褐色 酸化焰
備考 4点。輪台状底部				
146図59 図版46 甕	口：— 高：— 底：6.3	底部破片 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 内底面剥落				
146図60 図版46 甕	口：— 高：— 底：(7.1)	底部破片 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考 131坑と接合。外底面剥落				
146図61 図版46 甕	口：— 高：— 底：8.0	底部残存 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄褐色 酸化焰
備考 40住と接合。輪台状底部				
146図62 図版46 甕	口：— 高：— 底：(7.0)	底部1/2残存 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				
146図63 図版46 甕	口：— 高：— 底：(7.0)	体部下半～底 部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考 外底面ケズリ。ハケ目顕著。体部ネンド付着				
146図64 図版46 甕	口：(20.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考				
146図65 図版46 甕	口：(19.6) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 41住と接合				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 石材	色調 重量
146図66 図版46 甕	口:(16.6) 高:— 底:—	口縁部・体部 破片 埋土	細 砂粒・白 色粒・石英	浅黄色 酸化焰
備考 2点。外面口唇部に煤付着				
146図67 図版47 甕	口:(19.0) 高:— 底:—	口縁部～体部 中位 埋土	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 3点				
146図68 図版47 甕	口:— 高:— 底:9.0	体部下半～底 部残存 埋土	粗 小礫 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 内面磨減。外底面磨減				
147図69 図版47 甕	口:— 高:— 底:5.0	底部破片 床直	粗 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内底面白色付着物。底部孔径2.5cm				
147図70 図版47 大甕	口:80.0 高:(80.0) 底:—	約1/2残存 埋土中位～下 位	細 白色粒	灰色 断 灰白色 還元焰
備考 39・42住・130・131坑・1土器集中・2土器集中と接合				
147図71 図版47 砥石	長:現18.3 幅:5.05 厚:3.7	両端欠損 壁周溝内	砥沢石	582g
備考				

39号住居跡

150図 1 図版48 ハソウ	口:(12.7) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	緻密 白色粒	暗灰色 断 灰色 還元焰
備考				
150図 2 図版48 坏	口:(13.0) 高:(5.0) 底:—	口縁部破片 竈内	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
150図 3 図版48 坏	口:(14.0) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				
150図 4 図版48 坏	口:(12.6) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				
150図 5 図版48 坏	口:(13.0) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
150図 6 図版48 椀	口:(10.4) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考				
150図 7 図版48 高坏	口:(19.0) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
150図 8 図版48 高坏	口:— 高:— 底:—	坏部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
150図 9 図版48 埴?	口:— 高:— 底:4.0	底部破片 竈内	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考 上げ底気味。外底面ケズリ				
150図10 図版48 埴?	口:— 高:— 底:3.4	底部残存 埋土	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 上げ底状				
150図11 図版48 甕	口:13.0 高:— 底:—	口縁部～体部 1/3残存 埋土	粗 小礫 白 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 ハケ目顕著。外面頸部煤付着				
150図12 図版48 甕	口:(16.0) 高:— 底:—	口縁部～体部 約1/4残存 埋土	粗 小礫 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 ハケ目顕著				
150図13 図版48 甕	口:16.0 高:— 底:—	口縁部～体部 上半残存 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 130坑と接合				
150図14 図版48 甕	口:(15.5) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	粗 小礫 白 白色粒	赤褐色 酸化焰
備考 ハケ目顕著。外面体部中位ヨグレ付着				
150図15 図版48 甕	口:(16.0) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	粗 小礫 白 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
150図16 図版48 甕	口:(15.0) 高:— 底:—	口縁部破片 床直上	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				
150図17 図版48 甕	口:(18.0) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考				
150図18 図版48 甕	口:(18.0) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 細片2点				
150図19 図版48 甕	口:(20.0) 高:— 底:—	口縁部破片 竈内	粗 小礫 白 色粒・石英・ 片岩	橙色 酸化焰
備考				
150図20 図版48 甕	口:— 高:— 底:(7.0)	底部破片 埋土	粗 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考				
150図21 図版48 甕	口:— 高:— 底:(8.0)	底部破片 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				

Ⅲ 検出された遺構と遺物

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
150図22 図版48 甕	口：— 高：— 底：(7.0)	底部破片 埋土	粗 小礫 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考				
150図23 図版48 甕	口：— 高：— 底：(7.0)	底部破片 埋土	粗 小礫 白色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考				
150図24 図版48 甕	口：— 高：— 底：(7.0)	底部破片 埋土	粗 小礫 白色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考 輪台状底部				

40号住居跡

153図1 図版48 ハノウ	口：— 高：— 底：—	口頸部欠損。 体部2/3残存 埋土	緻密 白色粒	灰色 還元焰
備考 42住・1土器集中と接合				
153図2 図版48 坏	口：(12.0) 高：(6.2) 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考				
153図3 図版48 坏	口：(13.3) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 白色粒・ 褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内面磨減				
153図4 図版48 坏	口：(13.2) 高：(6.2) 底：—	口縁部約1/4 残存 埋土	粗 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
153図5 図版48 坏	口：(16.7) 高：6.4 底：—	約1/2残存 埋土下位	微細 白色 粒・石英	橙色 酸化焰
備考 外面底部浅黄色に変色				
153図6 図版48 椀	口：(14.0) 高：(6.5) 底：—	約2/5残存 竈内	粗 砂粒 白 色粒・褐色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 外面ネンド付着。内面口唇部ネンド付着				
153図7 図版48 坏	口：(14.1) 高：— 底：—	約1/4残存 埋土	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内面体部器壁剥落多				
153図8 図版48 坏	口：(12.8) 高：4.6 底：—	約1/4残存 埋土	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
153図9 図版48 坏	口：(14.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考				
153図10 図版48 椀	口：(14.5) 高：(6.1) 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内面体部器壁剥落多				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
153図11 図版48 坏	口：13.4 高：5.4 底：—	約3/4残存 貯蔵穴	細 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考				
153図12 図版49 坏	口：13.3 高：5.2 底：—	ほぼ完形 埋土下位	粗 砂粒 白 色粒・石英・ 片岩	橙色 酸化焰
備考 破片外縁に煤付着。欠損後の付着か				
153図13 図版49 坏	口：11.8 高：— 底：—	口縁部～体部 下半残存 埋土	粗 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
153図14 図版49 椀	口：(14.9) 高：7.5 底：—	約1/2残存 埋土下位 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 細 砂粒 白色粒・石英				
153図15 図版49 鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 埋土下位	粗 小礫 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考 内面口縁部剥落				
153図16 図版49 椀	口：(12.3) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒・白 色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 外面黒色				
153図17 図版49 鉢	口：(7.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				
153図18 図版49 高坏	口：18.2 高：— 底：—	坏部残存 貯蔵穴	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外面体部中位環状に煤付着。内底面ヨグレ付着				
153図19 図版49 埴	口：— 高：— 底：3.1	口縁部欠損 竈内	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考 内底面煤付着				
153図20 図版49 埴	口：9.9 高：— 底：—	口縁部～肩部 破片 埋土	細 砂粒 白色粒	赤褐色 酸化焰
備考 外面口縁部沈線				
154図21 図版49 小型甕	口：(13.0) 高：— 底：—	口縁部～体部 破片 埋土	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 2点				
154図22 図版49 甕	口：(11.7) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
154図23 図版49 甕	口：(15.6) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土 埋土	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 外面頸部へラ当て目残る。口唇部に補修粘土粒を見る				
154図24 図版49 甕	口：(15.0) 高：(26.0) 底：7.1	口縁部～体部 底部残存 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 石材	色調 重量
154図25 図版49 甕	口：16.0 高：— 底：—	口縁～体部上 半1/4残存 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考	44住と接合。ハケ目顕著。外面体部上半ヨグレ付着			
154図26 図版49 甕	口：(16.2) 高：— 底：—	口縁部～肩部 破片 埋土	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考	2点			
154図27 図版49 甕	口：— 高：— 底：6.6	体部下半～底 部 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考	輪台状底部。内底面磨減。外面体部中位煤付着			
154図28 図版49 甕	口：(15.5) 高：— 底：—	口縁部～肩部 破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				
154図29 図版49 甕	口：— 高：— 底：(7.0)	体部下半～底 部 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				
154図30 図版49 甕	口：— 高：— 底：(6.6)	底部破片 埋土	粗 砂粒 白色粒	褐色 酸化焰
備考	外底面撫で			
154図31 図版49 甕	口：— 高：— 底：6.0	底部残存 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考	外底面磨減			
154図32 図版49 甕	口：— 高：— 底：(7.2)	底部破片 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	外底面ミガキ			
154図33 図版49 甕	口：— 高：— 底：7.5	底部残存 埋土	粗 小礫 白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考	輪台状底部			
154図34 図版49 甕	口：— 高：— 底：7.0	底部残存 埋土 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	輪台状底部			
154図35 図版49 鉢？	口：(13.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒・白 色粒	橙色 酸化焰
備考	38住と接合			
154図36 図版49 甕	口：(13.4) 高：9.9 底：2.6	約1/2残存 埋土下位	細 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考	内面白色付着物。底部孔径1.5cm			
154図37 図版49 甕	口：10.0 高：9.5 底：5.2	ほぼ完形 貯蔵穴	細 白色粒・ 褐色粒	橙色 酸化焰
備考	内面白色付着物。底部孔径1.5cm			
154図38 図版49 剣形模造品	長：6.0 幅：2.8 厚：4.5～6.0	完形 Ⅲ区	滑石	16.0g
備考	小孔2。孔径1.5mm			

41号住居跡

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
155図1 図版50 坏	口：15.1 高：5.8 底：—	完形 土坑内	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考	外底面黒斑			
155図2 図版50 坏	口：14.3 高：5.7 底：4.1	完形 土坑内	細 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考	外底面黒斑			
155図3 図版50 鉢	口：(16.3) 高：5.4 底：4.1	約2/5残存 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考	輪台状底部 内底面磨減			
155図4 図版50 碗？	口：(15.2) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	粗 小礫 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考				
155図5 図版50 高坏	口：16.5 高：14.5 底：13.4	ほぼ完形 床直	粗 砂粒 白 色粒・石英・ 褐色粒	橙色 酸化焰
備考	量感に富む			
155図6 図版50 高坏	口：17.5 高：15.0 底：14.2	ほぼ完形 床直	粗 砂粒 白 色粒・石英・ 褐色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考	量感に富む			
155図7 図版50 高坏	口：(16.0) 高：— 底：—	坏部残存 埋土上位	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考				
155図8 図版50 高坏	口：(16.4) 高：— 底：—	坏部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				
155図9 図版50 甕・甌か	口：— 高：— 底：—	把手破片 埋土	細 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	入念な撫でを加える			
155図10 図版50 小型甕	口：(11.8) 高：9.3 底：2.8	ほぼ完形 床直上	粗 礫 白色粒	橙色 酸化焰
備考	外面口縁～体部煤付着			
156図11 図版50 甕	口：16.1 高：16.0 底：6.0	ほぼ完形 埋土	粗 小礫 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考	外面体部上半煤付着			
156図12 図版50 甕	口：(14.8) 高：— 底：—	口縁部破片 床直上	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考				
156図13 図版50 甕	口：— 高：— 底：(8.2)	底部破片 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考	外底面撫で			
156図14 図版50 甕	口：— 高：— 底：(6.3)	底部破片 埋土	粗 小礫 白色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考	輪台状底部			

Ⅲ 検出された遺構と遺物

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 石材	色調 重量
156図15 図版50 瓠網石	長：14.4 幅：6.1 厚：3.9	埋土	細粒安山岩	543.0g
備考				

42号住居跡

157図1 図版50 碗	口：(12.9) 高：6.0 底：—	約1/4残存 埋土	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 口縁部内面ヨグレ付着				
157図2 図版50 坏	口：(12.2) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				

43号住居跡

158図1 図版50 坏蓋	口：(12.0) 高：(3.4) 底：—	口縁部破片 床直・床直上	緻密 微量白 色粒	灰色 還元焰
備考				
158図2 図版50 把手付碗	口：(8.3) 高：5.3 底：—	約1/2残存 歪みあり 壁際埋土	緻密 微量白 色粒	暗青灰色 断 灰赤色 還元焰
備考 把手は1箇所。外底面静止ヘラケズリ				
158図3 図版50 坏	口：(12.4) 高：4.5 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 口縁部内外面煤付着				
158図4 図版50 坏	口：(14.0) 高：4.9 底：—	約1/5残存 埋土	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	赤褐色 酸化焰
備考				
158図5 図版50 甕	口：16.5 高：29.7 底：6.4	ほぼ完形 床直上	粗 砂粒 白 色粒・石英	浅黄橙色 酸化焰
備考 外面体部中位煤・ヨグレ付着。内底面白色付着物				

44号住居跡

160図1 図版50 坏	口：(15.5) 高：— 底：—	口縁部1/4残 存 埋土	微細 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
160図2 図版50 坏	口：(15.0) 高：— 底：—	約1/3残存 埋土下位	微細 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
160図3 図版50 坏	口：(14.8) 高：5.7 底：(3.0)	約1/3残存 床直上	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考 凹み底				
160図4 図版51 鉢	口：16.1 高：5.5 底：5.0	約2/3残存 床直	粗 砂粒 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 46住と接合。内面ハケ目顕著				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
160図5 図版51 坏	口：(13.0) 高：(2.85) 底：(7.4)	約1/5残存 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考 外底面撫で				
160図6 図版51 坏	口：(14.0) 高：(5.6) 底：—	約1/4残存 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 外面体部ヨグレ付着				
160図7 図版51 坏	口：(12.4) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考				
160図8 図版51 坏	口：(13.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考				
160図9 図版51 碗	口：14.1 高：— 底：—	口縁部～体部 約1/3残存 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 38住と接合。口縁部内外面煤付着				
160図10 図版51 坏	口：(14.4) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 40住と接合				
160図11 図版51 鉢	口：8.9 高：6.5 底：5.2	ほぼ完形 埋土	粗 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 輪台状底部。内面ハケ目顕著				
161図12 図版51 高坏	口：17.0 高：13.1 底：14.1	ほぼ完形 床直上	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 ハケ目顕著。裾部に黒斑				
161図13 図版51 高坏	口：19.5 高：12.8 底：15.9	ほぼ完形 床直	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考 外面口唇部黒斑。内底面剥落				
161図14 図版51 高坏	口：19.0 高：16.4 底：12.0	ほぼ完形 埋土中位	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 外面口唇部黒斑				
161図15 図版51 高坏	口：18.6 高：— 底：—	坏部約2/3残 存 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 外面口唇部黒斑				
161図16 図版51 高坏	口：— 高：— 底：(9.2)	脚部1/3残存 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				
161図17 図版51 台付鉢	口：17.0 高：12.8 底：12.2	約1/2残存 埋土下位	細 砂粒 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考：外面体部少量の煤、内面体部上半煤・ヨグレ付着・底面剥落				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
161図18 図版51 埴	口：— 高：— 底：(3.6)	底部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考	輪台状底部			
161図19 図版51 小型甕	口：— 高：— 底：—	体部約1/3残 存 埋土	粗 小礫 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考	内外面体部上半に煤附着			
161図20 図版51 甕	口：14.5 高：31.2 底：7.6	約3/4残存 床直上	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考	37住と接合。外面体部中位黒斑			
161図21 図版51 甕	口：(11.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
161図22 図版51 甕	口：(15.2) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考	37住と接合。有段口縁			
161図23 図版51 甕	口：(18.2) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考	細片			
161図24 図版51 甕	口：— 高：— 底：—	口頸部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考	有段口縁			
161図25 図版51 甕	口：— 高：— 底：6.0	底部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考				
161図26 図版51 甕	口：— 高：— 底：7.4	底部残存 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考	底部僅かに輪台状			
161図27 図版51 甕	口：— 高：— 底：7.0	底部残存 埋土	粗 小礫 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考				
161図28 図版51 甕	口：— 高：— 底：(7.0)	底部破片 埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考	2点。外底面撫で			
161図29 図版51 甕	口：(23.0) 高：— 底：—	口縁部破片 埋土	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄褐色 酸化焰
備考				
161図30 図版51 菰網石	長：15.8 幅：6.6 厚：5.8	完形 床直上	細粒安山岩	812.7g
備考	鉄錆附着			
161図31 図版51 菰網石?	長：16.6 幅：8.1 厚：4.3	完形 炉1	細粒安山岩	928.3g
備考	炉石として出土している			

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 石材	色調 重量
161図32 図版51 菰網石?	長：16.8 幅：6.3 厚：4.3	完形 炉1	細粒安山岩	653.3 g
備考	炉石として出土。摩耗部分に鉄錆附着か			

45号住居跡

162図 1 坏	口：(13.9) 高：5.9 底：—	約1/3残存 埋土下位	細 砂粒 白色粒	赤褐色 酸化焰
備考				
162図2 図版52 椀	口：(14.4) 高：(7.5) 底：—	口縁部片体部 1/4残存 床直上	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
162図3 図版52 高坏	口：— 高：— 底：(12.8)	脚部残存 竈支脚	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考	外面脚部下半・上端部ネンド付着			
162図4 図版52 甕	口：(16.0) 高：— 底：—	口縁部・体部 破片 埋土下位	粗 砂粒 白 色粒・石英	浅黄橙色 酸化焰
備考	3点			

46号住居跡

163図1 図版52 椀	口：13.2 高：6.0 底：—	約3/4残存 床直	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考				
163図2 図版52 坏	口：(13.3) 高：(5.0) 底：—	約1/5残存 埋土	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
163図3 図版52 坏	口：(14.8) 高：(6.1) 底：—	約2/5残存 床直上	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考	内面ミガキ丁寧			
163図4 図版52 坏	口：(14.6) 高：(4.8) 底：—	約1/3残存 埋土	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考				
163図5 図版52 坏	口：(14.0) 高：6.0 底：—	約1/4残存 埋土	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考	外面底部黒斑			
163図6 図版52 坏	口：(14.7) 高：(5.6) 底：—	約2/5残存 埋土	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
164図7 図版52 椀	口：13.6 高：6.6 底：—	口縁部1/3欠 損 床直上	細 砂粒 白色粒	赤褐色 酸化焰
備考	内面口縁部ハケ目残る			
164図8 図版52 坏	口：(13.0) 高：— 底：—	約1/3残存 埋土	粗 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				

III 検出された遺構と遺物

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
164図9 図版52 坏	口:(13.2) 高:6.0 底:—	約1/4残存 埋土	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内面器壁剥落多い				
164図10 図版52 碗	口:(15.6) 高:(7.2) 底:—	約2/3残存 床直・埋土下 位	細 砂粒・白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 内外面体部磨減				
164図11 図版52 小型甕	口:(11.0) 高:— 底:—	口縁部～体部 下半 埋土下位	粗 砂粒・白 色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考 内面体部輪積痕明瞭				
164図12 図版52 小型甕	口:14.4 高:14.2 底:—	約3/4残存 P2上・P2周 辺	粗 砂粒・白 色粒・石英	浅黄褐色 酸化焰
備考				
164図13 図版52 甕	口:13.8 高:19.6 底:4.8	ほぼ完形 床直	粗 砂粒・白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 輪台状底部。ハケ目顕著。外面体部下半磨減				
164図14 図版52 甕	口:13.4 高:(19.6) 底:(8.0)	口縁～体部、 底部残存 床 直	粗 砂粒・白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 3号集中と接合。ハケ目顕著				
164図15 図版52 甕	口:14.8 高:27.7 底:6.4	完形 床直	粗 砂粒・白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 内外面ハケ目顕著				
164図16 図版52 甕	口:16.1 高:— 底:—	底部欠損 埋土	粗 砂粒・白 色粒	鈍い黄褐色 酸化焰
備考 体部外面少量の煤付着				
164図17 図版52 甕	口:14.6 高:27.6 底:7.2	ほぼ完形 P1内・床直・ 竈内	粗 砂粒・白 色粒	浅黄褐色 酸化焰
備考 体部少量の煤付着				
164図18 図版52 甕	口:(20.0) 高:— 底:—	口縁部破片 埋土	粗 砂粒・白 色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考				
164図19 図版52 甕	口:— 高:— 底:6.0	体部下半～底 部 竈周辺	粗 砂粒・白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 外底面ケズリ				

第14表 土器集中遺構・土坑

1号土器集中遺構

171図1 図版53 ミニチュア	口:6.0 高:7.2 底:4.0	完形	細 砂粒 白 色粒・石英	赤褐色 酸化焰
備考 甕か				
171図2 図版53 碗	口:(13.0) 高:— 底:—	口縁部破片	細 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
171図3 図版53 鉢	口:13.9 高:6.8 底:4.0	約2/3残存	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考 外面体部中位ヨゴレ付着。内底面剥落。外底面撫で				
171図4 図版53 鉢	口:12.2 高:6.8 底:5.2	ほぼ完形	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				
171図5 図版53 高坏	口:— 高:— 底:(18.0)	裾部破片	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄褐色 酸化焰
備考 赤彩				
171図6 図版53 台付鉢	口:13.3 高:16.0 底:12.3	約3/4残存	細 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 体部中位・裾部黒斑				
172図7 図版53 高坏	口:16.3 高:14.4 底:(11.4)	約3/4残存	粗 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 ハケ目顕著。外面口縁部・裾部に黒斑				
172図8 図版53 高坏	口:16.6 高:15.6 底:12.3	約4/5残存	細 砂粒 白色粒	明褐色 酸化焰
備考 ハケ目顕著。内底面剥落				
172図9 図版53 高坏	口:15.2 高:13.2 底:(11.7)	約4/5残存	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 ハケ目顕著。外面口縁部・裾部に黒斑				
172図10 図版53 小型甕	口:7.8 高:13.9 底:3.5	完形	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考:外面体部・内面肩部ハケ目顕著。外底面撫で。体部中位黒斑				
172図11 図版53 小型甕	口:11.0 高:13.9 底:3.7	完形	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考:外面体部・内面肩部ハケ目顕著。外底面撫で。体部中位黒斑				
172図12 図版53 小型甕	口:13.1 高:11.7 底:3.0	約1/2残存	粗 小礫 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 平底。外底面撫で				
172図13 図版53 小型甕	口:12.2 高:— 底:—	口縁～体部約 1/3残存	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考				
172図14 図版53 小型甕	口:10.0 高:12.8 底:—	完形	粗 小礫 白 色粒・石英	明褐色 酸化焰
備考 丸底。外面体部中位黒斑				
172図15 図版53 甕	口:17.0 高:21.8 底:6.4	約3/4残存	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 僅かな輪台状底部				
172図16 図版53 甕	口:17.2 高:24.8 底:6.6	ほぼ完形	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 輪台状底部。ハケ目顕著				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 石材	色調 重量
172図17 図版53 甕	口：16.5 高：26.5 底：6.8	約3/4残存	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 外面体部下半黒斑。外底面撫で				
172図18 図版53 甕	口：15.2 高：24.6 底：9.8	ほぼ完形・体 部一部欠損	細 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 突出底。外底面ミガキ。体部中位黒斑				
172図19 図版53 甕	口：16.6 高：— 底：—	口縁部残存	粗 小礫 白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考				
172図20 図版53 甕	口：— 高：— 底：2.3	体部下半1/5 残存	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 内面体部に微量の白色付着物。底部孔径1.2cm				
172図21 図版53 垂飾	長：現(7.6) 幅：3.0 厚：9.5	先端部欠損	砂岩	34g
備考 模造品か。上端部孔径4.5mm				

2号土器集中遺構

176図1 図版54 坏	口：13.3 高：5.1 底：—	完形	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 内面体部下半微量の煤付着				
176図2 図版54 椀	口：11.7 高：6.0 底：—	完形	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
176図3 図版54 坏	口：13.1 高：5.7 底：—	ほぼ完形	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				
176図4 図版54 椀	口：12.2 高：5.8 底：—	約3/4残存	細 砂粒 白色粒	浅黄橙色 酸化焰
備考 外面口縁部微量煤付着				
176図5 図版54 坏	口：14.1 高：5.5 底：—	約2/5残存	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考 外面底部黒斑				
176図6 図版54 坏	口：— 高：— 底：—	体部破片	粗 砂粒 白 色粒 片岩	橙色 酸化焰
備考 内面体部上半器壁剥落				
176図7 図版54 椀	口：(12.2) 高：6.2 底：(3.2)	約1/5残存	粗 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 2点。輪台状底部。内底面煤付着				
176図8 図版54 椀	口：— 高：— 底：3.6	体部下半～底 部残存	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 内面丁寧なミガキ。黒色処理				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
177図9 図版54 鉢	口：14.2 高：— 底：—	口縁部～体部 1/4残存	粗 砂粒 白 色粒 石英	橙色 酸化焰
備考 体部内面剥落				
177図10 図版54 高坏	口：(16.2) 高：— 底：—	坏部破片	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考				
177図11 図版54 高坏	口：— 高：— 底：—	坏部下位のみ 残存	細 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 接合部顕著				
177図12 図版54 高坏	口：— 高：— 底：10.6	脚部約1/3 残存	粗 砂粒 白 色粒・石英	明黄褐色 酸化焰
備考 外面ネンド付着				
177図13 図版54 甕	口：(20.0) 高：— 底：—	口縁部破片	粗 小礫 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 有段口縁。内面口縁部剥落				
177図14 図版54 甕	口：(14.0) 高：— 底：—	口縁～体部 残存	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 外面体部上半煤付着				
177図15 図版54 甕	口：(14.0) 高：— 底：—	口縁～体部 1/2残存	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 外面体部上半煤付着				
177図16 図版54 甕	口：20.2 高：30.0 底：7.8	完形	粗 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 外底面撫で後周縁ケズリ。外面体部ネンド多量に付着				
177図17 図版54 甕	口：(16.2) 高：— 底：—	口縁部・体部 破片	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 2点				
177図18 図版54 小型甕	口：— 高：— 底：—	体部破片	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				
177図19 図版54 甕	口：(16.0) 高：— 底：—	口縁部破片	粗 小礫 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				
177図20 図版54 甕	口：(17.0) 高：— 底：—	口縁部破片	粗 砂粒 白 色粒・石英	浅黄橙色 酸化焰
備考 ハケ目顕著。白色粘土を素地土とする				
177図21 図版54 甕	口：15.5 高：— 底：—	口縁部破片	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考				
177図22 図版54 甕	口：16.4 高：— 底：—	口縁部～肩 部・体部中位 残存	粗 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外面体部上半煤付着				

Ⅲ 検出された遺構と遺物

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
177図23 図版54 甕	口:(16.5) 高:— 底:—	口縁部~肩部 ・体部破片	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 外面口縁部ハケ目顕著				
178図24 図版55 甕	口:19.6 高:— 底:—	口縁部~肩部 約1/2残存	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 ハケ目顕著				
178図25 図版55 甕	口:(20.0) 高:— 底:—	口縁部約1/2 残存	細 砂粒 白 色粒・石英	浅黄橙色 酸化焰
備考				
178図26 図版55 甕	口:(17.6) 高:(29.1) 底:5.3	口縁~体部上 半・体部中位 ~底部	粗 砂粒 白 色粒・石英	浅黄橙色 酸化焰
備考 上げ底。外面体部中位煤付着				
178図27 図版55 甕	口:14.4 高:(24.1) 底:7.1	口縁部~体部 残存・底部残 存	粗 砂粒 白 色粒・石英	浅黄色 酸化焰
備考 2点。外面体部上半ヨゴレ付着				
178図28 図版55 甕	口:(14.9) 高:— 底:—	口縁部~肩部 1/3残存	粗 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				
178図29 図版55 甕	口:(16.0) 高:— 底:—	口縁部~体部 上半・下半	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 3点				
178図30 図版55 甕	口:(18.0) 高:— 底:—	口縁部・体部 約1/5残存	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 外面体部中位ヨゴレ付着				
178図31 図版55 甕	口:(16.0) 高:(28.1) 底:(8.2)	約1/2残存	粗 小礫 白 色粒・石英	鈍い黄褐色 酸化焰
備考 外面器面著しく磨減				
179図32 図版56 甕	口:(18.0) 高:(29.2) 底:(14.0)	約1/2残存	粗 小礫 石 英・片岩	浅黄橙色 酸化焰
備考:熱系叩き調整後縦位ハケ目調整及び撫でを加える。外面口縁部ヨゴレ付着。体部下半に黒斑				
179図33 図版56 甕	口:21.7 高:36.2 底:7.8	ほぼ完形。体 部下半一部欠 損	粗 砂粒 白 色粒・石英・ 片岩	橙色 酸化焰
備考 有段口縁				
179図34 図版56 甕	口:(29.5) 高:25.5 底:(11.2)	約1/3残存	粗 小礫 白 色粒・石英・ 片岩	褐色 酸化焰
備考 体部中位に把手を付す。外面体部磨減。体部中位に黒斑 内面体部中位器壁剥落				
179図35 図版56 甕	口: 高: 底:	体部下半~底 部残存	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 外面底部磨減				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
179図36 図版56 甕	口:— 高:— 底:7.4	底部残存	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄褐色 酸化焰
備考 外底面撫で				

3号土器集中遺構

181図1 図版56 坏	口:13.2 高:5.7 底:—	ほぼ完形	粗 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
181図2 図版56 坏	口:(14.0) 高:(5.1) 底:—	約1/4残存	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考				
181図3 図版56 椀	口:— 高:— 底:—	口唇部欠損。 破片	細 砂粒 白 色粒・石英	褐色 酸化焰
備考 内面体部中位煤付着				
181図4 図版56 椀	口:13.6 高:6.6 底:—	約4/5残存	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 外底面黒斑				
181図5 図版56 高坏	口:18.7 高:14.3 底:12.8	ほぼ完形	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考 内底面剥落。外面口縁部黒斑				
181図6 図版56 高坏	口:(17.0) 高:(11.5) 底:—	口縁部破片・ 脚部残存	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 4点				
181図7 図版56 小型甕	口:— 高:— 底:(5.3)	体部~底部約 1/3残存	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 輪台状底部。内面ハケ目顕著。底面撫でか				
181図8 図版56 台付鉢	口:(17.0) 高:— 底:—	口縁部~体部 約1/3残存	粗 砂粒 白色粒	赤褐色 酸化焰
備考 口縁・頸部黒斑				
181図9 図版57 甕	口:15.6 高:15.7 底:7.6	ほぼ完形	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 外面口縁部煤付着。体部下半剥落多				
181図10 図版57 甕	口:17.2 高:34.8 底:7.0	ほぼ完形	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考				
181図11 図版57 甕	口:(13.0) 高:(18.5) 底:(6.8)	口縁部~体部 ・底部残存	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 2点				
181図12 図版57 甕	口:(16.6) 高:(24.5) 底:6.8	約1/3残存	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 3点。外面体部上半ヨゴレ、中位煤付着、下半磨減。底面 ケズリ。内面肩部輪積痕				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
181図13 図版57 甕	口：(17.6) 高：(25.0) 底：(7.0)	約1/4残存	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考	3点。外面体部中位ネンド付着、下半剥落			
181図14 図版57 甕	口：(18.0) 高：— 底：—	口縁部破片	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考				
182図15 図版57 甕	口：17.8 高：(26.3) 底：7.5	口縁部・体部 中位・底部破片	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考	3点。輪台状底部。外面体部中位ネンド付着			
182図16 図版57 甕	口：(13.8) 高：25.8 底：8.2	口縁部1/2欠 損。ほぼ完形	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考	器壁剥落多			
182図17 図版58 甕	口：15.8 高：— 底：—	口縁部～体部 下半約2/3残 存	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考	器面磨減			
182図18 図版58 甕	口：(18.0) 高：— 底：—	口縁部～体部 約1/4残存	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考	外面体部中位少量ネンド付着			
182図19 図版58 甕	口：16.8 高：— 底：—	口縁部～体部 残存	粗 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考				
182図20 図版58 甕	口：— 高：— 底：(6.8)	体部下半～底 部約1/2残存	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考	外面体部中位ネンド付着			
182図21 図版58 甕	口：(16.0) 高：(30.5) 底：(5.9)	口縁部破片・ 体部～底部残 存	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考	底部磨減。外面体部中位煤、下半剥落、ヨグレ付着			
182図22 図版57 甕	口：(18.0) 高：(30.0) 底：6.8	口縁部～頸 部・底部残存	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考	2点。外器面磨減			
182図23 図版57 甕	口：(16.6) 高：— 底：—	口縁部破片	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	有段口縁			
182図24 図版58 甕	口：— 高：— 底：—	体部破片	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	外器面磨減			
182図25 図版57 甕	口：— 高：— 底：(7.0)	底部破片	粗 砂粒 白 色粒・石英	赤褐色 酸化焰
備考	外面底部撫で。体部下半に黒斑			
182図26 図版57 甕	口：— 高：— 底：6.2	底部残存	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考	底面ケズリ			

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
183図27 図版58 甕	口：— 高：— 底：6.4	体部下半～底 部約1/2残存	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	輪台状底部			
183図28 図版58 甕か	口：(14.4) 高：(10.5) 底：(6.0)	口縁部・体部 下半残存	微細 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考	2点			
183図29 図版58 甕	口：12.8 高：10.7 底：6.1	ほぼ完形	細 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考	内面体部下半に白色付着物。底部孔径1.7cm			

4号土器集中遺構

184図1 図版58 碗	口：(12.4) 高：— 底：—	約1/5残存	細 砂粒 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考	体部中位黒斑			
184図2 図版58 高坏	口：17.3 高：13.4 底：13.1	ほぼ完形	粗 小礫 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考	外面裾部煤付着			
184図3 図版58 高坏	口：17.6 高：14.7 底：12.8	ほぼ完形	粗 小礫 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考	内底面剥落。外面体部ハケ目顕著			
184図4 図版58 高坏	口：17.9 高：— 底：—	坏部残存	粗 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考	内底面剥落			
184図5 図版58 高坏	口：(17.2) 高：— 底：—	坏部残存	粗 小礫 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考	外面体部ハケ目顕著。内底面剥落後煤付着			
184図6 図版58 高坏	口：— 高：— 底：—	脚部残存。裾 端部欠損	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				
184図7 図版58 小型甕	口：15.6 高：14.3 底：6.8	ほぼ完形	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考	外面体部帯状に煤付着。内面体部中位白色付着物			

土坑

168図36坑1 図版59 坏	口：11.8 高：6.0 底：—	約3/4残存 土坑底面	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考	36坑			
168図36坑2 図版59 坏	口：13.4 高：5.3 底：—	ほぼ完形 土坑底面	粗 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考	36坑			
168図36坑3 図版59 坏	口：13.8 高：5.5 底：—	ほぼ完形 土坑底面	粗 砂粒・白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考	36坑 外底面黒斑			

Ⅲ 検出された遺構と遺物

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
170図131坑1 図版59 高坏	口：— 高：— 底：—	坏部残存	細砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
170図133坑1 図版59 高坏	口：(20.0) 高：— 底：—	坏部破片	細砂粒・白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				

第15表 遺構外（古墳時代）

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
185図1 図版59 坏蓋か？	口：(12.5) 高：3.1 底：—	約1/5残存 I区東台地	緻密 微量白 色粒	灰色 還元焰
備考				
185図2 図版59 坏蓋	口：(13.4) 高：4.8 底：—	約2/5残存 I区東台地	細砂粒 白色粒	灰色 還元焰
備考				
185図3 図版59 坏蓋	口：(11.4) 高：— 底：—	口縁部破片 PB-8	緻密 白色粒	灰色 還元焰
備考				
185図4 図版59 ハソウ	口：(9.4) 高：— 底：—	口頸部約1/3 残存 PB・OW-6	緻密 微量白 色粒	暗青灰色 内赤灰色 還元焰
備考				
185図5 図版59 ハソウ	口：(11.8) 高：— 底：—	口頸部破片 OT-6	緻密 微量白 色粒	灰色 還元焰
備考				
185図6 図版59 罎・ハソウか	口：(11.0) 高：— 底：—	口縁部破片 Ⅲ区	緻密 微量白 色粒	褐灰色 還元焰
備考				
185図7 図版59 ハソウ	口：— 高：— 底：—	体部のみ1/4 残存	細砂粒 白色粒	灰色 還元焰
備考				
185図8 図版59 無蓋高坏	口：(18.4) 高：11.7 底：(11.6)	約1/3残存 P B-8	緻密白色粒	灰白色 還元焰
備考 脚部透かし窓は4単位か。方形				
185図9 図版59 高坏	口：(15.6) 高：9.6 底：(10.6)	約1/3残存 I区東台地	細砂粒 白 色粒	灰色 還元焰
備考				
185図10 図版59 坏	口：13.0 高：5.3 底：—	約1/2残存 3溝西・4溝 NE-3	細砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考 外底面黒斑				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
185図11 図版59 坏	口：(12.0) 高：(2.8) 底：(6.0)	約1/5残存 OS-6	細砂粒 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考				
185図12 図版59 坏	口：(12.5) 高：(5.8) 底：(7.6)	約1/5残存 OR-6	細砂粒 白色粒	明褐色 酸化焰
備考 外底面凹凸多い				
185図13 図版59 坏	口：(14.0) 高：— 底：—	口縁部破片 OB・OE-6 OC・OD-7	細砂粒 白色粒	赤褐色 酸化焰
備考 外面縦位ケズリ後ミガキ。内面撫で				
185図14 図版59 坏	口：(13.0) 高：— 底：—	口縁部破片 OM-7・8 ON-8	細砂粒 白 色粒・石英	浅黄橙色 酸化焰
備考 外面ハケ目調整後ミガキ。内面縦位ミガキ				
185図15 図版59 坏	口：13.7 高：(5.4) 底：—	2/5残存 OB-7 NX-6	細砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 24・25住と接合				
185図16 図版59 坏	口：(13.1) 高：— 底：—	口縁部破片 NE-3	細砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				
185図17 図版59 坏	口：(12.0) 高：5.4 底：—	約1/4残存 PB・PC-5	細砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
185図18 図版59 坏	口：(12.0) 高：4.8 底：—	口縁部破片 I区東台地	細砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
185図19 図版59 坏	口：(13.6) 高：5.5 底：—	1/5残存 OO-8	細砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 底部器厚手				
185図20 図版59 坏	口：(14.0) 高：5.5 底：—	約1/5残存 4溝	微細 白色粒	橙色 酸化焰
備考 ハケ目調整。搬入か				
185図21 図版59 坏	口：(13.9) 高：5.1 底：—	約2/5残存 NY-7	粗砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考				
185図22 図版59 坏	口：13.8 高：5.2 底：—	約2/3残存 NY-5~7 NX-6	細砂粒・白 色粒	黄褐色 酸化焰
備考				
185図23 図版59 坏	口：12.6 高：5.0 底：—	ほぼ完形 NC-1・4溝 15住周辺	細砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外面底部黒斑				
185図24 図版59 坏	口：12.6 高：5.2 底：—	ほぼ完形 3・4溝	細砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 欠損後の煤付着か				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
185図25 図版59 坏	口：(12.2) 高：5.0 底：—	約1/2残存 3溝西 NG-2	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
186図26 図版59 坏	口：(13.3) 高：(4.5) 底：—	約1/4残存 NX-6	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
186図27 図版59 坏	口：(13.0) 高：4.2 底：—	約1/4残存 NY-7	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
186図28 図版59 坏	口：12.7 高：5.0 底：—	約1/2残存 NV-4	細 砂粒・褐 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				
186図29 図版59 坏	口：(13.4) 高：4.5 底：—	約1/4残存 OA-5・6	細 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 外底面黒斑				
186図30 図版59 坏	口：(12.8) 高：4.9 底：—	約1/3残存 I区東台地	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
186図31 図版59 坏	口：(13.5) 高：(5.1) 底：—	口縁部破片 OA-5~7	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 外底面黒斑。外面口縁部黒色付着物				
186図32 図版59 坏	口：(14.3) 高：5.4 底：—	約1/3残存 3溝西・4溝	細 砂粒 白色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				
186図33 図版59 坏	口：(12.6) 高：— 底：—	口縁部破片 NY-7 OA-7	粗 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
186図34 図版59 坏	口：(12.2) 高：— 底：—	口縁部破片 3溝西・4溝	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 内面黒色処理か				
186図35 図版59 坏	口：(12.2) 高：— 底：—	口縁部破片 Ⅲ区	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
186図36 図版60 坏	口：(12.0) 高：— 底：—	口縁部約1/3 残存 4溝	粗 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考				
186図37 図版60 坏	口：11.9 高：5.3 底：—	ほぼ完形 Ⅲ区	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 内外面体部下半環状に煤付着				
186図38 図版60 坏	口：(13.5) 高：(5.1) 底：—	約1/3残存 I区東台地	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 内底面器壁剥落				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
186図39 図版60 坏	口：(12.3) 高：5.6 底：—	約1/3残存 I区東台地	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内外面煤付着、欠損後の付着か				
186図40 図版60 坏	口：(13.8) 高：— 底：—	口縁部1/3残 存 NE-3	粗 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内面煤付着				
186図41 図版60 坏	口：(11.9) 高：5.9 底：—	約3/4残存 3溝・4溝	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外底面黒斑。内面体部上半器壁剥落				
186図42 図版60 坏	口：(12.4) 高：(5.3) 底：—	約1/4残存 Ⅲ区	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
186図43 図版60 坏	口：12.4 高：5.4 底：—	約2/3残存 NA-6・7	細 砂粒・白 色粒	橙色 酸化焰
備考 外底面黒斑				
186図44 図版60 坏	口：(12.7) 高：(5.5) 底：—	約1/2残存 OM・N-9 OB-6	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 外底面黒斑				
186図45 図版60 坏	口：(12.2) 高：5.9 底：—	約1/3残存 NN-3	粗 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 内面口唇部煤付着				
186図46 図版60 坏	口：(12.0) 高：— 底：—	口縁部破片 4溝	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
186図47 図版60 碗	口：11.2 高：6.1 底：—	ほぼ完形 3溝西	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外面底部黒斑 体部上半煤付着				
186図48 図版60 坏	口：(13.2) 高：(5.6) 底：—	口縁部破片 OA-5・NY-6	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 外底面黒斑。内面黒色処理				
187図49 図版60 坏	口：(10.0) 高：— 底：—	口縁部破片 Ⅱ区	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考				
187図50 図版60 坏	口：10.5 高：6.3 底：—	ほぼ完形 NB-5 OC-6	細 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
187図51 図版60 碗	口：(12.5) 高：(5.5) 底：—	約1/3残存 4溝	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 外面磨滅				
187図52 図版60 坏	口：(12.8) 高：5.4 底：—	約2/3残存 3溝・4溝	微細 白色粒	橙色 酸化焰
備考 磨滅著しい				

Ⅲ 検出された遺構と遺物

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
187図53 図版60 椀	口：(11.0) 高：— 底：—	口縁部破片 OU・OV-7・ 8	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 131坑周辺と接合				
187図54 図版60 坏	口：13.5 高：7.6 底：—	約3/4残存 OO-8	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 外底面・内底面～口縁に黒斑				
187図55 図版60 坏	口：(13.7) 高：(5.1) 底：—	約1/4残存 I区東台地	粗 砂粒 白 色粒・褐色粒	赤褐色 酸化焰
備考 内面器面剥落。外面口縁部煤付着				
187図56 図版60 坏	口：(13.0) 高：5.0 底：—	口縁部破片 Ⅲ区	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内外面器壁剥落				
187図57 図版60 坏	口：(14.0) 高：— 底：—	口縁部破片 OP-10	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
187図58 図版60 坏	口：(12.0) 高：— 底：—	口縁部破片 PC-9	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
187図59 図版60 坏	口：(14.2) 高：— 底：—	口縁部破片 OB・C-7	細 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考				
187図60 図版60 坏	口：13.6 高：— 底：4.4	約1/2残存 NE-3・3溝西	微細 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内面口縁部器壁剥落				
187図61 図版60 坏	口：(14.4) 高：— 底：—	約1/5残存 3溝西・	細 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考				
187図62 図版60 坏	口：(12.6) 高：5.1 底：—	約1/4残存 3・4溝	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
187図63 図版60 坏	口：(13.0) 高：5.0 底：—	約1/5残存 NY-7	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
187図64 図版60 坏	口：(12.9) 高：— 底：—	口縁部破片 Ⅱ区	細 砂粒 白 色粒・石英	明褐色 酸化焰
備考				
187図65 図版60 坏	口：(13.0) 高：5.4 底：—	約1/4残存 OB-7	細 砂粒 白 色粒・石英	赤褐色 酸化焰
備考				
187図66 図版60 坏	口：14.4 高：5.4 底：—	約2/3残存 OV-8	粗 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
187図67 図版60 坏	口：(14.6) 高：5.1 底：—	約2/5残存 NE-3・3溝西	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
187図68 図版60 坏	口：13.3 高：5.2 底：—	ほぼ完形 OS-8	粗 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内外面口縁部環状煤付着				
187図69 図版60 椀	口：13.4 高：6.0 底：—	ほぼ完形 4溝	粗 小礫粒 白色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				
188図70 図版60 椀	口：12.6 高：6.7 底：—	ほぼ完形 PC-8	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外底面黒斑				
188図71 図版60 椀	口：(11.8) 高：— 底：—	口縁部2/5残 存 OU-6・7他	粗 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考 内底面摩滅				
188図72 図版61 椀	口：(13.9) 高：6.1 底：—	約2/5残存 OA・NY-7	細 白色粒・ 石英	橙色 酸化焰
備考				
188図73 図版61 椀	口：(13.1) 高：7.0 底：—	約1/3残存 OH・OI-6 OK-8	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内底面ミガキ工具アタリ顕著				
188図74 図版61 坏	口：(14.0) 高：(5.3) 底：—	約1/3残存 I区東台地 4溝	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				
188図75 図版61 坏	口：(13.4) 高：(5.3) 底：—	口縁部破片 OB・OC-7	粗 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考				
188図76 図版61 椀	口：(14.0) 高：— 底：—	口縁部破片 3溝西	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外面体部上半器壁剥落				
188図77 図版61 椀	口：(13.2) 高：— 底：—	口縁部破片 OA・OB-7	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
188図78 図版61 坏	口：13.5 高：4.8 底：—	約1/2残存 NE-3	粗 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外面口縁部黒斑				
188図79 図版61 坏	口：(14.6) 高：5.6 底：—	約1/2残存 I区東台地	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 2点。外底面黒斑				
188図80 図版61 坏	口：(12.6) 高：4.6 底：—	約3/5残存 NE-3・4溝	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 2点				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
188図81 図版61 坏	口：(13.0) 高：5.2 底：—	約1/3残存 PC-7・9	細砂粒 白 色粒・褐色粒	赤褐色 酸化焰
備考				
188図82 図版61 坏	口：(14.0) 高：— 底：—	口縁部破片 OA-5・OB-7	細砂粒 白色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考 外面体部中位煤付着				
188図83 図版61 坏	口：(13.2) 高：— 底：—	口縁部破片 OA-5・OB-6	細砂粒 白 色粒・石英	赤褐色 酸化焰
備考 外面体部黒斑				
188図84 図版61 坏	口：(14.2) 高：— 底：—	口縁部破片 3溝西・4溝	細砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考				
188図85 図版61 坏	口：14.2 高：5.6 底：—	約3/4残存 NP・Q-4・5	細砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考				
188図86 図版61 坏	口：13.9 高：5.0 底：—	ほぼ完形 3溝西	細砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内底面ヘラ当て目				
188図87 図版61 坏	口：(12.8) 高：— 底：—	約1/4残存 Ⅲ区	細砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				
188図88 図版61 坏	口：(13.2) 高：(5.3) 底：—	約1/4残存 NE-3・3溝西	細砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 内面体部煤付着				
188図89 図版61 碗	口：(13.8) 高：5.4 底：—	約1/5残存 I区東台地	細砂粒 白 色粒・褐色粒	赤褐色 酸化焰
備考				
189図90 図版61 碗	口：14.0 高：9.9 底：—	約2/3残存 OW-8	細砂粒 白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 外面体部黒斑				
189図91 図版61 碗	口：(17.8) 高：— 底：—	口縁部破片 Ⅲ区 PB-5・OU-8	粗砂粒 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 内面体部剥落				
189図92 図版61 碗	口：(16.8) 高：7.2 底：—	約1/2残存 ND-2	細砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 内面体部上半、環状に煤付着				
189図93 図版61 碗	口：(14.8) 高：(6.6) 底：—	約1/2残存 NE・NG-3	細砂粒 白 色粒・褐色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 2点。器面磨減				
189図94 図版61 碗	口：(16.2) 高：— 底：—	約1/3残存 OS-6・7	細砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考 外底面黒斑				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
189図95 図版61 碗	口：(16.3) 高：— 底：—	約1/3残存 OA-7 NY-5・6	細砂粒 石英	明赤褐色 酸化焰
備考				
189図96 図版61 坏	口：(13.0) 高：— 底：—	口縁部破片 OU-8	細砂粒 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 内外面磨減				
189図97 図版61 坏	口：(12.0) 高：— 底：—	口縁部破片 OU-6	細砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
189図98 図版61 坏	口：(12.6) 高：5.3 底：—	約1/4残存 Ⅲ区	細砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 口縁部煤付着。内面体部剥落				
189図99 図版61 坏	口：(14.3) 高：— 底：—	口縁部破片 OS-6・7 OT-6	細砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考				
189図100 図版61 坏	口：(13.0) 高：— 底：—	口縁部破片 OU-6・7 OR-6	細砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 口縁部内面剥落				
189図101 図版61 坏	口：12.5 高：5.7 底：—	ほぼ完形 PC-8	細砂粒 白 色粒・石英・ 片岩	橙色 酸化焰
備考				
189図102 図版62 碗	口：13.6 高：5.5 底：—	ほぼ完形 OD・OE-6	細砂粒・白 色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
189図103 図版62 坏	口：(13.3) 高：6.2 底：—	約1/3残存 OU-6	細砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外底面黒斑				
189図104 図版62 坏	口：(12.1) 高：— 底：—	口縁部破片 OS・T-5 OX-10	細砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
189図105 図版62 碗	口：11.9 高：5.8 底：—	完形 PC-8	細砂粒 白 色粒・片岩	明赤褐色 酸化焰
備考 内底面ヨグレ付着				
189図106 図版62 碗	口：(12.5) 高：— 底：—	約1/3残存 Ⅲ区 OX-8	細砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 内外面器壁剥落多				
189図107 図版62 坏	口：(13.0) 高：— 底：—	口縁部破片 OR-5・OS-6・ OX-10	細砂粒 白色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考				
189図108 図版62 碗	口：(13.0) 高：— 底：—	口縁部破片 I区東台地	細砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 器面磨減				

Ⅲ 検出された遺構と遺物

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
189図109 図版62 鉢	口：(11.0) 高：(7.0) 底：(5.6)	口縁部・底部 破片 OB-5・NY-6	微細 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 25住と接合。外面肩部指頭痕				
189図110 図版62 椀	口：(13.0) 高：(6.2) 底：(8.0)	口縁部・底部 破片 OA-6・NY-7	微細 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 2点				
189図111 図版62 鉢	口：12.9 高：6.7 底：3.8	ほぼ完形 OK・OM-7	細 砂粒・白 色粒	橙色 酸化焰
備考 体部上半指頭圧痕による凹み顕著				
190図112 図版62 高坏	口：(15.4) 高：(8.0) 底：(9.4)	坏部1/5残存 NE-3・3 溝西	細 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考				
190図113 図版62 高坏	口：— 高：— 底：(9.6)	脚部1/3残存 Ⅲ区	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
190図114 図版62 高坏	口：— 高：— 底：—	体部破片 OF-6・7 OE-6	粗 砂粒 石英	橙色 酸化焰
備考				
190図115 図版62 高坏	口：— 高：— 底：—	坏底部残存 NN-4	粗 小礫 白 色粒・褐色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考				
190図116 図版62 高坏	口：(18.2) 高：— 底：—	裾部欠損。 約1/2残存	粗 小礫 白 色粒・石英	赤褐色 酸化焰
備考 内底面剥落				
190図117 図版62 高坏	口：(16.2) 高：— 底：—	坏部約1/3残 存 OS-5・6	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
190図118 図版62 高坏	口：(18.0) 高：— 底：—	坏部約1/4残 存 NV-5	粗 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
190図119 図版62 高坏	口：— 高：— 底：—	坏底部～脚部 破片 NP-4	粗 小礫 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考 内底面剥落多い				
190図120 図版62 高坏	口：— 高：— 底：—	坏部破片 OG-8	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	赤褐色 酸化焰
備考				
190図121 図版62 高坏	口：(17.8) 高：— 底：—	坏部約1/4残 存 NP-5	粗 小礫 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 破片多数				
190図122 図版62 高坏	口：— 高：— 底：(13.8)	脚部のみ残存 I区東台地	粗 小礫 白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
190図123 図版62 高坏	口：— 高：— 底：(12.9)	脚部残存 OU-9	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
190図124 図版62 高坏	口：— 高：— 底：—	脚部破片 OD-6	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考 外面脚部中位煤付着				
190図125 図版62 高坏	口：— 高：— 底：(12.2)	脚部1/3残存 NG-3	微細 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
190図126 図版62 高坏	口：— 高：— 底：(14.0)	裾部破片 I区東台地	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
190図127 図版62 高坏	口：— 高：— 底：(14.0)	裾部破片 Ⅲ区	細 砂粒 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 外面赤彩				
191図128 図版62 高坏	口：— 高：— 底：—	脚部残存 Ⅲ区	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
191図129 図版62 高坏	口：— 高：— 底：—	脚部破片。裾 部欠損 I区西台地	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
191図130 図版62 高坏	口：— 高：— 底：—	脚部1/3残存 PC-9	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
191図131 図版63 高坏	口：(17.8) 高：15.5 底：(14.8)	約2/5残存 3 溝西	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄褐色 酸化焰
備考				
191図132 図版63 高坏	口：(22.1) 高：(14.1) 底：(16.2)	約1/3残存。 接合部欠損 NF・NG-3	細 砂粒 白 色粒・雲母末?	橙色 酸化焰
備考 2点				
191図133 図版63 高坏	口：(18.1) 高：— 底：—	坏部約1/4残 存 I区東台地	細 砂粒 白色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考				
191図134 図版63 高坏	口：— 高：— 底：—	口唇部欠損。 坏部1/2残存 PD-8・OX-6	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 内底面剥落				
191図135 図版63 高坏	口：— 高：— 底：—	坏部～脚部破 片 OR-6・OV-9	粗 小礫 白 色粒・石英	赤褐色 酸化焰
備考				
191図136 図版63 高坏	口：— 高：— 底：—	脚部中位のみ 残存 ON-8	微細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 やや軟質				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
191図137 図版63 高坏	口：— 高：— 底：(11.9)	脚部のみ残存 NP-5・4	細 砂粒 白色粒	赤褐色 酸化焰
備考 ハケ目顕著				
191図138 図版63 高坏	口：— 高：— 底：15.1	脚部のみ残存 I区東台地	細 砂粒 白色粒 雲母	赤褐色 酸化焰
備考				
191図139 図版63 高坏	口：— 高：— 底：—	脚部破片 OH-7	粗 砂粒 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考				
191図140 図版63 高坏	口：— 高：— 底：—	脚部残存・裾 部欠損 NE-3	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考 接合面明瞭				
191図141 図版63 高坏	口：— 高：— 底：—	口縁部・脚部 欠損 15住周辺	粗 小礫 白 色粒・石英	赤褐色 酸化焰
備考				
191図142 図版63 高坏	口：(16.0) 高：— 底：—	坏部破片 OO-10	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
191図143 図版63 高坏	口：— 高：— 底：—	坏部下半～脚 部残存	粗 小礫 白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 外面ヨグレ付着				
191図144 図版63 高坏	口：(16.0) 高：— 底：—	坏部破片 OB-7・OC-8	細 砂粒 白色粒	赤褐色 酸化焰
備考				
192図145 図版63 高坏	口：— 高：— 底：(11.8)	脚部残存 NP-4	粗 砂粒 白 色粒・石英	赤褐色 酸化焰
備考				
192図146 図版63 高坏	口：(18.0) 高：— 底：—	約3/4残存 裾部欠損 NP-5	粗 小礫 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 内外面ヨグレ・ネンド付着				
192図147 図版63 高坏	口：— 高：— 底：12.6	脚部1/3残存 OC-7・8 OD-7	細 砂粒 石 英・白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 器面磨減				
192図148 図版63 高坏	口：— 高：— 底：—	脚部破片 PD-8	細 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				
192図149 図版63 高坏	口：(19.6) 高：— 底：—	口縁～脚部上 半1/2残存 OC-7他	細 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考				
192図150 図版63 高坏	口：— 高：— 底：—	坏底部残存 NP-5	粗 小礫 白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
192図151 図版63 高坏	口：(18.2) 高：— 底：—	坏部破片 NV-5	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
192図152 図版63 高坏	口：(17.0) 高：— 底：—	坏部破片 OK-6	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考				
192図153 図版64 高坏	口：(17.7) 高：— 底：—	裾部欠損 2/5残存 OO-10他	粗 小礫 白色粒	赤褐色 酸化焰
備考 ハケ目顕著。 232と胎土色調に近縁性				
192図154 図版64 高坏	口：(16.5) 高：— 底：—	坏部破片 OR-6	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考				
192図155 図版64 高坏	口：(18.6) 高：— 底：—	坏部約2/5残 存 OT-6	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考 外面口縁部黒斑				
192図156 図版64 高坏	口：(21.6) 高：— 底：—	口縁部破片 I区西台地	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 赤褐色
備考 あるいは器台か。外面僅かに煤付着				
192図157 図版64 高坏	口：— 高：— 底：—	坏体部破片 OA-5・OB-7	粗 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考				
192図158 図版64 器台	口：— 高：— 底：—	坏底部破片 3溝西	細 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考				
192図159 図版64 高坏	口：— 高：— 底：(22.0)	裾部破片	粗 小礫 白色粒	鈍い黄褐色 酸化焰
備考：外面口縁部ヨグレ・体部中位煤付着。内面体部剥落多い				
193図160 図版64 罎	口：8.8 高：17.0 底：—	ほぼ完形 PC-8	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	赤褐色 酸化焰
備考 外底面黒斑				
193図161 図版64 罎	口：8.9 高：— 底：—	体部下半欠 NY-6・7 OA・OB-7	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
193図162 図版64 罎	口：(9.4) 高：15.9 底：—	約1/2残存 OW-8	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考 外面磨減				
193図163 図版64 罎	口：10.7 高：— 底：—	口縁～体部残 存 OA・B-5・6	粗 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 19住と接合				
193図164 図版64 罎	口：— 高：— 底：—	口頸部欠損体 部3/4残存。 OY-8	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外面体部中位磨減				

Ⅲ 検出された遺構と遺物

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
193図165 図版64 罎	口：— 高：— 底：—	体部のみ約 2/5残存 OC~D-6・7	細 砂粒 白 色粒・石英	赤褐色 酸化焰
備考 内面体部は帯状の補強か				
193図166 図版64 罎	口：(8.1) 高：— 底：—	口縁~肩部約 1/4残存 OR-6	微細 白色粒	赤褐色 酸化焰
備考 38住と接合				
193図167 図版64 罎	口：(10.0) 高：— 底：—	約1/3残存 OB-7	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考				
193図168 図版64 罎	口：(8.7) 高：— 底：—	口縁部破片 OR-6	細 砂粒・白 色粒	明赤褐色 酸化焰
備考				
193図169 図版64 罎	口：— 高：— 底：—	頸部~体部破 片 Ⅲ区	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外面体部中位黒斑				
193図170 図版64 罎	口：(8.0) 高：— 底：—	口縁部破片 Ⅲ区	細 砂粒・白 色粒	橙色 酸化焰
備考				
193図171 図版64 罎	口：(10.0) 高：9.3 底：(6.0)	約1/2残存 I区東台地 3溝西・4溝	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 内外面磨減著しい				
193図172 図版64 罎	口：(10.6) 高：— 底：—	口縁部破片 OO・OP-10	細 砂粒 白 色粒・褐色粒	橙色 酸化焰
備考				
193図173 図版64 罎	口：(11.0) 高：— 底：—	口縁部破片 Ⅲ区	粗 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				
193図174 図版64 壺?	口：(10.0) 高：— 底：—	口縁部破片 PC-9	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 内面肩部輪積痕明瞭				
194図175 図版64 ミニチュア	口：(7.0) 高：3.3 底：5.0	ほぼ完形 OV-8	粗 小礫 白色粒	褐色 酸化焰
備考 坏か。口縁部に歪みあり				
194図176 図版64 小型鉢	口：(8.9) 高：5.1 底：4.8	約2/5残存 4溝 NE-3	粗 砂粒 白色粒	明褐色 酸化焰
備考				
194図177 図版64 ミニチュア	口：— 高：— 底：(5.0)	底部破片 Ⅱ区	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考				
194図178 図版64 ミニチュア	口：— 高：— 底：6.2	口頸部~底部 2/3残存 4溝	粗 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 罎か。輪台状底部。外底面撫で後ケズリ				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
194図179 図版64 ミニチュア	口：— 高：— 底：4.6	底部残存 OR-7	細 砂粒 白色粒	赤褐色 酸化焰
備考 甕か。底部僅かに輪台状				
194図180 図版64 ミニチュア	口：— 高：— 底：(6.0)	底部破片 PA-5	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 甕か。外底面撫で				
194図181 図版65 ミニチュア	口：— 高：— 底：(6.0)	底部破片 Ⅲ区	粗 小礫 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 甕か。外底面撫で				
194図182 図版65 ミニチュア	口：— 高：— 底：3.6	体部~底部 2/3残存 NF-3	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 罎か				
194図183 図版65 ミニチュア	口：— 高：— 底：—	体部破片 NV-5	細 砂粒・白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 甕か。外面体部下半横位ケズリ後ミガキを加える				
194図184 図版65 ミニチュア	口：— 高：— 底：(4.6)	頸部~体部 1/4残存 OW-5	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 甕か。外底面ケズリ・黒斑				
194図185 図版65 ミニチュア	口：— 高：— 底：3.8	底部残存 OU・V-9	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 甕か。底部僅かに輪台状				
194図186 図版65 ミニチュア	口：— 高：— 底：—	体部破片 I区東台地	粗 小礫 白 色粒・石英	赤褐色 酸化焰
備考 罎か				
194図187 図版65 ミニチュア	口：— 高：— 底：(5.1)	体部~底部 1/3残存 I区東台地	細 砂粒 白色粒	褐色 酸化焰
備考 罎か				
194図188 図版65 ミニチュア	口：— 高：— 底：3.6	底部残存 I区東台地	粗 砂粒 白色粒	褐色 酸化焰
備考 甕か。輪台状底部				
194図189 図版65 ミニチュア	口：(9.2) 高：7.5 底：—	約1/2残存 NG-3 I区東台地	粗 砂粒 白色粒	褐色 酸化焰
備考 罎か。				
194図190 図版65 ミニチュア	口：— 高：— 底：4.1	体部~底部 1/3残存 3溝西	細 砂粒 白色粒	褐色 酸化焰
備考 罎か				
194図191 図版65 ミニチュア	口：— 高：— 底：(3.9)	体部下半1/3 残存 PD-8	粗 小礫 白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考 甕か。ハケ目顕著				
194図192 図版65 小型鉢	口：(11.0) 高：(5.0) 底：(6.0)	約1/5残存 OR-7	細 砂粒 白色粒	赤褐色 酸化焰
備考				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
194図193 図版65 鉢	口：— 高：— 底：(7.4)	底部破片 4溝溝	細 砂粒 白色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考 底部僅かに輪台状。あるいは甕か。				
194図194 図版65 鉢	口：(15.0) 高：8.2 底：(2.0)	約1/3残存 OW-6	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考 外面煤付着。底部ケズリ不完全な様相。丸底				
194図195 図版65 鉢・椀か	口：— 高：— 底：—	体部下半～底 部破片 Ⅲ区	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考				
194図196 図版65 鉢か	口：— 高：— 底：(6.2)	底部破片 Ⅲ区	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外底面ミガキ				
194図197 図版65 鉢	口：— 高：— 底：(4.0)	体部下半～底 部破片 Ⅲ区	細 砂粒 白 色粒・石英	赤褐色 酸化焰
備考 輪台状底部				
194図198 図版65 小型甕	口：(9.0) 高：(7.2) 底：(7.7)	口縁部・底部 破片 Ⅲ区	細 砂粒 白色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考 2点				
194図199 図版65 小型甕	口：(11.0) 高：(9.2) 底：3.2	口縁部・底部 破片 OO-10他	細 砂粒・白 色粒	鈍い黄褐色 酸化焰
備考 2点				
194図200 図版65 小型甕	口：(10.6) 高：— 底：—	約1/4残存 4溝	細 砂粒 白色粒	鈍い黄褐色 酸化焰
備考 外面体部僅かに煤付着				
194図201 図版65 小型甕	口：10.7 高：9.3 底：4.3	約3/4残存 NF-3	粗 砂粒 白 色粒・石英	褐色 酸化焰
備考 外面口縁部・内面体部中位煤付着				
194図202 図版65 小型甕	口：(12.1) 高：7.9 底：5.3	約1/2残存 OO-10	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 腰部ケズリ顕著				
194図203 図版65 小型甕	口：11.8 高：12.0 底：5.1	約4/5残存 OA-5	細 砂粒・石 英・白色粒	浅黄褐色 酸化焰
備考 外面体部中位煤・ヨゴレ付着				
194図204 図版65 小型甕	口：(11.3) 高：— 底：—	約1/4残存 3溝西・4溝	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考				
194図205 図版65 小型甕	口：13.4 高：12.7 底：5.4	ほぼ完形 PC-8	細 砂粒 白 色粒・石英	浅黄褐色 酸化焰
備考 外底面ケズリ後ミガキ				
194図206 図版65 小型甕	口：— 高：— 底：3.4	底部残存 PB-7	細 砂粒 白色粒	浅黄褐色 酸化焰
備考				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
194図207 図版65 小型甕	口：— 高：— 底：2.2	底部残存 Ⅲ区	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄褐色 酸化焰
備考 異種輪台状底部				
194図208 図版65 小型甕	口：— 高：— 底：3.8	底部残存 OR-6	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考 輪台状底部				
194図209 図版65 甕	口：— 高：— 底：3.6	底部 Ⅱ区	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考 輪台状底部				
194図210 図版65 小型甕	口：— 高：— 底：5.8	底部残存 OW-5	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考 輪台状底部				
194図211 図版65 小型甕	口：— 高：— 底：5.5	底部残存 OS-6	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄褐色 酸化焰
備考 外底面撫で後周縁ケズリ				
195図212 図版65 小型甕	口：(13.7) 高：8.7 底：5.7	約2/3残存 OO-10	粗 小礫 白 色粒・石英	褐色 酸化焰
備考 輪台状底部				
195図213 図版65 小型甕	口：13.5 高：10.3 底：5.9	約2/3残存 OO-10	粗 小礫 白色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考 輪台状底部に焼成前粘土粒付着。外面体部黒斑				
195図214 図版65 小型甕	口：— 高：— 底：3.4	口頸部～底部 1/3残存 I区東台地	粗 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 輪台状底部				
195図215 図版65 小型甕	口：— 高：— 底：6.1	底部 OG-7	粗 砂粒・白 色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 輪台状底部。外底面撫で				
195図216 図版65 小型甕	口：(14.2) 高：(14.9) 底：5.0	約1/2残存 OO-10	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 外底面撫で平滑。腰部ケズリ顕著				
195図217 図版65 小型甕	口：— 高：— 底：6.2	底部残存 OS-6	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄褐色 酸化焰
備考 輪台状底部				
195図218 図版65 小型甕	口：(17.5) 高：15.4 底：7.3	約1/2残存 OR・OU-6	粗 小礫 白色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考 底部僅かに輪台状、撫で。外面体部上半に微量煤付着				
195図219 図版65 小型甕	口：10.9 高：14.8 底：4.2	3/4残存 OC-7・8	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考 2点。外面体部中位器壁剥落				
195図220 図版65 甕	口：(13.0) 高：— 底：—	口縁部破片 OO-10	細 砂粒・白 色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考				

Ⅲ 検出された遺構と遺物

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
195図221 図版65 甕	口：(13.0) 高：— 底：—	口縁部～体部 破片 OW-6	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考				
195図222 図版65 小型甕	口：(14.0) 高：— 底：—	口縁～体部上 半破片 OO-10	細 砂粒・白 色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考				
195図223 図版65 甕	口：(14.7) 高：— 底：—	口縁部～体部 破片 PC-5	粗 砂粒 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 39住と接合				
195図224 図版66 小型甕	口：— 高：— 底：(3.7)	底部破片 OA-6 OB-5・6	細 砂粒 白色粒	黒褐色 酸化焰
備考 輪状底部				
195図225 図版66 甕	口：— 高：— 底：—	肩部・体部下 半破片 PD・PE-7	微細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 2点				
195図226 図版66 小型甕	口：— 高：— 底：5.0	底部残存 OU-9	粗 小礫 白 色粒・石英	赤褐色 酸化焰
備考 外底面撫で				
195図227 図版66 小型甕	口：— 高：— 底：5.1	底部残存 NG-4	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 軟質。外底面撫で。外面体部下半煤付着				
195図228 図版66 小型甕	口：— 高：— 底：4.7	底部2/3残存 4溝	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 厚手。外底面撫で				
195図229 図版66 甕	口：— 高：— 底：(5.8)	底部破片 OH-7	粗 小礫 白色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考 内面煤付着。外底面撫で				
195図230 図版66 甕	口：— 高：— 底：(7.4)	底部破片 I区東台地	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 外底面ケズリ				
195図231 図版66 甕	口：— 高：— 底：7.2	体部下～底 部破片 OA～C-7他	粗 小礫・白 色粒・石英	赤褐色 酸化焰
備考 外底面ケズリ。内面器壁剥落多い				
195図232 図版66 台付甕	口：(14.0) 高：— 底：—	口縁～体部 1/4残存 OB-6・7	細 砂粒・白 色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外面縦位ヘラ撫でに横位ミガキ、内面横位ヘラ撫で				
195図233 図版66 台付甕	口：— 高：— 底：9.6	脚部残存 NA-1	粗 砂粒 白 色粒・石英	明黄褐色 酸化焰
備考 接合部に煤付着。ハケ目顕著				
195図234 図版66 台付甕	口：— 高：— 底：(8.0)	口縁部・体部 台部破片 NE-4	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 ハケ目顕著				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
195図235 図版66 台付甕	口：— 高：— 底：(11.7)	脚部破片 OC-7	細 石英・白 色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 外面輪積痕顕著				
196図236 図版66 甕	口：19.2 高：30.4 底：7.5	約3/4残存 PC-10	粗 小礫 白色粒	赤褐色 酸化焰
備考 外面体部磨滅				
196図237 図版66 甕	口：— 高：— 底：7.5	体部上半・下 半～底部 OS・T-5	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 ハケ目顕著。外底面ケズリ。内面体部中位煤付着				
196図238 図版66 甕	口：— 高：— 底：(7.0)	体部～底部 1/3残存 PD-8	粗 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 ハケ目顕著				
196図239 図版66 甕	口：— 高：— 底：(6.1)	体部～底部約 1/5残存 NN-3	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				
196図240 図版66 甕	口：(24.7) 高：(38.0) 底：7.4	口縁部～体部 破片。底部 OV-6	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰 Ⅲ区
備考 4点。輪状底部。内外面磨滅				
196図241 図版66 甕	口：15.2 高：— 底：—	口縁部破片 ND-2	粗 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外面口縁部煤付着				
196図242 図版66 甕	口：(15.0) 高：— 底：—	口縁部破片 NP-5	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				
196図243 図版66 甕	口：— 高：— 底：8.6	体部下～底 部破片 OB-7	粗 砂粒 白 色粒・石英	灰白色 酸化焰
備考 2点。輪状底部。外底面撫で				
196図244 図版66 甕	口：— 高：— 底：7.4	体部下半破 片・底部 HC-1	粗 砂粒 白 色粒 石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 輪状底部。体部煤付着				
197図245 図版67 甕	口：13.9 高：29.7 底：7.0	約1/2残存 PE-8	粗 小礫 白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考 外面体部中位煤ヨゴレ付着、内面体部下半煤付着				
197図246 図版67 甕	口：17.5 高：30.0 底：7.5	ほぼ完形 3・4溝	粗 小礫 白 色粒・石英・ 片岩	橙色 底部浅黄色 酸化焰
備考 底部異種胎土か 内面口縁部磨滅				
197図247 図版67 甕	口：(18.0) 高：— 底：—	口縁部～体部 00・0P-10	細 砂粒 白 色粒・石英	灰黄色 酸化焰
備考				
197図248 図版67 甕	口：(14.3) 高：— 底：—	口縁部・体部 下半破片 PB-6・PE-8他	細 砂粒・白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 2点				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
197図249 図版67 甕	頸：(13.4) 高：— 底：—	口頸部～体部 残存 I区西台地	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	外面体部中位煤・ヨゴレ付着			
197図250 図版67 甕	口：(12.0) 高：— 底：—	口縁部破片 OO-10	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				
197図251 図版67 甕	口：(16.0) 高：— 底：—	口縁部破片 15住周辺	粗 砂粒 白 色粒・石英	灰黄色 酸化焰
備考	外面頸部煤付着。内外面器壁剥落			
197図252 図版67 甕	口：(15.0) 高：— 底：—	口縁部破片 OC-7・OF-6	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				
197図253 図版67 甕	口：(16.0) 高：— 底：—	口縁部破片 OU-9・10	粗 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考	口縁部内面煤付着			
197図254 図版67 甕	口：(20.0) 高：— 底：—	口縁部・体部 下半残存 ND-2	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	2点・肩部黒斑			
197図255 図版67 甕	口：(17.6) 高：— 底：—	口縁部破片 3溝西	粗 砂粒 白色粒	明黄褐色 酸化焰
備考	内面肩部ヨゴレ付着			
197図256 図版67 甕	口：(16.4) 高：— 底：—	口縁部破片 PE-8	粗 砂粒 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考	器面磨減			
197図257 図版67 甕	口：(18.3) 高：— 底：—	口縁部破片 I区3溝	粗 砂粒 白 色粒 石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				
197図258 図版67 甕	口：16.8 高：— 底：—	口縁部～頸部 残存 OR-6	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				
197図259 図版67 甕	口：(17.0) 高：— 底：—	口縁部破片 OA-5・6	粗 小礫 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				
197図260 図版67 甕	口：18.7 高：— 底：—	口縁部破片 NY-6	粗 砂粒・石 英	浅黄橙色 酸化焰
備考				
197図261 図版67 甕	口：(19.0) 高：— 底：—	口縁部破片 OF-6・7 OC-7	粗 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考				
197図262 図版67 甕	口：17.1 高：— 底：—	口縁部3/4残 存 I区東台地	粗 小礫 白 色粒・石英	赤褐色 酸化焰
備考	外面頸部ネンド付着			

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
198図263 図版68 甕	口：17.6 高：(40.0) 底：8.5	口縁～体部・ 底部残存。 NP-4・5	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考	2点。外面磨減。体部中位黒斑			
198図264 図版68 甕	口：(17.0) 高：— 底：—	口縁～体部上 半・底部 NY・OA-6・7	粗 小礫 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考	3点。外面器壁剥落			
198図265 図版68 甕	口：15.5 高：— 底：—	口縁部～体部 残存 PB-5・6・8	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	外面体部中位煤・ヨゴレ付着			
198図266 図版68 甕	口：(19.0) 高：— 底：—	口縁部～体部 1/4残存 埋土	粗 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考	体部外面少量煤付着			
198図267 図版68 甕	口：(16.8) 高：— 底：—	口縁部～体部 OB-6	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考				
198図268 図版68 甕	口：16.0 高：— 底：—	口縁部～頸部 残存 PC-8	粗 砂粒 白 色粒・石英	浅黄橙色 酸化焰
備考				
198図269 図版68 甕	口：(16.0) 高：— 底：—	口縁部破片 NY・OA-5・6 OB-5	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考	2点			
198図270 図版69 甕	口：(21.0) 高：— 底：—	口縁部～体部 OB・OC-7	粗 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考	2点			
199図271 図版69 甕	口：— 高：— 底：(8.0)	肩部・体部・ 底部破片 PE-8	粗 小礫 白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考	3点			
199図272 図版69 甕	口：— 高：— 底：7.4	体部～底部 約1/3残存	細 砂粒 白 色粒 白色素 地土	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	外面体部中位ネンド付着			
199図273 図版69 甕	口：— 高：— 底：(8.0)	体部下半～底 部破片 NE-3・NG-2	細 砂粒 白色粒	褐灰色 酸化焰
備考	内外面磨減			
199図274 図版69 甕	口：— 高：— 底：(7.0)	体部下半～底 部破片	粗 小礫粒 白色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	外面体部下半ネンド付着。底面雑なミガキ			
199図275 図版69 甕	口：— 高：— 底：8.0	体部下半～底 部残存 PC-9	細 砂粒・白 色粒・石英	浅黄橙色 酸化焰
備考	外面体部中位ネンド付着。内面白色付着物			
199図276 図版69 甕	口：(14.0) 高：— 底：—	口縁部～体部 約1/3残存 NV・W-4・5	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考				

III 検出された遺構と遺物

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
199図277 図版69 甕	口：— 高：— 底：—	頸部～体部残 存 OU-7	粗 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 外面体部下半被熱により赤変、器壁剥落				
199図278 図版69 甕	口：— 高：— 底：—	体部のみ残存 NY-6	粗 小礫 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
199図279 図版69 甕	口：— 高：— 底：8.7	体部下～底 部残存 PC・OX-9他	粗 砂粒 白 色粒・石英	浅黄橙色 酸化焰
備考 外面底部剥落。内面白色付着物				
199図280 図版69 甕	口：— 高：— 底：5.8	底部残存 1区東台地	粗 砂粒 白色粒	赤褐色 酸化焰
備考 体部器厚薄手				
199図281 図版69 甕	口：— 高：— 底：7.6	底部残存 4溝内	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 底部僅かに輪台状				
199図282 図版69 甕	口：— 高：— 底：(6.6)	体部下～底 部破片 4溝内	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 外底面ケズリ				
199図283 図版69 甕	口：— 高：— 底：(9.0)	体部下～底 部破片 OA・B-7	細 砂粒 白色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外底面ケズリ				
200図284 図版69 甕	口：15.8 高：32.4 底：8.0	約3/4残存 OC・OD-6	粗 砂粒・石 英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 24・27・28住と接合。有段口縁。外底面ケズリ。外面黒斑				
200図285 図版69 甕	口：— 高：— 底：—	肩部～体部破 片 Ⅲ区	粗 小礫 石 英・片岩	鈍い橙色 酸化焰
備考：撚糸回転施文後縦目ハケ目調整及び撫でを加える。外面口縁部ヨグレ付着。内面肩部に煤付着				
200図286 図版69 甕	口：(20.0) 高：— 底：—	口縁部～体部 上半・中位 PC-7・9他	粗 小礫 白色粒	橙色 酸化焰
備考 2点。ハケ目顕著				
200図287 図版69 甕	口：(20.0) 高：— 底：—	口縁部破片 OA-6・7 OC-6他	細 砂粒・白 色粒	明褐色 酸化焰
備考 有段の口縁				
200図288 図版69 壺	口：— 高：— 底：—	口頸部破片。 口唇部欠損 NF-3	細 砂粒 白色粒	明晰褐色 酸化焰
備考 13住と接合				
200図289 図版69 甕	口：(16.2) 高：— 底：—	口縁部破片 PE-8	細 砂粒 白 色粒 片岩	鈍い褐色 酸化焰
備考				
200図290 図版69 甕	口：(17.0) 高：— 底：—	口縁部破片 ND-4	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 内面器壁剥落。ミガキ				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
200図291 図版69 甕	口：(20.2) 高：— 底：—	口縁部1/4残 存 NY-6	粗 砂粒 片 岩 石英	橙色 酸化焰
備考				
200図292 図版69 甕?	口：(20.0) 高：— 底：—	口縁部破片 OR-6・OY-9	粗 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考				
200図293 図版70 甕	口：— 高：— 底：(7.0)	底部破片 OB-7	粗 小礫 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 外底面ケズリ				
200図294 図版70 甕	口：— 高：— 底：9.0	底部残存 Ⅲ区	粗 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 外底面ケズリ				
200図295 図版70 甕	口：— 高：— 底：6.4	底部残存 OR-6	粗 砂粒 白 色粒・石英	暗灰黄色 酸化焰
備考 外底面ケズリ				
200図296 図版70 甕	口：— 高：— 底：8.0	底部残存 Ⅲ区	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考 外底面ケズリ				
200図297 図版70 甕	口：— 高：— 底：6.5	底部残存 OK-7	粗 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 外底面ケズリ。内面器壁剥落				
200図298 図版70 甕	口：— 高：— 底：5.5	体部下～底 部破片 OE-7	細 砂粒・白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考 外底面ケズリ				
201図299 図版70 甕	口：— 高：— 底：5.0	体部下～底 部残存 CV-10	粗 小礫 白 色粒・石英	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 輪台状底部				
201図300 図版70 甕	口：— 高：— 底：8.0	底部残存 OF-6・7	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 外底面ミガキ				
201図301 図版70 甕	口：— 高：— 底：7.5	底部残存	細 砂粒 白 色粒・石英	黄橙色 酸化焰
備考 底部僅かに輪台状。外面煤付着				
201図302 図版70 甕	口：— 高：— 底：6.8	体部下～底 部 OF-8	粗 砂粒 白色粒	鈍い赤褐色 酸化焰
備考 底部僅かに輪台状				
201図303 図版70 甕	口：— 高：— 底：6.8	底部残存 OS-6	粗 砂粒 白 色粒・石英	橙色 酸化焰
備考 底部僅かに輪台状				
201図304 図版70 甕	口：— 高：— 底：7.0	底部残存 OW-6	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 輪台状底部				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
201図305 図版70 甕	口：— 高：— 底：6.6	底部残存 I区東台地	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 底部僅かに輪台状				
201図306 図版70 甕	口：— 高：— 底：3.3	底部破片 I区東台地	細 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 上げ底				
201図307 図版70 甕	口：— 高：— 底：7.0	底部残存 OB-7	粗 砂粒 白 色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 外底面ケズリ				
201図308 図版70 甕	口：— 高：— 底：7.0	底部約3/4残 存	粗 砂粒 白 色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 内面ハケ目顕著。外底面撫で				
201図309 図版70 甕	口：— 高：— 底：(6.2)	底部破片 NV-4・5	粗 小礫 白 色粒	褐色 酸化焰
備考 ハケ目顕著。外底面ミガキ				
201図310 図版70 甕	口：— 高：— 底：(6.1)	底部破片 OB-7	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考 外底面ケズリ				
201図311 図版70 甕	口：— 高：— 底：(7.0)	底部破片 OF・OG-7他	粗 砂粒 白 色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				
201図312 図版70 甕	口：— 高：— 底：6.7	底部破片	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考				
201図313 図版70 甕	口：— 高：— 底：7.3	底部破片 4溝内	粗 砂粒 白 色粒・石英	褐色 酸化焰
備考 外底面ケズリ後ミガキ				
201図314 図版70 甕	口：— 高：— 底：(6.6)	体部下半～底 部破片 Ⅲ区	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考				
201図315 図版70 甕	口：— 高：— 底：9.0	底部破片 I区東台地	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 輪台状底部				
201図316 図版70 甕	口：— 高：— 底：9.0	底部破片	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考 外底面ケズリ				
201図317 図版70 甕	口：— 高：— 底：(5.9)	底部破片 3溝西	粗 砂粒 白 色粒・石英	明赤褐色 酸化焰
備考 底部僅かに輪台状				
201図318 図版70 甕	口：— 高：— 底：(7.2)	底部破片 OT-6・OU-9	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 外底面ケズリ				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 石材	色調 重量
201図319 図版70 甕	口：— 高：— 底：7.0	底部残存 OB-6・7 OC-7	粗 砂粒 白 色粒	灰黄褐色 酸化焰
備考 外底面ケズリ				
201図320 図版70 甕	口：— 高：— 底：(7.5)	底部破片 4溝内	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 外底面撫で				
201図321 図版70 甕	口：— 高：— 底：(7.0)	底部破片 OR-6	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 外底面ケズリ				
201図322 図版70 甕か	口：(22.3) 高：— 底：—	口縁部破片 OO-10	粗 砂粒 白 色粒	橙色 酸化焰
備考				
201図323 図版70 甕	口：— 高：— 底：(5.6)	底部破片 PC-9	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い褐色 酸化焰
備考 外底面撫で				
201図324 図版70 甕	口：— 高：— 底：4.6	底部残存 I区東台地	粗 小礫 白 色粒	明赤褐色 酸化焰
備考 底部孔径1.6cm				
201図325 図版70 甕	口：— 高：— 底：(7.5)	底部破片 OG-7	粗 砂粒 白 色粒	赤褐色 酸化焰
備考				
201図326 図版70 甕	口：— 高：— 底：(6.8)	底部破片 NG-3・4	粗 砂粒 白 色粒	赤褐色 酸化焰
備考 底部孔径2.3cm				
201図327 図版70 須恵器甕	口：— 高：— 底：—	口縁部破片 OA-5	緻密 微量白 色粒	灰色 還元焰
備考				
201図328 図版71 甕?	口：(24.2) 高：— 底：—	口縁部破片 OX-5	緻密 微量白 色粒	暗灰色 断 褐灰色 還元焰
備考				
201図329 図版71 甕	頸：17.7 高：— 底：—	口頸部・肩部 破片	緻密 白色粒	灰色 還元焰
備考 42住と接合				
201図330 図版71 須恵器甕	口：— 高：— 底：—	体部破片 OA~C-6・7・ NV-6他	緻密 白色粒	黒色 還元焰
備考				
202図331 図版71 白玉模造品	長：0.5 幅：0.5 厚：0.2	完形 ON-8	滑石	0.1g
備考 孔径は約1.5mm				
202図332 図版71 白玉模造品	長：0.45 幅：— 厚：0.2~0.25	完形 OA-7	滑石	0.1g
備考 孔径1.5mm				

Ⅲ 検出された遺構と遺物

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 材	色調 重量
202図333 図版71 白玉模造品	長：0.55 幅：— 厚：0.25~0.3	完形 OH-7	滑石	0.1g
備考	孔径1.5mm 0.1g			
202図334 図版71 管玉	長：1.8 幅：0.5 厚：—	完形 I区	滑石	0.7g
備考	孔径は約2mm			
202図335 図版71 管玉	長：2.0 幅：0.6 厚：—	完形 Ⅲ区HX-7	滑石	1.2g
備考	孔径2mm 1.2g			
202図336 図版71 管玉	長：2.3 幅：0.6 厚：—	完形 I区西	滑石	1.1g
備考	孔径2mm 1.1g			
202図337 図版71 勾玉	長：1.8 幅：1.25 厚：0.45	完形 I区西	滑石	1.0g
備考	孔径1.5mm 1g			
202図338 図版71 勾玉模造品	長：2.1 幅：1.4 厚：0.65	完形 OC-8	滑石	3.0g
備考	孔径は約2mm			
202図339 図版71 勾玉	長：2.3 幅：1.6 厚：0.6	完形 Ⅱ区	滑石	3.0g
備考	孔径1.5~2.0mm 3g			
202図340 図版71 勾玉	長：現(2.5) 幅：1.2 厚：0.4	上端部欠損	滑石	2.5g
備考	欠損部に孔痕跡あり			
202図341 図版71 鏡形模造品	長：2.5 幅：2.1 厚：0.25	完形 Ⅲ区	滑石	3.1g
備考	小孔2。孔径2.0mm			
202図342 図版71 鏡形模造品	長：3.1 幅：3.1 厚：0.4	完形 OX-6	滑石	6.0g
備考	小孔1。孔径2mm			
202図343 図版71 剣形模造品?	長：— 幅：1.2 厚：0.35~0.5	下端部欠損 Ⅱ区	滑石	2.0g
備考	小孔2。孔径2mm 0.1g			
202図344 図版71 剣形模造品	長：現(2.8) 幅：1.4 厚：0.4	両端を欠損 ON-8	滑石	3.0g
備考	小孔2カ所。孔径は約2mm			
202図345 図版71 石製品	長：現(1.9) 幅：1.2 厚：0.4	破片 OY-5	滑石	1.5g
備考	細身で全面を磨る			
202図346 図版71 剣形模造品	長：現(4.7) 幅：1.8 厚：0.4	下端部欠損 OB-7	滑石	6.0g
備考	剥落多い			

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 材	色調 重量
202図347 図版71 剣形模造品	長：現(4.3) 幅：1.8 厚：0.55	下端部欠損 3号坑	滑石	4.0g
備考				
202図348 図版71 剣形模造品	長：3.6 幅：1.5 厚：0.3	完形 PB-6	滑石	3.0g
備考	小孔2。孔径2.0mm。			
202図349 図版71 剣形模造品	長：3.45 幅：2.25 厚：4.5~5.5	完形 OW-5	滑石	5.0g
備考	小孔2。孔径1.5mm。裏面欠損多			
202図350 図版71 剣形模造品	長：4.9 幅：2.45 厚：0.55	完形 OX-7	滑石	11.0g
備考	小孔2。孔径1.5mm			
202図351 図版71 剣形模造品	長：— 幅：2.5 厚：0.3~0.4	両端を欠損 I区	滑石	5.0g
備考	小孔は2カ所			
203図352 図版71 磨製石斧	長：4.1 幅：1.55 厚：0.7	完形 NP-4	蛇紋岩	10.0g
備考	小型品 10g			
203図353 図版71 砥石?	長：— 幅：1.6 厚：0.8	約1/2以上欠損 Ⅲ区	滑石	5.0g
備考	小型品か。中央?に穿孔			
203図354 図版71 砥石	長：6.2 幅：3.8 厚：2.3	下端欠損 I区東台地	砥沢石	100g
備考	上端に径6mm程の穿孔			
203図355 図版71 砥石	長：6.3 幅：6.6 厚：4.1	周縁欠損後も 使用 I区東台地	砥沢石	180g
備考	下端部に5mmほどの穿孔			
203図356 図版71 磨石	長：5.0 幅：1.4 厚：1.5	完形 I区東台地	細粒安山岩	16g
備考				
203図357 図版71 敲石	長：13.7 幅：3.9 厚：3.6	完形 I区東台地	粗粒安山岩	301.2g
備考				
203図358 図版71 菰網石	長：15.4 幅：7.0 厚：3.6	完形 OU-9	緑色岩類	619.8g
備考	両面・側面に長軸方向の擦痕			
203図359 図版71 磨・敲石	長：6.2 幅：5.4 厚：4.4	完形	粗粒安山岩	179.0g
備考				
203図360 図版71 磨・敲石	長：9.7 幅：9.3 厚：6.0	完形	粗粒安山岩	710.7g
備考				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

第16表 遺構外(弥生時代)

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
204図1 図版72 ミニチュア	口：— 高：— 底：—4.5	台部? I区東台地	細 白色粒	浅黄橙色 酸化焰
備考 赤彩。ミニチュア(白付き甕)あるいは蓋摘みか				
204図2 図版72 高坏	口：(18.6) 高：— 底：—	口縁部・坏部 破片 13住	細 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 2点。赤彩				
204図3 図版72 高坏	口：(15.9) 高：— 底：—	口縁部破片 OS-5・OX-10 37・44住	微細 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 赤彩				
204図4 図版72 高坏	口：— 高：— 底：(9.7)	脚部破片 I区東台地	細 白色粒	浅黄橙色 酸化焰
備考 赤彩				
204図5 図版72 高坏	口：— 高：— 底：(8.2)	脚部のみ残存 4溝	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				
204図6 図版72 鉢	口：(17.0) 高：(6.5) 底：(8.6)	口縁部・底部 破片 NE-3	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 2点。弥生か				
204図7 図版72 鉢か	口：— 高：— 底：—	口縁部・体部 破片 PB・PE-7他	細 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 赤彩				
204図8 図版72 甕?	口：(12.0) 高：— 底：—	口縁部～肩部 破片 I区東台地	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 強い二次被熱				
204図9 図版72 壺	口：— 高：— 底：—	口縁部破片 NH-2	細 白色粒	浅黄橙色 酸化焰
備考 赤彩				
204図10 図版72 甕・壺?	口：— 高：— 底：—	口縁部破片 13住	細 白色粒	赤褐色 酸化焰
備考 小波状口縁				
204図11 図版72 壺	口：— 高：— 底：—	肩部破片 I区	細 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 赤彩				
204図12 図版72 壺	口：— 高：— 底：—	肩部破片 17住埋土	細 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考				
204図13 図版72 壺	口：— 高：— 底：—	頸部破片 20住	細 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
204図14 図版72 壺	口：— 高：— 底：—	頸部大破片 I区東台地	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 器面磨滅				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
204図15 図版72 壺	口：— 高：— 底：—	体部破片 I区東台地	細 白色粒	浅黄橙色 酸化焰
備考 赤彩				
204図16 図版72 壺	口：— 高：— 底：—	肩部破片 NH-2	細 白色粒	浅黄橙色 酸化焰
備考				
204図17 図版72 甕	口：(12.0) 高：— 底：—	口縁部破片 OH-7	細 白色粒	橙色 酸化焰
備考				
204図18 図版72 甕	口：(18.0) 高：— 底：—	口縁部破片 NH-2	細 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 体部内外面磨滅				
204図19 図版72 甕	口：(14.0) 高：— 底：—	口縁部破片 I区東台地	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考				
204図20 図版72 甕	口：(10.0) 高：— 底：—	口縁部破片 OA-7	細 砂粒・白 色粒	浅黄色 酸化焰
備考				
204図21 図版72 甕	口：— 高：— 底：—	頸部破片 4溝	細 砂粒 白色粒	浅黄色 酸化焰
備考 内外面煤付着				
204図22 図版72 小型甕	口：(9.4) 高：— 底：—	口縁部～体部 1/5残存 I区低地部	微細 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 2点				
205図23 図版72 甕	口：— 高：— 底：—	口縁部破片 4溝	細 砂粒 白色粒	浅黄色 酸化焰
備考 内面ミガキ				
205図24 図版72 甕	口：— 高：— 底：—	口縁部破片 NH-1	細 砂粒 白色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考 内面横位横位ハケ目調整				
205図25 図版72 甕	口：(16.0) 高：— 底：—	口縁部破片 NH-2・3溝西	細 砂粒 白色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考 内面ミガキ				
205図26 図版72 甕	口：— 高：— 底：—	口縁部破片 I区東台地	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 内面ミガキ				
205図27 図版72 甕	口：— 高：— 底：—	口縁部破片 I区低地部	粗 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考				
205図28 図版72 甕	口：— 高：— 底：—	口縁部・体部・ 底部破片 PC-9・PE-8	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 数点の破片からなる				

Ⅲ 検出された遺構と遺物

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
205図29 図版72 甕	口：(19.8) 高：(36.0) 底：(9.0)	口縁～底部破 片 NE・F-3	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 数点の破片からなる				
205図30 図版72 甕	口：(25.0) 高：— 底：—	口縁部・頸部・ 体部破片 OR・S・U-6	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				
205図31 図版72 甕	口：(15.0) 高：— 底：—	口縁部破片 NF-3	粗 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				
205図32 図版72 甕	口：— 高：— 底：—	口縁部破片 I区東台地	細 砂粒 白色粒	浅黄色 酸化焰
備考				
205図33 図版72 甕	口：— 高：— 底：—	肩部破片 I区東台地	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 黒斑				
205図34 図版73 甕	口：— 高：— 底：—	肩部破片 OU-8・9	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考				
205図35 図版73 甕	口：— 高：— 底：—	体部破片 4溝・13住	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考 細片2点				
205図36 図版73 甕	口：— 高：— 底：—	頸部～肩部破 片 NF-2	細 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 外面赤彩。器面磨滅				
205図37 図版73 甕	口：— 高：— 底：—	頸部破片 I区東台地	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考 内面ミガキ				
205図38 図版73 甕	口：— 高：— 底：—	肩部破片 4溝	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				
205図39 図版73 甕	口：— 高：— 底：—	肩部破片 4溝	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考				
205図40 図版73 甕	口：— 高：— 底：—	口頸部破片 4溝	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 赤彩				
205図41 図版73 甕	口：— 高：— 底：—	肩部破片 I区東台地	細 砂粒 白色粒	浅黄橙色 酸化焰
備考 外面赤彩。内面剥落多い				
206図42 図版73 甕	口：— 高：— 底：—	頸部・体部破 片 I区東台地	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 2点				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
206図43 図版73 甕	口：— 高：— 底：—	頸部・肩部破 片 I区東台地	微細 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 内面ミガキ調整				
206図44 図版73 甕	口：— 高：— 底：—	頸部破片 NH-2	微細 白色粒・ 石英	浅黄橙色 酸化焰
備考 内面ハケ目調整				
206図45 図版73 甕	口：— 高：— 底：—	口頸部破片 I区東台地	微細 白色粒・ 石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 器面磨滅				
206図46 図版73 甕	口：— 高：— 底：—	肩部破片 22住	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考 土師器か？				
206図47 図版73 甕	口：— 高：— 底：5.6	底部 I区低地部	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考 弥生か。外底面ケズリ				
206図48 図版73 甕	口：— 高：— 底：6.5	底部破片 I区東台地	細 砂粒 白色粒	鈍い黄褐色 酸化焰
備考 弥生か。上げ底で黒斑あり				
206図49 図版73 甕	口：— 高：— 底：10.6	底部 14住	細 砂粒 白色粒	浅黄橙色 酸化焰
備考 弥生か。内底面放射状撫で				
206図50 図版73 甕	口：— 高：— 底：(8.2)	底部破片 I区東台地	粗 砂粒 白色粒	橙色 酸化焰
備考 弥生か。体部～底部黒斑				
206図51 図版73 甕	口：— 高：— 底：9.4	底部 I区低地部	細 砂粒 白色粒	鈍い黄褐色 酸化焰
備考 弥生か。外底面ミガキ				
206図52 図版73 甕	口：— 高：— 底：(12.1)	底部破片 I区東台地	粗 砂粒 白 色粒・石英	浅黄橙色 酸化焰
備考 弥生か。外面体部下半に黒斑。内面ハケ目顕著				

6. 遺構計測表及び遺物観察表

第17表 遺構外（縄文時代）

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
207図1 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 32住埋土	微細 砂粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	早期山形押形文			
207図2 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 4溝	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考	早期熱糸文			
207図3 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	口縁部破片 I区東台地	繊維 粗 砂 粒 石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	有尾			
207図4 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	口縁部破片 4溝・3溝	繊維 粗 砂 粒 石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	有尾			
207図5 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 3溝	繊維 粗 砂 粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	有尾			
207図6 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 I区東台地	繊維 粗 砂 粒	鈍い橙色 酸化焰
備考	有尾			
207図7 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	口縁部破片 NE-3	繊維 細 砂 粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	黒浜			
207図8 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	口縁部破片 I区東台地	繊維 粗 砂 粒 石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	黒浜			
207図9 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 I区東台地	繊維 粗 砂 粒 石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	黒浜			
207図10 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 I区東台地	繊維 粗 砂 粒 石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	9と同一個体か。黒浜			
207図11 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 I区東台地	繊維 粗 砂 粒	明褐色 酸化焰
備考	黒浜			
207図12 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 NF-3	繊維 粗 砂 粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	黒浜			
207図13 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 NC-1	繊維 粗 砂 粒 石英	橙色 酸化焰
備考	黒浜			

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
207図14 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 NH-2	繊維 粗 小 礫 白色粒	鈍い褐色 酸化焰
備考	有尾			
207図15 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	口縁部破片 25住埋土	粗 砂粒 白 色粒	赤褐色 酸化焰
備考	諸磯 b			
207図16 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 23住埋土	粗 砂粒 白 色粒	赤褐色 酸化焰
備考	諸磯 b			
207図17 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 31住埋土	粗 砂粒 白 色粒	明赤褐色 酸化焰
備考	諸磯 b			
207図18 — 深鉢	口：— 高：— 底：—	口縁部破片 I区東台地	細 砂粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	諸磯 c			
207図19 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 I区東台地	細 砂粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	諸磯 c			
207図20 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	底部破片 I区東台地	細 砂粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	19と同一個体か。諸磯 c			
207図21 図版74 深鉢	口：(24.0) 高：— 底：—	口縁部破片 体部破片 I区東台地	粗 小礫 石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	2点。諸磯 c			
207図22 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 NE-3	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	前期末			
207図23 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	口縁部破片 I区東台地	細 砂粒 白色粒	浅黄橙色 酸化焰
備考	加曾利 E III			
207図24 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	口縁部破片 24住埋土	粗 砂粒 白色粒	浅黄橙色 酸化焰
備考	加曾利 E III			
207図25 図版74 両耳壺	口：— 高：— 底：—	把手破片 II区	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い橙色 酸化焰
備考	加曾利 E III			
207図26 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 36住埋土	細 砂粒 白 色粒・石英	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	加曾利 E III			

Ⅲ 検出された遺構と遺物

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土	色調
207図27 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 21住埋土	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	中～後期			
207図28 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	口縁部破片 I区	細 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考	称名寺			
207図29 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 I区	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	称名寺			
207図30 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 OG-6	細 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考	称名寺			
207図31 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 OH-6	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	称名寺			
207図32 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 31住埋土	粗 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	堀之内1			
207図33 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	口縁部破片 24住埋土	粗 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考	堀之内1			
207図34 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 4溝	細 砂粒 白色粒	浅黄橙色 酸化焰
備考	堀之内			
207図35 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 24住埋土	粗 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	堀之内1			
207図36 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 4溝	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	堀之内			
207図37 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 3溝	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	堀之内			
207図38 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	口縁部破片 19住埋土	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	堀之内1			
207図39 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	口縁部破片 OF-7	細 砂粒 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	堀之内1			
207図40 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：—	体部破片 19住埋土	細 白色粒	鈍い黄橙色 酸化焰
備考	加曾利B1			

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 石材	色調 重量
207図41 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：(5.5)	底部破片 OG-6	細 砂粒 白色粒	浅黄色 酸化焰
備考	堀之内			
207図42 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：10.6	底部 NN-4	粗 小礫 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考	内底面剥落 加曾利EⅢ?			
207図43 図版74 深鉢	口：— 高：— 底：9.8	底部破片 4溝	粗 砂粒 白色粒	鈍い橙色 酸化焰
備考	加曾利EⅢ			
208図44 図版75 石鏃	長：3.9 幅：2.0 厚：0.55	完形 Ⅲ区FA下	頁岩	2.7g
備考				
208図45 図版75 石鏃	長：2.5 幅：2.0 厚：0.5	完形 I区	黒色安山岩	1.7g
備考				
208図46 図版75 石鏃	長：(2.6) 幅：1.85 厚：0.55	先端部欠損 I区東	珪質頁岩	1.1g
備考				
208図47 図版75 石鏃	長：(2.35) 幅：(1.75) 厚：0.55	先端部・左脚 部欠損 2号集積	頁岩	1.2g
備考				
208図48 図版75 石鏃	長：4.6 幅：(7.5) 厚：0.9	ほぼ完形 Ⅱ区	黒色頁岩	25.5g
備考				
208図49 図版75 磨製石斧	長：(3.75) 幅：(6.0) 厚：2.1	刃部のみ残存 NG-2	蛇紋岩	55.4g
備考	刃部左側のみに摩耗が偏る			
208図50 図版75 磨製石斧	長： 幅：3.6～4.7 厚：2.95	頭部・刃部欠 損 OU-9	蛇紋岩	219g
備考				
208図51 図版75 打製石斧	長：14.15 幅：9.3 厚：3.3	完形 PB-9	黒色頁岩	464.2g
備考	分銅形。基部・刃部に使用痕			
208図52 図版75 打製石斧	長：11.45 幅：8.75 厚：1.74	完形 31住埋土	黒色頁岩	176.7g
備考	分銅形。基部・刃部使用痕が顕著			
208図53 図版75 打製石斧	長：11.0 幅：5.3 厚：1.8	ほぼ完形 I区東	黒色安山岩	88.1g
備考	分銅形。全体に摩耗使用痕。刃部右端欠損			
208図54 図版75 打製石斧	長：(8.65) 幅：8.55 厚：2.1	上半部欠損 OX-5	黒色頁岩	149.2g
備考	分銅形。側縁・刃部に使用痕			

6. 遺構計測表及び遺物観察表

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 石材	色調 重量
208図55 図版75 打製石斧	長:(5.15) 幅:5.4 厚:1.55	下半部欠損 19住	黒色安山岩	46.7g
備考 分銅形か				
208図56 図版75 打製石斧	長:6.8 幅:5.35 厚:1.3	完形 24住	黒色頁岩	45.8g
備考 全体に摩耗使用痕。刃部再調整を施す				
208図57 図版75 打製石斧	長:(9.7) 幅:4.9 厚:2.5	下半部欠損 OX-8	安山岩	144.7g
備考 短冊形				
209図58 図版75 打製石斧	長:(10.7) 幅:4.2 厚:1.8	ほぼ完形	黒色頁岩	94.5g
備考 短冊形				
209図59 図版75 打製石斧	長:9.7 幅:6.75 厚:1.55	上半部欠損 41住	黒色頁岩	108.1g
備考 短冊形。刃部に使用痕				
209図60 図版75 打製石斧	長:(10.6) 幅:6.25 厚:2.45	頭部欠損 OX-5	安山岩	166.1g
備考 短冊形				
209図61 図版75 搔器	長:5.9 幅:6.7 厚:2.2	完形 I区4溝	黒色頁岩	73.7g
備考 打製石斧刃部再利用か				
209図62 図版75 搔器	長:5.5 幅:8.3 厚:1.7	完形 OX-6	黒色安山岩	68.7g
備考 周縁を両面調整				
209図63 図版75 磨石類	長:4.0 幅:2.4 厚:0.9	完形 22住	黒色安山岩	12.7g
備考 小型の研磨具か。顕著な摩耗痕は無い				
209図64 図版75 敲石	長:8.7 幅:3.3 厚:2.4	完形 3住	細粒安山岩	105.6g
備考 上下端部に敲打痕				
209図65 図版75 磨敲石	長:(10.9) 幅:7.4 厚:5.3	半欠損 4住	細粒安山岩	604.55g
備考 下端部に敲打痕顕著。裏面擦痕				
209図66 図版75 敲石	長:11.4 幅:4.8 厚:3.3	完形 10住	細粒安山岩	266.7g
備考				
209図67 図版75 凹石	長:(7.3) 幅:5.4 厚:3.7	半欠損 4住	粗粒安山岩	194.39g
備考 表面摩耗。側面・下端部に敲打痕				
210図68 図版76 磨敲石	長:17.1 幅:6.3 厚:4.5	完形 I区東F A下	粗粒安山岩	771.4g
備考 全体に摩耗				

図番号 器種	法量(cm) ()推定値	残存率 出土状態	胎土 石材	色調 重量
210図69 図版76 磨石	長:(11.7) 幅:10.3 厚:5.4	端部欠損 9住	粗粒安山岩	755.7g
備考 被熱、少量の煤付着				
210図70 図版76 磨石	長:(11.8) 幅:12.2 厚:4.2	上端欠損 8住	多孔質安山岩	929.8g
備考				
210図71 図版76 磨石	長:9.3 幅:7.4 厚:6.4	完形 OA-5	多孔質安山岩	317.4g
備考 全体に摩耗				
210図72 図版76 磨石	長:11.2 幅:9.9 厚:4.0	完形 I区西	粗粒安山岩	559.1g
備考 裏面・下端部の敲打痕顕著				
210図73 図版76 磨石	長:13.9 幅:10.1 厚:3.6	完形 8住	細粒安山岩	727.8g
備考				
211図74 図版76 磨石	長:9.3 幅:8.7 厚:5.7	完形 10住	粗粒安山岩	573.0g
備考 裏面摩耗痕顕著				
211図75 図版76 磨石	長:10.9 幅:8.5 厚:2.7	完形 4住	粗粒安山岩	381.9g
備考				
211図76 図版76 磨石	長:7.6 幅:6.0 厚:2.8	完形 I区東F A下	細粒安山岩	190.9g
備考				
211図77 図版76 磨石	長:11.6 幅:6.4 厚:4.2	完形 4住	粗粒安山岩	441.1g
備考 摩耗痕と敲打痕				
211図78 図版76 磨石	長:14.2 幅:6.5 厚:4.7	完形 I区東F A下	細粒安山岩	614.68g
備考 摩耗				
211図79 図版76 磨石	長:17.7 幅:5.0 厚:3.8	完形 I区東F A下	細粒安山岩	438.4g
備考 裏面摩耗				
211図80 図版76 磨敲石	長:15.7 幅:10.3 厚:5.6	完形 10住	粗粒安山岩	1277.9g
備考 下端部に敲打痕顕著				

IV 分析

ここでは、吹屋糶屋遺跡における土壌に対して、科学的な分析を加えるものである。吹屋糶屋遺跡の自然科学分析に関しては、平成13年度に併行調査遺跡である中郷恵久保遺跡と同時に行っており、分析報告も同時にまとめている。ここでは、分析報告の中から抜粋の形態をとり掲載する。

(分析の目的)

I. 吹屋糶屋遺跡で極めて特徴的に確認された、榛名山二ツ岳降下軽石や火山灰等に関して、検証を加え、同定結果を蓄積し、今後周辺遺跡で得られたデータとの相互比較のための基礎資料としたい。

II. FP下及びFA下面の各遺構における栽培植物と目されるイネ科植物に関して、植物珪酸体(プラント・オパール)分析を施し、その様相を明らかにするものである。

III. 同様の試料から、花粉分析を施し、イネ科以外の植物繁茂の存在を明らかにし、周辺の植物環境を推定するものである。

(編者)

I. 吹屋糶屋遺跡の土層とテフラ

1. はじめに

群馬県域とその周辺に分布する後期更新世以降に形成された地層の中には、赤城、榛名、浅間など北関東地方とその周辺の火山、中部地方や中国地方さらには九州地方などの火山に由来するテフラ(火山砕屑物、いわゆる火山灰)が多く認められる。テフラの中には、噴出年代が明らかにされている示標テフラがあり、これらとの層位関係を遺跡で求めることで、遺構の構築年代や遺物包含層の堆積年代を知ることができるようになっている。

そこで、年代が不明な土層や遺構が検出された吹屋糶屋遺跡と中郷恵久保遺跡においても、地質調査を行い土層層序を記載するとともに、テフラ検出分析により示標テフラの同定を行い、土層や遺構の年

代に関する資料を収集することになった。調査分析の対象となった地点は、吹屋糶屋遺跡のI区第1地点、I区第3地点、I区第6地点、I区第7地点の合計4地点である。

2. 土層層序

(1) 吹屋糶屋遺跡 I 区第 1 地点

吹屋糶屋遺跡 I 区第 1 地点では、下位より黒灰褐色土(層厚 5 cm 以上)、成層したテフラ層(層厚 7.8 cm)、暗灰色砂質土(層厚 5 cm)、成層した降下軽石層(層厚 7 cm 以上、軽石の最大径 32 mm、石質岩片の最大径 8 mm)が認められる(図 1)。

これらのうち成層したテフラ層は、下位より桃褐色細粒火山灰層(層厚 2 cm)、灰色砂質細粒火山灰層(層厚 0.8 cm)、灰色粗粒火山灰層(層厚 5 cm)からなる。このテフラ層は、その層相から 6 世紀初頭に榛名火山から噴出した榛名二ツ岳渋川テフラ(Hr-FA, 新井, 1979, 坂口, 1986, 早田, 1989, 町田・新井, 1992)に同定される。そのうち灰色粗粒火山灰層は、層相から火砕サージ堆積物と考えられる。また最上位の降下軽石層は、層相から 6 世紀中葉に榛名火山から噴出した榛名二ツ岳伊香保テフラ(Hr-FP, 新井, 1962, 新井, 1962, 坂口, 1986, 早田, 1989, 町田・新井, 1992)に同定される。発掘調査では、Hr-FAとHr-FAの直下から水田遺構が検出されている。

(2) 吹屋糶屋遺跡 I 区第 3 地点

吹屋糶屋遺跡 I 区第 3 地点では、下位より黒褐色土(層厚 15 cm 以上)、成層したテフラ層(層厚 6 cm)、黄灰色砂質土(層厚 7 cm)、若干色調が暗い灰色土(層厚 13 cm)、炭化物の薄層(層厚 0.8 cm)、成層した降下軽石層(層厚 4 cm 以上、軽石の最大径 34 mm、石質岩片の最大径 8 mm)が認められる(図 2)。これらのうち成層したテフラ層は、下位より桃褐色細粒火山灰層(層厚 2 cm)、灰色砂質細粒火山灰層(層厚 1 cm)、灰色粗粒火山灰層(層厚 3 cm)からなる。このテフラ層は、その層相から Hr-FA に同定される。

そのうち灰色粗粒火山灰層は、層相から火砕サージ堆積物と考えられる。また最上位の降下軽石層は、層相からHr-FPに同定される。

(3) 吹屋糶屋遺跡 I 区第 6 地点

吹屋糶屋遺跡 I 区第 6 地点（3号溝北壁）では、成層した降下軽石層（層厚66cm以上）により埋没した溝の断面が認められた（図3）。降下軽石層は、下位より褐色土が付着した軽石層（層厚9cm、軽石の最大径23mm、石質岩片の最大径8mm）、暗褐灰色土が付着した軽石層（層厚16cm、軽石の最大径23mm、石質岩片の最大径13mm）、暗褐灰色土混じり白色軽石層（層厚21cm、軽石の最大径48mm、石質岩片の最大径17mm）、白色軽石層（層厚20cm以上、軽石の最大径88mm、石質岩片の最大径31mm）などが認められる。

(4) 吹屋糶屋遺跡 I 区第 7 地点

吹屋糶屋遺跡 I 区第 7 地点（4号溝）では、やはり成層した降下軽石層などにより埋没した溝の断面が認められた（図4）。溝の覆土は、下位より暗灰色砂層（層厚0.9cm）、灰色軽石層（層厚9cm、軽石の最大径37mm、石質岩片の最大径7mm）、層理が発達した灰色軽石混じり灰色砂層（層厚6cm）、桃褐色軽石層（層厚4cm、軽石の最大径14mm、石質岩片の最大径7mm）、鉄分が付着した褐色軽石層（層厚22cm、軽石の最大径47mm、石質岩片の最大径16mm）、白色軽石層（層厚20cm以上、軽石の最大径87mm、石質岩片の最大径17mm）などからなる。

3. テフラ検出分析

(1) 分析試料と分析方法

降下軽石層の特徴を把握するために、吹屋糶屋遺跡の第6地点と第7地点の土層断面から採取された9点を対象にテフラ検出分析を行った。分析の手順は、次の通りである。

- 1) 試料10gを秤量。
- 2) 超音波洗浄により泥分を除去。

3) 80℃で恒温乾燥。

4) 実体顕微鏡下で観察し、テフラ粒子の量や特徴を把握。

(2) 分析結果

テフラ検出分析の結果を表1に示す。第6地点の試料4と試料3には、灰色の軽石が多く含まれている。各々の試料に含まれる軽石の最大径は、各々11.3mmと10.1mmである。試料2と試料1には、灰色の軽石が多く含まれている。各々の試料に含まれる軽石の最大径は、各々24.1mmと16.1mmである。また第7地点の試料5には、比較的細粒の白色軽石（最大径5.2mm）が比較的多く含まれている。また試料4と試料3には、灰色の軽石が多く含まれている。各々の試料に含まれる軽石の最大径は、各々14.1mmと6.0mmである。試料2には、灰白色軽石（最大径13.2mm）が多く含まれている。さらに試料1には、白色の軽石（最大径12.3mm）が多く含まれている。いずれの軽石にも、班晶として角閃石や斜方輝石が認められる。

4. 考察

吹屋糶屋遺跡第6地点の試料4と試料3に含まれる灰色軽石は、その特徴からHr-FPの最下部にあるHr-FPフォール・ユニット番号（早田，1993）2と4のユニットに含まれる軽石と考えられる。また試料2や試料1に含まれる軽石は、その特徴からHr-FPフォール・ユニット番号6以上の降下軽石層に由来すると思われる。

また第7地点の試料5に含まれる白色軽石は、その層位や特徴などからHr-FAに由来すると考えられる。その層相から4号溝内を流れていた水流により運搬されてきたと推定される。試料4と試料3に含まれる軽石は、その特徴からHr-FPフォール・ユニット番号2と4のユニットに由来すると考えられる。試料3に含まれる軽石は、層相から水流により運搬され二次的に堆積したものと推定される。試料2に含まれる灰白色軽石については、表面に桃色細

IV 分析

粒火山灰の付着も認められたことから、Hr-FPフォール・ユニット番号5に由来する可能性が高い。さらに試料1に含まれる軽石は、Hr-FPフォール・ユニット番号6以上の降下軽石層に由来すると考えられる。

以上のことから、3号溝および4号溝ともにHr-FPにより埋没したと考えられる。とくに4号溝については、Hr-FPフォール・ユニット番号5堆積前まで水流が存在していた可能性が考えられる。

5. 小結

吹屋糞屋遺跡において、地質調査とテフラ検出分析を行った。その結果、下位より榛名二ツ岳渋川テフラ (Hr-FA, 6世紀初頭) と榛名二ツ岳伊香保テフラ (Hr-FP, 6世紀中葉) が認められた。吹屋糞屋遺跡で検出された水田遺構は、Hr-FAとHr-FPの各々直下に層位がある。また3号溝と4号溝については、Hr-FPの堆積に伴って埋没している。

表1 テフラ検出分析結果

地点	試料	軽石の量	軽石の色調	軽石の最大径
第6地点	1	+++	白	16.1
	2	+++	白	24.1
	3	+++	灰	10.1
	4	+++	灰	11.3
第7地点	1	+++	白	12.3
	2	+++	灰白	13.2
	3	++	灰	6.0
	4	+++	灰	14.1
	5	++	白	5.2

++++: とくに多い, +++: 多い, ++: 中程度, +: 少ない, - 認められない, 最大径の単位はmm

文献

- 新井房夫 (1962) 関東盆地北西部地域の第四紀編年. 群馬大学紀要, 自然科学編, 10, p.1-79.
- 新井房夫 (1979) 関東地方北西部の縄文時代以降の示標テフラ層. 考古学ジャーナル, no.53, p.41-52.
- 町田 洋・新井房夫 (1992) 火山灰アトラス. 東京大学出版会, 276p.
- 坂口 一 (1986) 榛名二ツ岳起源FA・FP層下の土師器と須恵器. 群馬県教育委員会編「荒砥北原遺跡・今井神社古墳群・荒砥青柳遺跡」, p.103-119.
- 早田 勉 (1989) 6世紀における榛名火山の2回の噴火とその災害. 第四紀研究, 27, p.297-312.
- 早田 勉 (1993) 古墳時代におこった榛名山二ツ岳の噴火. 新井房夫編「火山灰考古学」, p.128-150.

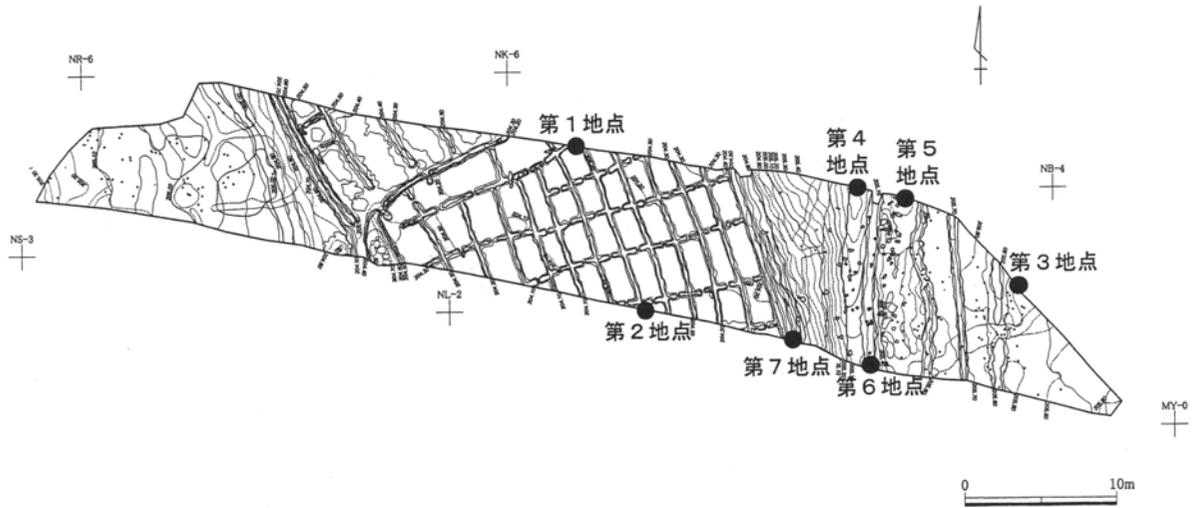
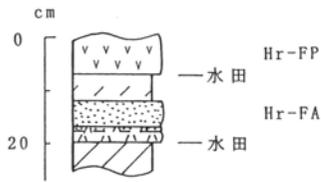
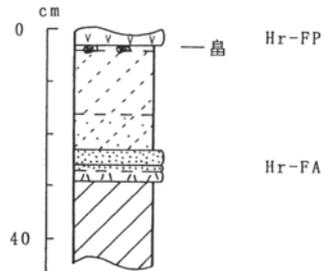


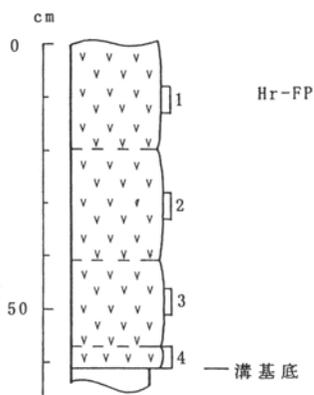
図1 試料採取地点



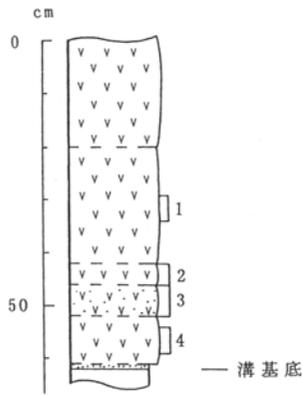
I区第1地点



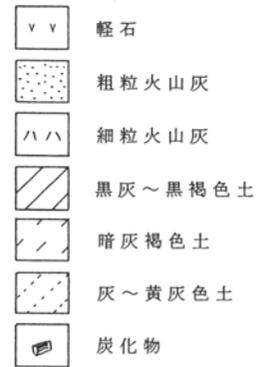
I区第3地点



I区第6地点



I区第7地点



数字はテフラ分析の試料番号

図2 各地点の土層注状図

II. 吹屋糶屋遺跡におけるプラント・オパール分析

1. はじめに

植物珪酸体は、植物の細胞内にガラスの主成分である珪酸 (SiO_2) が蓄積したものであり、植物が枯れたあとも微化石 (プラント・オパール) となって土壤中に半永久的に残っている。プラント・オパール分析は、この微化石を遺跡土壌などから検出して同定・定量する方法であり、イネの消長を検討することで埋蔵水田跡の検証や探査が可能である (杉山, 2000)。

2. 試料

試料は、吹屋糶屋遺跡の第1地点、第2地点、第3地点 (台地部)、3号溝、から採取された。試料採取箇所を分析結果図に示す。

3. 分析法

プラント・オパールの抽出と定量は、プラント・オパール定量分析法 (藤原, 1976) をもとに、次の手順で行った。

- 1) 試料を105℃で24時間乾燥 (絶乾)
- 2) 試料約1g に対し直径約40 μm のガラスビーズを約0.02g 添加 (電子分析天秤により0.1mgの精度で秤量)
- 3) 電気炉灰化法 (550℃・6時間) による脱有機物処理
- 4) 超音波水中照射 (300W・42KHz・10分間) による分散
- 5) 沈底法による20 μm 以下の微粒子除去
- 6) 封入剤 (オイキット) 中に分散してプレパラート作成
- 7) 検鏡・計数

同定は、イネ科植物の機動細胞に由来するプラント・オパールをおもな対象とし、400倍の偏光顕微鏡下で行った。計数は、ガラスビーズ個数が400以上になるまで行った。これはほぼプレパラート1枚

分の精査に相当する。試料1gあたりのガラスビーズ個数に、計数されたプラント・オパールとガラスビーズ個数の比率をかけて、試料1g中のプラント・オパール個数を求めた。

また、おもな分類群についてはこの値に試料の仮比重と各植物の換算係数 (機動細胞珪酸体1個あたりの植物体乾重、単位: 10^{-5}g) をかけて、単位面積で層厚1cmあたりの植物体生産量を算出した。イネ (赤米) の換算係数は2.94、ヒエ属 (ヒエ) は8.40、ヨシ属 (ヨシ) は6.31、ススキ属 (ススキ) は1.24、タケ亜科 (ネザサ節) は0.48である。

4. 分析結果

水田跡 (稲作跡) の検討が主目的であることから、同定および定量はイネ、ヒエ属型、ヨシ属、ススキ属型、タケ亜科の主要な5分類群に限定した。これらの分類群について定量を行い、その結果を表1および図1に示した。写真図版に主要な分類群の顕微鏡写真を示す。

5. 考察

(1) 稲作跡の検討

稲作跡の検証や探査を行う場合、一般にイネのプラント・オパールが試料1gあたり5,000個以上と高い密度で検出された場合に、そこで稲作が行われていた可能性が高いと判断している (杉山, 2000)。ただし、密度が3,000個/g程度でも水田遺構や畝遺構が検出される事例があることから、ここでは判断の基準を3,000個/gとして検討を行った。

1) 吹屋糶屋遺跡第1地点

Hr-FP直下層 (試料1) およびHr-FA直下層 (試料2) について分析を行った。その結果、両試料からイネが検出された。このうち、Hr-FA直下層 (試料2) では密度が9,000個/gと高い値であり、後者でも3,800個/gと比較的高い値である。したがって、これらの各層では稲作が行われていた可能性が高いと考えられる。

2) 吹屋糶屋遺跡第2地点

Hr-FP直下層(試料1)およびHr-FA直下層(試料2)について分析を行った。その結果、両試料からイネが検出された。密度は、Hr-FP直下層(試料1)では5,300個/g、Hr-FA直下層(試料2)でも6,100個/gと高い値である。したがって、これらの各層では稲作が行われていた可能性が高いと考えられる。

3) 吹屋糶屋遺跡第3地点(台地部)

Hr-FP直下層(試料1~4)、Hr-FA直上層(試料5)、Hr-FA直下層(試料6)について分析を行った。その結果、イネはいずれの試料からも検出されなかった。

4) 吹屋糶屋遺跡3号溝

Hr-FP直下の西側盛土(試料1)および東側盛土(試料2)について分析を行った。その結果、イネはいずれの試料からも検出されなかった。

(2) イネ科栽培植物の検討

プラント・オパール分析で同定される分類群のうち栽培植物が含まれるものには、イネ以外にもオオムギ族(ムギ類が含まれる)、ヒエ属型(ヒエが含まれる)、ジュズダマ属(ハトムギが含まれる)などがある。このうち、本遺跡の試料からはヒエ属型が検出された。

ヒエ属型は、吹屋糶屋遺跡第3地点のHr-FA直下層(試料6)から検出された。ヒエ属型には栽培種のヒエの他にイヌビエなどの野生種が含まれるが、現時点では植物珪酸体の形態からこれらを識別することは困難である(杉山ほか, 1988)。また、密度も700~800個/gと低い値であることから、これらの地点でヒエが栽培されていた可能性は考えられるものの、イヌビエなどの野・雑草である可能性も否定できない。

II. 吹屋糶屋遺跡におけるプラント・オパール分析

6. まとめ

プラント・オパール分析の結果、水田遺構が検出された吹屋糶屋遺跡(第1地点、第2地点)の榛名二ツ岳伊香保テフラ(Hr-FP, 6世紀中葉)直下層と榛名二ツ岳渋川テフラ(Hr-FA, 6世紀初頭)直下層では、それぞれイネが多量に検出され、これらの遺構で稲作が行われていたことが分析的に検証された。

文献

- 杉山真二(2000)植物珪酸体(プラント・オパール)。考古学と植物学。同成社, p.189-213.
- 杉山真二・松田隆二・藤原宏志(1988)機動細胞珪酸体の形態によるキビ族植物の同定とその応用—古代農耕追究のための基礎資料として—。考古学と自然科学, 20, p.81-92.
- 藤原宏志(1976)プラント・オパール分析法の基礎的研究(1)—数種イネ科栽培植物の珪酸体標本と定量分析法—。考古学と自然科学, 9, p.15-29.
- 藤原宏志・杉山真二(1984)プラント・オパール分析法の基礎的研究(5)—プラント・オパール分析による水田址の探査—。考古学と自然科学, 17, p.73-85.

IV 分析

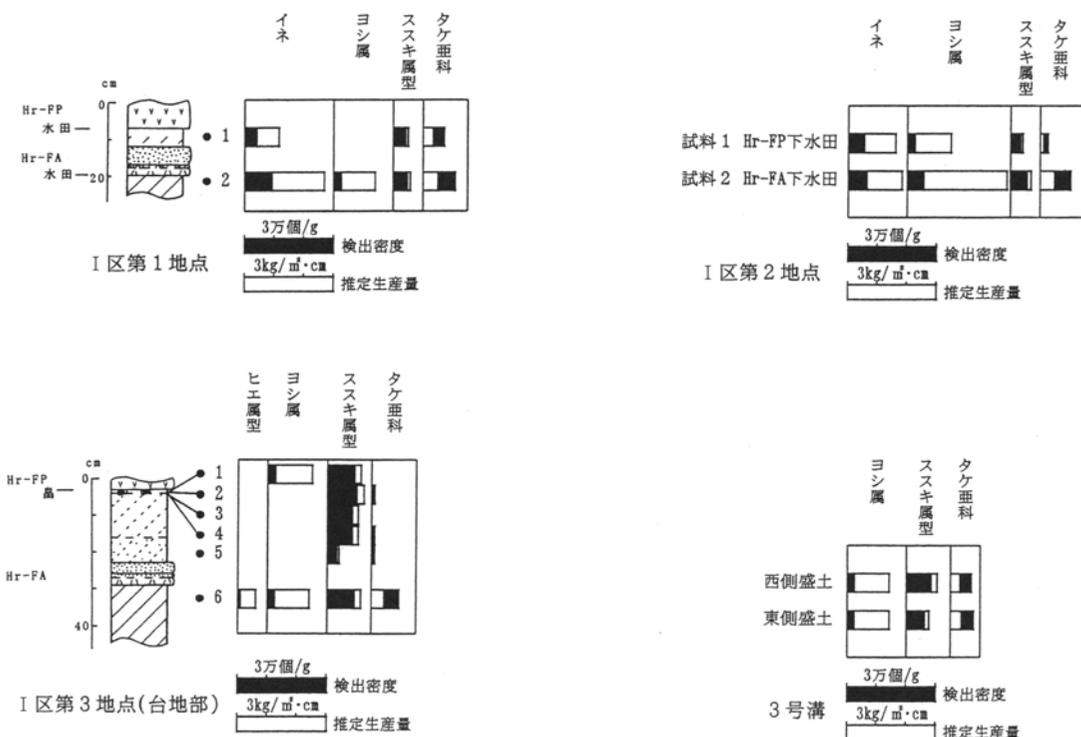


図1 吹屋糶屋遺跡におけるプラント・オパール分析結果

表1 吹屋糶屋遺跡における植物珪酸体分析結果

検出密度 (単位: $\times 100$ 個/g)

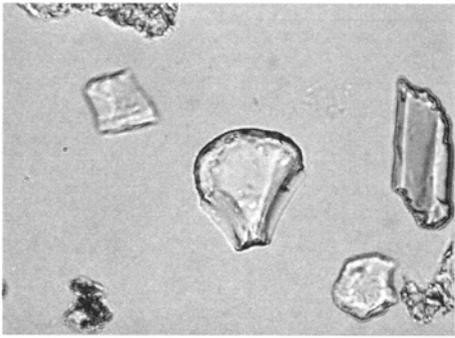
分類群	学名	第1地点		第2地点		第3地点				第4地点			
		1	2	1	2	1	2	3	4	5	6	西側盛土	東側盛土
イネ	<i>Oriza sativa (domestic rice)</i>	38	90	53	61						7		
ヒエ属型	<i>Echinochloa type</i>										22	22	22
ヨシ属	<i>Phragmites (reed)</i>		22	23	53	23		83	83	30	90	82	60
ススキ属型	<i>Miscanthus type</i>	38	45	30	53	90	98				90	67	75
タケ亜科	<i>Bambusoideae (Bamboo)</i>	68	105	23	99								

推定生産量 (単位: $\text{kg}/\text{m}^2 \cdot \text{cm}$)

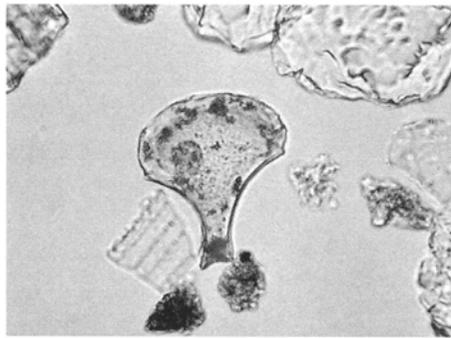
イネ	<i>Oriza sativa (domestic rice)</i>	1.11	2.65	1.56	1.79								
ヒエ属型	<i>Echinochloa type</i>										0.63		
ヨシ属	<i>Phragmites (reed)</i>		1.41	1.44	3.36	1.42					1.42	1.42	1.41
ススキ属型	<i>Miscanthus type</i>	0.47	0.56	0.38	0.66	1.12	1.21	1.03	1.02	0.37	1.11	1.02	0.74
タケ亜科	<i>Bambusoideae (Bamboo)</i>	0.32	0.50	0.11	0.47		0.04		0.04	0.04	0.43	0.32	0.36

※試料の仮比重を1.0と仮定して算出。

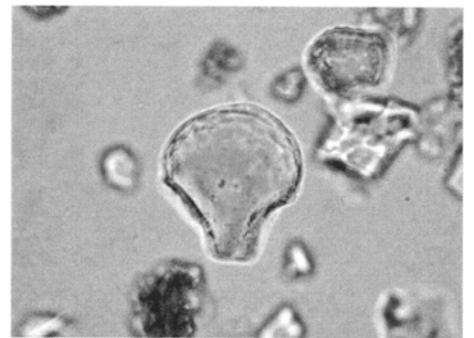
II. 吹屋糞屋遺跡におけるプラント・オパール分析



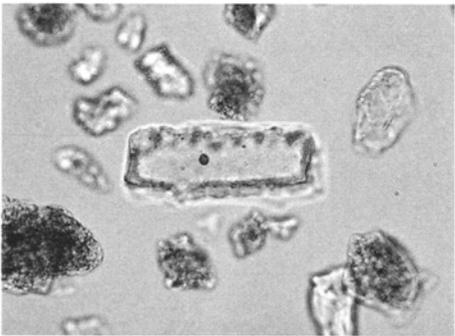
イネ
吹屋糞屋 2-1



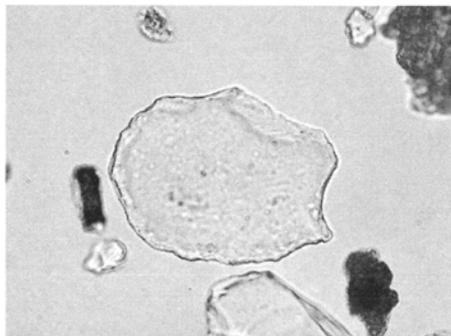
イネ
吹屋糞屋 2-2



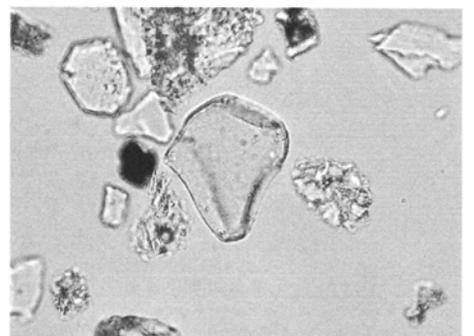
イネ
吹屋糞屋 2-1



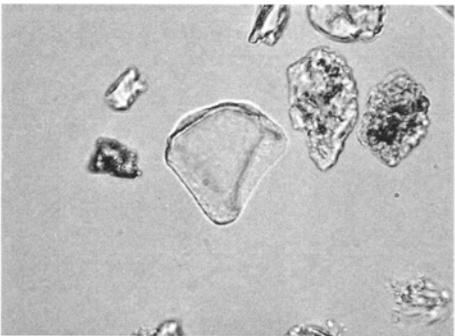
ヒエ属型
吹屋糞屋 3-6



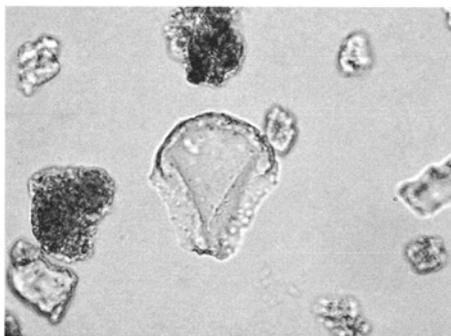
ヨシ属
吹屋糞屋 2-2



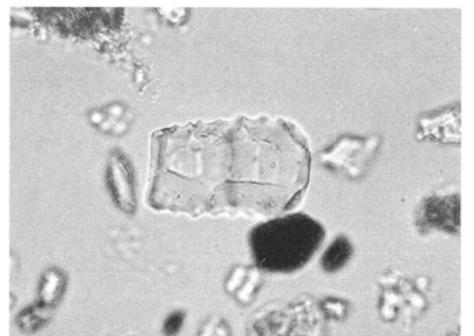
ススキ属型
吹屋糞屋 1-1



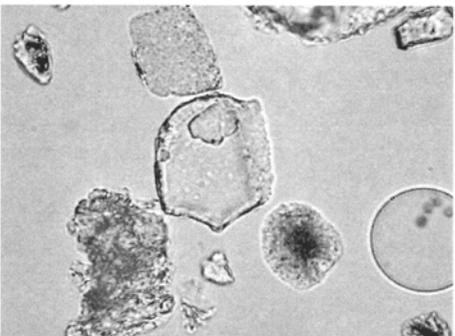
ススキ属型
吹屋糞屋 3-2



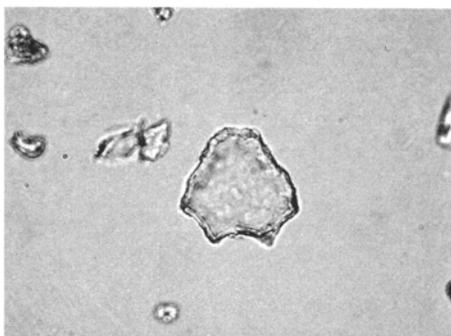
メダケ節属
吹屋糞屋 2-2



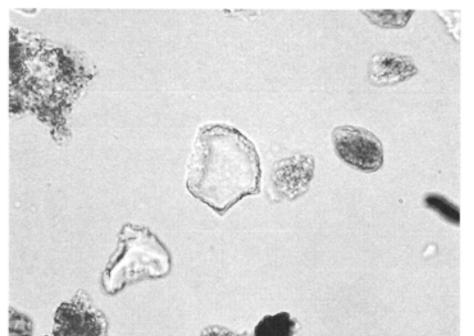
ネザサ節属
吹屋糞屋 3-5



クマザサ属型
吹屋糞屋 2-1



クマザサ属型
吹屋糞屋 2-2



ミヤコザサ属型
吹屋糞屋 3-6

吹屋糞屋遺跡 植物珪酸体 (プラント・オパール顕微鏡写真)

50 μm

Ⅲ. 吹屋糞屋遺跡における花粉分析

1. はじめに

花粉分析は、一般に低湿地の堆積物を対象とした比較的広域な植生・環境の復原に応用されており、遺跡調査においては遺構内の堆積物などを対象とした局地的な植生の推定も試みられている。花粉などの植物遺体は、水成堆積物では保存状況が良好であるが、乾燥的な環境下の堆積物では分解されて残存していない場合もある。

2. 試料

試料は、吹屋糞屋遺跡の3号溝、および中郷恵久保遺跡の第3地点（斜面下部）と第4地点（斜面下部）から採取された計7点である。これらは、植物珪酸体分析に用いられたものと同一試料である。

3. 方法

花粉粒の分離抽出は、中村（1973）の方法をもとに、以下の手順で行った。

- 1) 5%水酸化カリウム溶液を加えて15分間湯煎
- 2) 水洗処理の後、0.5mmの篩で礫などの大きな粒子を取り除き、沈澱法で砂粒を除去
- 3) 25%フッ化水素酸溶液を加えて30分放置
- 4) 水洗処理の後、水酢酸によって脱水してアセトリシス処理を施す
- 5) 再び水酢酸を加えて水洗処理
- 6) 沈渣に石炭酸フクシンを加えて染色し、グリセリンゼリーで封入してプレパラート作成
- 7) 検鏡・計数

検鏡は、生物顕微鏡によって300~1000倍で行った。花粉の同定は、島倉（1973）および中村（1980）をアトラスとして、所有の現生標本との対比で行った。結果は同定レベルによって、科、亜科、属、亜属、節および種の階級で分類し、複数の分類群にまたがるものはハイフン（-）で結んで示した。

4. 結果

(1) 分類群

出現した分類群は、樹木花粉14、樹木花粉と草本花粉を含むもの1、草本花粉8、シダ植物孢子2形態の計25である。分析結果を表1に示し、花粉数が100個以上計数された試料については花粉総数を基数とする花粉ダイアグラムを示した（図1）。主要な分類群について顕微鏡写真を示す。

〔樹木花粉〕

ツガ属、マツ属複維管束亜属、スギ、クルミ属、サワグルミ、ノグルミ、ハンノキ属、カバノキ属、クリ、ブナ属、コナラ属コナラ亜属、コナラ属アカガシ亜属、ニレ属-ケヤキ、トチノキ

〔樹木花粉と草本花粉を含むもの〕

クワ科-イラクサ科

〔草本花粉〕

イネ科、アカザ科-ヒユ科、カラマツソウ属、アブラナ科、セリ亜科、タンポポ亜科、キク亜科、ヨモギ属

〔シダ植物孢子〕

単条溝孢子、三条溝孢子

(2) 花粉群集の特徴

1) 吹屋糞屋遺跡3号溝

西側盛土では、草本花粉のヨモギ属やイネ科が優占し、キク亜科なども伴われる。樹木花粉では、マツ属複維管束亜属、スギ、コナラ属アカガシ亜属が少量検出された。東側盛土では、ヨモギ属が優占し、タンポポ亜科、クリ、トチノキなどが伴われる。

5. 花粉分析から推定される植生と環境

(1) 吹屋糞屋遺跡3号溝

Hr-FP直下の盛土の堆積当時は、ヨモギ属やイネ科などの草本が生育する比較的乾燥した開地の環境であったと考えられ、周辺地域にはマツ属複維管束亜属（ニヨウマツ類）をはじめ、コナラ属アカガシ亜属（カシ類）、クリ、トチノキなどが分布していたと推定される。

Ⅲ. 吹屋靴屋遺跡における花粉分析

花粉があまり検出されない原因としては、乾燥的な堆積環境下で花粉などの有機質遺体が分解されたことなどが考えられる。

文献

中村純 (1973) 花粉分析. 古今書院, p.82-110.
 金原正明 (1993) 花粉分析法による古環境復原. 新版古代の日本第10巻古代資料研究の方法, 角川書店, p.248-262.
 島倉巳三郎 (1973) 日本植物の花粉形態. 大阪市立自然科学博物館収蔵目録第5集, 60p.
 中村純 (1980) 日本産花粉の標徴. 大阪自然史博物館収蔵目録第13集, 91p.

表1 吹屋靴屋遺跡における花粉分析結果

学名	分類群	和名	3号溝	
			西側盛土	西側盛土
Arboreal pollen		樹木花粉		
<i>Tsuga</i>		ツガ属		
<i>Pinus subgen. Diploxylon</i>		マツ属複維管束亜属	3	
<i>Cryptotomeria japonica</i>		スギ	1	
<i>Juglans</i>		クルミ属		
<i>Pterocarya rhoifolia</i>		サワグルミ		
<i>Platycarya strobilacea</i>		ノグルミ		
<i>Alnus</i>		ハンノキ属		
<i>Betula</i>		カバノキ属		
<i>Castanea crenata</i>		クリ		1
<i>Fagus</i>		ブナ属		
<i>Quercus subgen. Lepidobalanus</i>		コナラ属コナラ亜属		
<i>Quercus subgen. Cyclobalanopsis</i>		コナラ属アカガシ亜属	1	
<i>Ulmus-Zelcova serrata</i>		ニレ属-ケヤキ		
<i>Aesculus tubinata</i>		トチノキ		1
Arboreal · Nonarboreal pollen		樹木 · 草木花粉		
Moraceae-Urticaceae		クワ科-イラクサ科	1	
Nonarboreal pollen		草本花粉		
Gramineae		イネ科	35	1
Chenopodiaceae-Amaranthaceae		アカザ科-ヒユ科	1	
<i>Thalictrum</i>		カラマツソウ属		1
Cruciferae		アブラナ科		
Apiodeae		セリ亜科		1
Lactucoideae		タンポポ亜科		3
Asteroideae		キク亜科	1	1
<i>Artemisia</i>		ヨモギ属	74	15
Fem spore		シダ植物胞子		
Monolate type spore		単条溝胞子	3	2
Trelate type spore		三条溝胞子	1	1
Arboreal pollen		樹木花粉	5	2
Arboreal · Nonarboreal pollen		樹木 · 草木花粉	1	0
Nonarboreal pollen		草本花粉	111	22
Total pollen		花粉総数	117	24
Unknown pollen		未同定花粉	2	0
Fem spore		シダ植物胞子	4	3
Helminth egg		寄生虫卵	(-)	(-)
		明らかな消化残渣	(-)	(-)

IV 分析

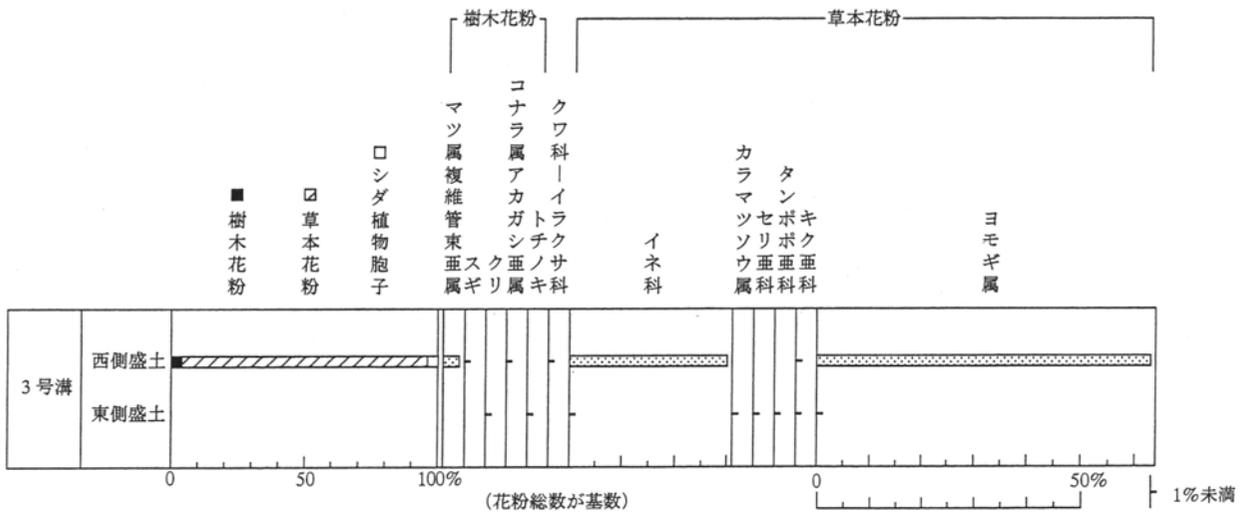
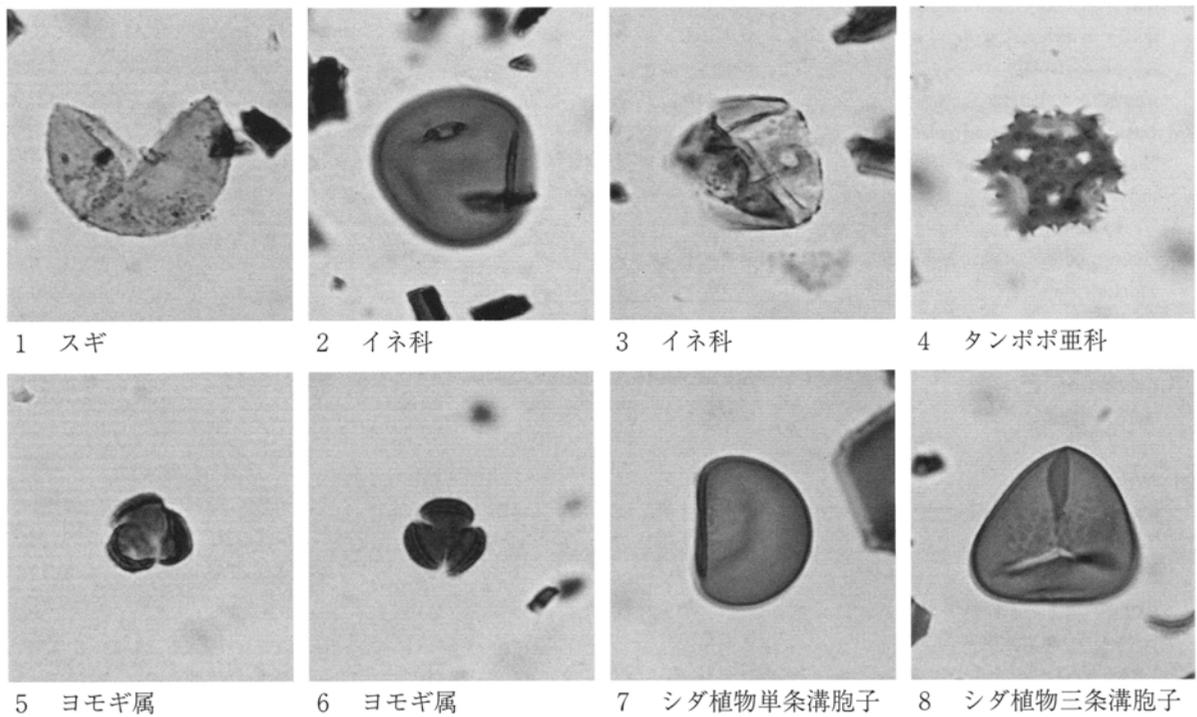


図1 吹屋靴屋遺跡における花粉ダイアグラム



吹屋靴屋遺跡の花粉・胞子

— 10μm

V まとめ

吹屋糶屋遺跡では、Hr-FAとHr-FPという2枚の火山性噴出物（降下火山灰・降下軽石）を介した複数の文化層調査が行われた。文化層は4面を数え、各面とも当地域の歴史や考古学を捉える意味で重要な調査成果を上げたといえよう。

ここでは、各面の調査成果を概観し、まとめのかわりとして。

Hr-FP上

竪穴住居跡総数11という、小規模な9世紀代の集落跡を調査した。I区～III区とも数軒規模の単位で検出され、全てを一集落の範囲では括れないだろう。おそらく、I区で検出した3軒はII区東側の一群と関連が求められ、II区西側の一群はIII区34号住を包括する単位と捉えられる。このように小規模集落跡であり、基盤層ともなるFP層の存在から、水田耕作等の農業には不向きな用地制約を受ける。生業としては、出土した羽口や鉄砕などの存在から、鉄製産や加工に関わる性格が想定されよう。また、周辺に存在する「牧」等に関わる生業も考えられるが、出土遺物や遺構からは推定できない。

III区で検出した各遺構の密度は、I・II区に比して極めて高い。これは、西接する北牧大境遺跡I区の中世～近世遺構群の延長と捉えられ、大規模な施設群の一部と見ることができよう。掘立柱建物跡もIII区のみで見ることができ、また長方形土坑等の多重複並列配置は、施設の囲堯意識によるものであろう。性格は特定できないが、北牧大境遺跡I区で見た中世墓墳群もその性格の一端を示していると考えている。

その中で、一際目を引く遺構が、1号井戸跡である。五輪塔等の石塔部材を壁補強材に充てていることから、周辺の石塔を破壊して壁材としたと考えられる。壁の様相、その行為も特異な構造を示している。

Hr-FP下

厚さ1m以上のFPによって守られていた、古墳時代後葉（6世紀中葉）の地表面検出作業－軽石除去作業によって、当時の生活面を具現化できる調査面である。吹屋糶屋遺跡では、

I区 放牧地跡・極小区画水田跡・放牧地跡

II区 放牧地跡（畠跡）

III区 水田跡・放牧地跡

が調査された。竪穴住居跡等の生活痕跡は検出出来なかったが、当時の生産跡である、放牧地跡・水田跡・畠跡（放牧地跡）を概観することができた。

調査中、本遺跡の乗る河岸段丘白井面においては、下位段丘という地理的要因から、水田跡や畠跡といった生産跡が主体であり、黒井峯遺跡のような集落域は上位段丘に分布するものと把握していた。しかしながら、近年の調査で東に接する中郷田尻遺跡では、厳密なFP直下ではないものの、FA上で平地住居跡など集落跡が検出され、中郷恵久保遺跡北に接する吹屋恵久保遺跡でFP直下の竪穴住居跡が調査されているように、白井面や長坂面といった下位段丘といえども、古墳時代集落が営まれる事実が判明してきている。本遺跡や北牧大境遺跡で検出し得たFP下水田や放牧地に携わった人間の居住域は、至近距離に存在する可能性が高い。

このように人間集団を間近に意識できるようになった、本遺跡のFP下生産跡であるが、本文中に触れ得たように、様々な農業試行が繰り返された痕跡が検出された。すなわちFP下面調査後に耕作痕の調査を目的としたFA上調査において、上位耕作面であるFP直下面とは違う地目が検出された。

I区東台地では、放牧地跡の下面でサク状遺構が検出された。I区水田跡下にはサク状遺構の広がりが見られないことから、継続的な水田跡と判断できた。II区でも、放牧地跡の下面でサク状遺構が確認されたが、サク状遺構は重複状態を示しており、少なくとも2回の畝替えが行われた例が把握できた。III区では、水田跡下位において、II区から継続するサク状遺構が検出された。2回以上の畝替え後水田

V まとめ

に供されたものと考えられよう。このサク状遺構は更に西側の放牧地跡下面にまで延長することから、Ⅱ区・Ⅲ区周辺はFA降下後は当初畠として、広域に供されていたものと判断できた。

雑駁な変遷観ではあるが、

I区東 畠→放牧地

I区中央 水田

I区西 ??→放牧地

Ⅱ区 畠→畠→放牧地

Ⅲ区東 畠→水田

Ⅲ区西 畠→放牧地跡

という変遷を見ることができた。

畠作の場合は連作障害を避ける意味で、連年の畠耕作は行われたいといわれるが、Ⅱ区及びⅢ区西側では畠→畠という変化を示している。これは、畝替えによる連作障害への予防であったのか。その後に放牧地への変化は意図的な変化であり、転作行為への準備段階とみたい。

畠→水田という画期的な変化を見せたⅢ区東側は、用地の水田化という、共益地の拡大化により水田へと変化した様相と見ることができよう。埋没谷に供されたⅠ区水田跡に比して、Ⅲ区水田跡は、台地上に営まれた例であり、畠から水田への変化と同時に水田耕地の拡大傾向を見ることができよう。

Hr-FA下

FA下面では、明瞭な遺構としては、Ⅰ区水田跡以外にはⅡ区とⅢ区に跨る道状遺構が見られたのみである。北牧大境遺跡Ⅰ・Ⅱ区ではFA下水田跡が、中郷田尻遺跡ではFA下の集落跡が調査されていることから、広域な視点で把握した場合本遺跡のFA下の様相も重要な資料となり得る。ただ、凹地と馬蹄痕が連続する放牧地跡がかなり広く存在する景観は、FA降下前後の集落・生産域の様相からは違和感があり、FA下の遺構検出方法を更に模索する必要があるであろう。

ローム上面

厳密には、本遺跡では関東ローム層は検出し得ず、ローム質土が堆積した、白井面基盤層上面の黄褐色土上面をローム上面とした。

ローム上面では、31軒の竪穴住居跡を調査した。5世紀代中葉末の集落跡と捉えたが、当該期の集落跡は東に展開する中郷田尻遺跡でも調査されており、広域に広がる集落跡の一端と把握できよう。しかしながら、西の北牧大境遺跡では、当該面での集落跡は検出されておらず、僅かに土師器坏類の集中が低位部で見られるのみである。このことから、本遺跡で調査された該期集落の広がりとして、その西限を本遺跡Ⅲ区に求められよう。また、Ⅱ区で見た住居跡群も北側に空白部を持ち、何等かの単位群を想定できよう。Ⅲ区集落もⅡ区の延長としても捉えられるが、北西に占地する土器集中遺構や掘立柱建物跡を加えて、巨視的な把握が必要である。いずれにしても、ローム上面に至ると調査区そのものが線状となり、集落全容は把握出来なかった。隣接地の調査例を待ちたい。

さて、吹屋靴屋遺跡で検出された5世紀代の住居跡には、極めて特徴的な竈を有した例が数例見られた。多くの住居跡が東壁に竈を付設する傾向を示すのに対し、西竈(33号住・41号住)、南西竈(31号住)と変則的な竈設営が見受けられた。既に東竈では、17号住や38号住のように石組み竈を構築するように安定的な傾向が見られる例もある。全てが同時期とは限定的ではないが、一集落内で安定した東竈と異方向(西・南西)竈が共存する様相はあり得たと考えている。住居跡規模や出土遺物の差も見られず、異方向竈を持つ住居跡に特殊な性格を充てる例は控えたいが、何等かの意識下の元に東壁以外に設定されたものと捉えたい。

同時に、竈以外の燃焼施設として、炉が挙げられ、2基の炉が1軒の住居内で検出された例(44号住)や、竈構造に近い石組を伴う炉を持つ住居跡(24号住)を検出した。特に24号住の炉と竈の中間形態ともいべき燃焼施設は、当地域でも数例が知られる

に過ぎず、注意を要する施設である。例えば、渋川市糍屋3号住居跡や渋川市赤城町見立相好遺跡H-2号住居跡の竈あるいは焼土施設された施設が本遺跡24号住居と近似する。両遺跡の当該施設とも、外山政子氏の詳細な分析が加えられているため、ここでは、詳細は述べないが、本遺跡24号住居出土土器が両例より若干先行する様相を示しており、炉と竈の中間形態ともいべき焼土施設の初現段階を示唆し得た成果は大きい。しかしながら、土器の使用痕分析等を行っておらず、現状の研究段階に照らし合わせた報告となっていない。反省点としてあげておきたい。

Ⅲ区で調査された4基の土器集中遺構も注意しなければならない。本文中では祭祀の集積体として捉えたが、焼土・自然石の存在は、「屋外竈」としても判断でき、「屋外竈」の移動集積による土器集中状況とする可能性も示唆しておきたい。特に2・3号土器集中遺構における甕類への偏在は、煮沸具主体の祭祀というより、「屋外竈」の集積と見ることも妥当性がある。尤も「屋外竈」そのものも、祭祀的な色彩の強い性格が想定されることから、本遺跡で検出した土器集中遺構に対して、祭祀とした本文記述を否定するものではない。ただ、竪穴住居外の煮沸行為にも多様な側面が存在し、竪穴住居跡などの竪穴遺構のみでは、集落の実像は把握できない。無論、竪穴遺構以外の施設を特定する作業は、極めて困難であるが、遺存度の良好な本遺跡のような事例を蓄積して取り組まなければならないだろう。

次に、出土遺物に関して概観しておく。吹屋糍屋遺跡ローム面における出土土器量は膨大な量であり、また遺跡の遺存度が良好なためか、土器の接合率・復元率も極めて高い。本報告書では、土器の編年論的な分析など編者の力量不足で果たし得ないが、出土土器群の幾つかは、今後の該期土器研究の中心的な役割を果たす資料と自負する。

その中で各住居跡や遺構外で出土した須恵器は特に注意を払うべきであろう。おそらく、共伴する土師器と同様に5世紀中葉段階の所産と捉えられ、胎

土や器形・整成形の特徴から、幾つかの須恵器は畿内産と見ることができよう。陶邑編年に照らし合わせるとTK208・216に近く、一般集落にこの段階の須恵器が伴出する例として、当地域の性格を窺い知る資料になり得る。これらの須恵器が、畿内系の搬入品としても、介在する渡来系集団の影響が極めて強いものと判断できよう。ただ、これらの須恵器伝播に際して、独自の搬入ではなく、一般の土師器等と等質の浸透による例と考えておきたい。特別な性格を与える必要はなく、須恵器の伴出様相は恒常的な姿として考えておきたい。

出土土器には須恵器以外にも、異質な例が見られる。例えば、2号土器集中遺構出土の土師器甕(180図32・34)は把手が付いたり、器面調整に撚糸の叩きが観察され、在地の土師器とは顔付きを異にする。胎土にも大粒の片岩粒を混在させており、他地域からの搬入と見ることができる。把手付き甕は鍋ともいべき器形で、他の土師器煮沸具に加わる組成は当地域では類をみない。極めて少数の器種であるが、在地土師器との関係性や用途など検討課題は多く、類例を集める必要があろう。

以上のように、吹屋糍屋遺跡で得られた、各文化層の資料は、極めて重要な要素を提示する。特に古墳時代中葉から後葉にかけて、この地が集落から生産地へ変化する動態が具体的に層位資料として、提示された調査は意義深い。今後も当地域の発掘調査と資料が充実することを期待し、本遺跡の事例が活用されることを望みたい。

なお、出土須恵器と土師器に関しては、田口一郎氏、坂口一氏、外山政子氏、櫻井和哉氏のご指導・ご教示を得た。

参考文献

- 小林良光 1988 「糍屋遺跡」『市内遺跡Ⅰ』 渋川市教委
- 外山政子 1992 「炉かカマドか」『研究紀要』10 群埋文
- 小林 修他2005 「見立相好遺跡Ⅰ・Ⅱ」赤城村教育委員会

発掘調査報告書抄録

書名ふりがな	ふきやこうじやいせき
書名	吹屋糶屋遺跡
副書名	国道353号(鯉沢バイパス)補助公共道路改築事業(国道・円滑)に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
巻次	5
シリーズ名	財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書
シリーズ番号	404
編著者名	山口逸弘
編集機関	財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
発行機関	財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
発行年月日	平成19年3月23日
作成法人ID	21005
郵便番号	377-8555
電話番号	0279-52-2511
住所	群馬県渋川市北橘町下箱田784-2
遺跡名ふりがな	ふきやこうじやいせき
遺跡名	吹屋糶屋遺跡
所在地ふりがな	ぐんまけんしぶかわしふきや
遺跡所在地	群馬県渋川市吹屋
市町村コード	10341
遺跡番号	
北緯(日本測地系)	363107
東経(日本測地系)	1390016
北緯(世界測地系)	363118
東経(世界測地系)	1390005
調査期間	20020401~20030331
調査面積	4638
調査原因	道路建設
種別	集落/田畑
主な時代	縄文/弥生/古墳/平安/中近世
遺跡概要	集落-縄文時代-包含層/弥生時代-包含層/古墳時代-住居跡31+掘立柱建物跡2+土坑25+溝1+土器集中遺構4+包含層-須恵器+土師器+石製品+鉄器/平安時代-住居跡11+掘立柱建物跡6+土坑112+溝5+井戸跡1/生産跡-古墳時代-水田跡+畠跡+放牧地跡
特記事項	古墳時代中葉の集落跡。古墳時代後葉の火山灰・軽石下の水田跡・畠跡等

写真図版



国道353号（鯉沢バイパス）の調査遺跡



Ⅱ区 F P上面全景



Ⅲ区 F P上面全景

图版2



1号住居跡



2号住居跡



3号住居跡



4号住居跡



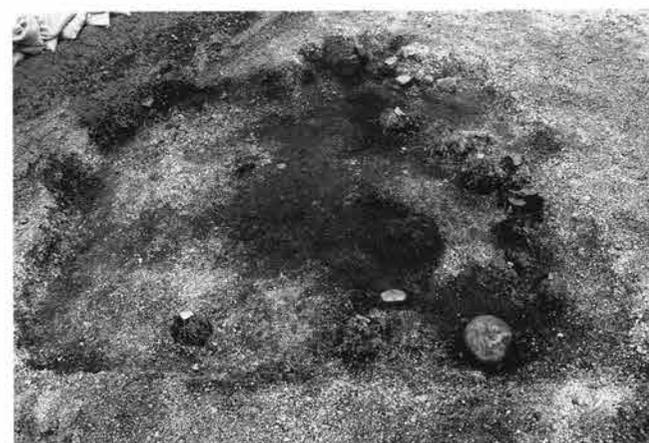
5号住居跡



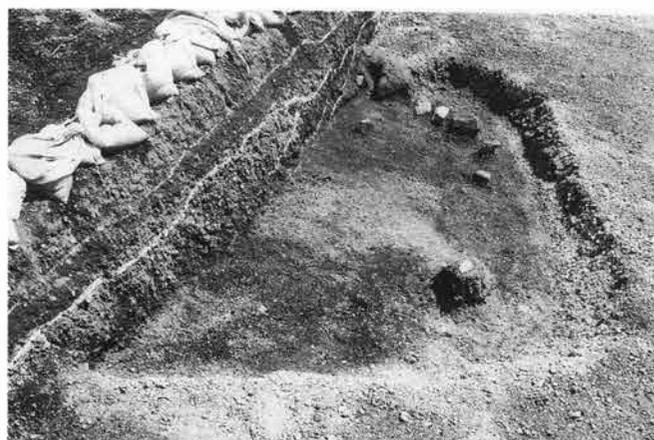
6号住居跡



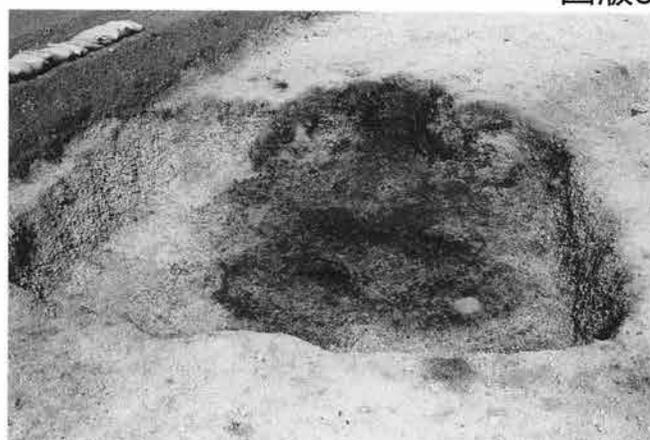
7号住居跡



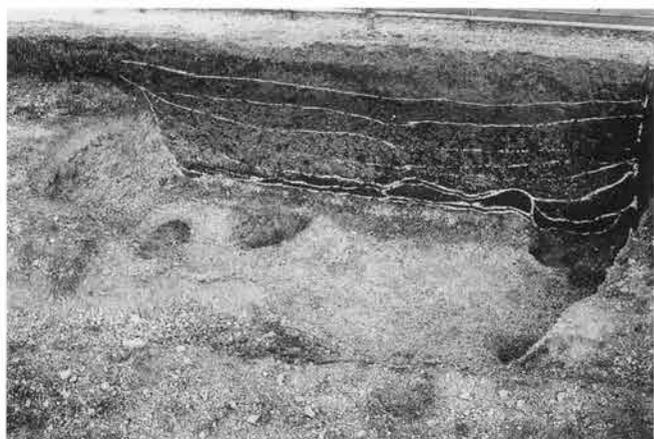
8号住居跡



9号住居跡



10号住居跡



34号住居跡



3号掘立柱建物跡



4号掘立柱建物跡



Ⅲ区 FP上近景



1号井戸



1号井戸

図版4



I区 FP下面全景



I区 FP下極小区画水田跡



I区 FP下極小区画水田跡



I区 FP下極小区画水田跡



I区 FP下極小区画水田跡



I区 FP下極小区画水田跡 水口



I区 FP下極小区画水田跡 畦畔の崩れ



I区 FP下東台地と低地



I区 FP下3号溝



I区 FP下4号溝

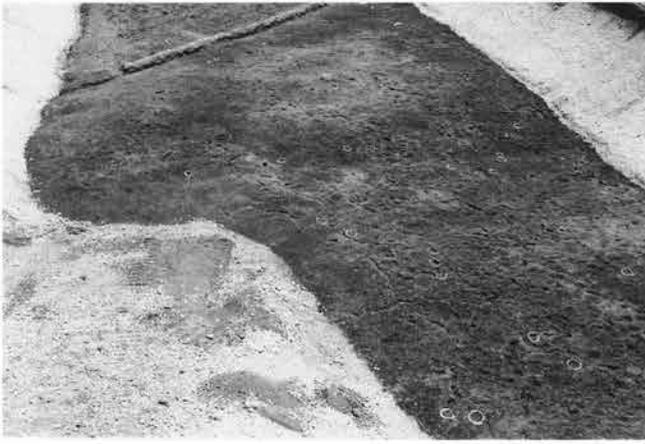
図版6



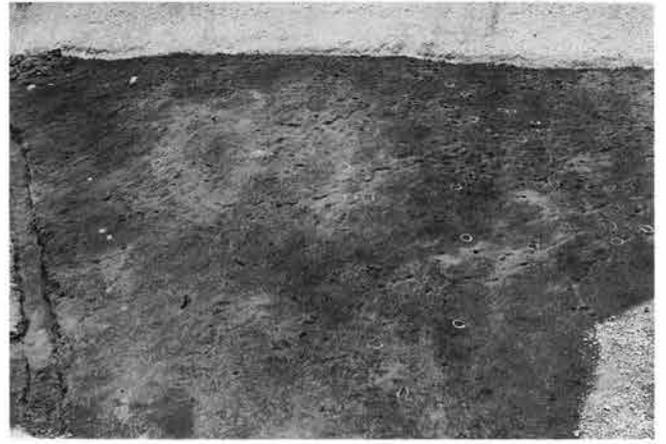
I区 FP下西側水路



I区 FP下西側水路



I区 FP下東台地放牧地跡



I区 FP下東台地放牧地跡



I区 FP下東台地放牧地跡



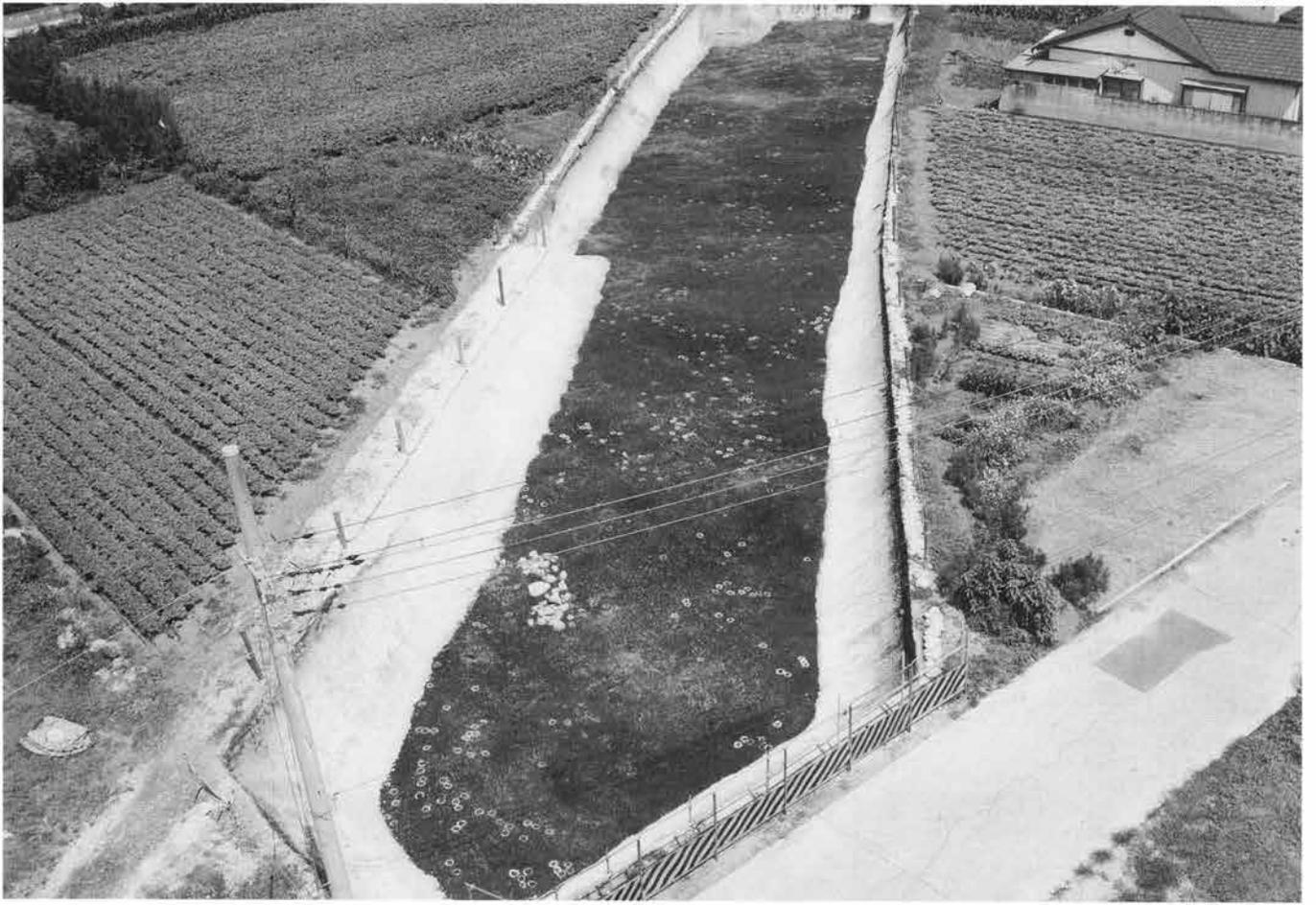
I区 FP下東台地放牧地跡



I区 東台地サク状遺構 (FA上調査)



I区 東台地サク状遺構 (FA上調査)



Ⅱ区 FP下面全景



Ⅱ区 FP下畠跡と馬蹄痕



Ⅱ区 FP下放牧地跡



Ⅱ区 FP下放牧地跡



Ⅱ区 FP下アマリ土



Ⅱ区 FA上調査全景



Ⅱ区 サク状遺構 (FA上調査)



Ⅱ区 サク状遺構 (FA上調査)



Ⅱ区 サク状遺構 (FA上調査)



Ⅱ区 サク状遺構 (FA上調査)

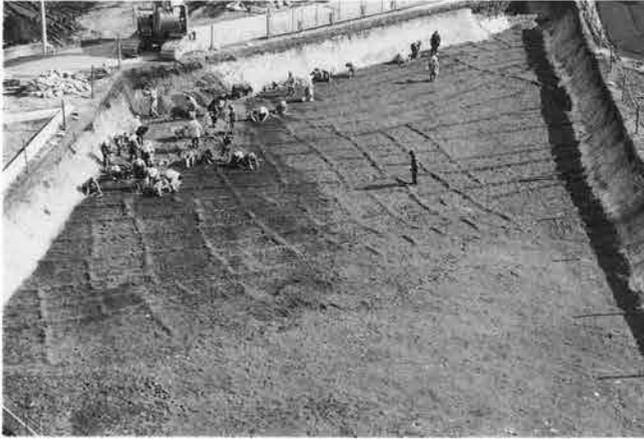


Ⅲ区 FP下面全景（東から）



Ⅲ区 FP下面全景（西から）

図版10



Ⅲ区 F P下極小区画水田跡



Ⅲ区 F P下極小区画水田跡



Ⅲ区 F P下極小区画水田跡



Ⅲ区 F P下極小区画水田跡



Ⅲ区 F P下極小区画水田跡 (馬蹄痕)



Ⅲ区 サク状遺構検出作業 (FA上面)



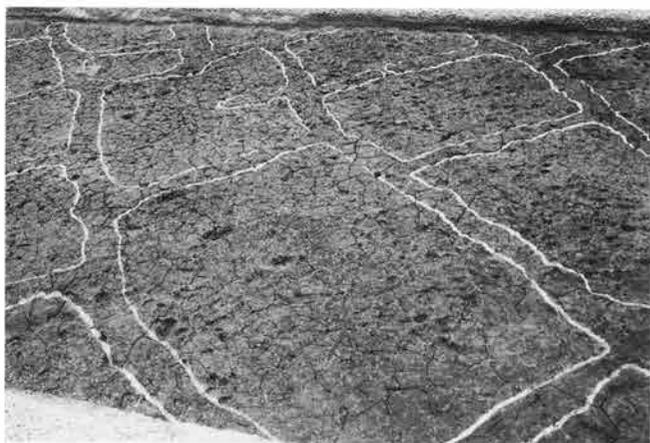
Ⅲ区 サク状遺構検出作業 (FA上面)



Ⅲ区 サク状遺構検出作業 (FA上面)



I区 FA下小区画水田跡



I区 FA下小区画水田跡



I区 FA下小区画水田跡(西端)



II区 FA下道状遺構



III区 FA下道状遺構



I区 ローム上面全景



II区 ローム上面全景



Ⅲ区 ローム上面全景



13号住居跡



14号住居跡

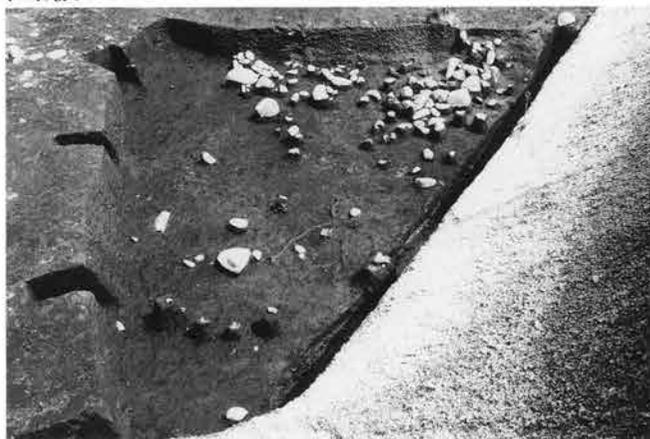


15号住居跡



15号住居跡遺物出土状態

图版14



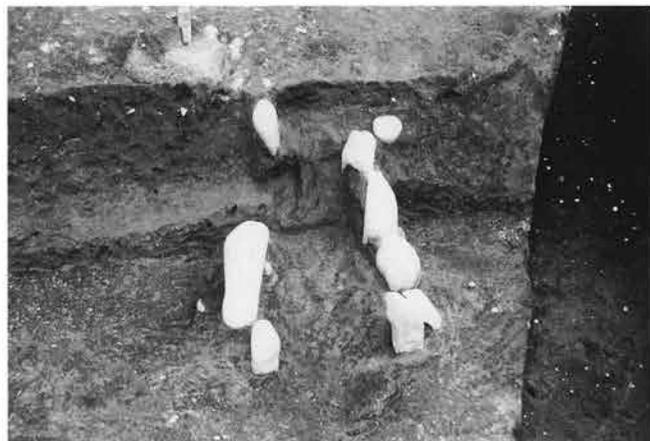
17号住居跡遺物出土状態



17号住居跡竈遺物出土状態



17号住居跡



17号住居跡竈



18号住居跡



19号住居跡遺物出土状態



19号住居跡遺物出土状態



19号住居跡床下



20号住居跡床下



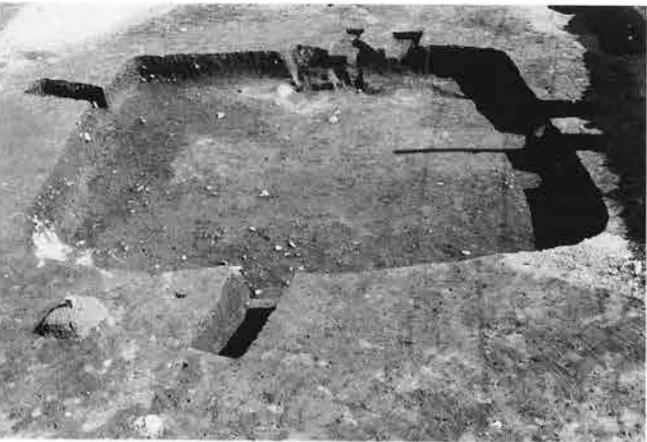
20号住居跡炭化材出土状态



21号住居跡



21号住居跡竈



22号住居跡



22号住居跡竈



23号住居跡



23号住居跡遺物出土状态

图版16



24号住居跡



24号住居跡炉



25号住居跡



26号住居跡



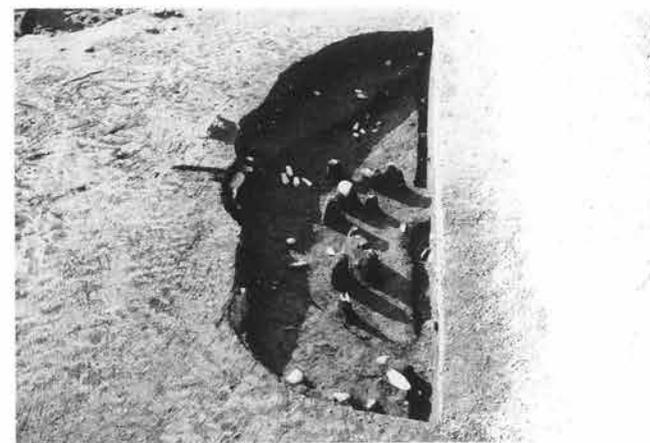
27号住居跡



27号住居跡遺物出土状態



28号住居跡 (烧土)



29号住居跡



31号住居跡



31号住居跡竈

图版18



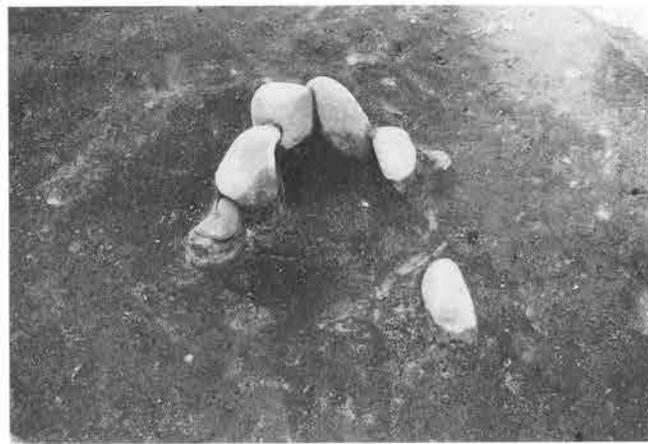
32号住居跡



32号住居跡遺物出土状態



33号住居跡



33号住居跡竈



36号住居跡



36号住居跡遺物出土状態



37号住居跡



37号住居跡竈



38号住居跡



38号住居跡遺物出土状態



38号住居跡遺物出土状態



38号住居跡竈遺物出土状態



38号住居跡竈



39号住居跡



39号住居跡調査前の凹み



39号住居跡竈



39号住居跡床下



39号住居跡床面より周堤帯上を臨む



40号住居跡



40号住居跡竈



41号住居跡



41号住居跡遺物出土状態



42号住居跡



42号住居跡炭化材出土状態



43号住居跡



43号住居跡遺物出土状態



44号住居跡



44号住居跡炉1



44号住居跡炉2



45号住居跡



45号住居跡竈



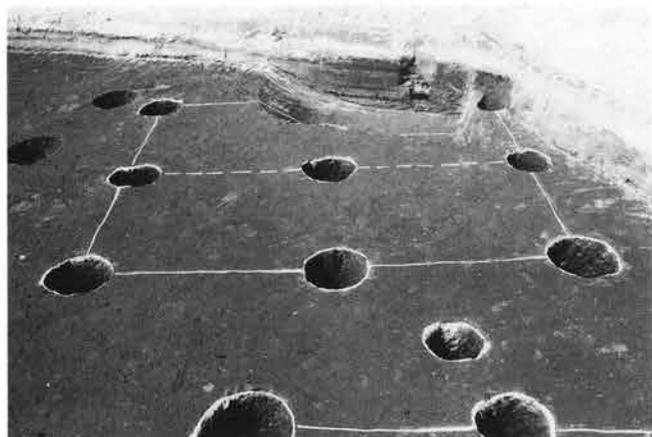
46号住居跡



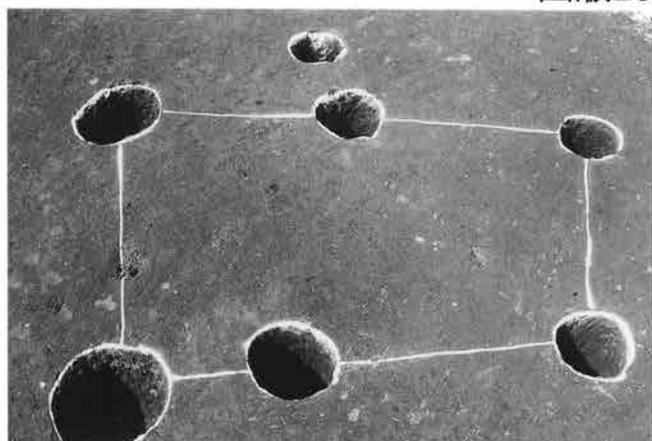
46号住居跡遺物出土状态



46号住居跡竈



7号掘立柱建物跡



8号掘立柱建物跡



1号土器集中遺構



1号土器集中遺構



1号土器集中遺構



2号土器集中遺構



2号土器集中遺構



2号土器集中遺構

图版24



3号土器集中遺構



3号土器集中遺構



4号土器集中遺構



4号土器集中遺構



26号土坑



29号土坑



30号土坑



36号土坑



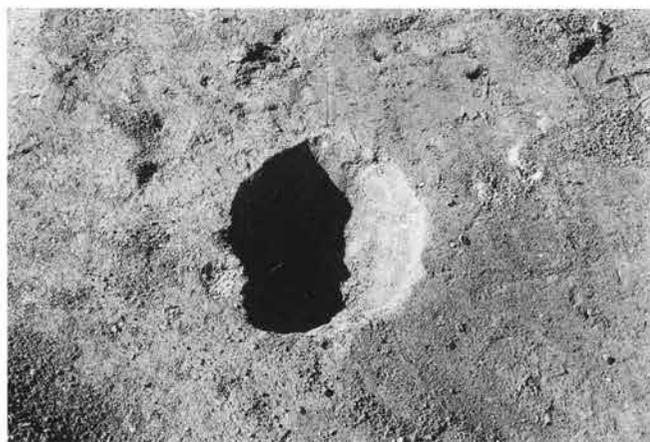
104号土坑



105号土坑



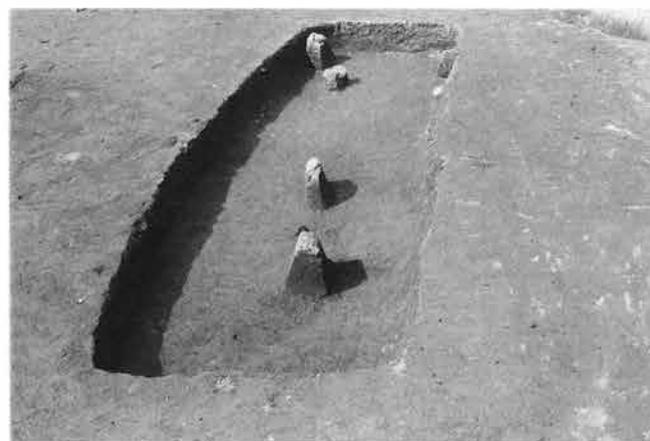
106号土坑



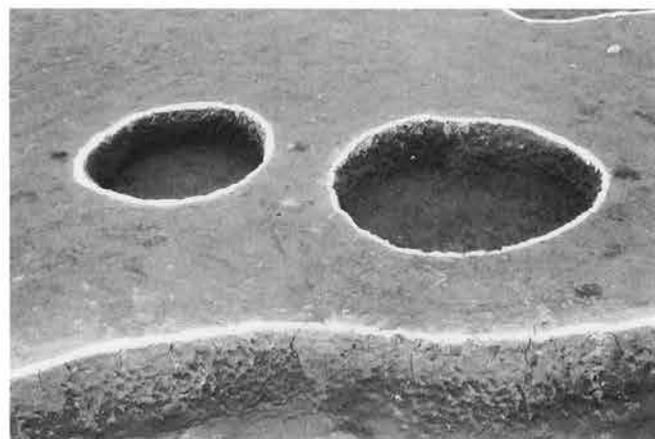
128号土坑



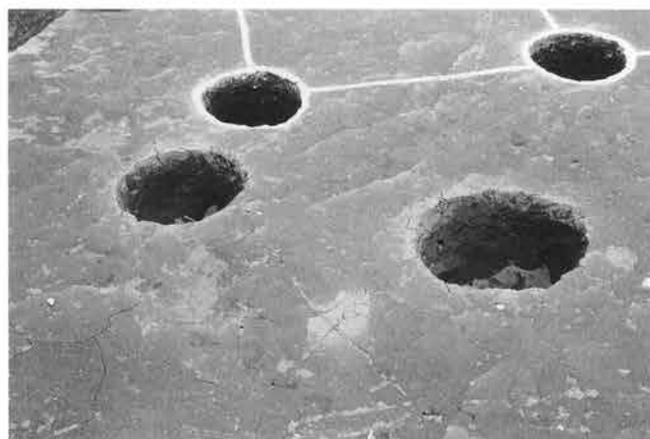
130号土坑



131号土坑

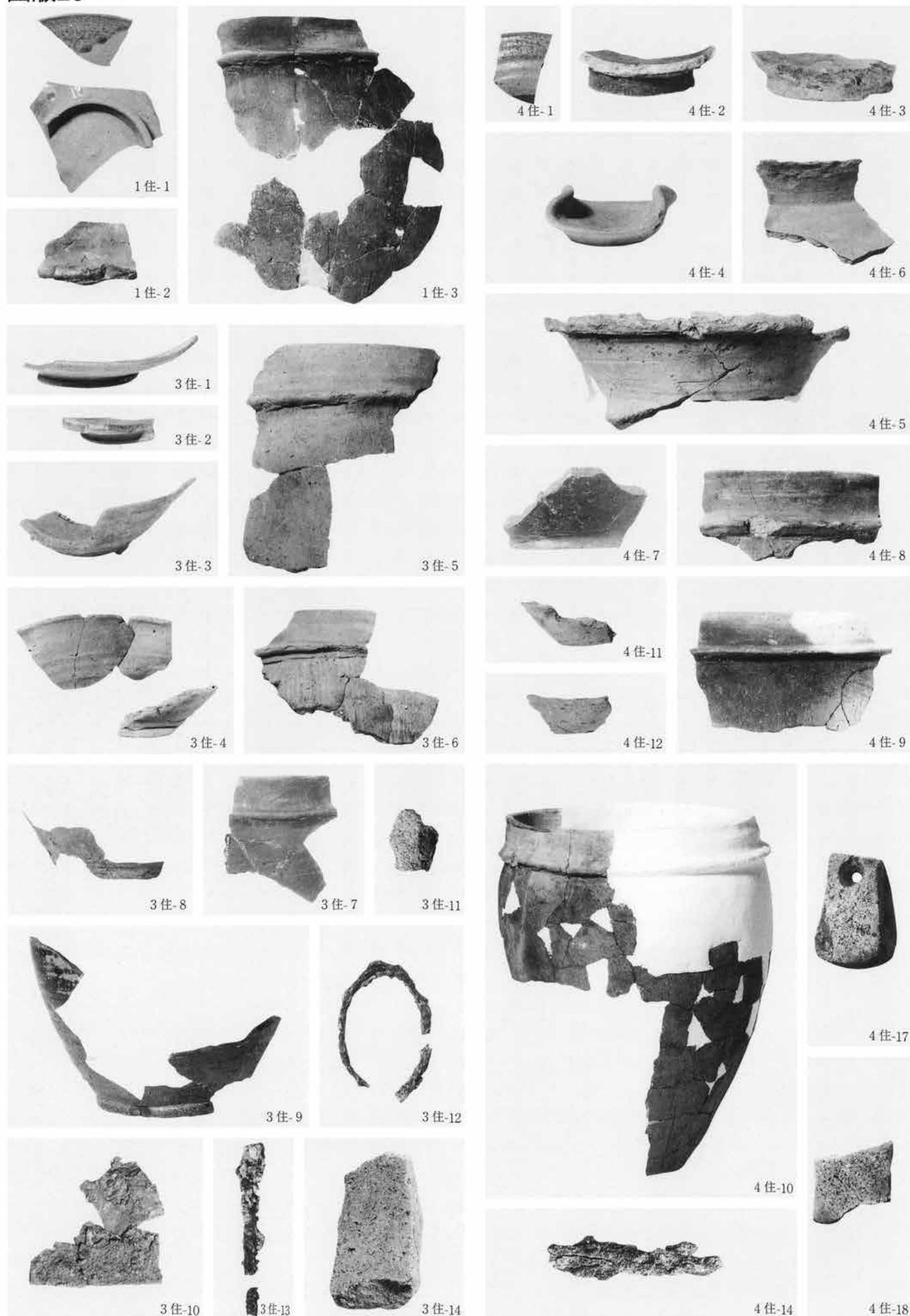


132号 (左) · 133号 (右) 土坑

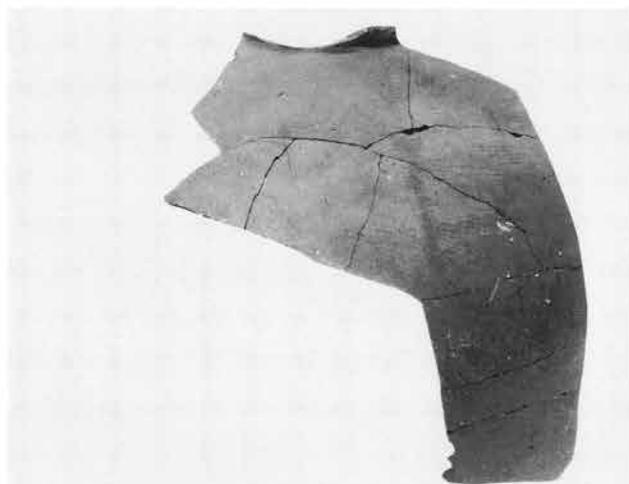


139号土坑 (右)

图版26

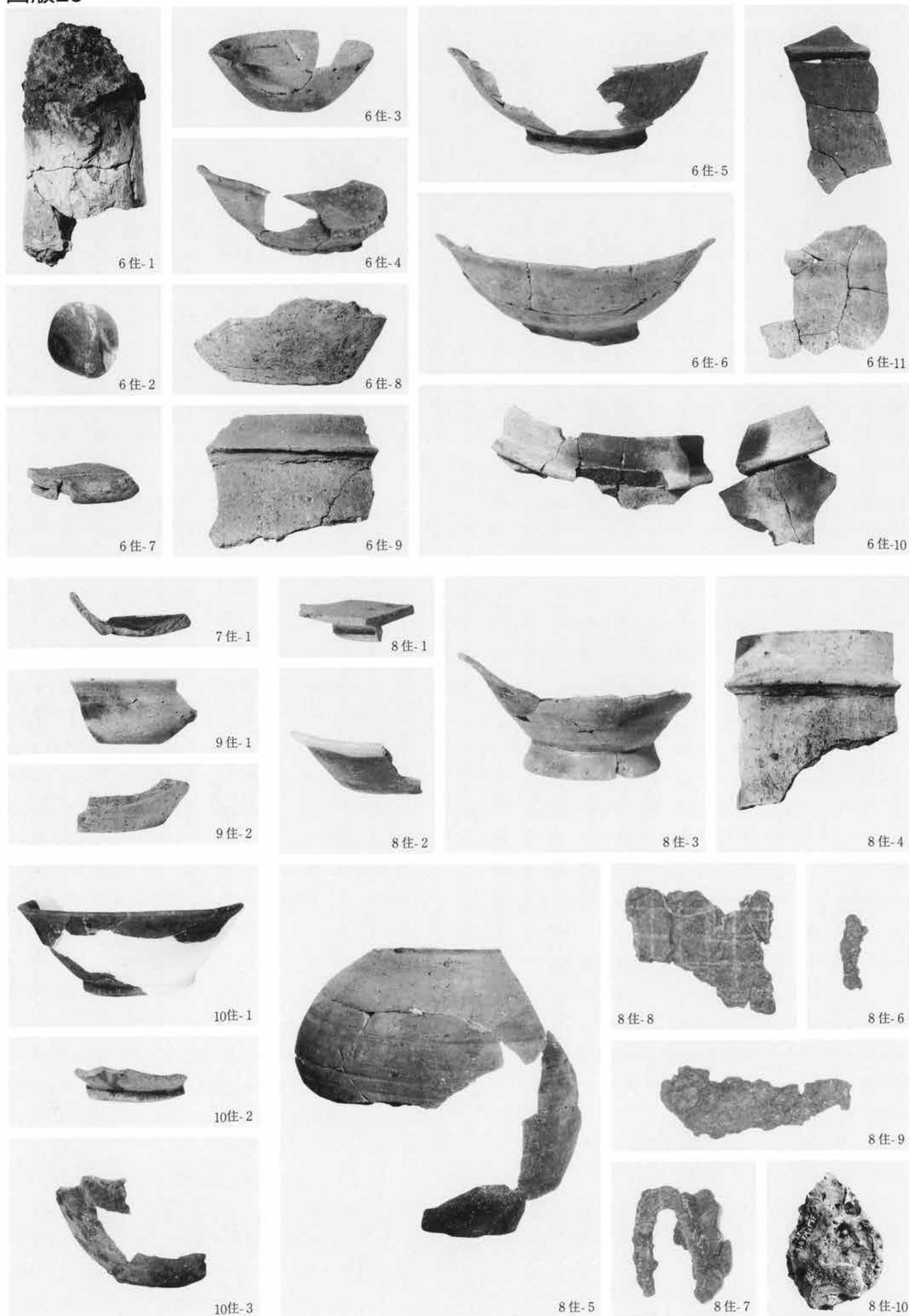


1号·3号·4号住居跡出土遺物

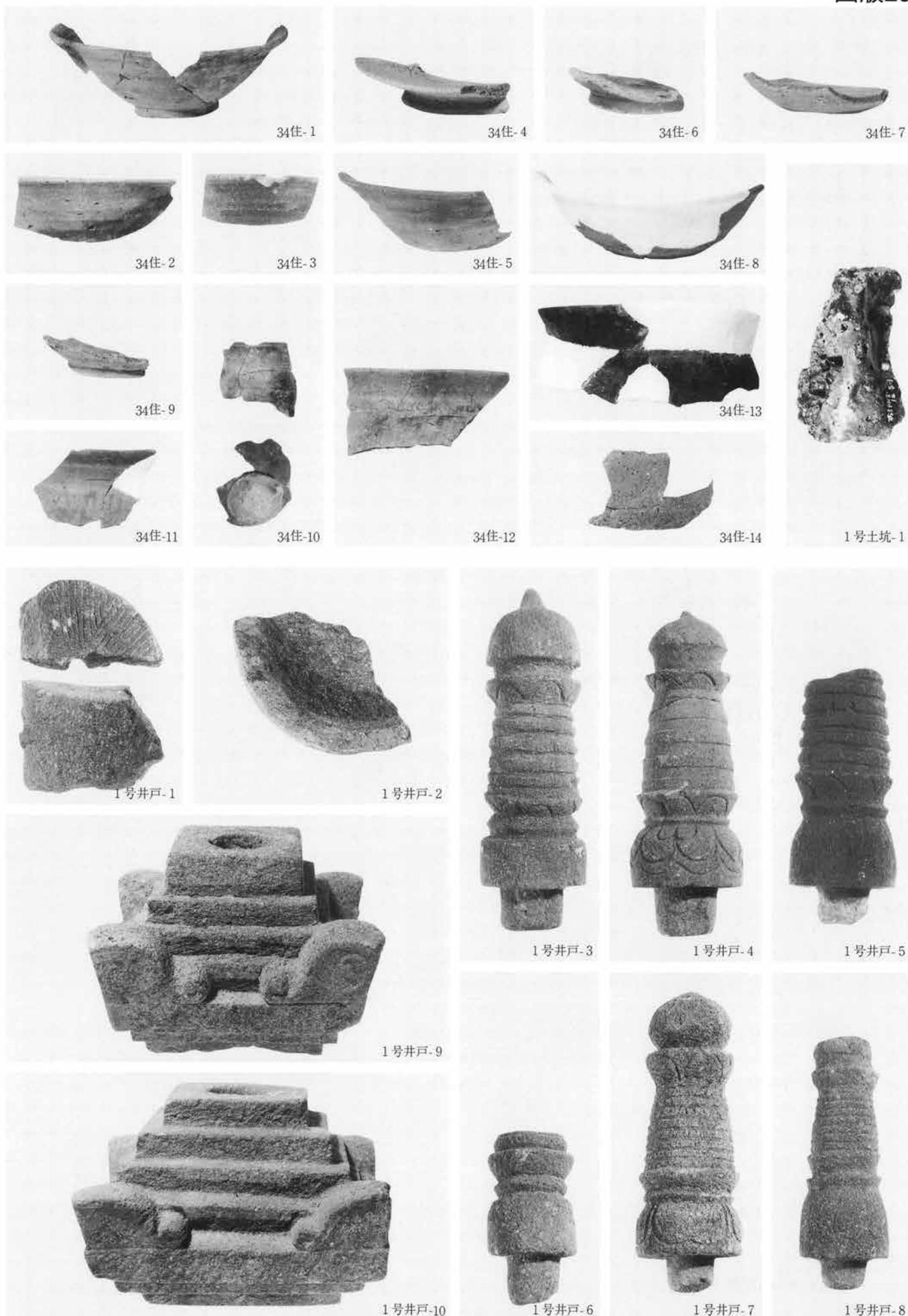


4号・5号住居跡出土遺物

図版28



6~10号住居跡出土遺物



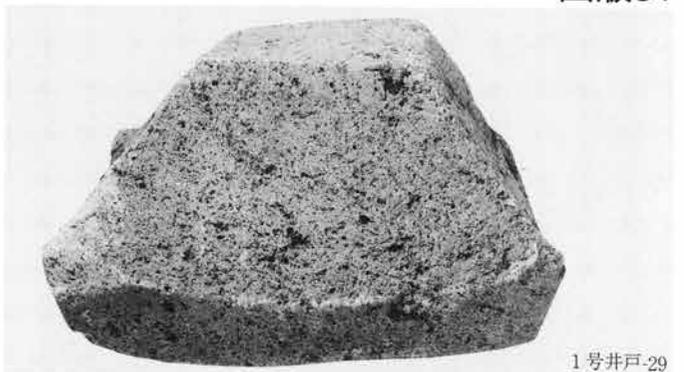
34号住居跡・1号土坑・1号井戸出土遺物

図版30





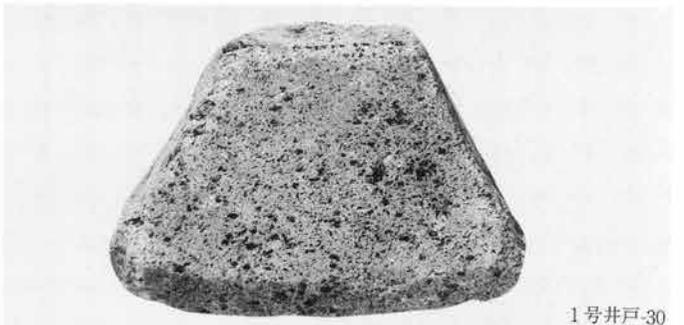
1号井戸-27



1号井戸-29



1号井戸-28



1号井戸-30



1号井戸-31



1号井戸-32



1号井戸-33



1号井戸-34



遺構外-1



遺構外-2



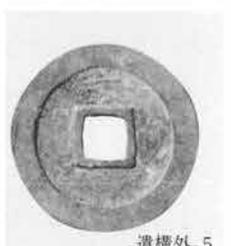
遺構外-3



遺構外-7



遺構外-4



遺構外-5



1号井戸-35

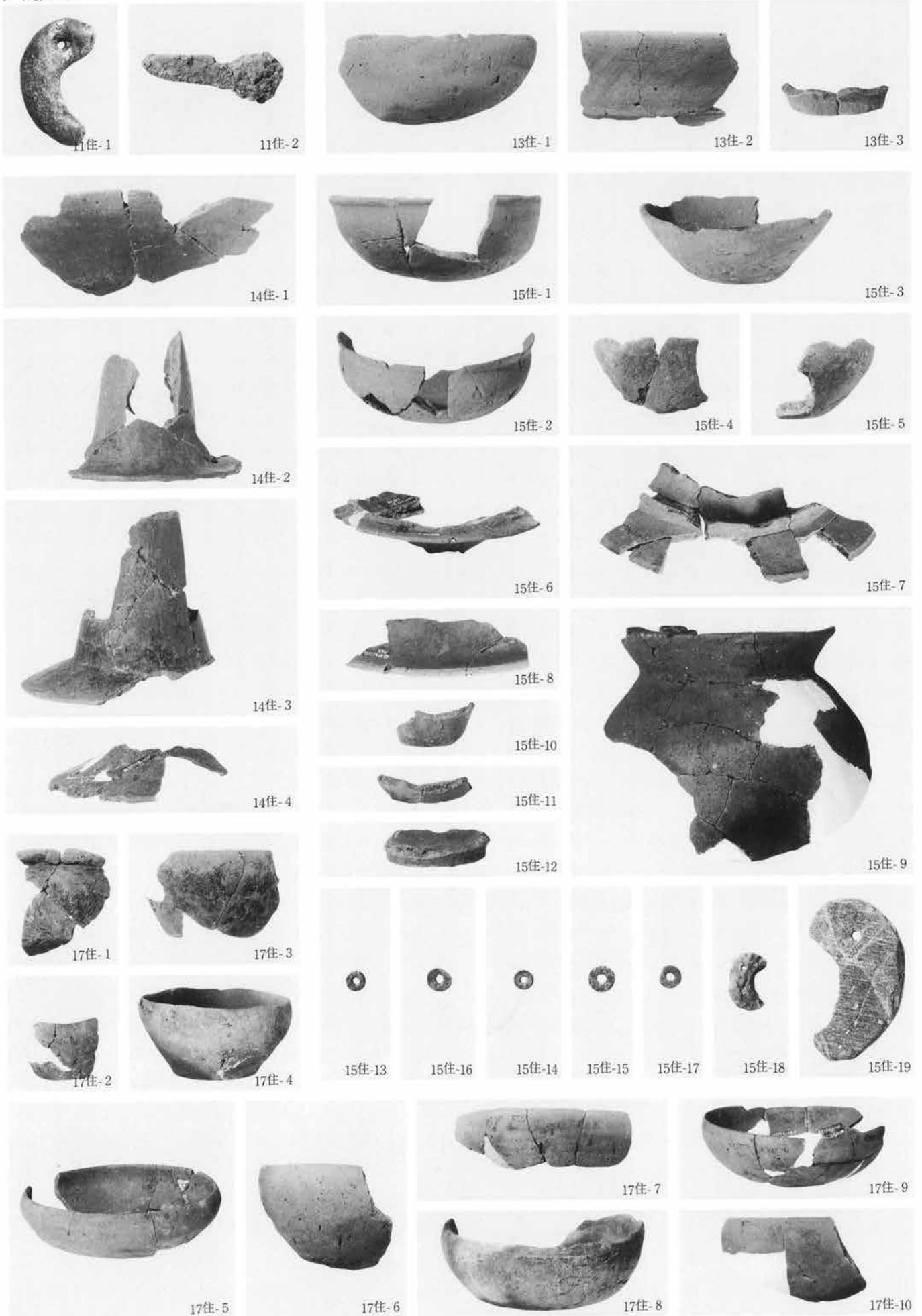


遺構外-8

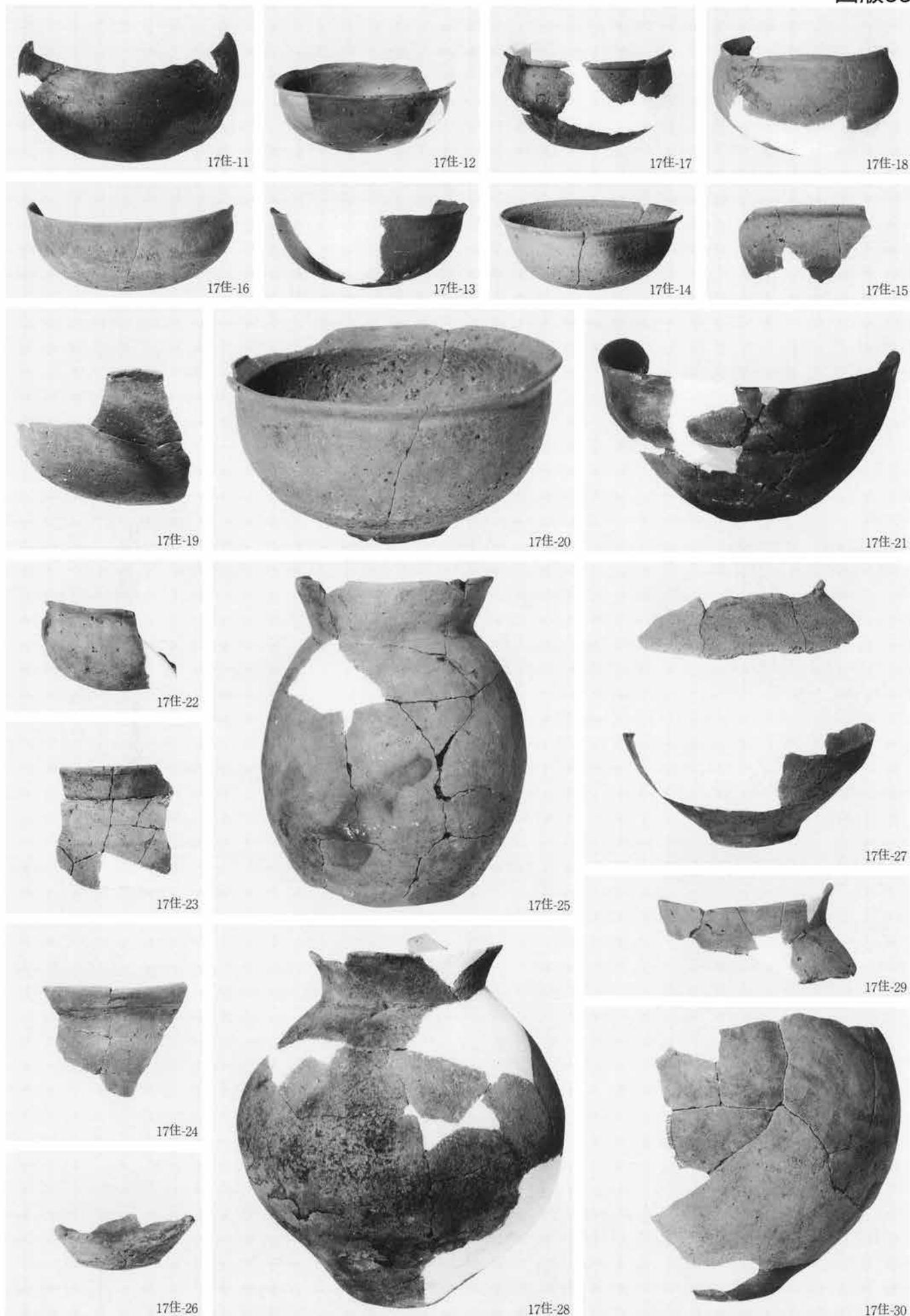


遺構外-6

図版32

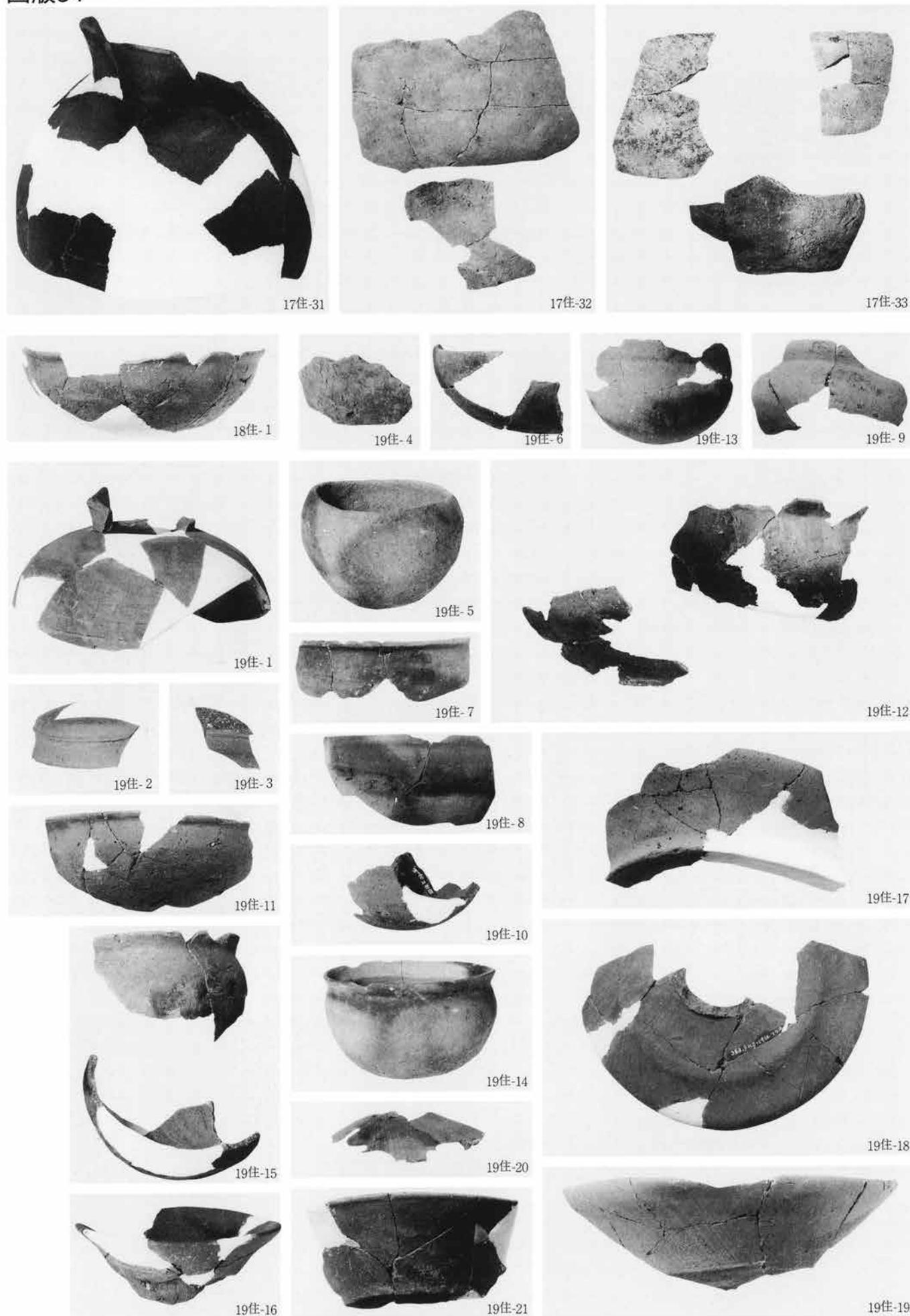


11号・13～15号・17号住居跡(1)出土遺物



17号住居跡出土遺物 (2)

图版34



17号(3)・18号・19号住居跡(1)出土遺物



19住-22



19住-24



19住-26



19住-27



19住-23



19住-25



19住-28



19住-31



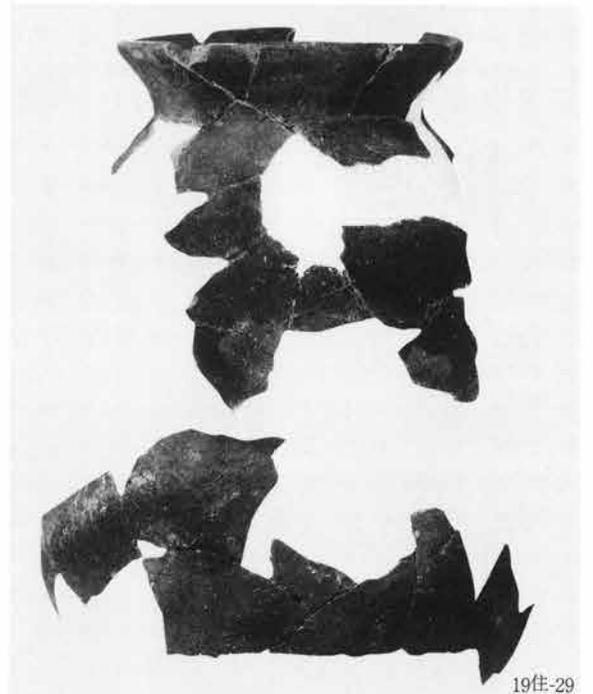
19住-30



19住-32



19住-34



19住-29



19住-33



19住-35



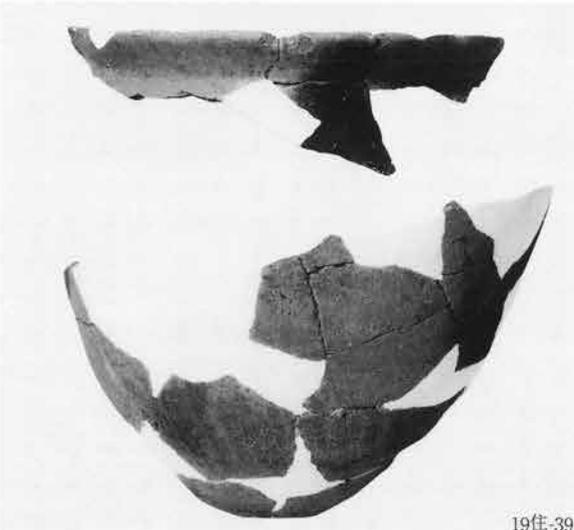
19住-36



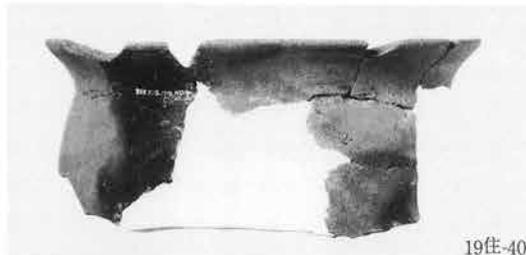
19住-37



19住-38



19住-39



19住-40



19住-41

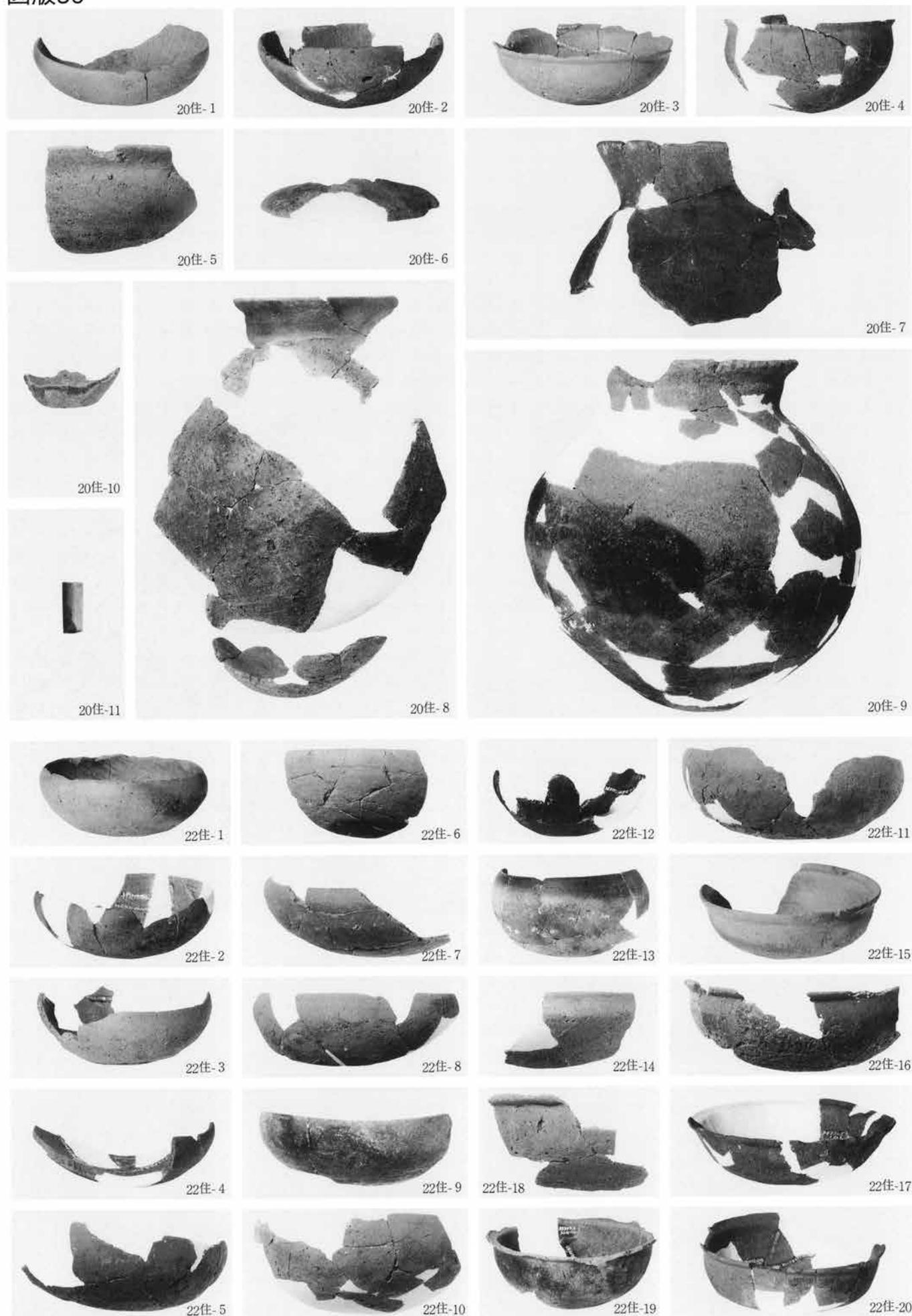


19住-42

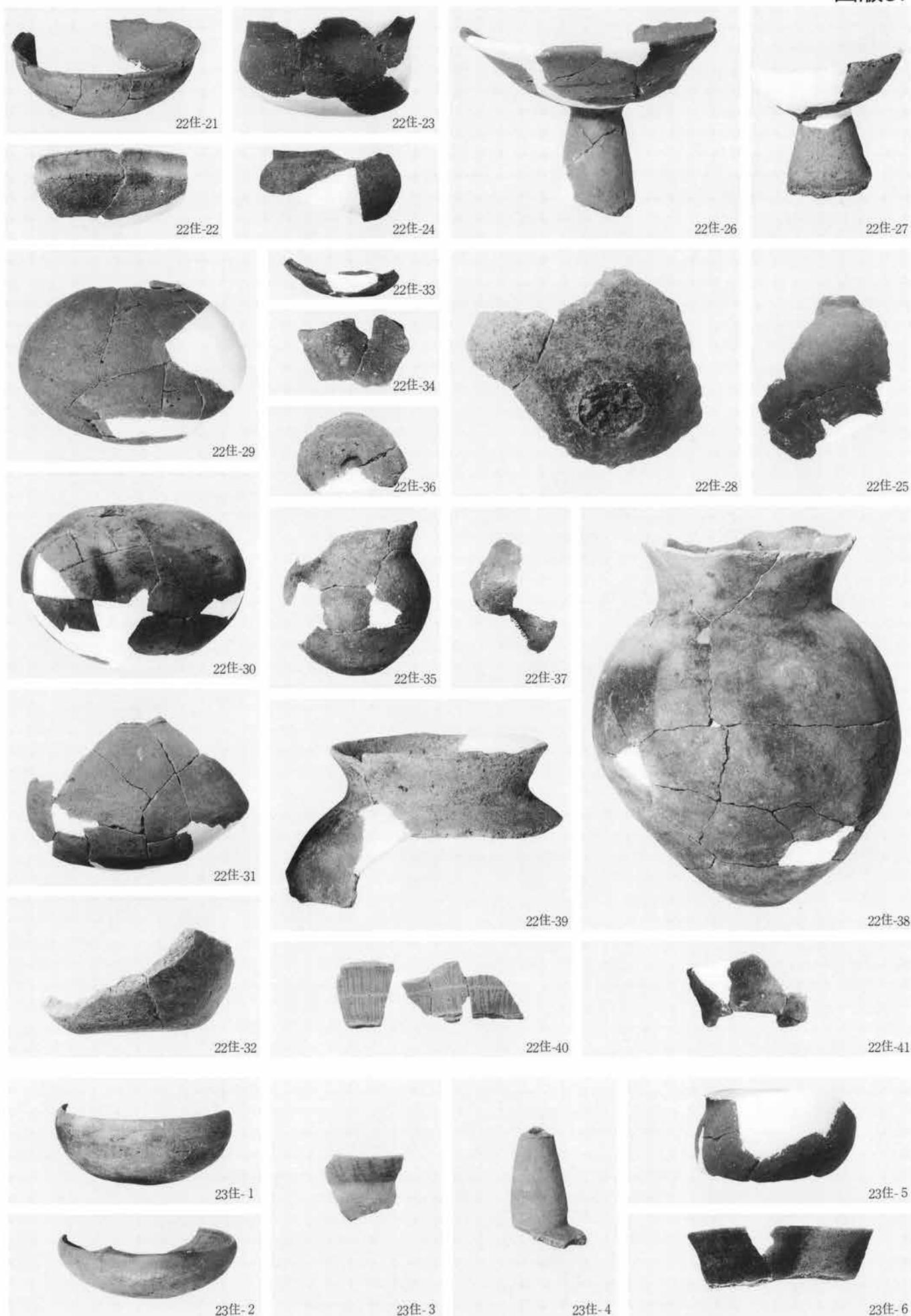


19住-43

图版36

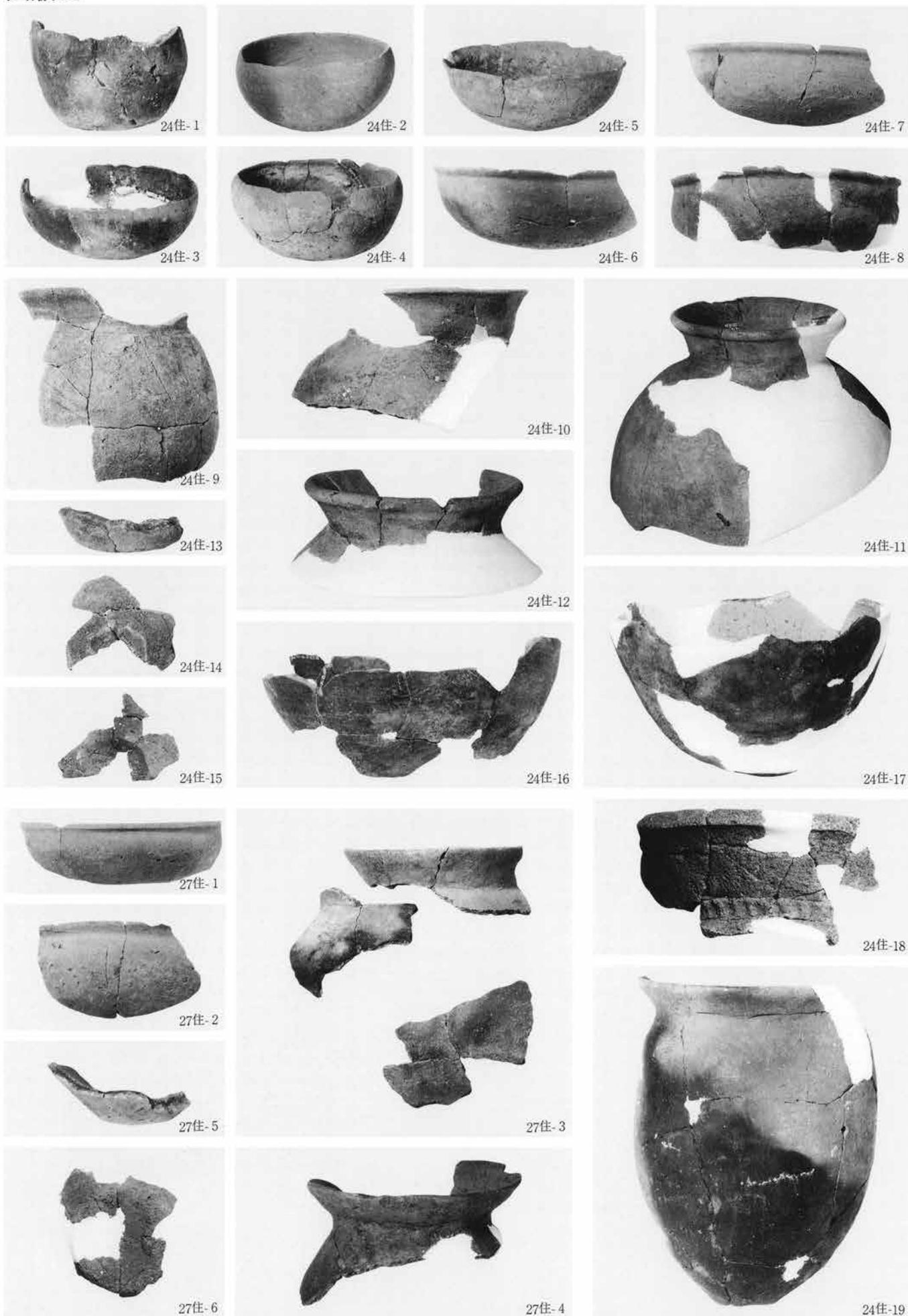


20号・22号住居跡(1)出土遺物

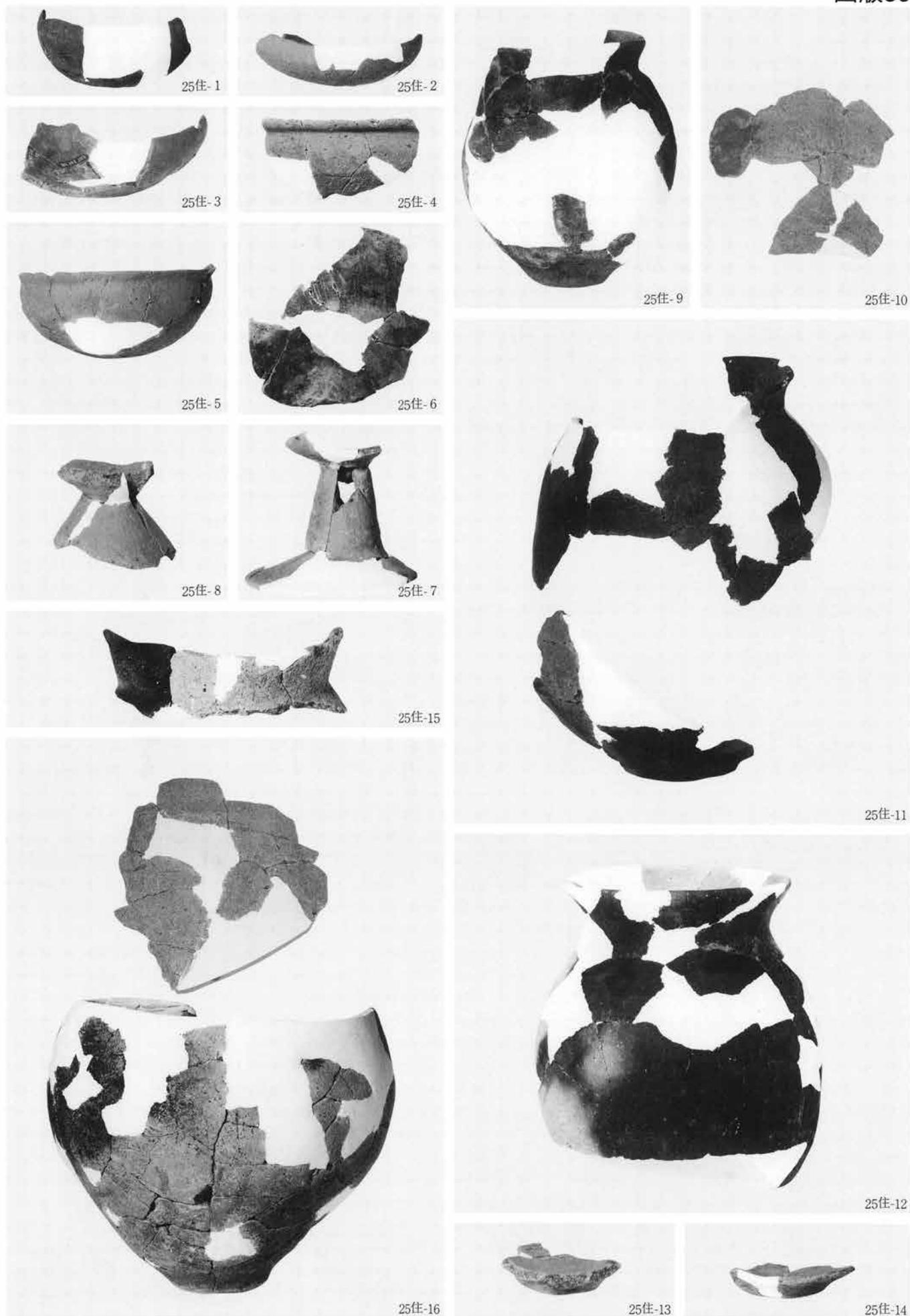


22号(2)・23号住居跡出土遺物

图版38

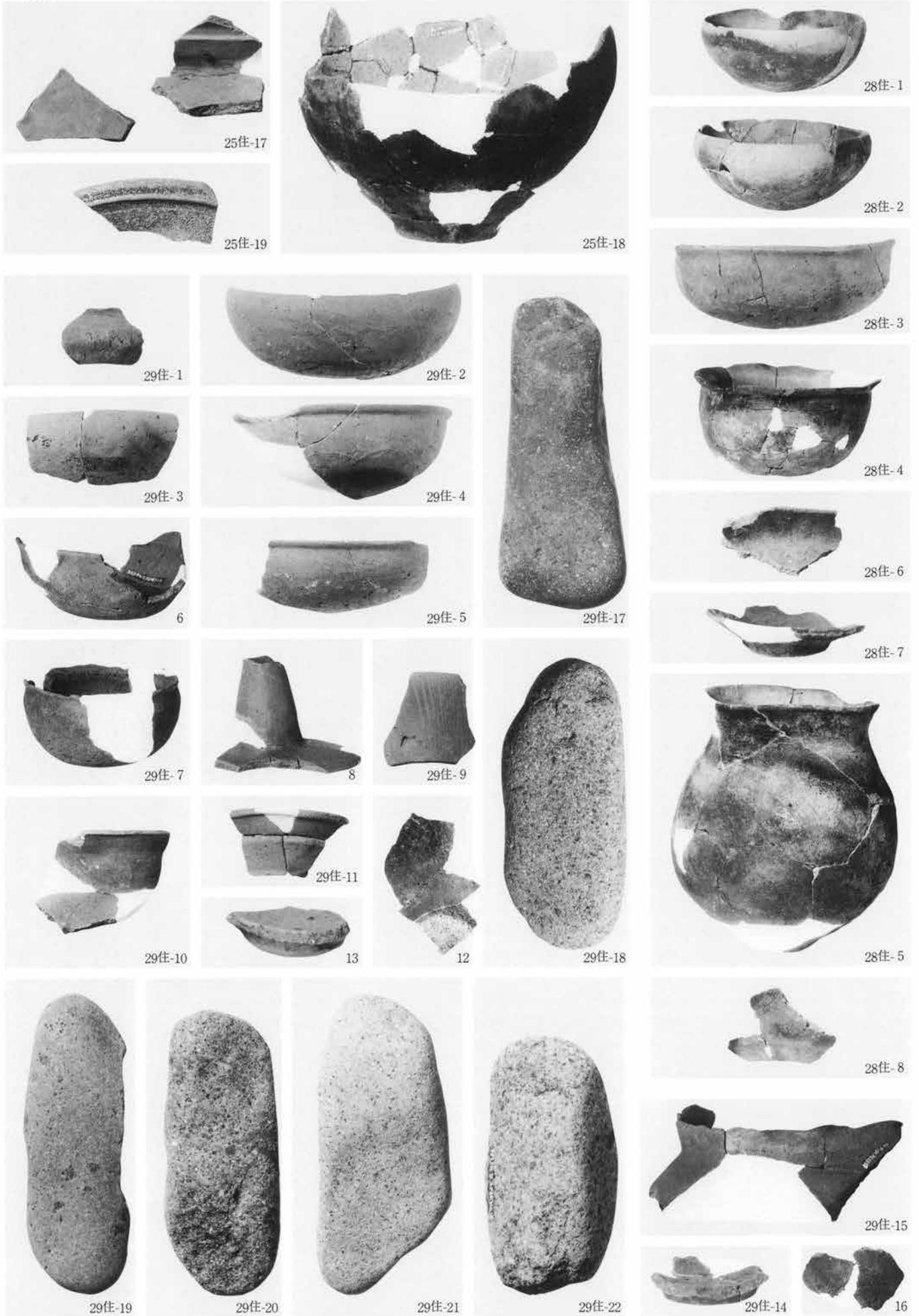


24号・27号住居跡出土遺物

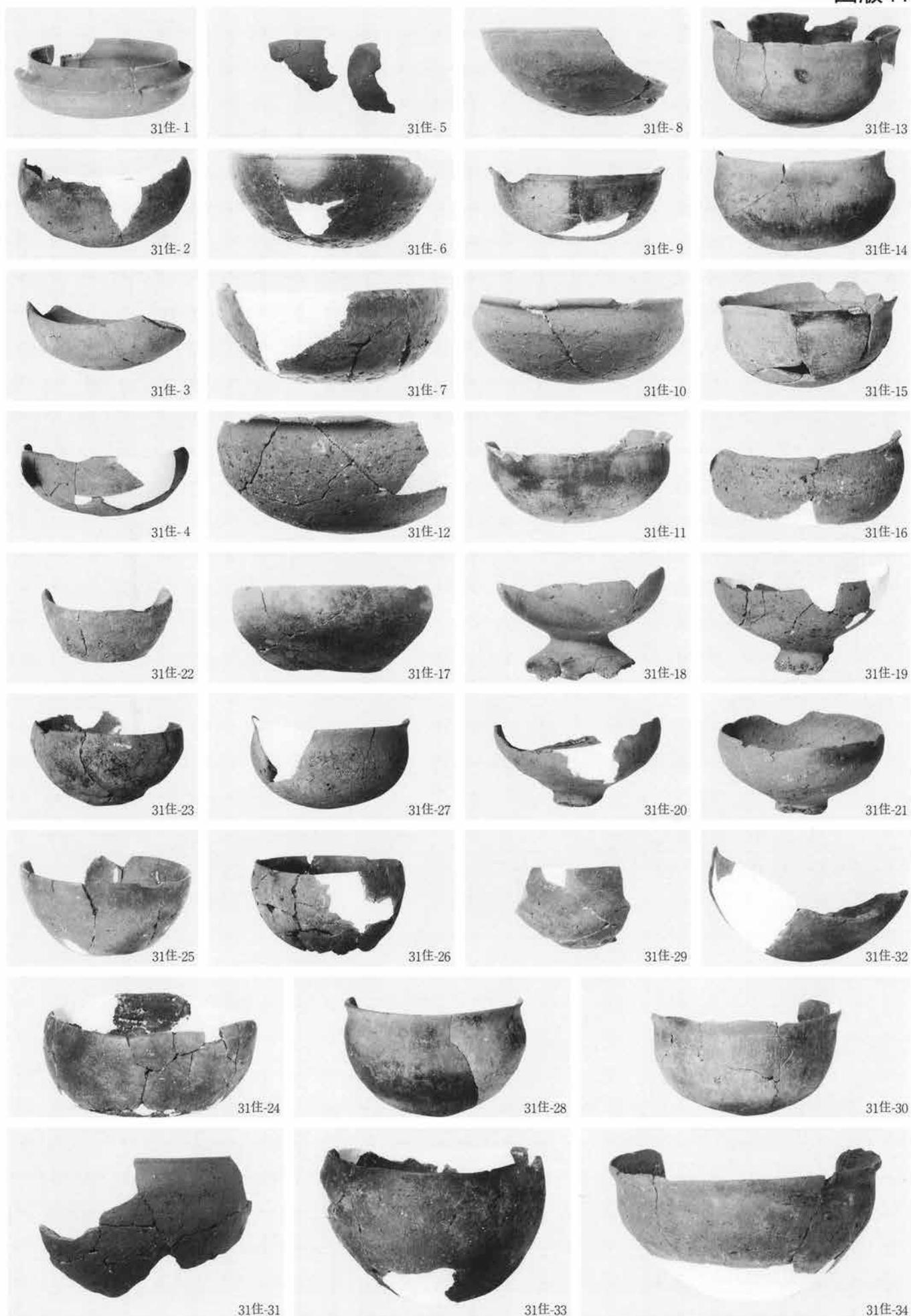


25号住居跡 (1) 出土遺物

图版40

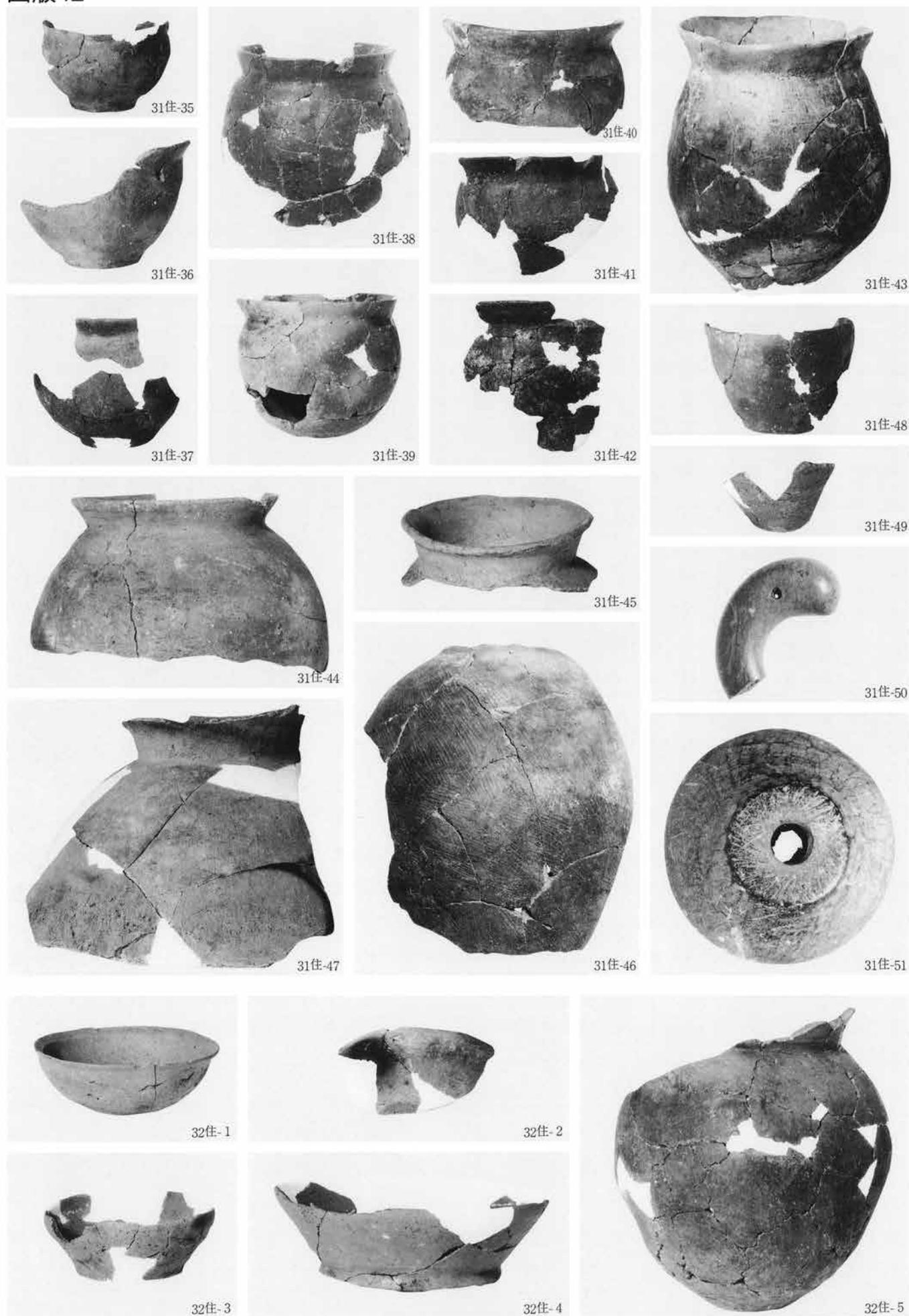


25号(2)・28・29号住居跡出土遺物



31号住居跡(1)出土遺物

图版42



31号(2)・32号住居跡出土遺物



33住-1



33住-6



33住-9



33住-2



33住-7



33住-10



33住-3



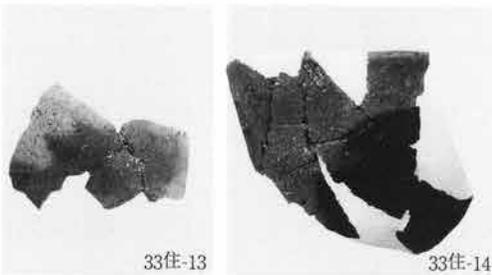
33住-8



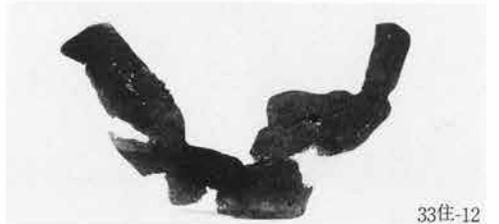
33住-11



33住-4



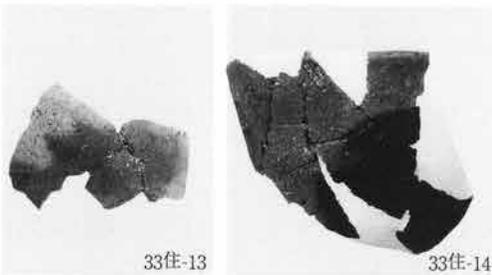
33住-13



33住-12



33住-5



33住-14



36住-1



36住-2



36住-11



37住-1



4



36住-6



37住-2



36住-3



36住-7



36住-5



37住-6



36住-8



9



36住-10



36住-12



37住-7



36住-13



36住-14

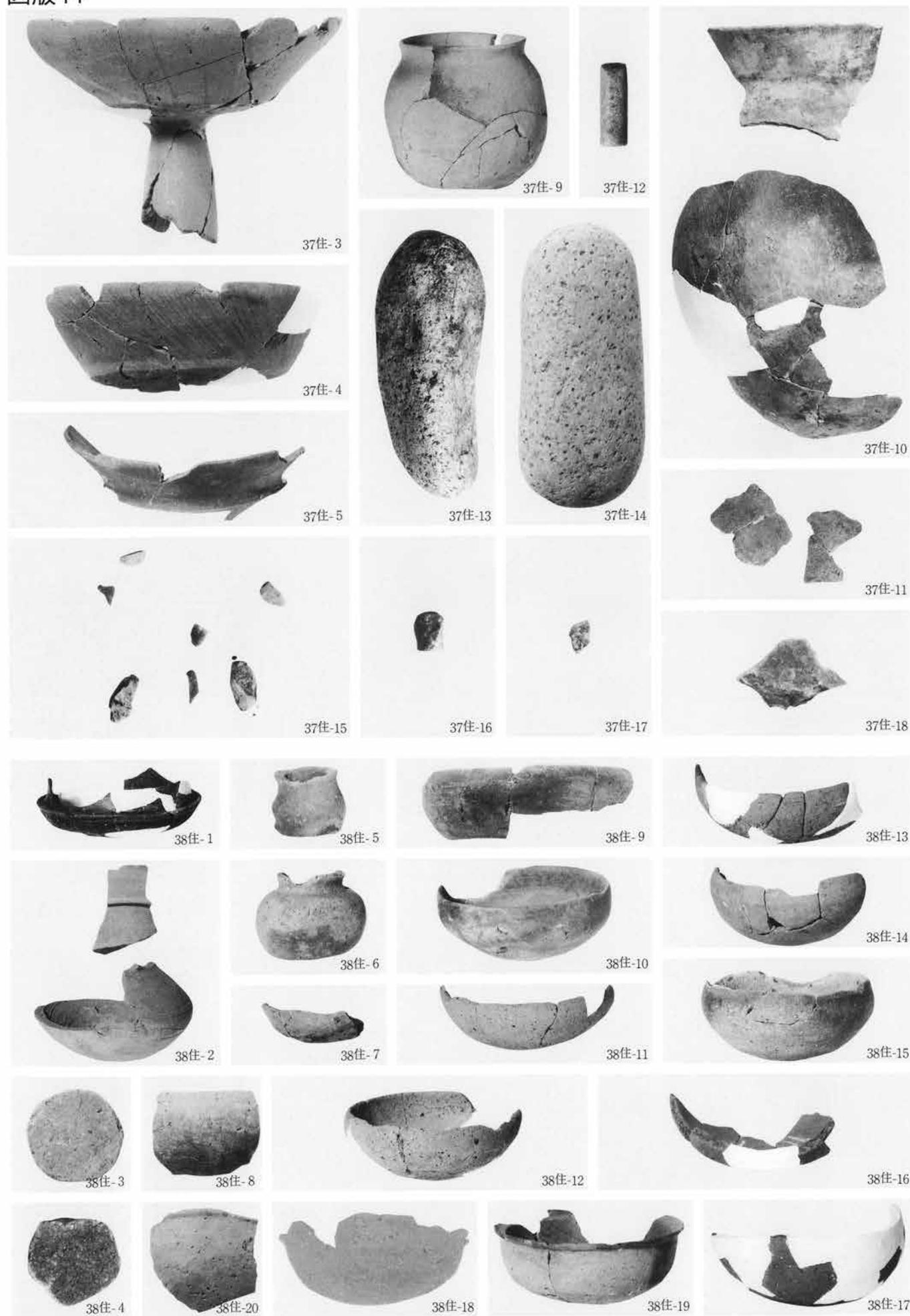


36住-15



37住-8

図版44



37号(2)・38号住居跡(1)出土遺物



38住-21



38住-23



38住-26



38住-25



38住-22



38住-24



38住-27



38住-28



38住-29



38住-32



38住-34



38住-30



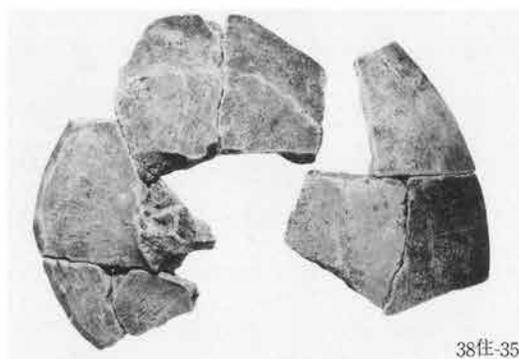
38住-33



38住-31



38住-36



38住-35



38住-37



38住-41



38住-38



38住-43



38住-45



38住-46



38住-39



38住-42

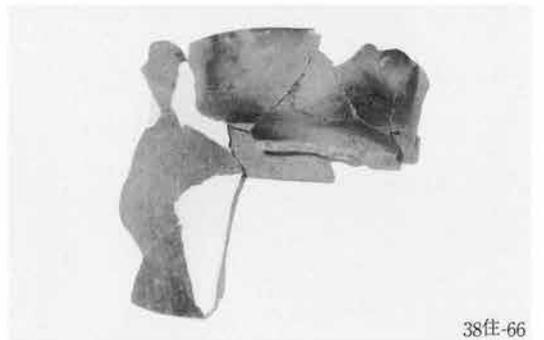
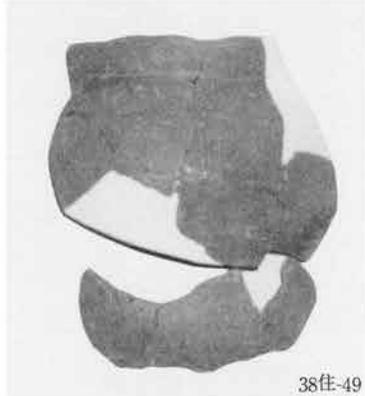


38住-44



38住-47

图版46



38号住居跡(3)出土遺物



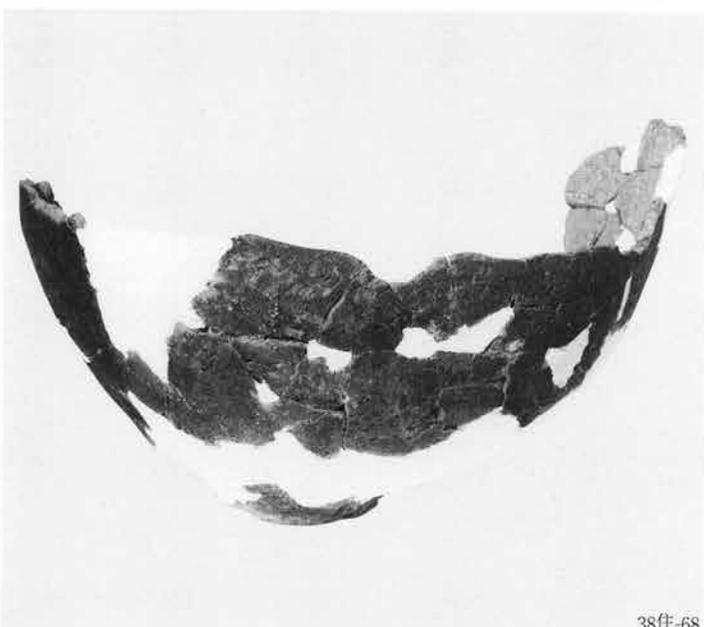
38住-58



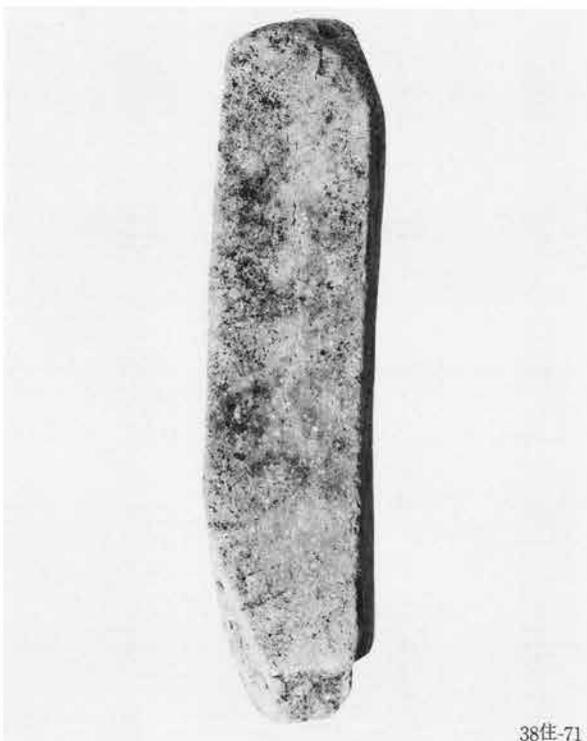
38住-67



38住-69



38住-68

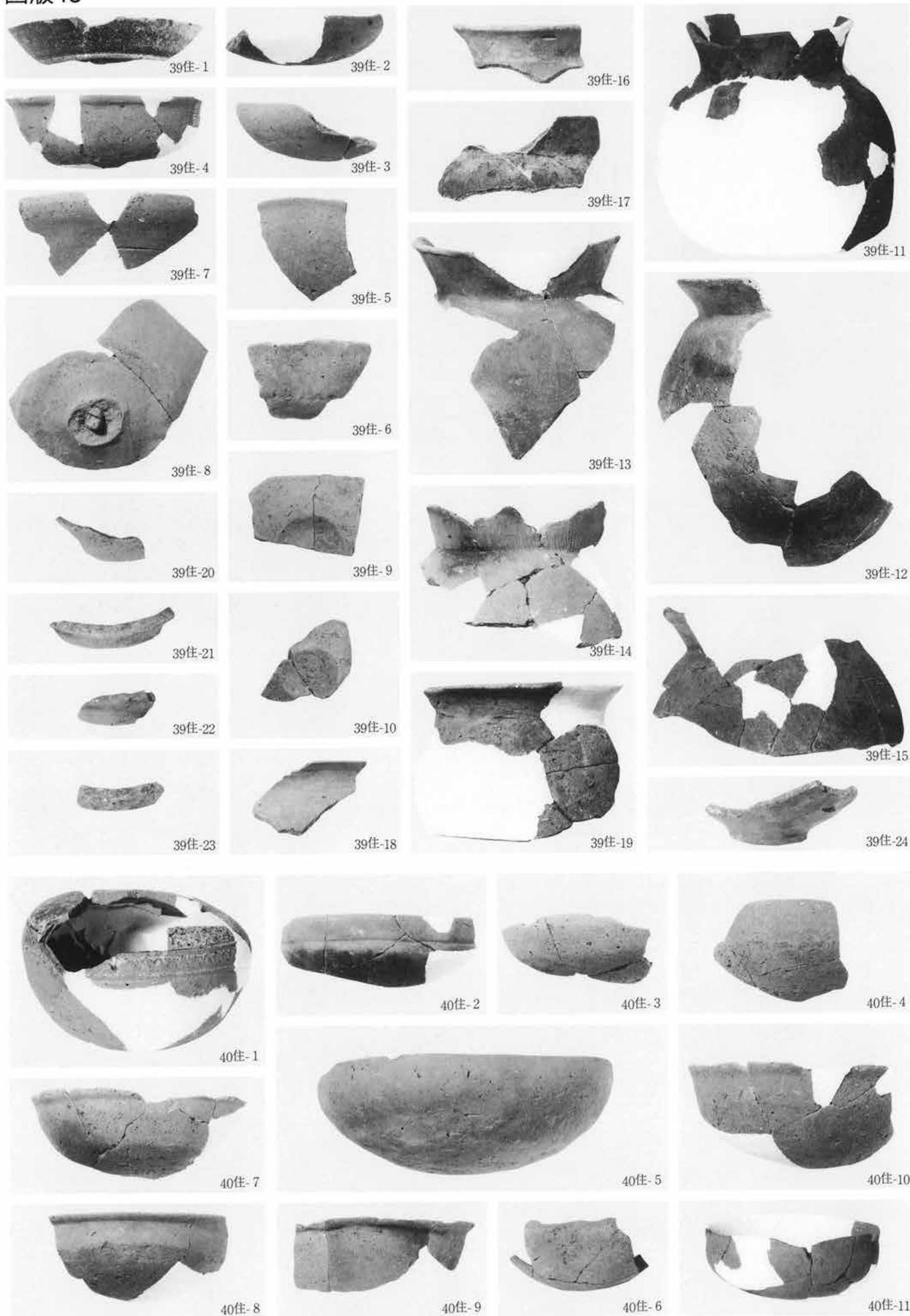


38住-71



38住-70

图版48



39号·40号住居跡(1)出土遺物



40住-12



40住-15



40住-16



40住-17



40住-13



40住-20



40住-14



40住-18



40住-19



40住-21



40住-24



40住-25



40住-22



40住-23



40住-29



40住-31



40住-27



40住-26



40住-30



40住-32



40住-28



40住-33



40住-34



40住-35



40住-36



40住-37



40住-38

图版50

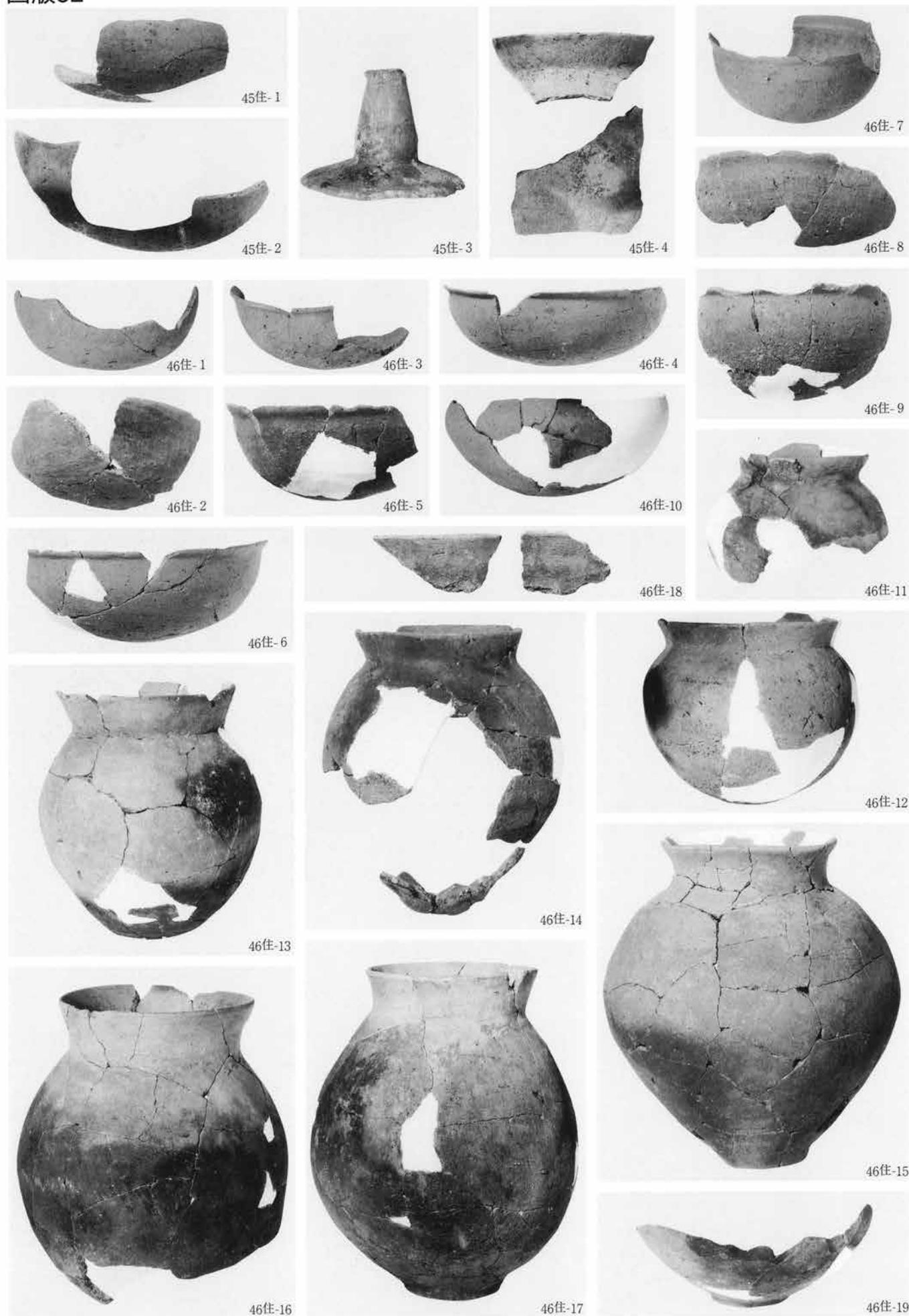


41号·42号·44号住居跡(1)出土遺物

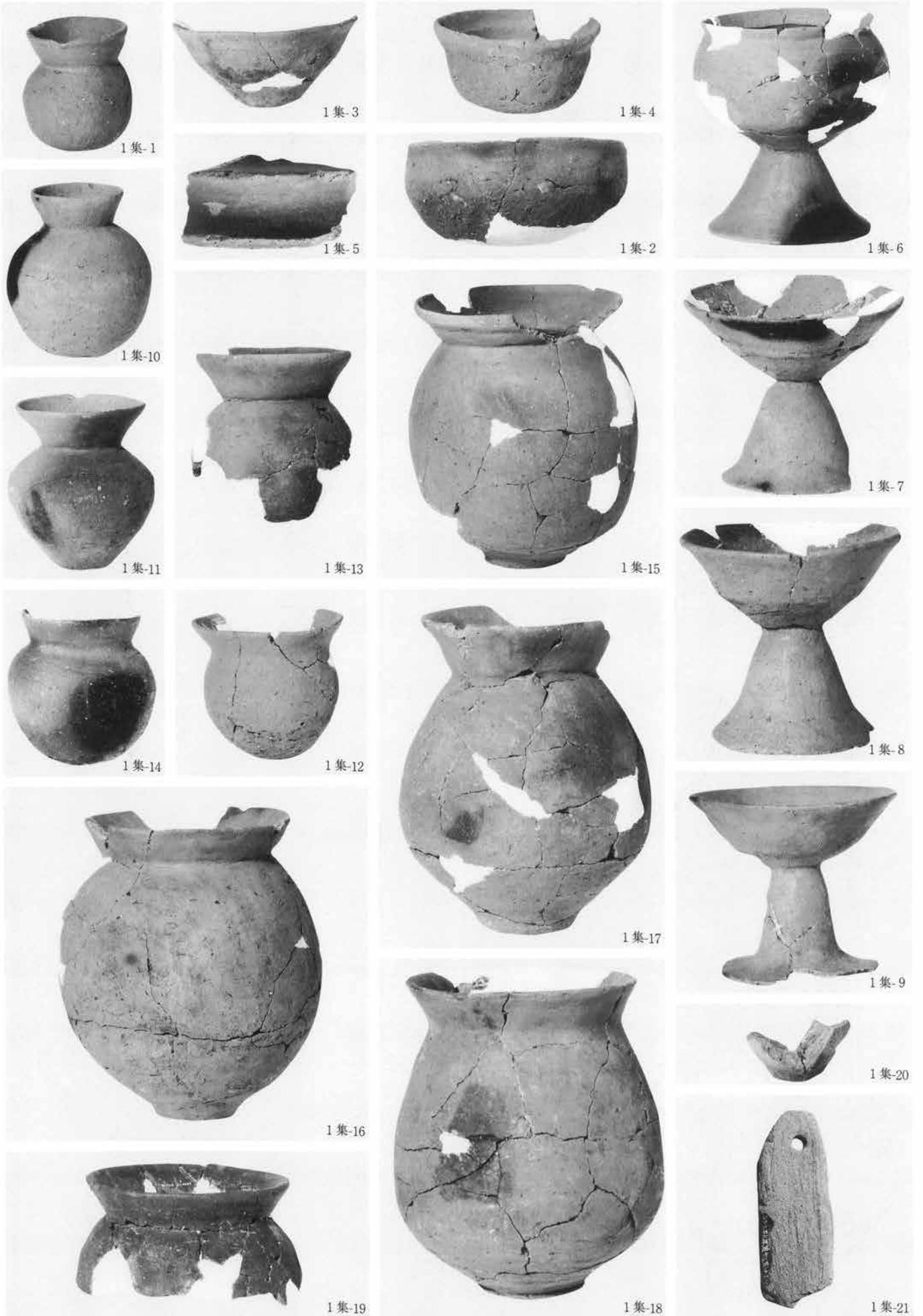


44号住居跡(2)出土遺物

图版52

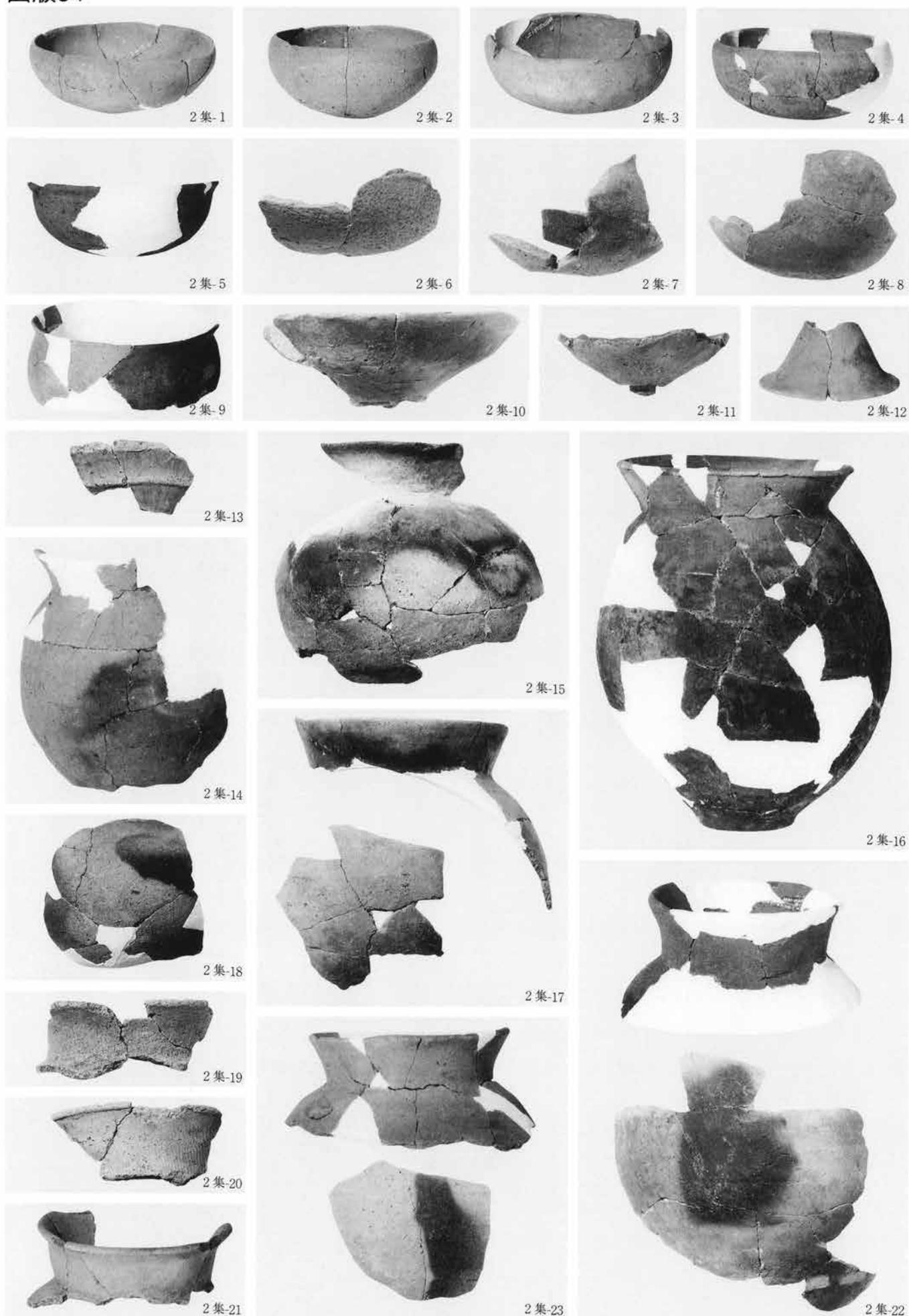


45号・46号住居跡出土遺物



1号土器集中遺構出土遺物

图版54



2号土器集中遺構(1)出土遺物



2集-24



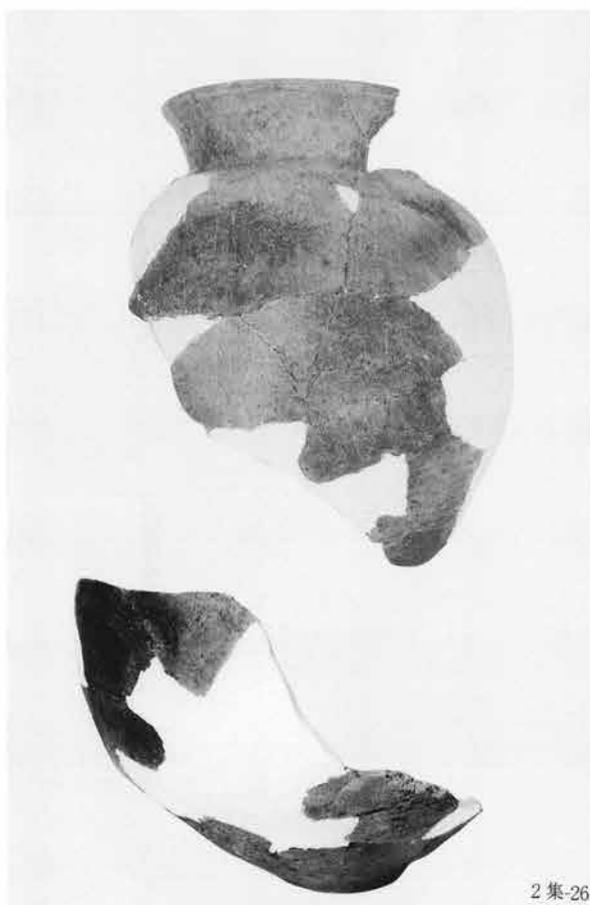
2集-25



2集-28



2集-30



2集-26



2集-29



2集-27



2集-31



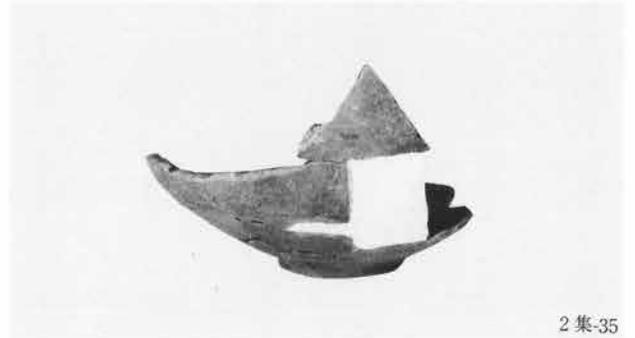
2集-33



2集-32



2集-34



2集-35



2集-36



3集-1



3集-3



3集-5



3集-2



3集-7



3集-6



3集-4



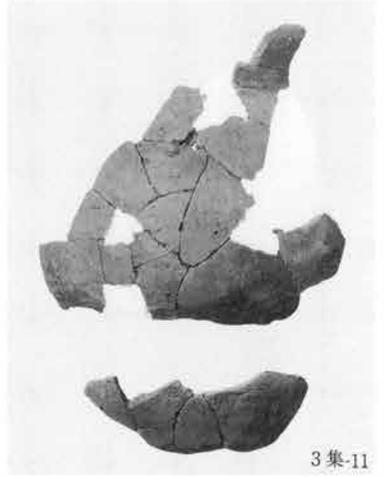
3集-8



3集-9



3集-10



3集-11



3集-13



3集-16



3集-14



3集-22



3集-15



3集-12



3集-23



3集-25



3集-26



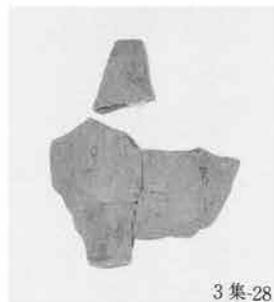
3集-17



3集-21



3集-29



3集-28



3集-18



3集-20



4集-1



3集-19



3集-24



4集-7



3集-27



4集-6



4集-2



4集-3



4集-5

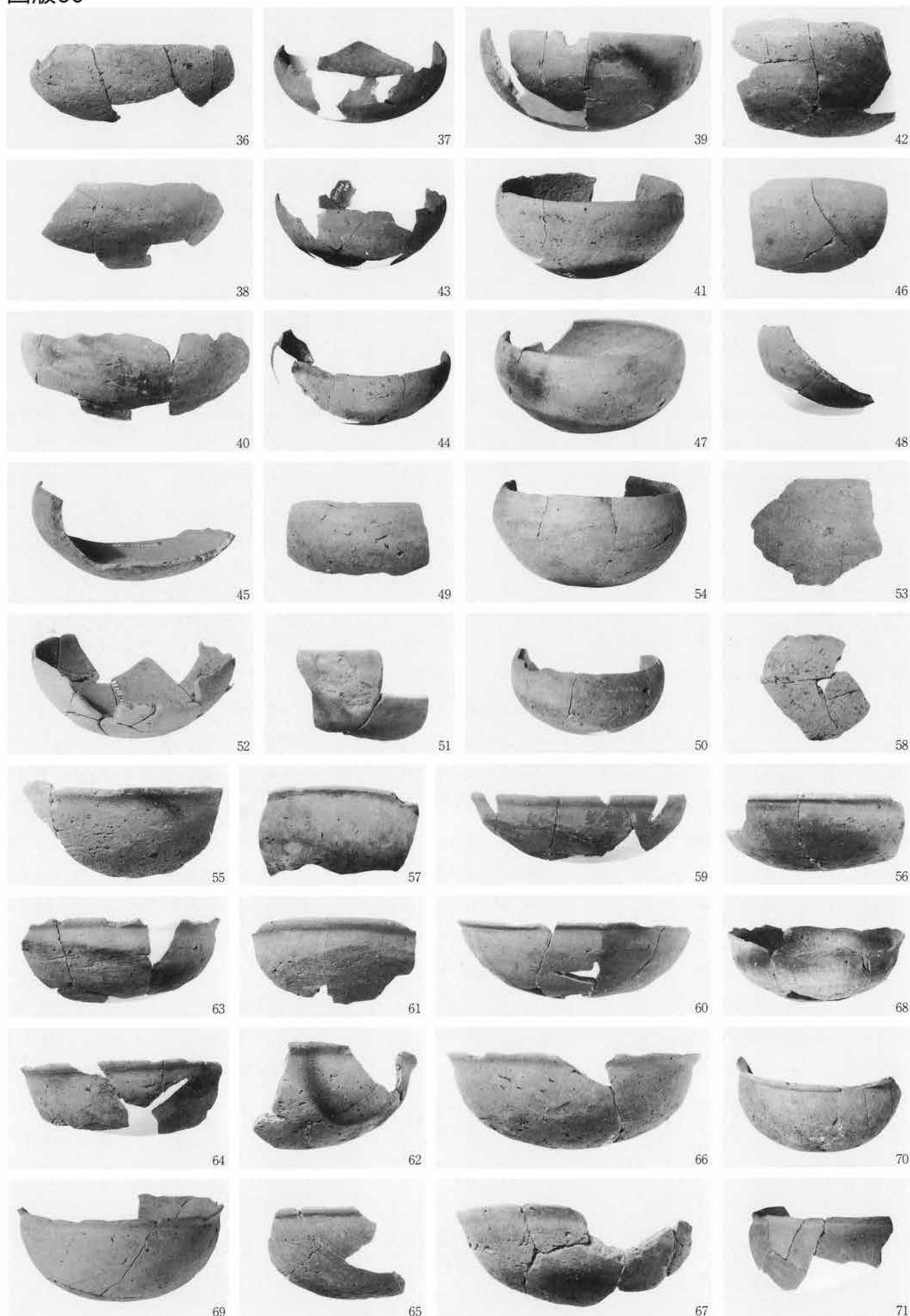


4集-4

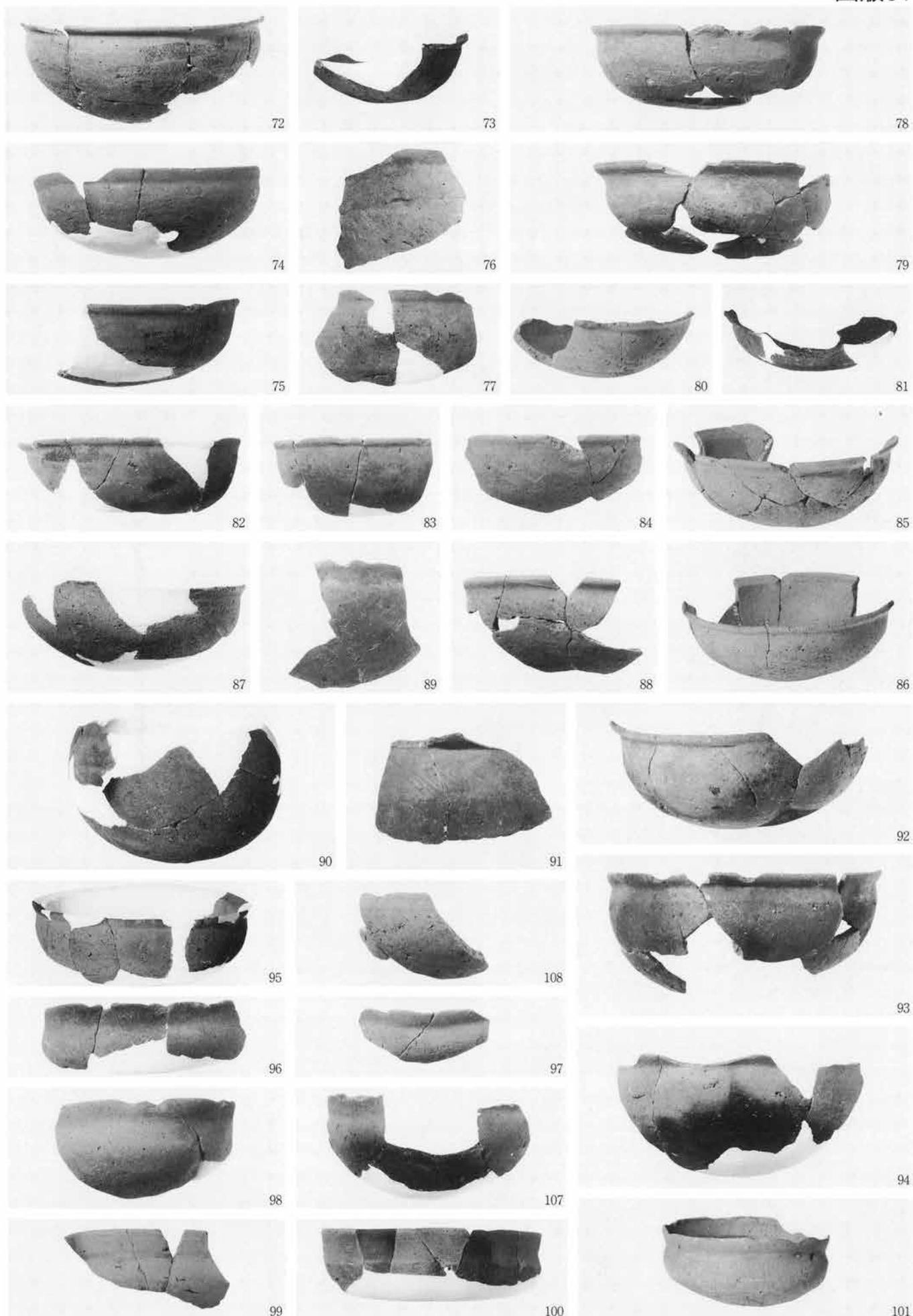


ローム上 土坑・遺構外 (1) 出土遺物 (古墳時代)

図版60

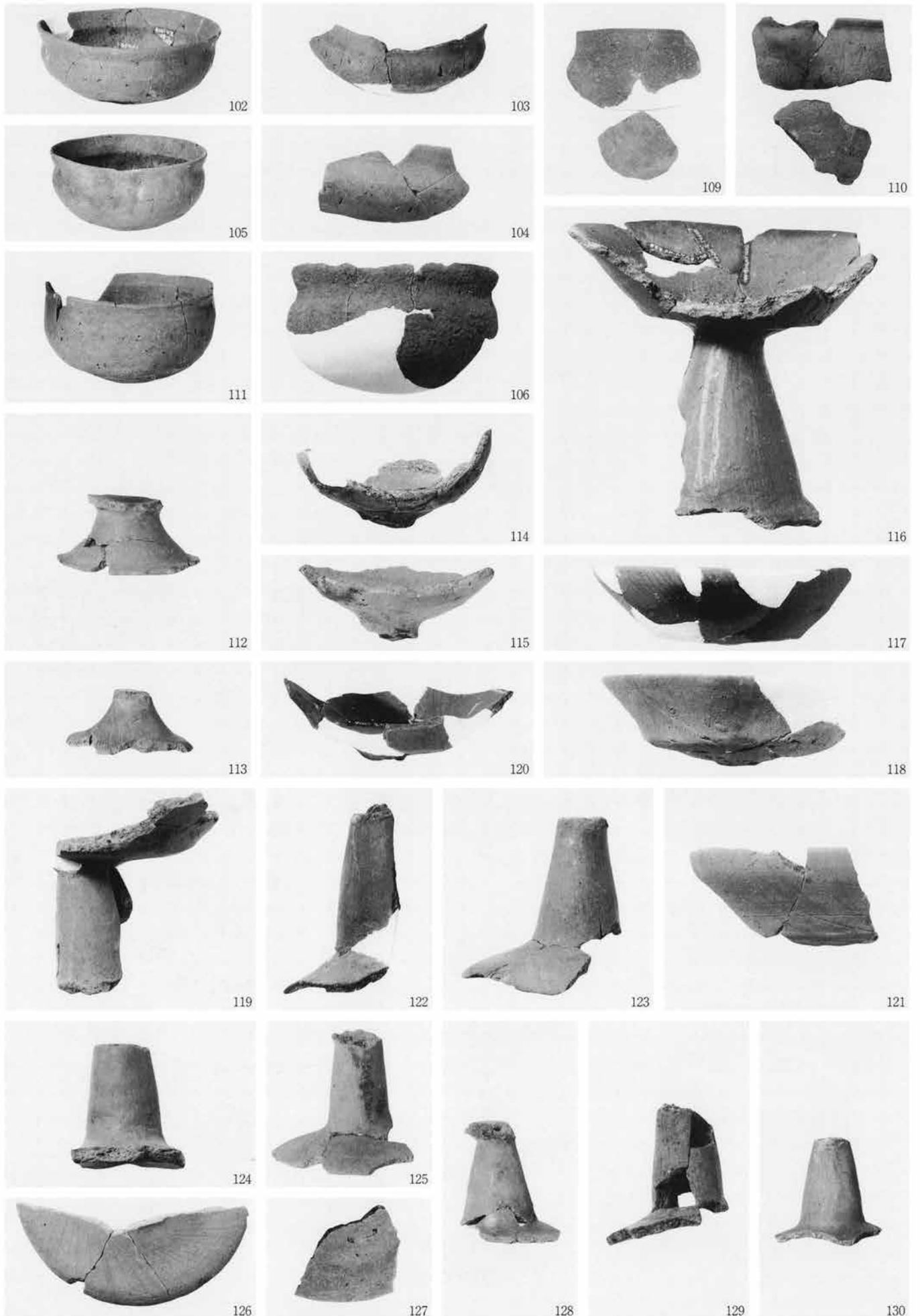


遺構外(2)出土遺物(古墳時代)



遺構外(3)出土遺物(古墳時代)

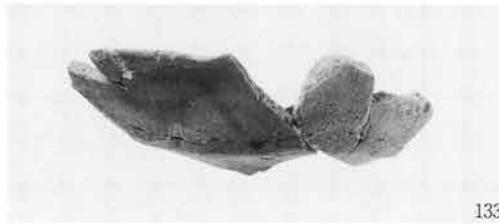
図版62



遺構外(4)出土遺物(古墳時代)



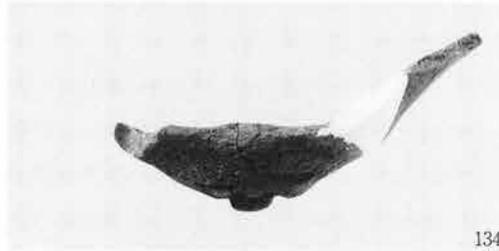
131



133



136



134



137



132



135



139



138



143



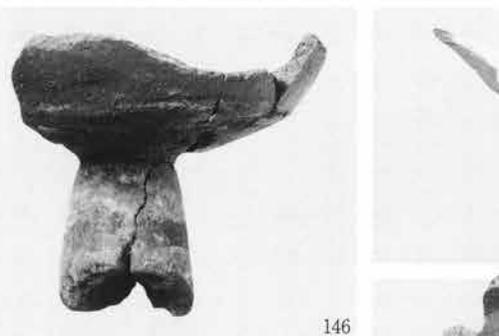
140



141



142



146



149



144



148



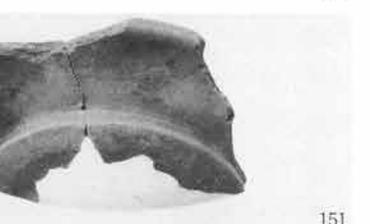
150



145



147



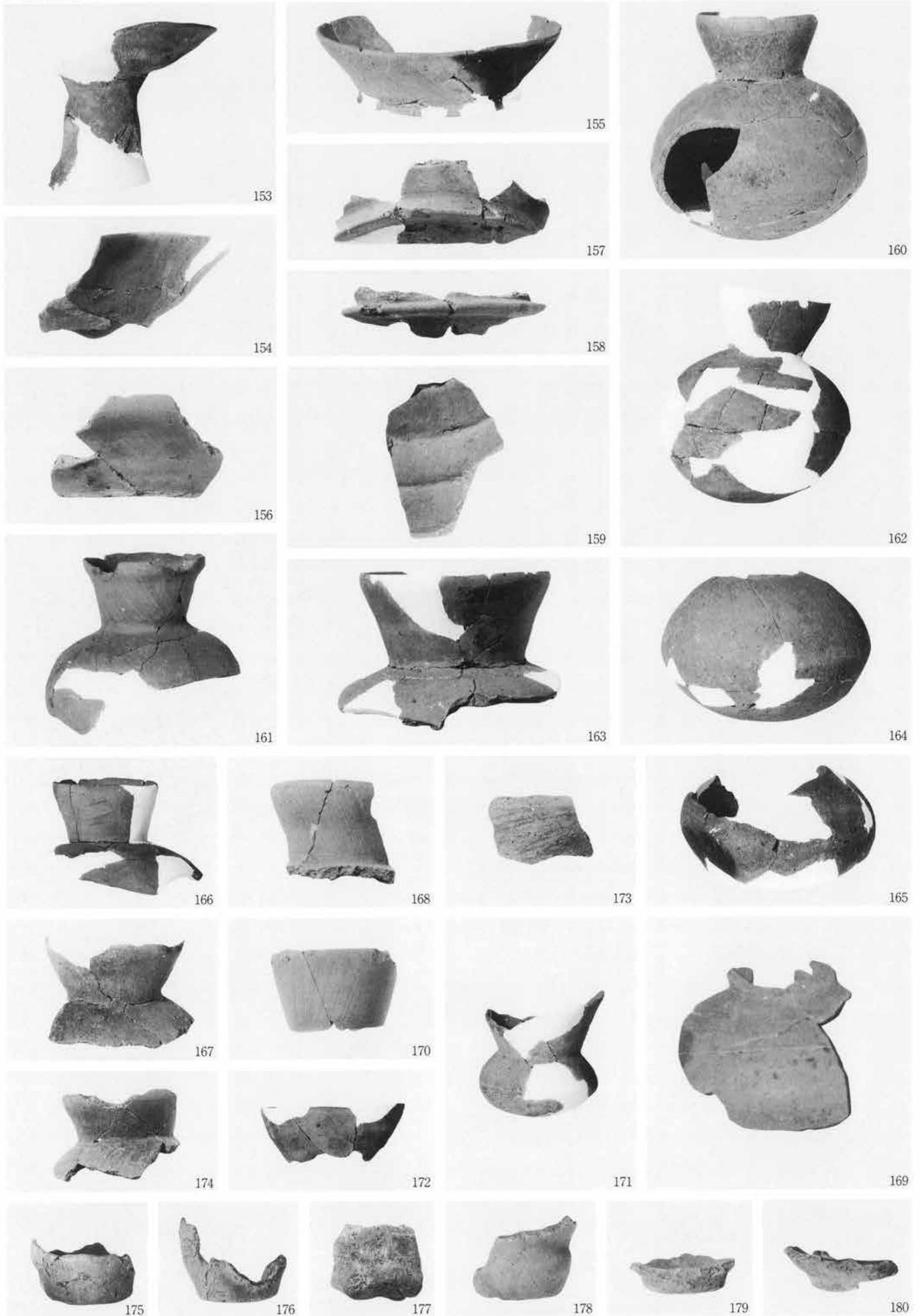
151



152

遺構外(5)出土遺物(古墳時代)

図版64

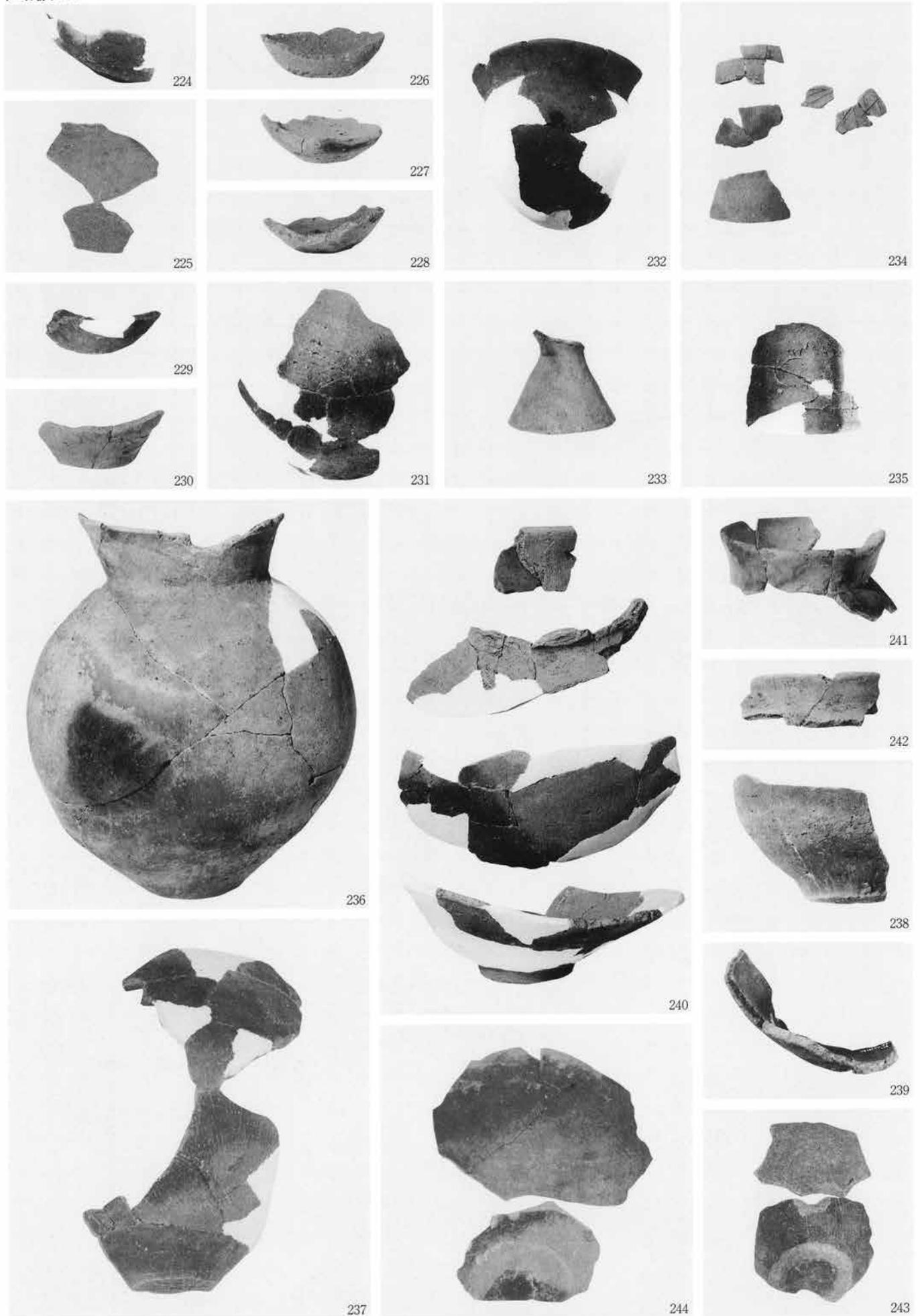


遺構外(6)出土遺物(古墳時代)



遺構外(7)出土遺物(古墳時代)

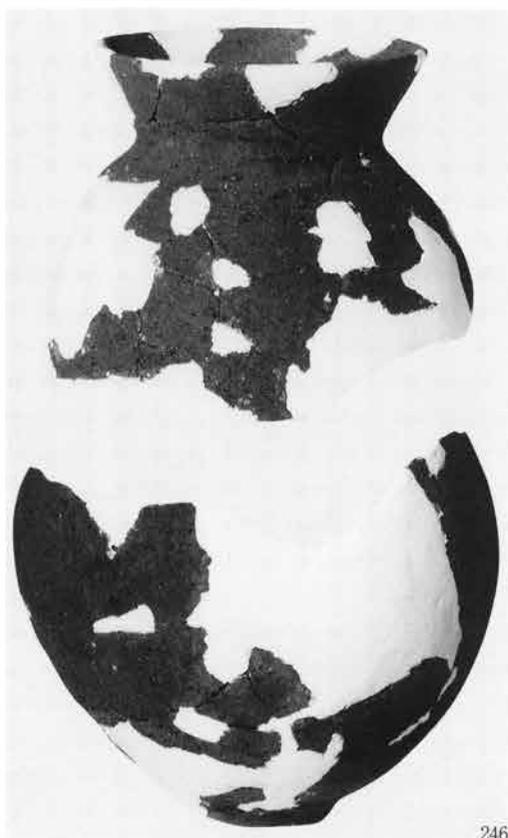
図版66



遺構外(8)出土遺物(古墳時代)



245



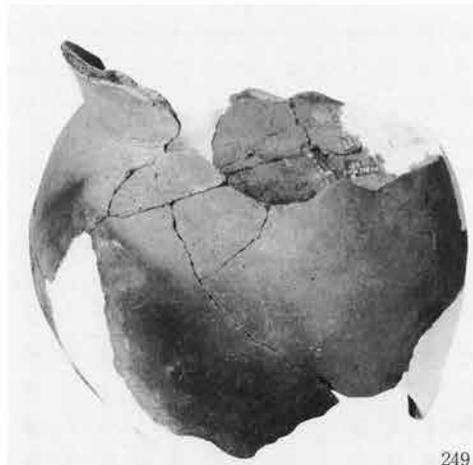
246



247



248



249



254



254



259



250



251



252



253



255



256



257



258



260

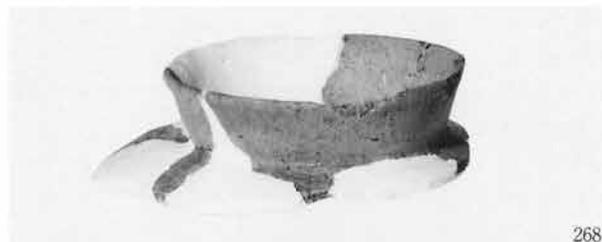
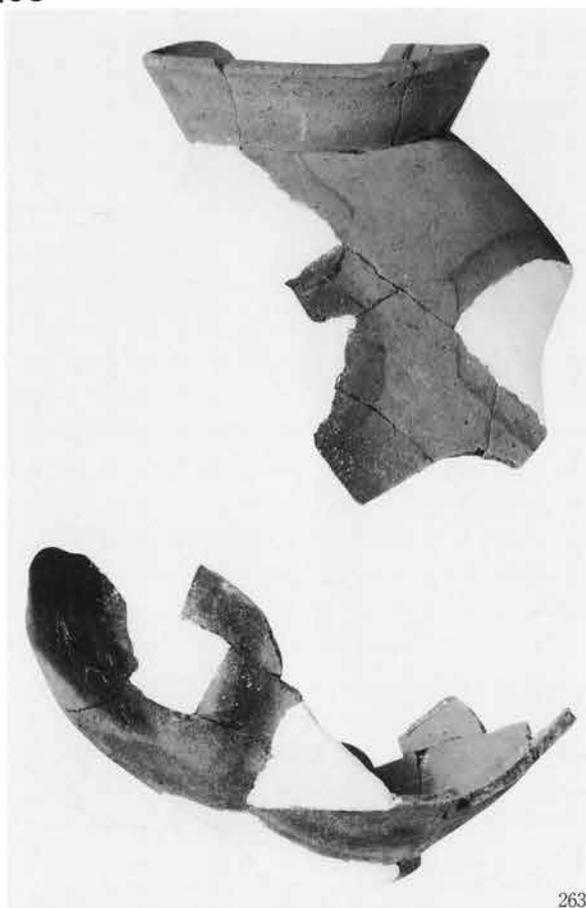


261



262

遺構外(9)出土遺物(古墳時代)





271



276



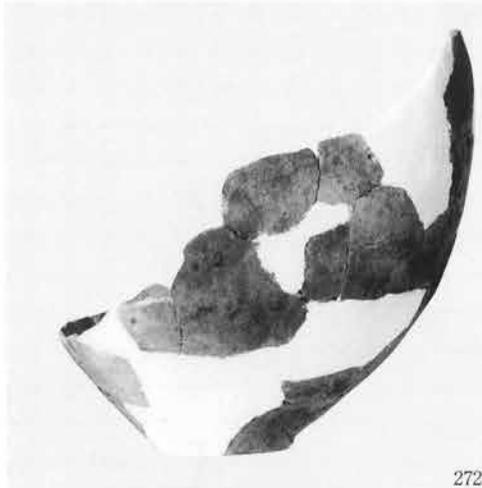
273



274



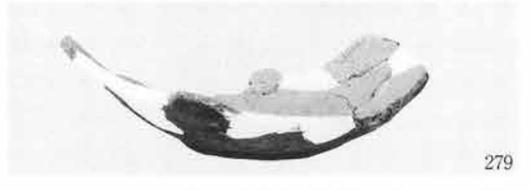
275



272



277



279



280



278



270



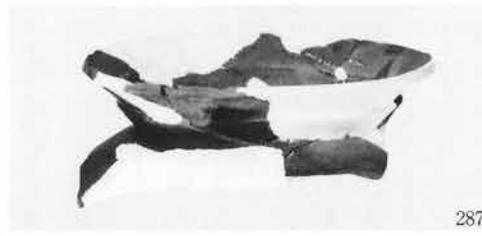
281



282



283



287



289



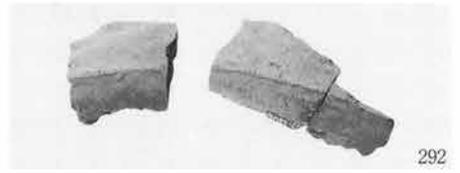
291



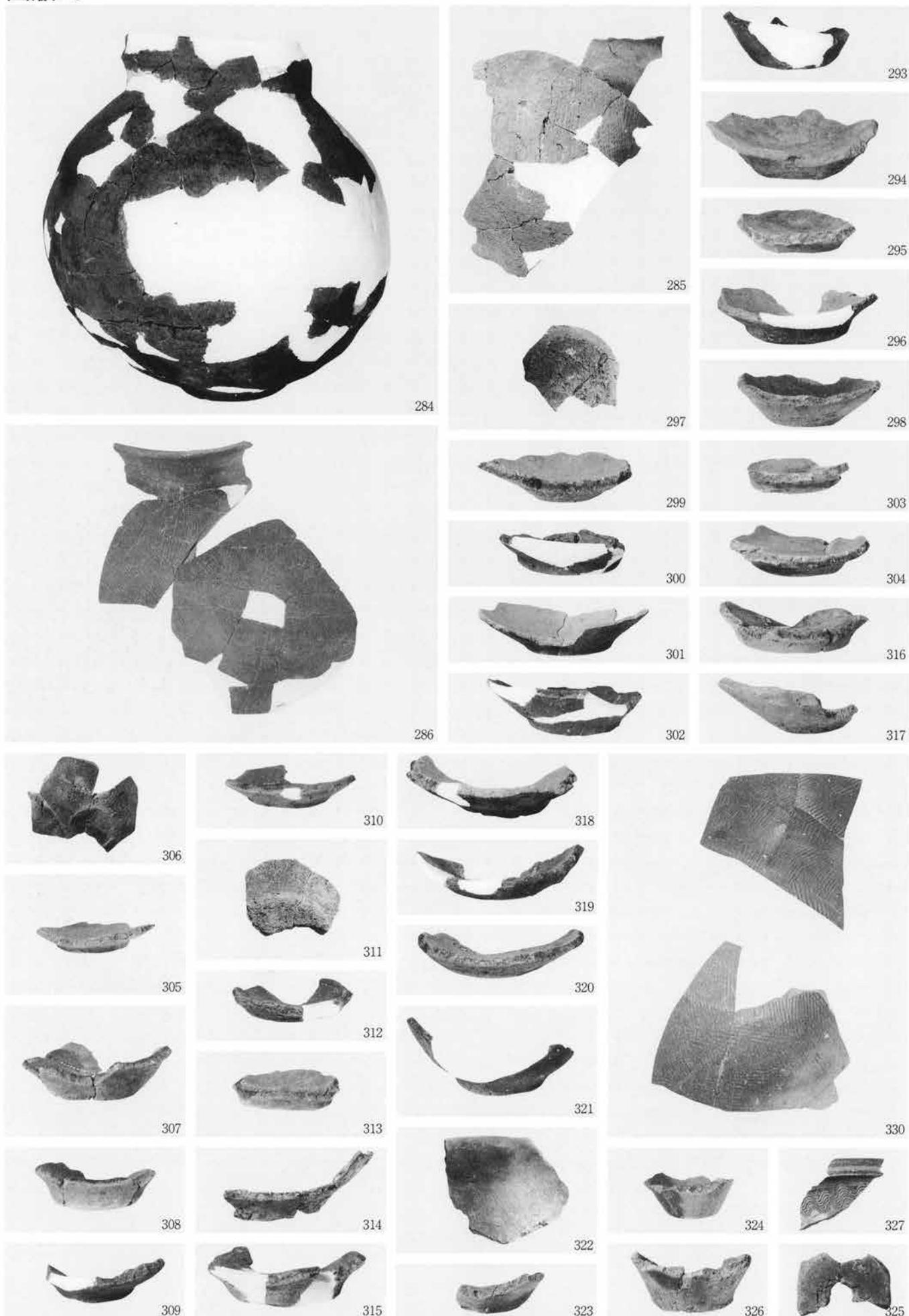
288



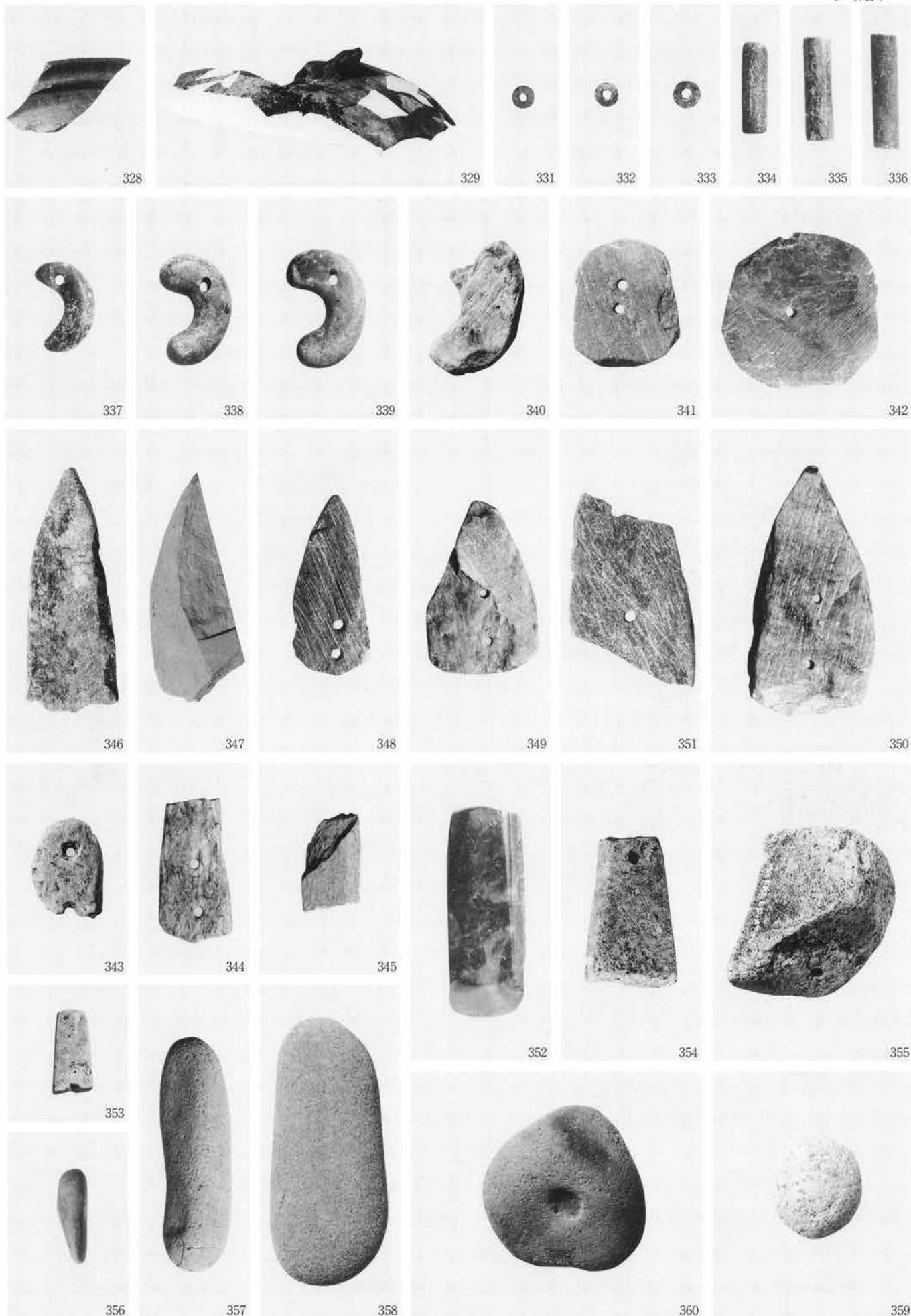
290



292

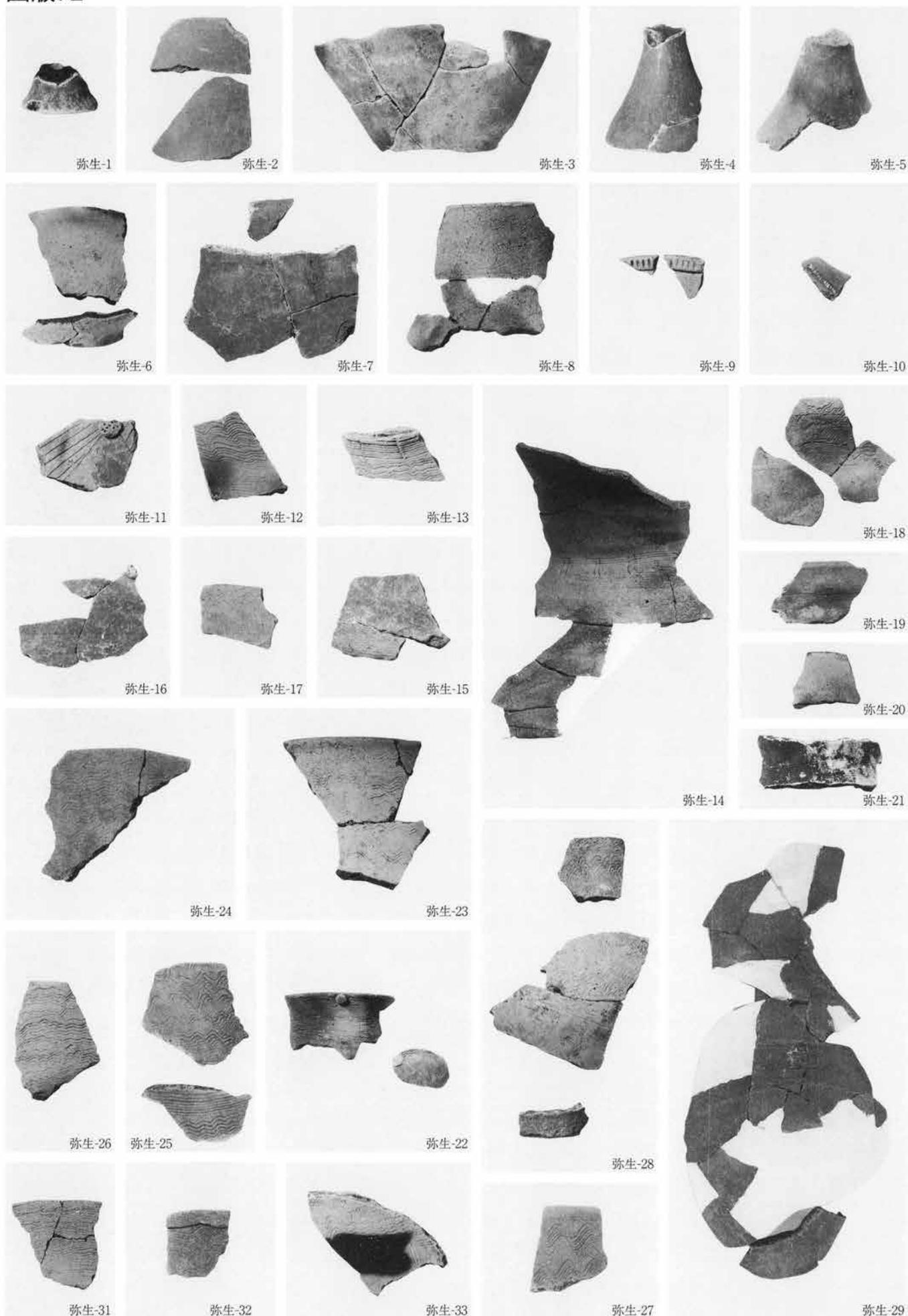


遺構外 (12) 出土遺物 (古墳時代)

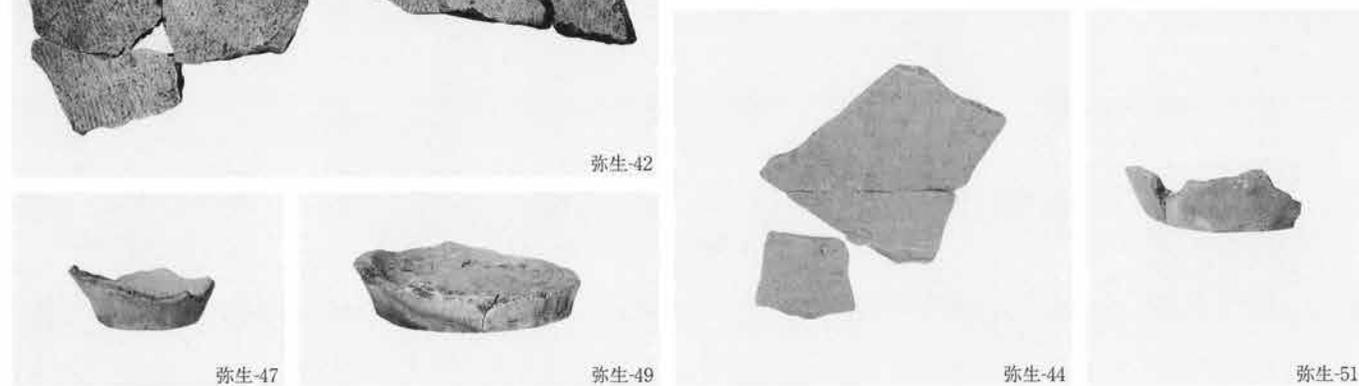
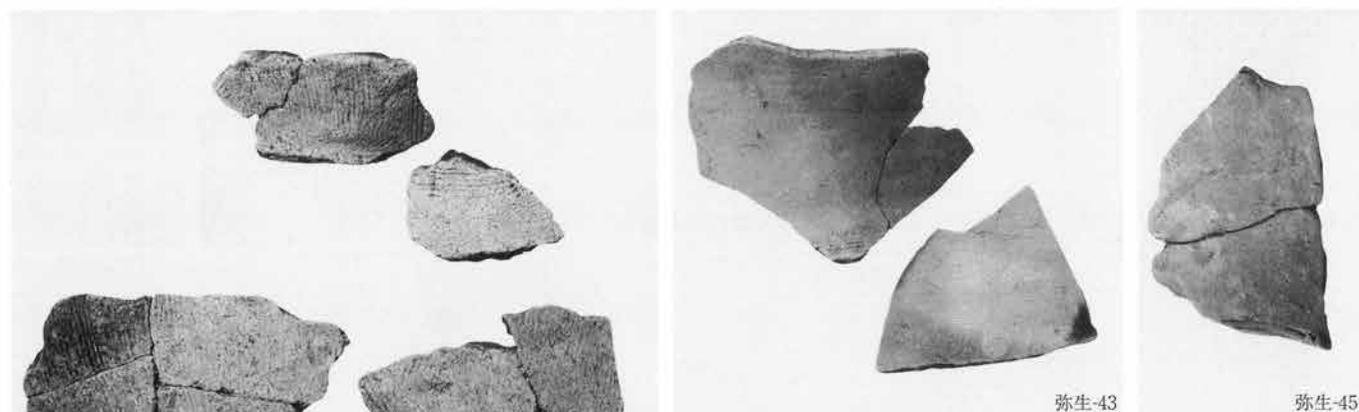
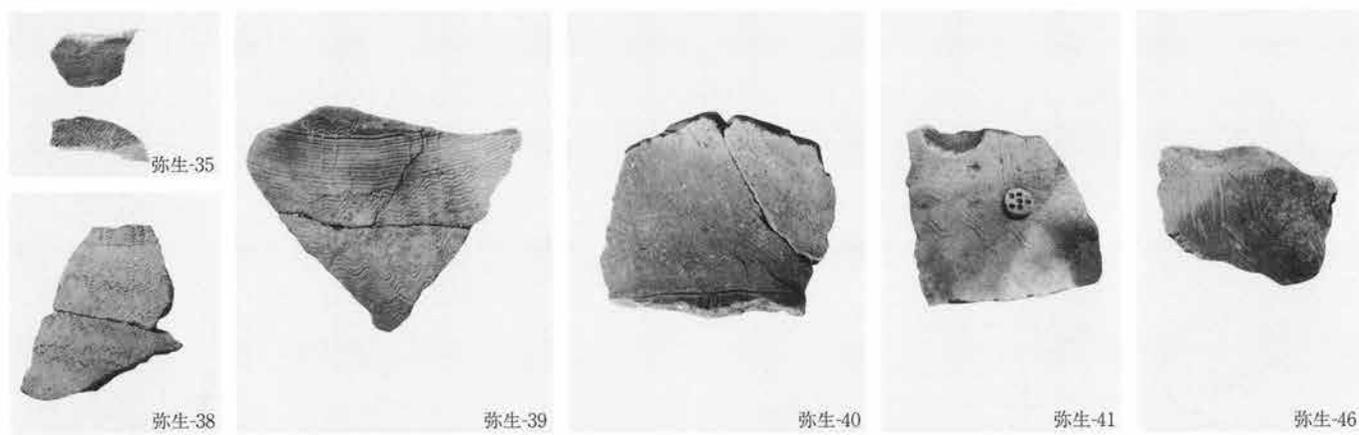
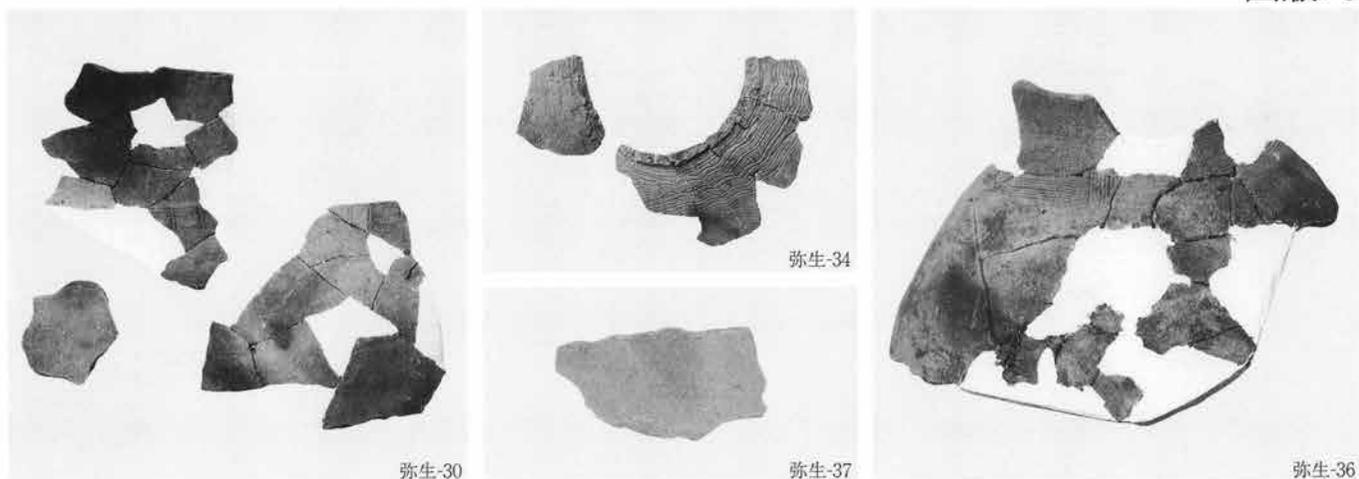


遺構外 (13) 出土遺物 (古墳時代)

图版72

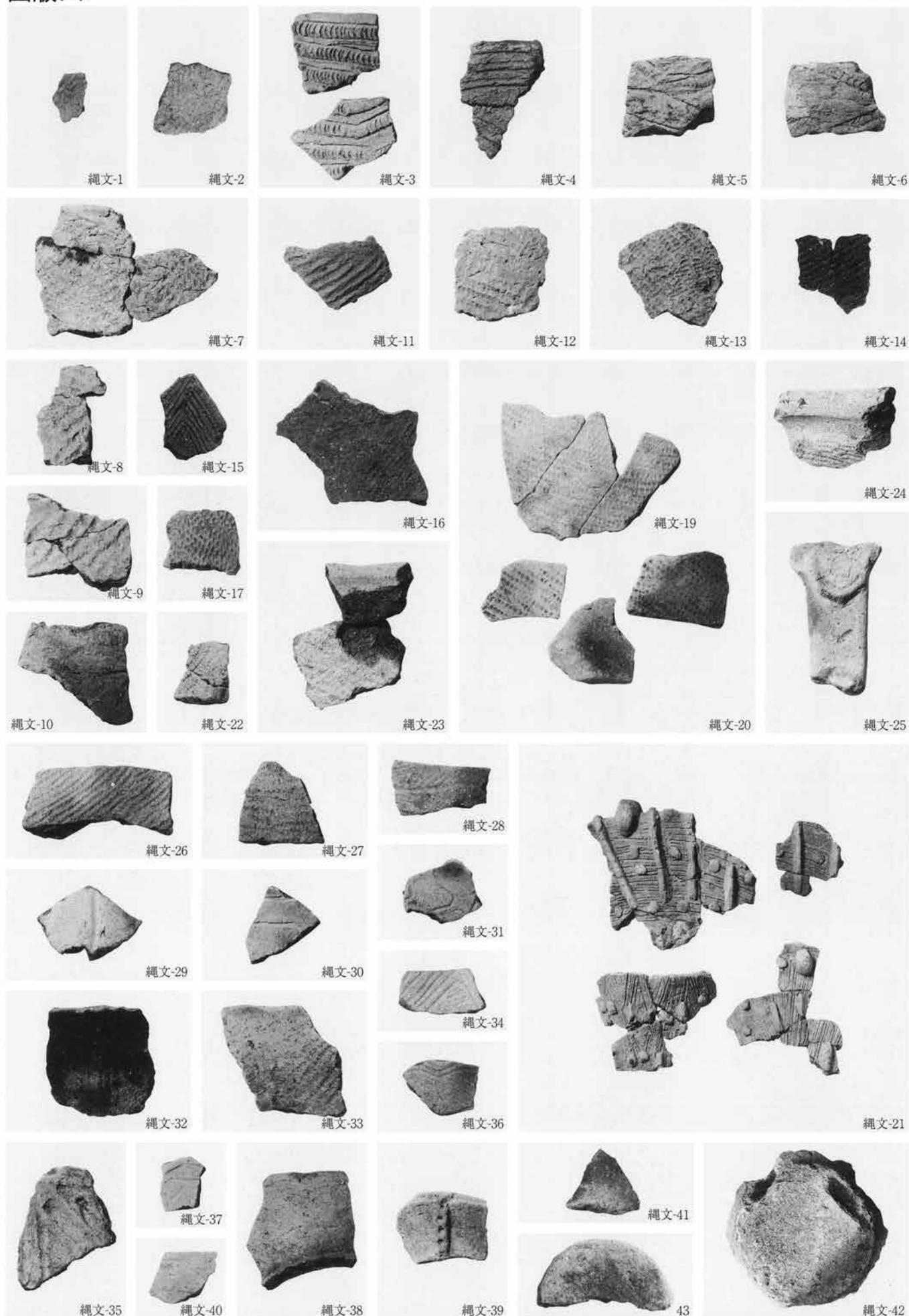


遺構外(14)出土遺物(弥生時代)

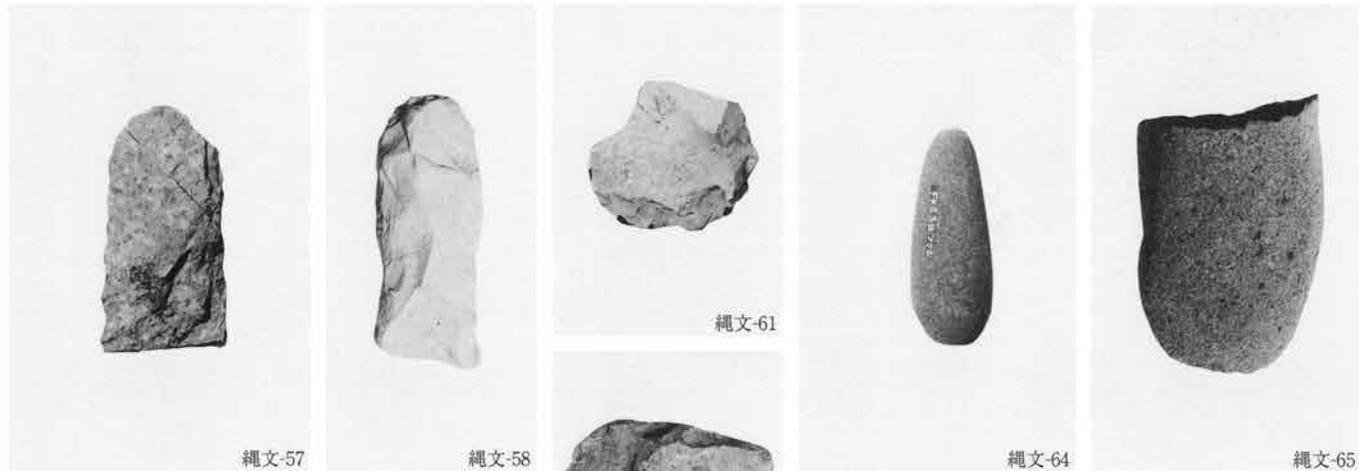
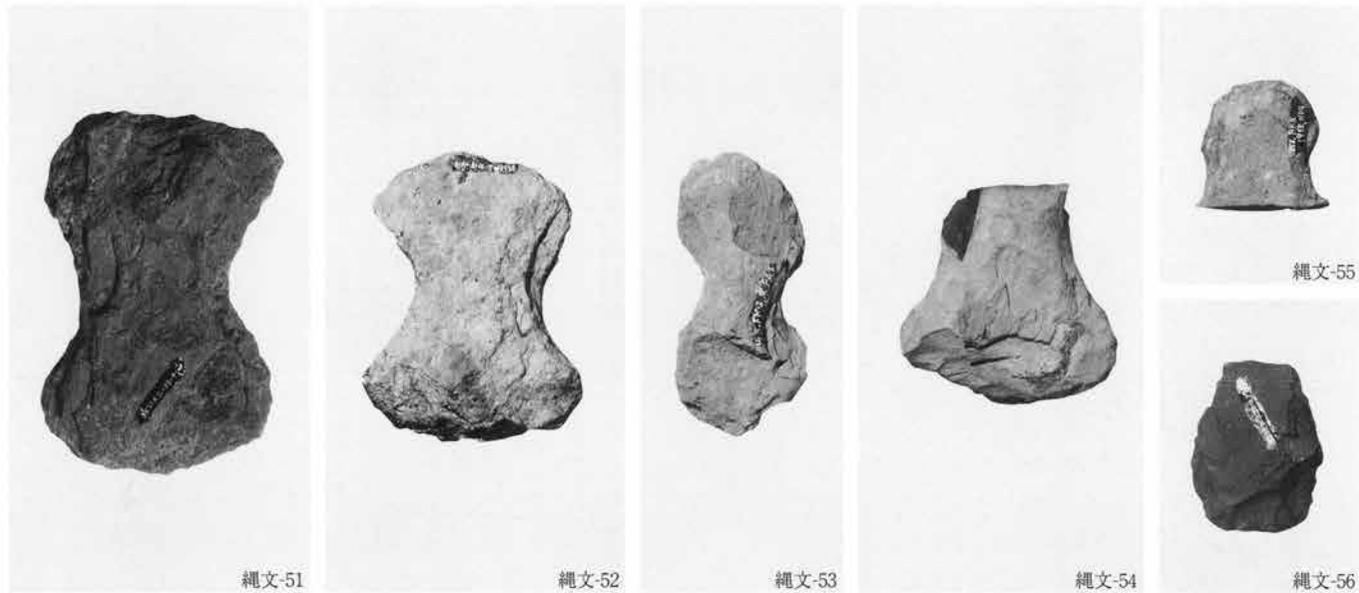
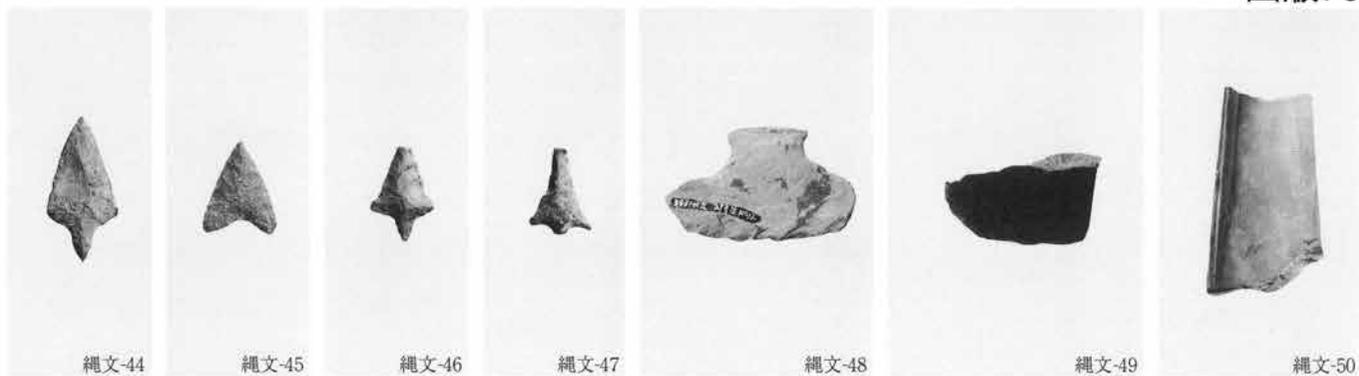


遺構外 (15) 出土遺物 (弥生時代)

図版74



遺構外 (16) 出土遺物 (縄文時代)



遺構外 (17) 出土遺物 (縄文時代)

図版76



縄文-68



縄文-69



縄文-70



縄文-71



縄文-72



縄文-73



縄文-74



縄文-75



縄文-77



縄文-76



縄文-80



縄文-79

財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書第404集

吹屋糶屋遺跡

国道353号(鯉沢バイパス)補助公共道路改築事業(国道・
円滑)に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 第5集

平成19年3月19日 印刷

平成19年3月23日 刊行

編集・発行／財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団

〒377-8555 群馬県渋川市北橘町下箱田784-2

電話 (0279) 52-2511 (代表)

ホームページアドレス <http://www.gunmaibun.org/>

印刷／上武印刷株式会社